

令和 6 年度決算説明書

弘 前 市

地方自治法第233条第5項の規定に基づき、令和6年度決算

に係る当該会計年度における主要な施策の成果を説明する書類を

次のとおり提出する。

令和7年8月29日

青森県弘前市長 櫻田 宏

目 次

会計別決算状況	6
一般会計	7
1. 決算の概要	7
2. 令和6年度歳入歳出予算編成状況	8
3. 歳入款別決算状況	10
4. 歳出款別決算状況	12
5. 歳出性質別決算状況	14
6. 繰越事業の状況（一般会計）	16
7. 市税の徴収実績	18
8. 地方交付税の状況	20
9. 市債現在高の状況	21
10. 市債の借入状況（一般会計）	22
11. 市債事業毎内訳（一般会計）	23
12. 人件費・物件費・補助費等の内訳	24
13. 基金現在高の状況	26
14. 主要財政指標	27
15. 地方公共団体の財政の健全化に関する法律による財政指標	28
16. 消費税率引上げによる地方消費税交付金増収分の使途	29
17. 主要施策の概要及び成果等	31
国民健康保険特別会計	245
後期高齢者医療特別会計	255
介護保険特別会計	261

（注）

- ① 計数は、表示単位未満を四捨五入等の端数処理をしているため、合計等と一致しない場合があります。
- ② 表中等に記載の「△」はマイナスを表しています。

会計別決算状況

(単位：千円)

会 計 別		歳 入	歳 出	歳入歳出差引	翌年度へ繰り 越すべき財源	実 質 収 支
一 般 会 計		91,602,115	90,562,179	1,039,936	338,371	701,565
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	18,788,287	18,788,287	0	0	0
	後 期 高 齢 者 医 療	2,641,931	2,561,475	80,456	0	80,456
	介 護 保 険	21,096,749	20,317,031	779,718	0	779,718

1. 決算の概要

《令和6年度一般会計決算の総括》

令和6年度の一般会計歳入歳出決算額は、

歳入 916 億 211 万 5 千円（前年度比 3.8%、33 億 2,311 万円の増額）

歳出 905 億 6,217 万 9 千円（前年度比 4.1%、35 億 9,221 万 1 千円の増額）

となり、歳入歳出差引額は、10 億 3,993 万 6 千円で、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、7 億 156 万 5 千円となりました。

歳入の主な増減は、市税が 196 億 7,934 万円で前年度に比べ△2.1%、4 億 2,730 万円の減額、地方特例交付金が 7 億 7,130 万 1 千円で前年度に比べ 435.3%、6 億 2,720 万 1 千円の増額、地方交付税が 220 億 9,599 万 3 千円で前年度に比べ 4.8%、10 億 206 万 3 千円の増額、国庫支出金が 208 億 936 万 7 千円で前年度に比べ 2.6%、5 億 2,860 万 3 千円の増額、県支出金が 65 億 9,418 万 4 千円で前年度に比べ△15.4%、11 億 9,721 万 2 千円の減額、繰入金が 34 億 1,121 万 1 千円で前年度に比べ 84.0%、15 億 5,740 万 7 千円の増額、市債が 54 億 4,400 万円で前年度に比べ 26.7%、11 億 4,840 万円の増額となりました。

歳出の主な増減は、総務費が 105 億 8,003 万 4 千円で前年度に比べ 34.3%、27 億 259 万 4 千円の増額、民生費が 367 億 6,903 万 1 千円で前年度に比べ△5.0%、19 億 2,329 万 4 千円の減額、土木費が 86 億 901 万 2 千円で前年度に比べ 28.0%、18 億 8,396 万 5 千円の増額、教育費が 106 億 7,176 万 9 千円で前年度に比べ 24.4%、20 億 9,221 万 7 千円の増額、災害復旧費が 7,845 万 5 千円で前年度に比べ△93.0%、10 億 4,684 万 4 千円の減額、公債費が 85 億 1,004 万円で前年度に比べ△2.6%、2 億 2,544 万 3 千円の減額となりました。

歳出の性質別では、義務的経費が 446 億 2,281 万円で前年度に比べ△1.6%、7 億 2,881 万 7 千円の減額、投資的経費が 91 億 6,306 万 7 千円で前年度に比べ 10.1%、8 億 4,283 万 3 千円の増額、その他の経費が 367 億 7,630 万 2 千円で前年度に比べ 10.4%、34 億 7,819 万 5 千円の増額となりました。

《令和6年度末の市債及び基金の現在高》

一般会計の市債の現在高は 735 億 4,257 万円で、償還元金 82 億 2,075 万 6 千円に対し借入額が 54 億 4,400 万円となり、前年度に比べ 27 億 7,675 万 6 千円の減額となりました。

一般会計の基金の現在高は、財政調整基金が 29 億 5,606 万円で前年度に比べ 2,567 万 7 千円の増額、市債管理基金は 9 億 634 万 7 千円で前年度に比べ 2 億 4,314 万 9 千円の減額、その他特定目的基金は、43 億 9,565 万 6 千円で前年度に比べ 19 億 8,359 万 8 千円の減額で、総額では、82 億 5,806 万 3 千円で前年度に比べ 22 億 107 万円の減額となりました。

令和6年度末の一般会計の基金現在高総額については、地方交付税や地方消費税交付金が増額となった一方で、豪雪対応に伴う除排雪経費が大きく増額したことに加え、物価高や賃上げを背景とした人件費や委託料等の経常経費が増額したことから、前年度に比べ減額となりました。

2. 令和6年度歳入歳出予算編成状況

款 別		当初予算額 R6. 3. 14	年 度 内								
			補正第1号	補正第2号	補正第3号	補正第4号	補正第5号	補正第6号	補正第7号	補正第8号	補正第9号
			R6. 3. 14	R6. 3. 29	R6. 7. 2	R6. 9. 27	R6. 10. 9	R6. 12. 24	R6. 12. 24	R6. 12. 24	R7. 1. 4
歳 入	市 税	19,531,119	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地 方 譲 与 税	580,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利 子 割 交 付 金	7,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	配 当 割 交 付 金	49,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	株式等譲渡所得割交付金	49,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	法 人 事 業 税 交 付 金	288,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地 方 消 費 税 交 付 金	4,359,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ゴルフ場利用税交付金	7,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	環 境 性 能 割 交 付 金	48,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国有提供施設等所在 市町村助成交付金	300	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地 方 特 例 交 付 金	780,942	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地 方 交 付 税	20,130,000	0	0	0	407,540	0	0	0	0	500,000
	交通安全対策特別交付金	25,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	分 担 金 及 び 負 担 金	317,871	0	0	0	0	0	7,510	0	0	0
	使 用 料 及 び 手 数 料	1,118,077	0	0	0	2,260	0	0	0	0	0
	国 庫 支 出 金	15,741,506	2,231,309	0	1,016,040	32,121	0	790,105	0	1,479,555	0
	県 支 出 金	5,820,317	0	0	236,008	78,531	107,876	328,029	0	0	0
	財 産 収 入	95,877	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄 附 金	1,477,807	0	0	0	0	0	13,122	0	0	0
	繰 入 金	3,139,594	△7,228	△17,832	554,833	31,999	0	849,124	943,052	27,605	0
	繰 越 金	100,000	0	0	0	740,020	0	0	0	0	0
	諸 収 入	2,752,090	0	0	52,128	16,907	0	3,176	2,370	0	0
	市 債	6,362,500	△21,300	△53,300	166,600	62,100	0	259,500	0	0	0
	歳 入 合 計	82,780,000	2,202,781	△71,132	2,025,609	1,371,478	107,876	2,250,566	945,422	1,507,160	500,000

歳 出	議 会 費	436,032	0	0	2,235	0	0	0	2,020	0	0
	総 務 費	7,688,135	1,569,863	0	374,618	629,005	107,876	278,809	442,653	0	0
	民 生 費	34,084,976	675,850	0	420,443	533,232	0	1,370,348	111,479	938,083	0
	衛 生 費	5,461,529	0	△71,132	390,960	37,477	0	18,198	△ 29,237	0	0
	労 働 費	142,333	0	0	0	9,200	0	0	823	0	0
	農 林 水 産 業 費	1,927,750	0	0	35,923	49,363	0	0	21,857	569,077	0
	商 工 費	4,245,998	0	0	30,549	7,920	0	870	63,782	0	0
	土 木 費	7,274,408	0	0	79,118	29,990	0	148,046	66,232	0	500,000
	消 防 費	2,836,949	0	0	15,284	23,607	0	0	85,297	0	0
	教 育 費	10,084,472	△42,932	0	676,479	51,684	0	434,295	180,516	0	0
	災 害 復 旧 費	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	公 債 費	8,545,418	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	予 備 費	50,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	歳 出 合 計	82,780,000	2,202,781	△71,132	2,025,609	1,371,478	107,876	2,250,566	945,422	1,507,160	500,000

(単位：千円)

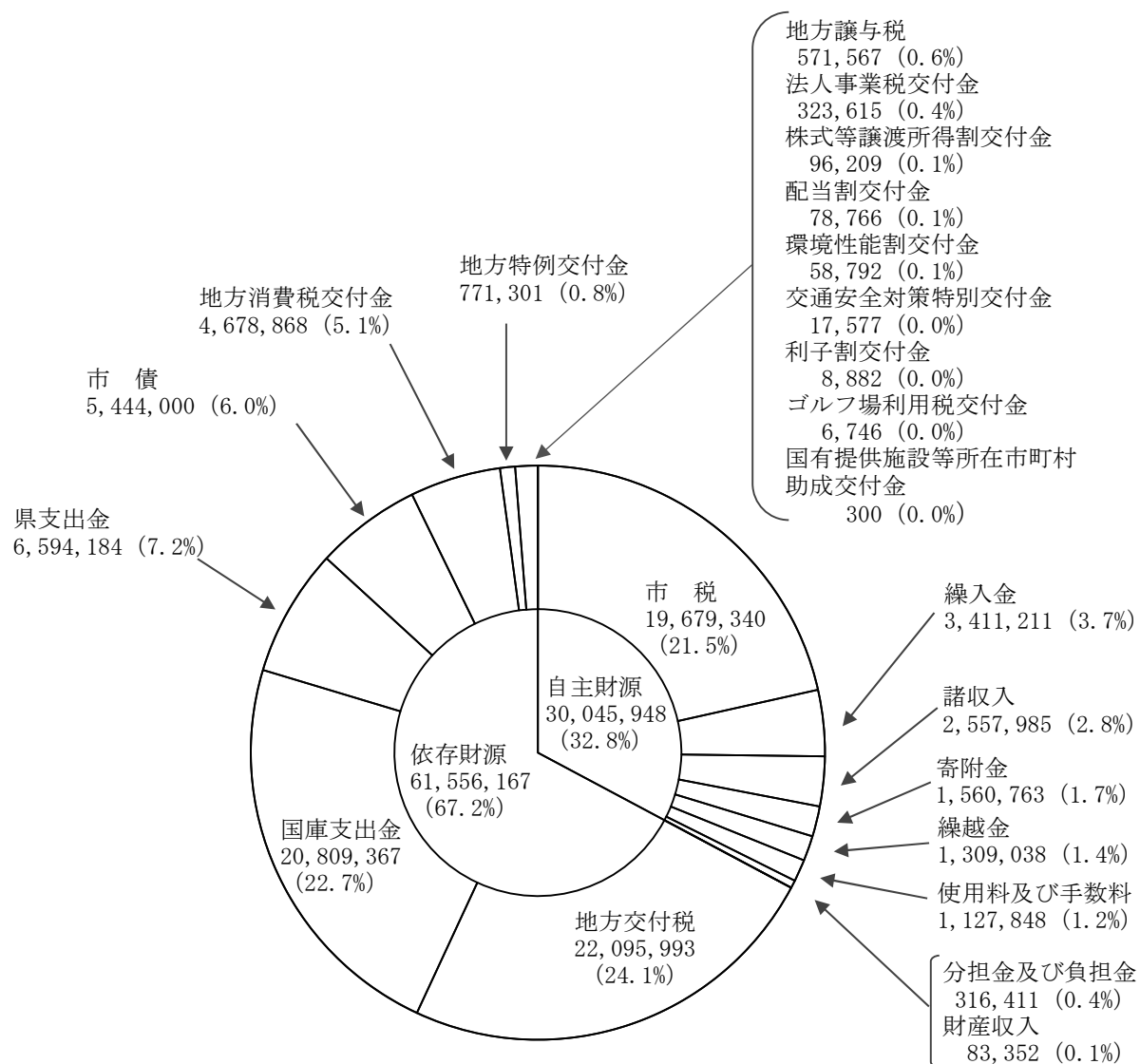
補 正 予 算 額										最終予算額
補正第10号	補正第11号	補正第12号	補正第13号	補正第14号	補正第15号	補正第16号	補正第17号	補正第18号	補正第19号	
R7. 1. 14	R7. 1. 17	R7. 1. 20	R7. 1. 25	R7. 2. 4	R7. 3. 21	R7. 2. 21	R7. 3. 21	R7. 3. 21	R7. 3. 31	
0	0	0	0	0	111,151	0	0	0	0	19,642,270
0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 8,433	571,567
0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,882	8,882
0	0	0	0	0	0	0	0	0	29,766	78,766
0	0	0	0	0	0	0	0	0	47,209	96,209
0	0	0	0	0	0	0	0	0	35,615	323,615
0	150,000	0	0	50,000	0	0	0	0	119,868	4,678,868
0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 253	6,747
0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,792	58,792
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	300
0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 9,641	771,301
22,500	350,000	0	20,640	100,000	245,020	0	0	0	320,293	22,095,993
0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 7,423	17,577
0	0	0	0	0	△ 6,188	0	0	0	0	319,193
0	0	0	0	0	△ 15	0	0	0	0	1,120,322
0	0	0	0	150,000	891,482	0	0	0	118,000	22,450,118
3,552	0	11,096	0	0	80,346	0	0	458,379	0	7,124,134
0	0	0	0	0	△ 20,151	0	0	0	0	75,726
0	0	0	0	0	142,036	0	0	0	0	1,632,965
0	0	0	0	0	△ 461,836	200,000	20,170	0	△ 152,275	5,127,206
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	840,020
0	0	0	0	0	△ 1,130	0	0	0	0	2,825,541
0	0	0	0	0	68,000	0	0	0	△ 505,400	6,338,700
26,052	500,000	11,096	20,640	300,000	1,048,715	200,000	20,170	458,379	0	96,204,812

0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	440,287
0	0	0	0	0	1,310,274	0	0	0	0	12,401,233
3,552	0	11,096	0	0	△ 157,186	0	0	0	0	37,991,873
0	0	0	0	0	17,419	0	0	0	0	5,825,214
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	152,356
22,500	0	0	20,640	0	△ 99,669	0	0	458,379	0	3,005,820
0	0	0	0	0	△ 118,588	0	0	0	0	4,230,531
0	500,000	0	0	300,000	△ 207,655	200,000	20,170	0	0	8,910,309
0	0	0	0	0	△ 37,724	0	0	0	0	2,923,413
0	0	0	0	0	375,770	0	0	0	0	11,760,284
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,000
0	0	0	0	0	△ 33,926	0	0	0	0	8,511,492
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50,000
26,052	500,000	11,096	20,640	300,000	1,048,715	200,000	20,170	458,379	0	96,204,812

3. 歳入款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
市 税	19,679,340	21.5	20,106,640	22.8	△427,300	△ 2.1
地 方 譲 与 税	571,567	0.6	565,786	0.6	5,781	1.0
利 子 割 交 付 金	8,882	0.0	7,023	0.0	1,859	26.5
配 当 割 交 付 金	78,766	0.1	51,986	0.1	26,780	51.5
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	96,209	0.1	55,473	0.1	40,736	73.4
法 人 事 業 税 交 付 金	323,615	0.4	302,175	0.3	21,440	7.1
地 方 消 費 税 交 付 金	4,678,868	5.1	4,324,776	4.9	354,092	8.2
ゴ ル フ 場 利 用 税 金 交 付 金	6,746	0.0	7,566	0.0	△820	△ 10.8
環 境 性 能 割 交 付 金	58,792	0.1	56,334	0.1	2,458	4.4
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	300	0.0	300	0.0	0	0.0
地 方 特 例 交 付 金	771,301	0.8	144,100	0.2	627,201	435.3
地 方 交 付 税	22,095,993	24.1	21,093,930	23.9	1,002,063	4.8
交 通 安 全 対 策 金 特 別 交 付 金	17,577	0.0	18,204	0.0	△627	△ 3.4
分 担 金 及 び 負 担 金	316,411	0.4	337,334	0.4	△20,923	△ 6.2
使 用 料 及 び 手 数 料	1,127,848	1.2	1,150,014	1.3	△22,166	△ 1.9
国 庫 支 出 金	20,809,367	22.7	20,280,764	23.0	528,603	2.6
県 支 出 金	6,594,184	7.2	7,791,396	8.8	△1,197,212	△ 15.4
財 産 収 入	83,352	0.1	124,242	0.1	△40,890	△ 32.9
寄 附 金	1,560,763	1.7	1,366,746	1.5	194,017	14.2
繰 入 金	3,411,211	3.7	1,853,804	2.1	1,557,407	84.0
繰 越 金	1,309,038	1.4	1,612,867	1.8	△303,829	△ 18.8
諸 収 入	2,557,985	2.8	2,731,945	3.1	△173,960	△ 6.4
市 債	5,444,000	6.0	4,295,600	4.9	1,148,400	26.7
歳 入 合 計	91,602,115	100.0	88,279,005	100.0	3,323,110	3.8



【主な増減内容】

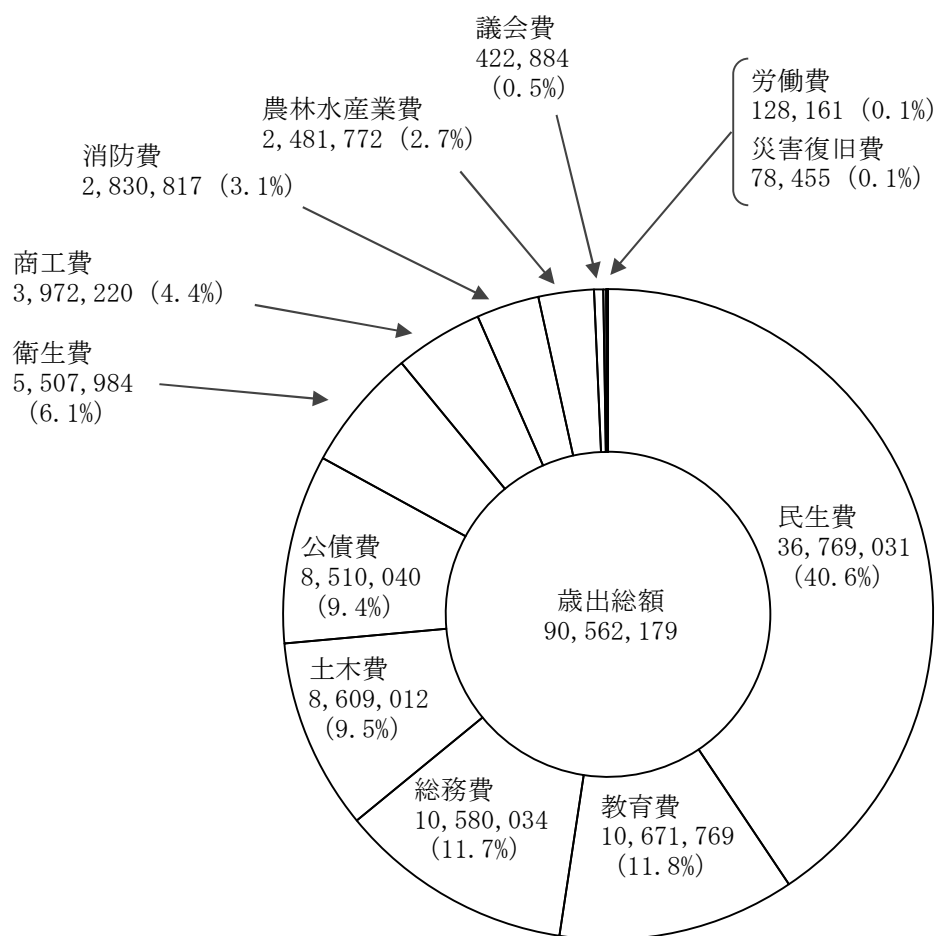
(単位：千円)

区 分	主 な 内 容	決 算 額		増 減 額
		令和 6 年度	令和 5 年度	
市 税	市民税の減	7,886,505	8,290,345	△ 403,840
	市たばこ税の減	1,382,180	1,400,633	△ 18,453
地方特例交付金	地方特例交付金の増	765,084	138,943	626,141
	新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金の増	6,217	5,157	1,060
地方交付税	普通交付税の増	19,780,250	19,381,960	398,290
	特別交付税の増	2,315,743	1,711,970	603,773
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の皆減	0	1,650,342	△ 1,650,342
	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の増	3,078,341	2,254,310	824,031
県支出金	子ども・子育て世帯応援金給付事業費補助金の皆減	0	425,406	△ 425,406
	農産物等輸出拡大施設整備事業費補助金の皆減	0	810,812	△ 810,812
繰入金	地域福祉基金繰入金の増	585,434	220,066	365,368
	子ども未来基金繰入金の増	852,593	458,618	393,975
市 債	健康づくりのまちなか拠点整備事業債の増	605,900	75,500	530,400
	中学校整備事業債の増	967,700	608,800	358,900

4. 歳出款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	422,884	0.5	410,569	0.5	12,315	3.0
総 務 費	10,580,034	11.7	7,877,440	9.1	2,702,594	34.3
民 生 費	36,769,031	40.6	38,692,325	44.5	△1,923,294	△5.0
衛 生 費	5,507,984	6.1	5,501,283	6.3	6,701	0.1
労 働 費	128,161	0.1	94,424	0.1	33,737	35.7
農 林 水 産 業 費	2,481,772	2.7	2,506,011	2.9	△24,239	△1.0
商 工 費	3,972,220	4.4	3,991,153	4.6	△18,933	△0.5
土 木 費	8,609,012	9.5	6,725,047	7.7	1,883,965	28.0
消 防 費	2,830,817	3.1	2,731,382	3.1	99,435	3.6
教 育 費	10,671,769	11.8	8,579,552	9.9	2,092,217	24.4
災 害 復 旧 費	78,455	0.1	1,125,299	1.3	△1,046,844	△93.0
公 債 費	8,510,040	9.4	8,735,483	10.0	△225,443	△2.6
歳 出 合 計	90,562,179	100.0	86,969,968	100.0	3,592,211	4.1



【財源内訳】

(単位：千円)

款 別	決 算 額	財 源 内 訳				
		特 定 財 源				一 般 財 源
		国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他	
議 会 費	422,884	0	0	0	4	422,880
総 務 費	10,580,034	1,642,557	367,302	636,400	789,305	7,144,470
民 生 費	36,769,031	15,757,604	5,161,047	178,600	1,932,149	13,739,631
衛 生 費	5,507,984	72,839	64,144	445,100	609,636	4,316,265
労 働 費	128,161	0	20,600	41,800	888	64,873
農 林 水 産 業 費	2,481,772	408,358	635,342	139,899	300,669	997,504
商 工 費	3,972,220	313,927	2,445	313,900	1,981,454	1,360,494
土 木 費	8,609,012	1,139,682	12,545	1,422,500	397,673	5,636,612
消 防 費	2,830,817	3,591	90	132,600	75,861	2,618,675
教 育 費	10,671,769	848,861	330,093	1,782,622	891,900	6,818,293
災 害 復 旧 費	78,455	0	0	75,200	3,255	0
公 債 費	8,510,040	0	0	0	263,001	8,247,039
歳 出 合 計	90,562,179	20,187,419	6,593,608	5,168,621	7,245,795	51,366,736

【主な増減内容】

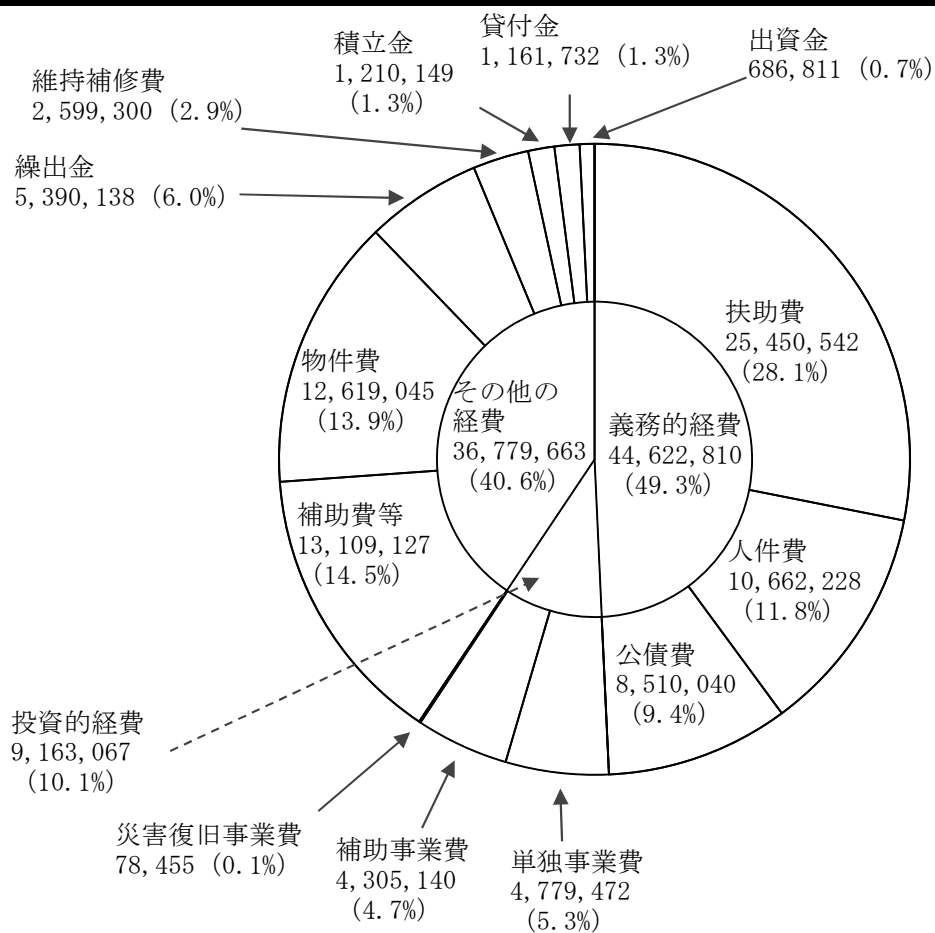
(単位：千円)

区 分	主 な 内 容	決 算 額		増 減 額
		令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	
総 務 費	健康づくりのまちなか拠点整備事業の増	663,443	95,571	567,872
	物価高騰支援臨時調整給付金の皆増	1,455,625	0	1,455,625
民 生 費	住民税非課税世帯等に対する給付金の減	1,216,247	3,294,165	△ 2,077,918
	認定子ども園等給付費（私立認定子ども園・私立幼稚園分）の増	4,238,806	3,678,552	560,254
土 木 費	除排雪事業の増	2,368,530	811,179	1,557,351
	地方道改修事業の増	248,638	135,249	113,389
消 防 費	弘前地区消防事務組合負担金の増	2,237,848	2,145,900	91,948
	水防事業の減	1,259	44,517	△ 43,258
教 育 費	石川小・中学校等複合施設整備事業の増	2,177,066	1,389,173	787,893
	弘前市運動公園陸上競技場改修事業の皆増	169,459	0	169,459
災 害 復 旧 費	農業用施設災害復旧事業の皆減	0	883,146	△ 883,146
	土木施設災害復旧事業の減	69,850	184,302	△ 114,452
公 債 費	長期債元金償還金の減	8,220,756	8,443,970	△ 223,214
	長期債利子の減	289,284	291,513	△ 2,229

5. 歳出性質別決算状況

(単位：千円、%)

性 質 別	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
義 務 的 経 費	44,622,810	49.3	45,351,627	52.1	△728,817	△ 1.6
人 件 費	10,662,228	11.8	9,331,898	10.7	1,330,330	14.3
扶 助 費	25,450,542	28.1	27,284,246	31.4	△1,833,704	△ 6.7
公 債 費	8,510,040	9.4	8,735,483	10.0	△225,443	△ 2.6
投 資 的 経 費	9,163,067	10.1	8,320,234	9.6	842,833	10.1
普通建設事業費	9,084,612	10.0	7,194,935	8.3	1,889,677	26.3
補 助 事 業 費	4,305,140	4.7	3,417,840	3.9	887,300	26.0
単 独 事 業 費	4,779,472	5.3	3,777,095	4.4	1,002,377	26.5
災害復旧事業費	78,455	0.1	1,125,299	1.3	△1,046,844	△ 93.0
そ の 他 の 経 費	36,776,302	40.6	33,298,107	38.3	3,478,195	10.4
物 件 費	12,619,045	13.9	12,025,299	13.8	593,746	4.9
維 持 補 修 費	2,599,300	2.9	942,658	1.1	1,656,642	175.7
補 助 費 等	13,109,127	14.5	11,619,240	13.4	1,489,887	12.8
積 立 金	1,210,149	1.3	1,524,271	1.7	△314,122	△ 20.6
出 資 金	686,811	0.7	624,133	0.7	62,678	10.0
貸 付 金	1,161,732	1.3	1,187,522	1.4	△25,790	△ 2.2
繰 出 金	5,390,138	6.0	5,374,984	6.2	15,154	0.3
歳 出 合 計	90,562,179	100.0	86,969,968	100.0	3,592,211	4.1



【財源内訳】

(単位:千円)

性 質 別	決 算 額	財 源 内 訳				
		特 定 財 源				一 般 財 源
		国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他	
義 務 的 経 費	44,622,810	14,993,814	4,036,316	9,012	1,987,938	23,595,730
人 件 費	10,662,228	146,058	311,440	9,012	542,459	9,653,259
扶 助 費	25,450,542	14,847,756	3,724,876	0	1,182,478	5,695,432
公 債 費	8,510,040	0	0	0	263,001	8,247,039
投 資 的 経 費	9,163,067	1,871,074	359,158	4,904,721	332,895	1,695,219
普 通 建 設 事 業 費	9,084,612	1,871,074	359,158	4,829,521	329,640	1,695,219
補 助 事 業 費	4,305,140	1,871,074	359,158	1,489,999	56,423	528,486
単 独 事 業 費	4,779,472	0	0	3,339,522	273,217	1,166,733
災 害 復 旧 事 業 費	78,455	0	0	75,200	3,255	0
そ の 他 の 経 費	36,776,302	3,322,531	2,198,134	254,888	4,924,962	26,075,787
物 件 費	12,619,045	513,958	564,120	98,988	2,752,906	8,689,073
維 持 補 修 費	2,599,300	501,459	34	0	78,554	2,019,253
補 助 費 等	13,109,127	1,972,353	474,073	1,400	815,571	9,845,730
積 立 金	1,210,149	0	0	0	116,072	1,094,077
出 資 金	686,811	0	0	154,500	0	532,311
貸 付 金	1,161,732	0	0	0	1,161,732	0
繰 出 金	5,390,138	334,761	1,159,907	0	127	3,895,343
歳 出 合 計	90,562,179	20,187,419	6,593,608	5,168,621	7,245,795	51,366,736

【主な増減内容】

(単位:千円)

区 分	主 な 内 容	決 算 額		増 減 額
		令和6年度	令和5年度	
人 件 費	退職手当の増	710,604	135,323	575,281
	会計年度任用職員に係る勤勉手当の皆増	168,526	0	168,526
扶 助 費	物価高騰緊急支援給付金の減	35,490	2,445,250	△ 2,409,760
	青森県子ども・子育て世帯応援金の皆減	0	423,720	△ 423,720
普通建設事業費	石川小・中学校等複合施設整備事業（工事費等）の増	2,136,461	1,389,173	747,288
	農産物等輸出拡大施設整備事業費補助金の皆減	0	810,812	△ 810,812
災害復旧事業費	農業用施設災害復旧事業の皆減	0	883,146	△ 883,146
	土木施設災害復旧事業の減	69,850	184,302	△ 114,452
維 持 補 修 費	除排雪業務委託料の増	1,870,381	460,219	1,410,162
	凍結抑制剤散布業務委託料の増	89,881	74,646	15,235
補 助 費 等	物価高騰支援臨時調整給付金の皆増	1,395,670	0	1,395,670
	新型コロナウイルスワクチン接種事業負担金等返還金の増	340,361	49,223	291,138

6. 繰越事業の状況（一般会計）

(1) 令和5年度繰越事業

(単位：千円)

区分	事業名	翌年度繰越額	左の財源内訳			
			特定財源	国県支出金	市債	その他一般財源
通次	身体障害者福祉センター整備事業	1	0	0	0	1
	埋立処分場第2次水処理施設改築更新事業	150,469	0	112,800	0	37,669
	弘前城本丸南側石垣整備事業	1	0	0	1	0
	弘前城重要文化財保存修理事業	3	0	0	3	0
	石川小・中学校等複合施設整備事業 ※小学校費	1	0	0	0	1
	石川小・中学校等複合施設整備事業 ※中学校費	1	0	0	0	1
明許	人事給与管理システム改修業務委託料（会計年度任用職員勤勉手当対応）	5,500	0	0	0	5,500
	旧第一大成小学校跡地整備工事基本設計業務委託料	10,538	0	0	10,538	0
	ひろさきローカルベンチャー起業事業費補助金	2,000	0	0	0	2,000
	戸籍システム改修業務委託料	22,561	18,376	0	0	4,185
	住民記録システム改修業務委託料	10,158	7,146	0	0	3,012
	物価高騰緊急支援給付金給付事業	53,834	52,647	0	0	1,187
	物価高騰に伴う臨時冬季生活支援給付金	5,350	0	0	0	5,350
	生活支援臨時給付金給付事業	50,283	50,283	0	0	0
	子育て世帯生活支援臨時給付金給付事業	51,816	51,815	0	0	1
	子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査業務委託料	4,554	0	0	0	4,554
	新型コロナウイルスワクチン接種事業	18,615	18,615	0	0	0
	収入保険制度加入促進緊急対策事業費補助金	44,484	0	0	0	44,484
	弘前お米とくらし応援券配布事業	491,820	315,028	0	0	176,792
	産地生産基盤パワーアップ事業費補助金	213,885	213,885	0	0	0
	りんご防除機械等導入事業費補助金	3,400	0	0	0	3,400
	農村振興基本計画策定業務委託料	3,984	0	0	0	3,984
	農道等整備工事	12,000	0	12,000	0	0
	市営高岡溜池地区農業水路等長寿命化・防災減災事業	6,000	6,000	0	0	0
	林道湯口線舗装事業	17,000	6,460	10,500	0	40
	林道藍内沢田線改良事業	29,285	17,305	11,000	0	980
	林道施設維持改修事業	22,919	12,070	1,600	0	9,249
	トラック等運送事業継続支援事業	40,435	0	0	0	40,435
	地域の公園再生事業	825	412	300	0	113
	公園施設長寿命化対策支援事業	3,451	1,726	1,500	0	225
	建設機械等車両更新事業	82,343	0	80,400	0	1,943
	道路施設（資産）保全整備事業	8,119	4,059	3,600	0	460
	緊急法面等整備対策事業	39,149	0	39,100	0	49
	ピンポイント渋滞対策事業	12,426	0	11,100	0	1,326
	橋梁アセットマネジメント事業	67,563	37,160	27,300	0	3,103
	広域環状道路整備事業（蒔苗鳥井野線）	81,929	40,465	36,900	0	4,564
	堰根下線道路改築事業	43,967	21,373	22,500	0	94
	（仮称）狼森天王4号線道路整備事業	28,780	14,390	12,900	0	1,490
	道路融雪施設整備事業	44,550	0	44,500	0	50
	消流雪溝整備事業	19,652	11,791	6,200	0	1,661
	亀甲向外瀬1号線交通安全施設整備事業	46,816	25,474	18,700	0	2,642
	通学路対策事業	6,928	3,810	2,800	0	318
	歩道改修事業	20,302	10,151	9,100	0	1,051
	河川管理施設維持更新事業	30,075	15,037	13,500	0	1,538
	都市計画図作成業務委託料	6,820	0	0	0	6,820
	駅前広場・山道町樋の口町線街路整備事業	9,409	0	0	0	9,409
	市営住宅等長寿命化事業	26,213	12,844	13,300	0	69
	消防屯所等整備事業	16,445	0	14,800	0	1,645
	消防自動車整備事業	64,413	0	63,300	0	1,113
	小学校屋内運動場照明器具LED化更新事業	44,355	14,882	29,400	0	73
	中学校屋内運動場照明器具LED化更新事業	36,092	12,110	23,900	0	82
	第二中学校等複合施設整備事業	211,669	0	151,000	0	60,669
	市指定文化財整備事業費補助金	1,096	0	0	0	1,096
	追手門広場非常用自家発電機自動制御盤更新業務委託料	5,137	0	3,800	0	1,337
	市民会館冷温水発生機整備工事	33,330	0	24,900	0	8,430
	ペアリフト整備業務委託料	3,847	0	1,100	0	2,747
	東部学校給食センター調理室系統外調機更新工事	19,745	0	14,800	0	4,945
	西部学校給食センター整備事業	2,420	0	0	0	2,420
	林道災害復旧事業	12,510	0	7,800	0	4,710
事故	林業専用道開設事業	9,497	9,497	0	0	0
	土木施設災害復旧事業	70,000	0	70,000	0	0
合 計		2,380,770	1,004,811	896,400	10,542	469,017

(2) 令和6年度繰越事業

(単位: 千円)

区分	事業名	翌年度 繰越額	左の財源内訳			
			特定財源			一般財源
			国県支出金	市債	その他	
通次	旧市立病院改修事業	454,214	0	391,600	31,230	31,384
	固定資産(土地)評価事業	1	0	0	0	1
	埋立処分場第2次水処理施設改築更新事業	150,469	0	112,800	0	37,669
	弘前城重要文化財保存修理事業	1	0	0	1	0
	弘前城天守等防火対策計画策定業務委託料	1	0	0	1	0
	史跡大森勝山遺跡ガイダンス施設整備事業	1	0	0	0	1
明許	公共施設照明LED化調査業務委託料	13,252	0	0	0	13,252
	物価高騰支援臨時調整給付不足額給付金給付事業	1,211,561	1,211,561	0	0	0
	戸籍振り仮名対応経費	13,498	11,087	0	0	2,411
	住基ネット機器設定構築業務委託料	5,049	0	0	0	5,049
	個別避難計画作成推進事業	8,251	0	0	0	8,251
	物価高騰生活支援臨時給付金給付事業	179,216	179,216	0	0	0
	旧ひまわり荘解体工事	21,488	0	19,400	0	2,088
	水道事業会計負担金	12,536	0	0	0	12,536
	収入保険制度加入促進対策事業費補助金	11,000	0	0	0	11,000
	弘前お米とくらし応援券配布事業	497,779	470,174	0	0	27,605
	雪害対策りんご園地融雪等事業費助成金	20,640	0	0	0	20,640
	農産物等輸出拡大施設整備事業費補助金	435,185	435,185	0	0	0
	りんご防除機械等導入事業費補助金	4,194	0	0	0	4,194
	林道藍内沢田線改良事業	21,640	12,551	9,000	0	89
	岩木山登山道等整備事業	1,119	450	0	0	669
	弘前公園管理工事	1,210	0	0	1,210	0
	公園管理車両更新事業	9,058	0	0	0	9,058
	公園施設長寿命化対策事業	20,828	10,414	10,300	0	114
	弘前城本丸排水工事	73,000	36,500	32,800	3,700	0
	北新寺町線用地測量業務委託料	2,321	0	0	0	2,321
	建設機械等車両更新事業	95,403	0	87,300	0	8,103
	生活道路等環境向上事業	6,149	0	5,400	0	749
	道路施設(資産)保全整備事業	17,431	8,716	7,800	0	915
	緊急法面等整備対策事業	33,000	0	33,000	0	0
	渋滞対策事業	4,779	2,389	2,100	0	290
	橋梁アセットマネジメント事業	248,864	136,875	100,700	0	11,289
	広域環状道路整備事業(蒔苗島井野線)	942	471	400	0	71
	堰根下線道路改築事業	32,434	10,217	22,200	0	17
	(仮称)狼森天王4号線道路整備事業	7,208	3,604	3,200	0	404
	亀甲向外瀬1号線交通安全施設整備事業	39,960	21,978	16,100	0	1,882
	通学路対策事業	14,885	8,187	6,000	0	698
	歩道改修事業	13,981	6,990	6,200	0	791
	歩きたくなるまちなか形成事業	1,272	636	0	0	636
	都市計画道路3・4・20号紺屋町野田線街路整備事業	34,483	18,966	13,900	0	1,617
	消防自動車整備事業	117,672	0	115,900	0	1,772
	排水ポンプシステム積載用トラック購入費	6,097	0	5,700	0	397
	小学校校内通信ネットワーク整備事業	207,985	50,622	157,200	0	163
	石川小・中学校等複合施設整備事業 ※小学校費	237,278	17,227	207,700	0	12,351
	桔梗野小学校改築事業	161,244	0	96,300	0	64,944
	中学校校内通信ネットワーク整備事業	102,273	13,142	89,000	0	131
	石川小・中学校等複合施設整備事業 ※中学校費	147,969	0	133,200	0	14,769
	百石町展示館空調機器更新工事	14,938	0	13,400	0	1,538
	重要文化財等修理事業費補助金	1,923	0	0	0	1,923
	史跡大森勝山遺跡休息便益施設整備事業	72,350	54,262	16,200	0	1,888
	旧第五十九銀行本店本館整備活用事業	14,826	7,412	6,600	0	814
	運動公園整備工事	2,871	1,435	0	0	1,436
	岩木山百沢スキー場受変電設備更新工事	39,435	0	29,500	0	9,935
	ペアリフト整備業務委託料	7,260	0	7,200	0	60
	自転車用ヘルメット購入費補助金	10,456	0	0	0	10,456
合 計		4,862,880	2,730,267	1,758,100	36,142	338,371

7. 市税の徴収実績

(単位：千円、％)

税 目		調 定 額	収 入 額				徴 収 率	
			令和6年度	令和5年度	増 減 額	増 減 率	令和6年度	対前年度
普	市 民 税	8,100,946	7,886,505	8,290,345	△403,840	△ 4.9	97.4	0.1
	現年課税分	7,897,035	7,831,438	8,235,335	△403,897	△ 4.9	99.2	0.0
	滞納繰越分	203,911	55,067	55,010	57	0.1	27.0	2.0
	個 人	7,004,353	6,804,674	7,289,358	△484,684	△ 6.6	97.1	0.0
	現年課税分	6,812,504	6,751,949	7,239,030	△487,081	△ 6.7	99.1	△ 0.1
	滞納繰越分	191,849	52,725	50,328	2,397	4.8	27.5	3.0
	法 人	1,096,593	1,081,831	1,000,987	80,844	8.1	98.7	0.0
	現年課税分	1,084,531	1,079,489	996,305	83,184	8.3	99.5	△ 0.2
	滞納繰越分	12,062	2,342	4,682	△2,340	△ 50.0	19.4	△ 13.4
通	固 定 資 産 税	9,371,531	8,924,048	8,931,542	△7,494	△ 0.1	95.2	0.0
	現年課税分	8,971,569	8,846,793	8,830,941	15,852	0.2	98.6	0.2
	滞納繰越分	399,962	77,255	100,601	△23,346	△ 23.2	19.3	△ 5.1
	固定資産税	9,326,523	8,879,040	8,890,398	△11,358	△ 0.1	95.2	0.0
	現年課税分	8,926,561	8,801,785	8,789,797	11,988	0.1	98.6	0.2
	滞納繰越分	399,962	77,255	100,601	△23,346	△ 23.2	19.3	△ 5.1
	国有資産等所在市交付金	45,008	45,008	41,144	3,864	9.4	100.0	0.0
	軽 自 動 車 税	658,665	636,208	631,569	4,639	0.7	96.6	0.3
	現年課税分	637,665	632,087	626,831	5,256	0.8	99.1	0.1
税	滞納繰越分	21,000	4,121	4,738	△617	△ 13.0	19.6	△ 1.4
	軽自動車税	4,185	421	1,003	△582	△ 58.0	10.1	△ 2.6
	滞納繰越分	4,185	421	1,003	△582	△ 58.0	10.1	△ 2.6
	環境性能割	45,760	45,760	48,147	△2,387	△ 5.0	100.0	0.0
	種別割	608,720	590,027	582,419	7,608	1.3	96.9	△ 0.2
	現年課税分	591,905	586,327	578,684	7,643	1.3	99.1	0.2
	滞納繰越分	16,815	3,700	3,735	△35	△ 0.9	22.0	△ 3.4
	市 た ば こ 税	1,382,180	1,382,180	1,400,633	△18,453	△ 1.3	100.0	0.0
	小 計	19,513,322	18,828,941	19,254,089	△425,148	△ 2.2	96.5	0.0
目	入 湯 税	22,640	22,567	21,391	1,176	5.5	99.7	△ 0.3
	現年課税分	22,640	22,567	21,322	1,245	5.8	99.7	△ 0.3
	滞納繰越分	0	0	69	△69	皆減	-	皆減
	都 市 計 画 税	906,626	827,832	831,160	△3,328	△ 0.4	91.3	△ 0.1
	現年課税分	832,016	820,163	821,162	△999	△ 0.1	98.6	0.3
	滞納繰越分	74,610	7,669	9,998	△2,329	△ 23.3	10.3	△ 3.1
	小 計	929,266	850,399	852,551	△2,152	△ 0.3	91.5	△ 0.1
	合 計	20,442,588	19,679,340	20,106,640	△427,300	△ 2.1	96.3	0.0
	現 年 課 税 分	19,743,105	19,535,228	19,936,224	△400,996	△ 2.0	98.9	0.0
	滞 納 繰 越 分	699,483	144,112	170,416	△26,304	△ 15.4	20.6	△ 2.8

【参考】目的税の使途の状況

目的税とは、特定の経費に充てる目的で課税する税金です。市では、目的税として入湯税と都市計画税を課税しています。これらの令和6年度決算における使途の状況は以下のとおりです。

<入湯税>

入湯税は、消防施設や観光施設の整備、観光振興等に要する経費に充てるため、鉱泉浴場における入湯に対し、課税しています。

(単位：千円)

区 分	決 算 額	財 源 内 訳					
		特 定 財 源				一 般 財 源	
		国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他		う ち 入 湯 税
消 防 施 設 の 整 備	142,511	0	0	127,800	2,451	12,260	1,136
観 光 施 設 の 整 備	23,244	0	0	10,000	0	13,244	1,227
観 光 振 興	218,035	0	0	0	0	218,035	20,204
合 計	383,790	0	0	137,800	2,451	243,539	22,567

<都市計画税>

都市計画税は、都市計画法に基づいて行う都市計画事業又は土地区画整理法に基づいて行う土地区画整理事業に要する経費に充てるため、市街化区域内の土地・家屋に対し、課税しています。

(単位：千円)

区 分	決 算 額	財 源 内 訳					
		特 定 財 源				一 般 財 源	
		国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他		う ち 都 市 計 画 税
都 市 計 画 事 業	4,640,568	310,877	0	343,000	85,503	3,901,188	827,173
街 路 事 業	142,603	25,034	0	70,500	6,820	40,249	8,534
公 園 事 業	646,161	285,843	0	272,500	78,683	9,135	1,937
市 債 償 還※	3,851,804	0	0	0	0	3,851,804	816,702
土 地 区 画 整 理 事 業	6,996	2,186	0	1,700	0	3,110	659
合 計	4,647,564	313,063	0	344,700	85,503	3,904,298	827,832

※都市計画事業（街路事業、公園事業、下水道事業等）にかかる市債償還

8. 地方交付税の状況

(単位：千円、%)

区 分		令和6年度	令和5年度	比 較	増 減 率
普通交付税	基準財政需要額（振替前）…（イ）	38,704,697	38,159,952	544,745	1.4
	臨時財政対策債振替相当額…（ロ）	141,735	300,476	△ 158,741	△ 52.8
	基準財政需要額（イ）-（ロ）…（ハ）	38,562,962	37,859,476	703,486	1.9
	基準財政収入額…（ニ）	18,782,712	18,477,516	305,196	1.7
	交付基準額（ハ）-（ニ）…（ホ）	19,780,250	19,381,960	398,290	2.1
	調 整 額…（ヘ）	0	0	0	0.0
	交付決定額（ホ）-（ヘ）…（ト）	19,780,250	19,381,960	398,290	2.1
特別交付税…（チ）		2,315,636	1,711,845	603,791	35.3
震災復興特別交付税…（リ）		107	125	△ 18	△ 14.4
計（ト）+（チ）+（リ）…（ヌ）		22,095,993	21,093,930	1,002,063	4.8
財 政 力 指 数		0.49	0.48		

9. 市債現在高の状況

(単位：千円)

区 分	令和4年度末 現 在 高	令和5年度末 現 在 高※2	令和6年度 借 入 高	令 和 6 年 度 償 還 額			令和6年度末 現 在 高
				元 金	利 子	計	
一 般 会 計	79,609,125	76,319,326	5,444,000	8,220,756	289,284	8,510,040	73,542,570
財政融資資金	37,178,808	36,021,789	1,481,200	3,559,540	127,368	3,686,908	33,943,449
簡 保 資 金	628,490	468,253	0	134,723	7,472	142,195	333,530
郵 貯 資 金	411,029	211,251	0	181,787	274	182,061	29,464
地方公共団体 金融機構 ※1	27,726,136	26,633,821	2,782,900	2,774,217	128,690	2,902,907	26,642,504
青森みちのく 銀 行	10,286,621	9,984,290	1,104,500	1,101,345	20,543	1,121,888	9,987,445
東奥信用金庫	151,054	124,220	41,200	28,490	440	28,930	136,930
青い森信用金庫	842,723	827,963	0	111,139	2,338	113,477	716,824
つがる弘前農協	42,740	26,792	0	15,948	152	16,100	10,844
相 馬 村 農 協	84,242	48,888	0	21,704	663	22,367	27,184
全国市有物件 災 害 共 済 会	97,688	106,214	10,000	6,268	241	6,509	109,946
青森県市町村 職員共済組合	143,622	107,640	12,900	19,008	146	19,154	101,532
青森県市町村 振 興 協 会	396,717	355,839	11,300	49,700	911	50,611	317,439
青 森 県	1,619,255	1,402,366	0	216,887	46	216,933	1,185,479
水 道 事 業 会 計	15,497,150	16,455,327	3,664,200	1,029,919	196,268	1,226,187	19,089,608
下 水 道 事 業 会 計	31,496,713	29,495,943	1,997,600	3,264,169	323,625	3,587,794	28,229,374
病院事業清算費 特 別 会 計	858,572						
合 計	127,461,560	122,270,596	11,105,800	12,514,844	809,177	13,324,021	120,861,552

※1 旧公営企業金融公庫資金及び旧公営企業等金融機構資金を含んでいます。

※2 令和5年度末現在高には病院事業清算費特別会計から一般会計が引き継いだ858,572千円を含んでいます。

【参考】一般会計市債現在高のうち投資的経費等充当分、臨時財政対策債等分の内訳

(単位：千円)

区 分	令和4年度末 現 在 高	令和5年度末 現 在 高	令和6年度 借 入 高	令 和 6 年 度 償 還 額			令和6年度末 現 在 高
				元 金	利 子	計	
一 般 会 計	79,609,125	76,319,326	5,444,000	8,220,756	289,284	8,510,040	73,542,570
うち投資的経費 等充当分	52,455,073	51,444,275	5,168,700	5,760,586	248,670	6,009,256	50,852,389
うち臨時財政対 策債等分	27,154,052	24,875,051	186,700	2,460,170	40,614	2,500,784	22,601,581

10. 市債の借入状況（一般会計）

（単位：千円）

借入先	借入額	利率 (%)	償還期間 (うち据置期間) (年)	備考
財政融資資金	200	1.000	3 (1)	
	280,200	1.100	10 (1)	
	31,100	1.200	10 (1)	
	5,200	1.200	10 (2)	
	86,300	1.300	12 (3)	
	23,500	1.400	12 (3)	
	127,700	1.500	15 (3)	
	141,700	1.400	20 (3)	
	761,000	1.700	20 (3)	
	24,300	1.800	20 (3)	
計	1,481,200			
地方公共団体金融機構	80,400	0.800	5 (1)	
	569,400	1.100	10 (1)	
	7,800	1.100	10 (2)	
	15,900	1.300	12 (3)	
	301,200	1.500	15 (3)	
	1,653,700	1.800	20 (3)	
	154,500	2.200	30 (5)	
計	2,782,900			
青森みちのく銀行	901,400	1.063	10 (1)	
	203,100	1.063	15 (3)	
計	1,104,500			
東奥信用金庫	26,500	1.180	5 (1)	
	14,700	1.180	15 (3)	
計	41,200			
全国市有物件災害共済会	10,000	1.100	10 (2)	
青森県市町村職員共済組合	12,900	1.200	10 (1)	
青森県市町村振興協会	11,300	0.900	10 (1)	
借入合計	5,444,000			

11. 市債事業毎内訳（一般会計）

（単位：千円）

事業名	借入額	借入先
公共事業等債	613,600	財政融資資金 159,000
		地方公共団体金融機構 190,200
		青森みちのく銀行 264,400
公営住宅建設事業債	128,100	地方公共団体金融機構 128,100
災害復旧事業債	75,200	財政融資資金 5,400
		青森みちのく銀行 69,800
学校教育施設等整備事業債	866,900	財政融資資金 804,400
		地方公共団体金融機構 6,400
		青森みちのく銀行 41,400
		東奥信用金庫 14,700
社会福祉施設整備事業債	54,900	青森みちのく銀行 54,900
一般廃棄物処理事業債	280,400	地方公共団体金融機構 166,700
		青森みちのく銀行 113,700
一般補助施設整備等事業債	239,700	財政融資資金 239,700
一般単独事業債	277,900	青森みちのく銀行 237,700
		東奥信用金庫 17,300
		全国市有物件災害共済会 10,000
		青森県市町村職員共済組合 12,900
地域活性化事業債	7,800	地方公共団体金融機構 7,800
防災対策事業債	15,700	地方公共団体金融機構 15,700
緊急防災・減災事業債	495,600	地方公共団体金融機構 467,700
		青森みちのく銀行 27,900
過疎対策事業債	125,700	財政融資資金 109,800
		地方公共団体金融機構 15,900
地方道路等整備事業債	156,100	青森みちのく銀行 144,800
		青森県市町村振興協会 11,300
公共施設等適正管理推進事業債	1,132,600	地方公共団体金融機構 1,029,900
		青森みちのく銀行 93,500
		東奥信用金庫 9,200
防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債	21,200	財政融資資金 21,200
緊急自然災害防止対策事業債	544,300	地方公共団体金融機構 534,800
		青森みちのく銀行 9,500
緊急浚渫推進事業債	1,900	青森みちのく銀行 1,900
脱炭素化推進事業債	65,200	地方公共団体金融機構 65,200
水道事業出資債	154,500	地方公共団体金融機構 154,500
臨時財政対策債	141,700	財政融資資金 141,700
調整債	45,000	青森みちのく銀行 45,000
借入合計	5,444,000	

12. 人件費・物件費・補助費等の内訳

(単位：千円)

区 分	決 算 額	区 分	決 算 額
人 件 費	10,662,228	物 件 費	12,619,045
1. 議 員 ・ 委 員 等 報 酬	1,679,107	1. 旅 費	92,294
2. 給 料	4,309,933	2. 交 際 費	3,612
3. 職 員 手 当 等	3,078,337	3. 需 用 費	2,497,903
扶 養 手 当	112,942	消 耗 品 費	373,693
住 居 手 当	69,415	燃 料 費	261,946
通 勤 手 当	44,645	食 糧 費	3,969
特 殊 勤 務 手 当	4,613	印 刷 製 本 費	86,956
時 間 外 勤 務 手 当	236,192	光 熱 水 費	906,396
管 理 職 手 当	69,051	修 繕 料	47,748
期 末 手 当	932,401	賄 材 料 費	632,315
勤 勉 手 当	737,593	上 記 以 外	184,880
寒 冷 地 手 当	72,024	4. 役 務 費	319,105
退 職 手 当	710,604	通 信 運 搬 費	198,040
上 記 以 外	88,857	上 記 以 外	121,065
4. 共 済 費	1,539,259	5. 委 託 料	8,556,098
共 済 組 合 負 担 金	1,400,418	6. 使 用 料 及 び 賃 借 料	944,465
上 記 以 外	138,841	7. 備 品 購 入 費	205,460
5. 災 害 補 償 費	11,114	8. 上 記 1 ～ 7 に 属 さ ない も の	108
6. 恩 給 及 び 退 職 年 金	0		
7. 上 記 1 ～ 6 に 属 さ ない も の	44,478	補 助 費 等	13,109,127
		1. 報 償 費	200,687
		2. 負 担 金、補 助 及 び 交 付 金	11,910,093
		3. 償 還 金、利 子 及 び 割 引 料	858,738
		4. 火 災 保 険 料 等	39,634
		5. 上 記 1 ～ 4 に 属 さ ない も の	99,975

【参考】13節のうち「その他使用料」及び「その他借上料」の主な内容

(単位：円)

款・項・目・節	摘 要	決 算 額	主 な 内 容
2. 1. 1. 13	その他使用料	294,847,077	弘前地区電算共同化クラウドサービス事業利用料 ほか
2. 1. 1. 13	その他借上料	10,209,273	公舎借上料
2. 1. 4. 13	その他使用料	133,177,703	ふるさと納税ポータルサイト使用料 ほか
4. 1. 5. 13	その他使用料	6,600,000	診療情報（画像データ）参照システム利用料
4. 2. 2. 13	その他使用料	6,474,556	弘前地区環境整備センター使用料 ほか
8. 2. 1. 13	その他借上料	5,101,800	公共土木積算システム借上料 ほか
8. 2. 2. 13	その他借上料	9,494,980	除排雪管理システム借上料 ほか
8. 4. 1. 13	その他借上料	48,528,000	弘前駅前北地区都市再生住宅借上料
8. 5. 1. 13	その他借上料	23,700,000	大町市営住宅建物借上料
10. 2. 1. 13	その他使用料	28,496,964	フィルタリングソフトウェアライセンス使用料 （小学校分） ほか
10. 3. 1. 13	その他使用料	14,718,912	フィルタリングソフトウェアライセンス使用料 （中学校分） ほか
10. 4. 5. 13	その他借上料	9,982,280	特別企画展出品作品借上料 ほか

備考 決算書に記載の決算額が500万円を超えている「その他使用料」及び「その他借上料」について、
主な内容を記載しています。

13. 基金現在高の状況

(単位：千円)

基金名	令和4年度末 現在高	令和5年度末 現在高	令和6年度中増減の内訳		令和6年度末 現在高
			積立額	取崩額	
一般会計	10,788,674	10,459,133	1,210,141	3,411,211	8,258,063
財政調整基金	2,903,746	2,930,383	525,677	500,000	2,956,060
市債管理基金	1,056,720	1,149,496	245,044	488,193	906,347
その他特定目的基金	6,828,208	6,379,254	439,420	2,423,018	4,395,656
人材育成基金	169,889	144,915	3	36,675	108,243
まちづくり振興基金	2,463,891	2,310,086	7,147	307,368	2,009,865
地域福祉基金	1,214,265	994,453	1,120	585,434	410,139
子ども未来基金	1,194,627	1,104,926	420,038	852,593	672,371
森林経営管理基金	16,149	17,734	8,895	0	26,629
地域経済活性化基金	939,690	939,709	18	257,610	682,117
温泉事業基金	7,328	5,425	0	0	5,425
弘前公園お城と さくら基金	744,670	786,831	408	379,165	408,074
奨学基金	20,541	18,428	1,790	3,840	16,378
教育振興基金	57,158	56,747	1	333	56,415
特別会計	2,932,146	3,871,554	1,107,211	508,118	4,470,647
国民健康保険 財政調整基金	2,573,195	3,217,464	437,263	94,487	3,560,240
介護保険財政調整基金	358,951	654,090	669,948	413,631	910,407
合 計	13,720,820	14,330,687	2,317,352	3,919,329	12,728,710

備考 各年度末の現在高には、出納整理期間中の積立・取崩を含めて記載しています。

【基金現在高の増減】

(単位：千円、%)

区 分	令和5年度末 現在高	令和6年度末 現在高	比 較	
			増 減 額	増 減 率
一般会計	10,459,133	8,258,063	△ 2,201,070	△ 21.0
特別会計	3,871,554	4,470,647	599,093	15.5
合 計	14,330,687	12,728,710	△ 1,601,977	△ 11.2

14. 主要財政指標

	令和 6 年度	令和 5 年度
実質収支比率	1 . 5	1 . 9
経常収支比率	9 4 . 0	9 4 . 2
公債費負担比率	1 4 . 7	1 5 . 4
市税徴収率	9 6 . 3	9 6 . 3
財政力指数（3か年平均）	0 . 4 9	0 . 4 8
ラスパイレス指数 （各年 4 月 1 日現在）	9 4 . 0	9 4 . 2

【用語解説】

○ 実質収支比率

標準的に収入される経常的な一般財源の大きさを示す指標である「標準財政規模」に対する「実質収支額」の割合のこと。

○ 経常収支比率

財政構造の弾力性を示す指標のこと。人件費・扶助費・公債費等の毎年支出される経常的な経費に、市税・普通交付税等の毎年収入される経常的な一般財源が、どの程度充当されているかを示しています。

○ 公債費負担比率

一般財源収入（市が自由に使える収入）のうち、公債費に充当した額の割合のこと。

○ 市税徴収率

調定額に対する収入額の割合のこと。

○ 財政力指数

地方公共団体の財政力を示す指標のこと。普通交付税の算定に用いる「基準財政収入額」を「基準財政需要額」で除して求めます。この指数が「1」を超える地方公共団体は、普通交付税の不交付団体となります。

○ ラスパイレス指数

国家公務員の給与水準を「100」とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数のこと。

15. 地方公共団体の財政の健全化に関する法律による財政指標

(単位：％)

1	健全化判断比率	令和6年度	令和5年度	早期健全化基準	財政再生基準
	実質赤字比率	—	—	11.37	20.00
	連結実質赤字比率	—	—	16.37	30.00
	実質公債費比率	6.9	6.9	25.00	35.00
	将来負担比率	49.0	43.0	350.00	

(単位：％)

2	資金不足比率	令和6年度	令和5年度	経営健全化基準
	水道事業会計	—	—	20.0
	下水道事業会計	—	—	

備考 表中の「—」は、実質赤字額、連結実質赤字額及び資金不足額がないことを表しています。

【用語解説】

○実質赤字比率

福祉、教育、まちづくりなど、どの地方公共団体でも普遍的に行う事業をまとめた「一般会計」の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示しています。

○連結実質赤字比率

すべての会計の赤字と黒字を合算（連結）し、地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体の財政運営の深刻度を示しています。

○実質公債費比率

借入金（地方債）の返済額およびこれに準ずる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示しています。

○将来負担比率

一般会計の借入金（地方債）や将来支払うことになる可能性のある負担等の現時点での程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示しています。

○資金不足比率

公営企業の資金不足（赤字）を、事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示しています。

16. 消費税率引上げによる地方消費税交付金増収分の使途

【社会保障・税一体改革】

少子高齢化や現役世代の減少などの社会経済状況の変化を踏まえ、社会保障制度の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成するため、消費税率は平成26年4月に5%から8%へと引上げられ、また、令和元年10月には、10%に引上げられています。

【消費税率引上げによる地方消費税交付金増収額】

消費税率が10%に引上げられたことにより本市の地方消費税交付金は、従来の税率5%であった場合の収入の試算と比べると、2,508,162千円の増収となりました。

【消費税率引上げによる地方消費税交付金増収分の充当対象事業費】

消費税率引上げによる地方消費税交付金の増収分については、社会保障施策（社会福祉、社会保険及び保健衛生に関する施策）に要する経費に充てるものと法に定められています。

令和6年度の社会保障施策に要する本市負担額の決算額は、14,650,816千円となっており、消費税率引上げによる増収額の2,508,162千円を、全てこれらの経費に充当しました。

社会福祉 7,557,551千円	社会保険 5,128,872千円	保健衛生 1,964,393千円
「社会福祉」とは、「生計の困難な者や心身に障害のある者に対して必要な援助を行う等国民の生存権を確保することによって、国民生活の内容を豊かならしめること」を意味し、具体的には、生活保護、児童福祉、母子福祉、高齢者福祉、障害者福祉などとなります。	「社会保険」とは、「保険的方法によって社会保障を行う制度の総称」であり、具体的には、国民健康保険、介護保険、年金などとなります。	「保健衛生」とは、「国民の健康を保つための施策」を意味し、具体的には、医療に係る施策、感染症その他の疾病の予防対策、健康増進対策などとなります。

1 7 . 主 要 施 策 の 概 要 及 び 成 果 等

1 款 議会費

(単位：千円)

主要施策の概要及び成果等

○ 市議会だより発行[1.1.1 議会事務局] 2,030 (印刷製本費)

発行回数：4回 (各定例会号)

発行部数：第78号 57,700部

第79～81号 各56,800部

○ 議長交際費[1.1.1 議会事務局] 647

区分	件数	決算額(円)
会費・祝儀	46件	281,000
香典・供物	9件	99,846
土産品	22件	256,315
賛助金	2件	10,000
計	79件	647,161

○ 議会映像配信・会議録検索システム保守等業務委託料[1.1.1 議会事務局] 3,714

業務項目	事業概要	アクセス数
映像配信システム	①本会議及び予算決算常任委員会のライブ中継	60,182件
	②録画映像の検索・閲覧	26,219件
会議録検索システム	会議録の検索・閲覧 (平成18年第1回臨時会以降分)	6,264件

委 託 先：神戸総合速記 (株)

委託期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

○ 政務活動費交付金[1.1.1 議会事務局] 10,314

【議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として議会における会派に対し交付】

交 付 対 象：会派 (所属議員が1人の場合を含む)

算 定 方 法：会派の所属議員数に月額50,000円を乗じて得た額 (残余がある場合は返還)

交付会派数：8会派

主要施策の概要及び成果等

○ 市長交際費[2.1.1 秘書課] 2,965

区分	件数	決算額
会費	168件	1,198
祝儀	48件	224
弔慰	76件	509
激励金	2件	13
賛助金	2件	20
土産品	58件	1,001
計	354件	2,965

○ 弘前市顕彰事業[2.1.1 秘書課]

1,265 (報償費989、需用費96、役務費45、使用料及び賃借料135)

対 象：長年にわたり各分野で市政の発展に貢献し顕著な功績を挙げた者又は団体

実 績：8個人、1団体

内 容：顕彰式典を開催し、顕彰状と記念盾を贈呈

○ 国際交流員受入事業[2.1.1 人事課] 3,628 (報酬2,994、共済費440、旅費81、負担金113)

【中国から国際交流員を受け入れ、市民や市職員の国際的感覚や意識の醸成を図るとともに、インバウンド対策として中国からの誘客を促進】

受入人数：1人（中国） 令和5年4月来日

配 属 先：広聴広報課

○ 人事給与管理システム改修業務委託料[2.1.1 人事課] 16,734

事業名	事業内容	委託先	決算額
児童手当改正対応に係る人事給与システム改修	委託期間：令和6年8月23日～令和7年1月31日 業務内容：児童手当に関する法改正に対応するため、人事給与システムを改修	日本電気（株） 青森支店	3,575
定額減税対応に係る人事給与システム改修	委託期間：令和6年9月2日～令和7年1月31日 業務内容：年末調整時における定額減税に対応するため、人事給与システムを改修		5,142
福利厚生会会員コード追加対応に係る人事給与システム改修	委託期間：令和6年10月1日～令和7年3月31日 業務内容：福利厚生会の会員区分の追加へ対応するため、人事給与システムを改修		2,517
会計年度任用職員勤勉手当対応に係る人事給与システム改修	委託期間：令和6年2月1日～7月31日 業務内容：会計年度任用職員の勤勉手当支給に対応するため、人事給与システムを改修		5,500

主要施策の概要及び成果等

○ 人間ドック受診事業[2.1.1 人事課] 150 (委託料)

・ 人間ドック受診業務委託料 30

・ 脳ドック受診業務委託料 120

(青森県市町村職員共済組合で実施する人間ドック・脳ドックの対象とならない職員を対象に実施)

利用実績：人間ドック 3人

脳ドック 12人

○ ストレスチェック診断業務委託料[2.1.1 人事課] 1,641

【労働安全衛生法第66条の10に基づき、平成27年12月より実施を義務付けられたストレスチェックを実施】

利用実績：1,865人

○ 職員研修[2.1.1 人事課] 4,463 (委託料)

研修項目	研修内容	参加人数	決算額
圏域職員合同研修	【弘前圏域定住自立圏構想連携施策協定に基づき、市が実施する研修の一部について圏域内市町村職員が合同で研修を実施】 ・ ハードクレーム対応研修 209 34人 ・ ワンペーパーの資料作成研修 35人 ※県出前講座を活用したため委託料なし ・ 地域力向上研修 355 11人 ・ ハラスメント防止研修 208 22人 ・ 文書作成力向上研修 11人 ※初任者研修科目として合同実施したもの	113人	772
文書作成力向上研修	【若手職員研修の科目として、公文書作成について、分かりやすくかつ適正な文章を作成するための着眼点や組み立て方、効果的な表現方法の基本の習得を目指すための研修を実施】	56人	186
業務改善研修	【採用2年目～10年目職員研修の科目として、市の政策体系の理解、業務管理について学び、業務を効果的かつ効率的に遂行できる職員の育成を目的に研修を実施】	39人	190
政策形成研修	【採用2年目～10年目職員研修の科目として、適切な行政課題を発見し、解決していく過程を形成する手法に関する研修を実施】	40人	168
チームマネジメント研修	【新任係長級職員を対象に、チームをまとめ、リーダーシップを発揮するための理論等を学ぶ研修を実施】	20人	201
中級マネジメント研修	【新任課長補佐級職員を対象に、課長補佐級職員に求められるマネジメント（外部環境への対応と内部環境整備）を重点的に学ぶ研修を実施】	24人	263
接遇研修	【若手職員研修の科目として、接遇レベルの向上を図るための実践的な技術の習得と心構えの強化のための研修を実施】	58人	254

主要施策の概要及び成果等			
研修項目	研修内容	参加人数	決算額
仕事の段取り力向上研修	【全階層職員を対象に、職務を円滑に遂行するための意識変革を学ぶ研修を実施】	12人	187
公務員倫理研修	【若手職員及び採用2年目～10年目職員研修の科目として、公務員のルール・モラルである公務員倫理を学ぶための研修を実施】	58人	223
OJT研修	【OJTの重要性やOJTのトレーナー、サブトレーナーそれぞれに必要な知識やスキルを学び、全庁を挙げてOJTに取り組む職場環境を醸成するために研修を実施】 ・OJT受け方研修： 新規採用者 59人 ・OJTトレーナー・サブトレーナー研修： トレーナー・サブトレーナー 73人	132人	417
女性活躍推進研修	【女性活躍推進法に基づき、組織全体で継続的に女性職員の活躍を推進するため、男女の違い（思考・心理）を理解し、女性が活躍できる社会に対応するための方法を学ぶ研修を実施】 ・女性職員のライフデザイン研修： 女性職員 10人 ・女性活躍のための管理職研修： 係長級以上の職員 18人	28人	423
市民サービス力向上研修	【全階層職員（主に2年目～10年目職員）を対象に、業務の円滑化と市民サービス力の向上を図るため、身に付けておきたい基本的な接遇マナーのスキルについて学ぶための研修を実施】	14人	186
ストレスケア・セルフケア研修	【全階層職員を対象に、ストレスが溜まる要因を正しく理解し、ストレスを溜めない方法や自分のできるケアを身につけることで、生き生きと職場生活を送り、個々の能力を十分に発揮する方を学ぶための研修を実施】	18人	417
ストレスケア・エルダー研修	【中堅職員を対象に、「メンタル強化」と「対話力」を磨き、現場での後輩育成、上司のサポート等、重要な繋ぎ役としてコミュニケーションスキルの強化を図るための研修を実施】	17人	
ストレスケア・ラインケア研修	【部課長級職員を中心に、メンタルヘルスの基礎知識や部下へのメンタル面でのサポート方法等を習得し、管理職としてのマネジメント能力の向上を図るための研修を実施】	20人	
リスクマネジメント研修	【課長級及び課長補佐級職員を対象に、ミスや不祥事の再発防止のため、不測の事態に備えて予防策と発生時の対応能力を習得し、組織全体へのリスクマネジメントの定着を図るための研修を実施】	27人	191

主要施策の概要及び成果等

研修項目	研修内容	参加人数	決算額
アンガーマネジメント研修	【課長級及び課長補佐級職員を対象に、自己の怒りの傾向とコントロール法を学ぶことで、様々な場面で冷静に対処できる対応力を身に付け、スムーズな組織運営を促進するための研修を実施】	25人	198
モチベーションマネジメント研修	【採用2年目～10年目職員研修の科目として、職員自身の成長意欲高揚に必要となるモチベーションスキルを習得し、今後のキャリア形成を実現するための研修を実施】	18人	187

○ 民間企業派遣事業[2.1.1 人事課] 3,752 (旅費737、使用料及び賃借料2,814、その他201)

【旅行商品の企画・宣伝販売等を通じた企画力やプレゼンテーション能力、宣伝力や営業力などのスキル向上や、地域との連携強化及び広域観光に向けた事業展開を図るほか、地域を担う人材育成に関するノウハウやスキルを習得し、また、人的ネットワークを広げるため、民間企業等へ職員を3名派遣】

派遣先：東日本旅客鉄道（株）秋田支社、（一財）地域活性化センター、（独）国際観光振興機構

○ 官公庁実務研修事業[2.1.1 人事課] 11,837 (旅費3,704、使用料及び賃借料7,395、その他738)

【先進的行政経験を通じて、広域観光やインバウンド対策などの観光振興、まちづくりの推進や持続可能な都市形成などの都市政策、当市の主要産業である農業の振興、及びヘルスケア分野を中心とした産業振興に役立つ幅広い知識と技術の向上を図るため、国へ職員を5名派遣】

派遣先：国土交通省観光庁、国土交通省都市局、国土交通省東北運輸局、農林水産省、経済産業省

○ 情報公開・個人情報保護審査会[2.1.1 法務文書課] 306 (報酬305、旅費1)

【公文書開示請求等に対する決定、保有個人情報開示請求等に対する決定に関する審査請求について、市長等の諮問に応じ、調査及び審議を実施（委員5人）】

令和6年度開示状況等

《公文書開示請求等》

・ 公文書開示請求等の件数及び決定の状況

区分	件数	決定の状況			
		開示	部分開示	不開示（うち不存在）	請求取下
開示請求	227件	151件	57件	11件（7件）	8件

※ 開示申出はなし

《保有個人情報開示請求等》

・ 保有個人情報開示請求等の件数及び決定の状況

区分	件数	決定の状況			
		開示	部分開示	不開示（うち不存在）	請求取下
開示請求	20件	10件	6件	3件（3件）	1件

※ 訂正請求及び利用停止請求はなし

主要施策の概要及び成果等

《審査請求》

・審査請求の件数

区分	件数	処理の状況（令和7年3月31日現在）					
		認容	一部認容	棄却	却下	審理中	諮問等 手続中
審査請求	3件	1件	0件	0件	0件	2件	0件

○ 行政DX推進事業[2.1.1 情報システム課]

17,778（需用費4、役務費752、委託料2,409、使用料及び賃借料13,711、工事請負費902）

【地域社会の持続可能な発展のため、市民サービスの維持・向上に注力し、行政DX化に取り組むことで、業務の効率化と生産性の向上を推進】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
RPA導入支援業務委託料	委 託 先：（株）テクノル 弘前支店 委託期間：令和6年6月27日～令和7年3月31日 業務内容：RPAシナリオ作成（国税連携照会業務に導入）、効果検証（予測削減時間67.2時間）、シナリオWindows 11対応等	1,309
POSレジスター及びキャッシュレス決済端末機器等保守業務委託料	委 託 先：（株）ビジネスサービス弘前支店 委託期間：令和6年11月1日～令和7年3月31日 業務内容：キャッシュレス決済導入により設置したPOSレジスター、キャッシュレス決済端末等18セットの保守業務	1,100
使用料及び賃借料	RPAソフトウェアライセンス使用料 4,103 AIチャットボット利用料 2,640 AI音声認識議事録作成支援システム利用料 1,188 AI-OCRサービス使用料 1,320 LINE運用支援ツール利用料 1,122 ビジネスチャットサービス利用料 990 POSレジスター及び自動釣銭機器等賃借料 1,694 キャッシュレス決済機器賃借料 654	13,711
その他事務費	需用費4、役務費752、工事請負費902	1,658

○ 自治体情報システム標準化事業[2.1.1 情報システム課] 308,000（委託料）

【国による自治体情報システムの標準化に向け、データ移行準備（移行環境構築、移行データ評価、不備データ対応）等を実施】

自治体情報システム標準化移行対応業務委託料 308,000

委 託 先：日本電気（株）青森支店

委託期間：令和6年11月1日～令和7年3月25日

主要施策の概要及び成果等

○ クラウド化推進事業[2.1.1 情報システム課] 248,160

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前地区電算共同化クラウドサービス事業利用料	【住民記録システムなどの基幹系システムの利用料】 ※令和8年度まで債務負担行為設定済 支出先：NECキャピタルソリューション（株）	248,160

○ ICT活用事業（テレビ会議等）[2.1.1 情報システム課] 5,058

【ICTを活用し、テレビ会議やテレワークを実施】

ICT活用事業に係るテレワーク環境保守業務委託料	1,430
その他（需用費9、役務費2,832、使用料及び賃借料787）	3,628
計	5,058

○ 市民生活相談事業[2.1.1 市民協働課] 167（総合市民相談弁護士謝礼等）

《総合市民相談実績》

【弁護士、税理士、人権擁護委員、行政相談委員、青森行政監視行政相談センター、消費者信用生活協同組合、市民生活センターによる市民相談を令和6年7月27日及び12月21日の2回開催】

弁護士相談	税理士相談	人権相談	行政相談	消費者信用生協(7月)	市民・消費相談	合計
15件	7件	0件	0件	0件	7件	29件

《通常市民相談実績》

交通事故	不動産関係	住宅環境	相隣関係	金銭貸借	契約	損害賠償
9件	36件	41件	115件	29件	15件	5件

相続・遺言	家族関係	社会保障	仕事・職場	行政関係	その他	合計
148件	83件	109件	23件	29件	226件	868件

○ 青森県人権擁護委員連合会負担金[2.1.1 市民協働課] 71

交 付 先：青森県市長会

活動内容：各協議会の任務に関する連絡及び調整、委員の任務に関し必要な資料及び情報の収集

負担金額：@4,750円×15人=71,250円

○ 弘前人権擁護委員協議会弘前・西目屋地区部会補助金[2.1.1 市民協働課] 117

活動内容：毎週金曜日に市民生活センターで特設人権相談所を開設

市が年2回実施している総合市民相談での活動（相談件数：0件）

各種行事における人権思想の啓発活動

主要施策の概要及び成果等

○ 犯罪被害者等支援事業[2. 1. 1 市民協働課] 303 (補助金)

【弘前市犯罪被害者等支援条例に基づき、犯罪被害者等支援のための相談窓口を設置し、日常生活・居住・就業面などのサポートや経済的な支援を行うとともに、市民意識の啓発に向けた取組を実施】

・ 犯罪被害転居費助成金 2件

・ 職員向け研修会の開催

開催日：令和6年11月5日

参加者：18名

講 師：(公社) あおもり被害者支援センター職員

・ 犯罪被害者等支援パネル展の開催

開催日：令和6年11月25日～29日

来場者：約150名

内 容：被害者支援に関するポスター・パネルの設置

5日間のうち1日は「いのちのパネル」も併せて設置

○ 暴力追放弘前市民会議負担金[2. 1. 1 市民協働課] 285

活動内容：暴力追放弘前市民会議総会、暴力追放キャンペーン、
暴力団追放・銃器薬物根絶青森県民大会、暴力追放の広報等

○ 弘前地区防犯協会負担金[2. 1. 1 市民協働課] 3, 190

活動内容：弘前地区防犯協会総会、りんご盗難防止アップルパトロール、
弘前地区少年防犯弁論大会、防犯指導隊等研修会等

○ L E D防犯灯整備管理事業[市民協働課] 50, 851

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
L E D防犯灯設置事業 [2. 1. 1]	1, 795				1, 795	【宅地開発や町会等からの要望等、新たに防犯灯が必要な箇所にL E D防犯灯を設置】 L E D防犯灯整備工事 1, 795 ・ L E D防犯灯設置 (25基)
L E D防犯灯維持管理事業 [2. 1. 1]	42, 999		400 一般単独 事業債		42, 599	【エスコ事業で更新したL E D防犯灯の維持管理】 L E D防犯灯維持管理業務委託料 2, 178 需用費 (電気料、修繕料等) 35, 635 L E D防犯灯整備工事 ・ 防犯灯移設・撤去 4, 608 ・ 防犯灯専用柱交換 578 計 42, 999

主要施策の概要及び成果等

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
街灯交付金 [2.1.9]	6,057				6,057	【町会等が東北電力へ納入した公衆街路灯（防犯灯及びデザイン灯）の電気料金等を交付】 ・ 交付団体数 上半期24団体、下半期23団体 ・ 算定方法 電気料相当額（上限あり） ＋街灯維持管理費用 （電気料相当額の7%） ・ 交付額 6,057 （電気料相当額5,661 ＋維持管理費用396）

○ 防犯カメラ整備管理事業[2.1.1 市民協働課] 2,736

- ・ 需用費 272（電気料）
- ・ 使用料及び賃借料 117（複写機使用料）
- ・ 東地区モデル事業 90

【東地区の事業者に防犯用品設置と「ながら見守り」の取組を実施】

「ながら見守り」参加者数 : 91人（前年度90人、1人増）

防犯用品設置の協力事業者数 : 29事業者（前年度22事業者、7事業者増）

車両用防犯マグネット製作業務委託料 77

電柱共架料 13

- ・ 城西小学校区及び西小学校区防犯カメラ設置 2,257

防犯カメラ設置数：10基

委託料 755（たか丸くん防犯オリジナルデザイン製作110、防犯カメラ設置表示板製作452、
防犯見守りアームバンド製作110、防犯ノボリ旗製作83）

防犯カメラ設置箇所選定アンケート配布手数料 26

防犯カメラ設置工事 570

防犯カメラ購入費 847

需用費 59（消耗品費）

○ 国際交流事業[2.1.1 文化振興課] 110

【国際交流に係る行事やイベント等の情報発信のほか、台南市との交流事業を推進】

- ・ （公社）青森県観光国際交流機構負担金 100
- ・ 青森県日華親善協会負担金 10

主要施策の概要及び成果等

○友好都市交流事業[2.1.1 文化振興課] 4,948 (負担金4,000、その他948)

【友好都市である北海道斜里町、群馬県太田市との交流事業を実施】

・友好都市等交流事業実行委員会負担金 4,000

活動内容：斜里町との「こどもアート交流事業」

・その他 948 (報償費 454、旅費 223、需用費 259、使用料及び賃借料 12)

○広聴広報事業[2.1.2 広聴広報課] 44,957

事業名	事業内容及び実績等	決算額
広報ひろさき発行业	・広報ひろさき 発行回数：年18回 毎月 1日発行号 4月～3月 (年12回) カラー、32ページ 毎月15日発行号 4月～9月 (年 6回) 白黒、16ページ 発行部数：約61,000部 ・ひろさきだより 発行回数：年6回 毎月15日発行 10月～3月、白黒、8ページ 発行部数：約8,000部 印刷製本費 24,617 <u>広報ひろさき配送業務委託料 8,136</u> 計 32,753	32,753
新聞広報「弘前市政だより」 掲載業務委託料	【市政の情報などを市民に提供するため、「弘前市政だより」 として新聞に掲載】 毎週月曜日 (年52回) 掲載	1,356
ホームページ管理事業	【ホームページの保守・管理を実施】 総合TOPアクセス数：1,011,459件 ホームページ管理業務委託料 2,268	2,268
コミュニティFMラジオ放送 業務委託料	・市政みみより情報 毎週月～金曜日 午前・午後各1回放送 (5分間) 520回放送 ・行政なんでも情報 毎週月～金曜日 午前1回 (10分間) 260回放送	6,600
テレビ放送業務委託料	【1回15分の番組を年3回放送】 民放3放送局において各1回実施 第1回放送「SDGsでつなが りんごのまち弘前」 第2回放送「みんなで創る弘前の農業」 第3回放送「ひととまちも健康に」	1,980

主要施策の概要及び成果等		
○シティプロモーション推進事業[2.1.2 広聴広報課] 8,199		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
プレスリリース配信等業務手数料	【プレスリリース配信事業者を活用した首都圏メディア向けの情報配信を実施】 配信回数：12回	684
P R 動画制作等業務委託料	【P R ツールとして動画の制作を実施】 制作本数：1本（ふるさと自慢わがまちCM大賞応募作品） ふるさと自慢わがまちCM大賞 参加賞 CM放送回数：30回	110
空港ラウンジ弘前サクラプロモーション	【空港ラウンジにおいて弘前公園の桜の剪定枝を活用したプロモーションを実施】 設置場所：羽田・伊丹空港 J A L 国内線ラウンジ 展示期間：令和7年3月14日～20日 弘前サクラプロモーション管理業務委託料 羽田空港ラウンジ 164 伊丹空港ラウンジ 66 計 230	230
関西重点プロモーション	【神戸プロモーション事業におけるP R グッズ配布等によるプロモーションの他、SNSを活用したキャンペーンを実施】 開催日：令和6年5月31日～6月2日 SNS キャンペーン参加者：約1,300人 旅費59、需用費106	165
魅力発信サポーター活動支援業務委託料	【弘前の魅力を発掘し発信していく人材を育成するため、令和5年度の受講生を対象に動画撮影講座を開催】 開催日：令和6年4月19日(2回実施)、令和6年4月22日、令和6年4月29日、令和6年5月3日、令和6年11月2日、令和7年2月8日、（計7回の講座） 参加者：延べ16名	429
城フェス開催事業費補助金	【日本を代表するダンサーが参加するダンスの世界大会や音楽ライブの他、津軽三味線や地元大学書道部によるパフォーマンス等を弘前公園市民広場及び市民会館で実施】 ・城フェス開催事業費補助金 6,000 交 付 先：（一社）P e r f o r m i n g A r t s C o m m u n i t y 開 催 日：令和6年6月28日～30日 来場者数：延べ約50,000人	6,000
その他事務費	旅費197、需用費229、役務費106、備品購入費49	581

主要施策の概要及び成果等

○ ヒロロスクエア維持管理事業[2.1.3 管財課] 59,954

【ヒロロスクエアの維持管理に係る経費】

弘前駅前地区再開発ビル維持管理負担金	57,304
弘前駅前地区再開発ビル土地借上料	2,650
計	59,954

○ いいかも！！弘前応援事業（ふるさと納税寄附金推進事業）[2.1.4 広聴広報課] 677,933

【ひろさき応援寄附金（ふるさと納税）の寄附者に対するお礼の品送付等】

クレジットカード等決済手数料	21,598
ふるさと納税（石垣普請応援コース）寄附者芳名板追加手数料	154
ふるさと納税返礼品発送等業務委託料	512,212
ふるさと納税ポータルサイト使用料	132,056
その他（報酬、消耗品費、通信運搬費等）	11,913
計	677,933

※コース別寄附実績

コース名	件数（件）	寄附金額（円）
①健康都市弘前応援コース	18,059	290,323,100
②がんばる弘前応援コース	7,752	127,557,000
③弘前4大まつり応援コース	5,271	87,223,000
④日本一の「りんご」応援コース	24,332	390,674,883
⑤日本一の「さくら」応援コース	2,864	50,435,000
⑥弘前子ども未来応援コース	23,532	391,545,600
⑦弘前城天守がお引越し！世紀の石垣大修理 ～石垣普請応援コース～	3,421	64,047,100
⑧れんが倉庫が美術館に生まれ変わります～現代アートコレクション応援コース～	1,564	30,279,000
⑨災害支援寄附	236	1,721,000
計	87,031	1,433,805,683

※参考 令和5年度実績 94,009件 1,337,029,651円

主要施策の概要及び成果等

○ 地域おこし協力隊導入事業[2.1.4 2.1.5 企画課、岩木総合支所総務課、相馬総合支所総務課]

18,056 (報酬9,600、共済費1,421、報償費457、旅費1,089、需用費596、役務費374、委託料710、
使用料及び賃借料3,809)

【総務省の「地域おこし協力隊制度」を活用して、都市部から人材を受け入れ、地域コミュニティや地域産業の活力の維持・強化に関わる取組を展開するとともに、令和7年度から活動する隊員の募集・選定を実施】

・ おためし地域おこし協力隊体験プログラム運營業務委託料 600

委 託 先：湯けむり津軽 代表 鎌田祥史

事業内容：①岩木地区に着任する隊員の「おためし地域おこし協力隊」の行程作成
視察先や関係者との調整、会場等の手配、当日のアテンド対応

※当日参加者…4名

②移住・定住支援、観光振興、ワイン産地化ミッション隊員の

「おためし地域おこし協力隊」の行程作成

視察先や関係者との調整、会場等の手配、当日のアテンド対応

※当日参加者…8名

(移住・定住支援1名、観光振興4名、ワイン産地化3名)

・ 地域おこし協力隊活動報告会チラシ等デザイン業務委託料 110

委 託 先：(株) NextNatural

事業内容：地域おこし協力隊活動報告会等チラシデザイン制作、Web ページ及びSNS
掲載用画像作成

令和6年度活動隊員数

岩木地区1名、相馬地区2名

※ワインぶどう隊員1名に係る経費は、6款に記載

事業実績

(岩木地区)

- ・ 愛宕地区に伝わる根曲がり竹細工技術の習得
- ・ 竹細工制作ワークショップ開催
- ・ 地区の伝統・文化振興支援 (鳥井野獅子踊等)

(相馬地区)

- ・ 地区内集落点検
- ・ 地域行事・コミュニティに係る支援活動
- ・ 地区の伝統・文化振興支援 (紙漉沢獅子舞、沢田ろうそくまつり等)

(新規隊員募集)

- ・ 岩木地区の竹細工の技術伝承や地域振興に係る活動等を行う隊員の募集・選定
(令和6年度着任の竹細工隊員1名に加え、令和7年4月に竹細工隊員2名着任)
- ・ 移住・定住支援に係る活動等を行う隊員の募集・選定
(1名を募集し、着任者なし)
- ・ 観光振興に係る活動等を行う隊員の募集・選定
(2名を募集し、令和7年4月に2名着任)
- ・ ワインの産地化につながる活動等を行う隊員の募集・選定
(1名を募集し、令和7年4月に1名着任)

主要施策の概要及び成果等

- ひろさきローカルベンチャー育成事業[2. 1. 4 企画課] 2, 000
- 【都市部の人材によるローカルベンチャー（地方での起業）を育成するため、地域おこし協力隊制度と連動して、移住・起業の受入組織を拠点に、地域資源を活用した様々な起業プロジェクトを実施】
- ・ ひろさきローカルベンチャー起業事業費補助金 2, 000
- 内 容：地域おこし協力隊委嘱隊員の市内での起業及び定住の促進を図るため、起業に要する費用を支援
- 補 助 率：10/10（上限1, 000）
- 交付件数：2件
- 弘前めぐりあいサポーター出愛（であい）創出事業 [2. 1. 4 企画課] 7, 128
- 【弘前圏域定住自立圏構成市町村が連携し、交流イベントや「ひろさき広域出愛サポートセンター」の運営など結婚を望む独身者の出会いの場を創出】
- ・ ひろさき広域出愛サポートセンター運営
- 6, 767（報酬3, 603、職員手当等1, 326、委託料542、その他1, 296）
- 会員：男性209名、女性112名（令和7年3月31日時点）
- 出愛サポーター：47名（令和7年3月31日時点）
- お見合い実施：86回、成婚：3組
- ・ ひろさき広域婚活支援事業実行委員会負担金 361
- 活動内容：婚活イベント開催
- 開催日：①令和6年10月13日 7名参加 「りんご園deピクニック婚」
- ②令和6年11月24日 12名参加 「BUNACOワークショップとモンブラン手絞り体験 in西目屋村」
- 移住推進事業[2. 1. 4 企画課] 1, 380
- 【移住検討者からの相談受付、情報発信及び交流や滞在機会を促進する取組を実施】
- ・ 移住お試しハウス運営 979（需用費187、役務費52、使用料及び賃借料740）
- 利用件数：13件、25名
- ・ 移住ホームページ保守管理業務委託料 172
- 委 託 先：（株）コンシス
- 委託期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日
- 業務内容：移住ホームページの保守管理
- ・ 事務費 229（旅費134、役務費32、使用料及び賃借料63）

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前圏域移住・交流推進事業[2.1.4 企画課] 5,183 (報償費42、旅費78、委託料4,702、その他361)

【弘前圏域定住自立圏構成市町村の連携により、移住者の受入態勢を構築し圏域での移住・定住を促進するため、移住交流専門員を設置するほか、合同移住イベントでの弘前圏域ブース出展事業等各種取組を実施】

・ 弘前圏域移住コーディネート業務委託料 4,314

委 託 先：野口 拓郎

委託期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

業務内容：①弘前圏域市町村移住関係業務サポート

②移住相談、連絡調整業務

③弘前圏域全体での取組状況等を把握・分析し、移住施策を提案

④移住関連事業の企画・運営

移住関連事業名	事業内容及び実績等
合同移住イベントでの弘前圏域ブース出展	首都圏及び関西圏で開催される全国規模の移住イベントに弘前圏域ブースを出展 【首都圏】 イベント名：JOIN移住・交流&地域おこしフェア2024 開 催 日：令和6年12月7日 場 所：東京ビッグサイト（東京都江東区） 主 催：（一社）移住・交流推進機構 相 談 件数：13件 【関西圏】 イベント名：おいでや！いなか暮らしフェア2024 開 催 日：令和6年7月20日 場 所：OMMビル（大阪府大阪市） 主 催：（特非）ふるさと回帰支援センター 相 談 件数：20件
移住促進事例勉強会	弘前圏域の移住定住促進を担う中間支援団体育成の一助とするため勉強会を開催 開 催 日：令和6年8月20日 場 所：市役所前川新館3階第2・3会議室 参加者数：32名
弘前圏域地域おこし協力隊関係者情報交換会	弘前圏域市町村の協力隊担当者・移住担当者が参集し、協力隊制度運用における情報交換、ワークショップ等を実施 開 催 日：令和6年11月8日 場 所：市民文化交流館ホール 参加者数：23名
学生向け人口減少対策事業	弘前圏域内の高校生及び大学生を対象に、圏域の移住関連事業のPR及び人口減少問題に関する講義等を実施 ・市内3大学において移住・定住に関する講義を実施 ・弘前圏域内5高校において移住・定住に関する講義を実施 ・弘前圏域内12高校の卒業生に対しPRグッズ（クリアファイル）を配布

主要施策の概要及び成果等

・弘前圏域移住者地域交流ネットワークづくり業務委託料 388

事業名	事業内容及び実績等
第1回弘前圏域移住者交流会 「あつまれ！ひろさき圏域移住者交流会」	委 託 先：(株) まちなかキャンパス 開 催 日：令和6年10月19日 場 所：HLS弘前 内 容：弘前圏域内への移住者及び移住検討者を対象にした交流会の開催 参加者数：10名
第2回弘前圏域移住者交流会 「ひろさき圏域移住者交流会」	委 託 先：(株) ORANDO PLUS 開 催 日：令和7年1月19日 場 所：HIROSAKI ORANDOギャラリースペース 内 容：弘前圏域内への移住者及び移住検討者を対象にした交流会の開催 参加者数：16名

・事務費 481

《参考》弘前圏域における移住相談件数 391件（うち弘前市214件）

移住者数 145名（うち弘前市110名）

○弘前ぐらし市民編集部運営事業[2.1.4 企画課] 410（報償費3、委託料407）

【これまで育成した市民ライターとの協働により、移住ポータルサイト「弘前ぐらし」や市のSNS等において地域住民ならではのリアルな暮らしの情報を発信するなど、市民協働による情報発信を展開】

・弘前ぐらし市民編集部運営業務委託料 407

委 託 先：工藤 健

委託期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

業務内容：市民ライターの新たな情報発信企画を検討する企画会議の開催、記事の校正等

《参考》

・市民ライター任命者：15名（令和5年度からの継続）

・移住ポータルサイト「弘前ぐらし」への記事掲載数：31件

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前でつながる関係人口創出事業[2.1.4 企画課] 14,041 (報償費13、旅費1、委託料14,027)

【地域と関わりたい県外在住者を対象に、当市の魅力ある伝統文化・伝統芸能・地場産業などを通じた地域の人と交流できる仕組みや、移住者を含む地域住民や関係人口など様々な人がつながり、活躍することができるコミュニティを構築】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
関係人口創出事業企画運営業務委託料	委 託 先：(一社) Next Commons Lab 弘前営業所 委託期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日 業務内容：地域に関心を持つ若者を対象に、ねふた団体の手伝いやまつりへの参加を通じ、地元住民と交流するプロジェクトや、兼業を通じて地元企業等へ参画するプロジェクトの実施 〈ねふたコース〉 ・実施期間：令和6年7月30日～8月8日 ・受入ねふた団体数：6団体 ・参加者数：19名 〈兼業コース〉 ・実施期間：令和6年10月18日～令和7年3月31日 ・受入事業者数：2事業者 ・参加者数：3名	6,996
弘前の暮らし体験事業運営業務委託料	委 託 先：(社福) 弘前豊徳会 委託期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日 業務内容：生活環境等を体験するための暮らし体験を実施 ・参加者数：12組16名 (うち1名移住)	869
交流・活躍の場創出事業運営業務委託料	様々な人が特技や経験等を生かし、地域に還元できる機会の提供や、交流の機会の創出のためイベント等を実施 (1) 委 託 先：(社福) 弘前豊徳会 委託期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日 〈イベント・セミナーの開催〉 ・実施回数：17回 ・参加者数：延べ368名 〈フィットネスの日曜開放〉 ・実施回数：51回 ・参加者数：延べ385名 (2) 委 託 先：(社福) 千年会 委託期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日 〈ワークショップの開催〉 ・実施回数：9回 ・参加者数：延べ133名 (3) 委 託 先：(特非) しののベース 委託期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日 〈イベントの開催〉 ・実施回数：6回 ・参加者数：延べ143名 (4) (1)～(3)委託先による「おいで！弘前コラボイベント」 開 催 日：令和6年9月14日 場 所：ヒロロ3階イベントスペース 参加者数：150名	5,168

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前でつながる関係人口創出事業 SNS 広告配信業務委託料	委 託 先：(株) コンシス 委託期間：①令和6年6月7日～8月30日 ②令和6年11月28日～令和7年1月31日 業務内容：本市の関係人口創出にかかる事業を周知する ため、SNS 広告を配信	994
事務費	報償費13、旅費1	14

《参考》デジタル田園都市国家構想交付金に係る事業結果（重要業績評価指標）

【本事業の実施にあたっては、各事業の効果検証のため、重要業績評価指標(K P I)を以下のとおり設定】

重要業績評価指標 (K P I)	令和6年度指標		事業終了後指標（累計）		
	実績値	目標値	実績値	目標値	目標年月
弘前市への移住者数	110人	70人	-	330人	R9.3
弘前版全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち推進事業」関係人口創出事業への参加者数	38人	45人	-	505人	R9.3
地域をフィールドにしたひとづくり参加者数及び首都圏における若者コミュニティづくり参加者数	117人	275人	-	1,000人	R9.3
弘前版全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち推進事業」交流・活躍の場創出事業参加者数	794人	400人	-	1,310人	R9.3

※重要業績評価指標（K P I）については、首都圏若者コミュニティづくり推進事業及び地域マネジメント人材育成プログラム構築事業の事業結果も含む

主要施策の概要及び成果等

○首都圏若者コミュニティづくり推進事業[2.1.4 企画課]

1,363 (需用費60、委託料899、使用料及び賃借料404)

【将来的なUターン者及び関係人口の増加を図るため、若者中心に集まりつなげる機会となる「ひろさきコミュニティ・ラボ」を定期的開催し、ネットワークを構築するほか、首都圏在住の学生を対象としたインターンシップを実施】

- ・首都圏若者コミュニティづくりイベント出演業務委託料 800

委託先：吉本興業（株）

委託期間：令和6年11月12日～12月15日

業務内容：イベントへのゲスト出演等

事業名	事業内容及び実績等
ひろさきコミュニティ・ラボ大規模開催	開催日：令和6年12月15日 場所：九段会館テラス302（東京都千代田区） 内容：首都圏に在住する弘前市内に在住歴・通学歴のある若者向け交流イベントを実施 参加者数：35人

- ・首都圏若者コミュニティづくりイベントSNS情報発信業務委託料 99

委託先：（株）コンシス

委託期間：令和6年11月19日～12月8日

業務内容：ひろさきコミュニティ・ラボ大規模開催にかかるSNS広告を配信

- ・事務費 464

《参考》ひろさきコミュニティ・ラボ及びインターンシップの実績

ひろさきコミュニティ・ラボ参加者数

開催方式	実施回数	参加者数（延べ）
通常開催	7回	20人
大規模開催	1回	35人

インターンシップの受入人数 8人

内訳：短期コース（3日間）4人、中期コース（2週間）2人、長期コース（1か月）2人

○ひろさき移住サポートセンター東京事務所運営事業[2.1.4 企画課] 13,564

【首都圏の拠点として東京事務所を設置し、市政に関する情報収集・情報発信等を行うとともに、当市への移住促進を目的とした各種事業を展開】

- ・負担金 5,587

東京交通会館使用負担金 3,974

都市東京事務所長会負担金 20

ふるさと回帰支援センター負担金 50

東京青森県人会負担金 30

在京弘前関係者交流委員会負担金 1,500

会議等出席負担金 13

- ・その他 7,977 (報酬2,180、職員手当等567、共済費431、旅費624、需用費351、役務費405、委託料158、使用料及び賃借料3,261)

- ・東京事務所企業訪問実績 誘致企業本社 10件、新規訪問 50件、展示会等 58件

- ・東京事務所省庁訪問 10省庁 32回

主要施策の概要及び成果等

○ひろさきＵＪＩターン促進事業[2.1.4 企画課]

807 (報償費55、旅費155、需用費101、委託料198、使用料及び賃借料264、備品購入費34)

【弘前の魅力を紹介するイベントの実施や全国的な移住イベントへの参加等により、移住検討者の掘り起こしを実施】

- ・移住セミナーＳＮＳ情報発信業務委託料 198

委 託 先：(株) コンシス

委託期間：令和6年7月5日～21日、令和7年2月7日～20日

業務内容：自主セミナー開催にかかるＳＮＳ広告を配信

- ・自主セミナー開催

	【開催日】	【参加人数】
①弘前で暮らす×働く	令和6年 7月 28日	4人
②弘前の魅力発見セミナー	令和7年 3月 1日	14人
	合計	18人

- ・移住イベント参加（市以外の団体が主催するイベント等）

	【開催日】	【相談件数】
①東北移住&つながり大相談会	令和6年 7月 6日	14 件
②テーマから探す！移住フェア	令和6年 8月 3日	23 件
③ふるさと回帰フェア	令和6年 9月 21日	13 件
④青森県ＵＩターン・交流フェア	令和6年10月20日	24 件
⑤青森県Ｕ・Ｉターンフェア	令和7年 1月 26日	29 件
	合計	103 件

《参考》ひろさき移住サポートセンターにおける移住相談及び移住実績

	全体	(うち東京事務所)		全体	(うち東京事務所)
移住相談件数	214 件	(151 件)	移住件数	60 件	(26 件)
移住相談者数	169 人	(124 人)	移住者数	110 人	(47 人)

○健康づくりのまちなか拠点整備事業[2.1.4 健康づくりのまちなか拠点整備推進室] 663, 443

【市民等の健康寿命の延伸及び中心市街地の賑わい創出を図るため、旧市立病院及び旧第一大成小学校跡地を健康づくりのまちなか拠点として一体的に整備】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
健康づくりのまちなか拠点整備事業	663, 443	22, 600	605, 900 公共事業等債 20, 400 緊急防災・減災事業債 398, 300 公共施設等適正管理推進事業債 182, 000 一般単独事業債 5, 200	34, 943 まちづくり振興基金		設計等業務委託料 ・旧市立病院改修工事監理業務 4, 751 ・旧第一大成小学校跡地整備工事基本設計業務 10, 318 ・旧第一大成小学校跡地地質調査業務 6, 996 ・旧第一大成小学校跡地整備工事測量・実施設計業務 23, 386 旧市立病院改修工事 (地上6階、地下1階建て) 323, 070 旧第一大成小学校等解体工事 294, 536 事務費 386 計 663, 443

主要施策の概要及び成果等

○ひろさき地方創生パートナー企業制度[2.1.4 企画課] 2,110 (委託料300、負担金1,810)

【第2期弘前市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進にあたり、官民連携により市民に有益なサービスを提供する制度】

・新寺構遊歩道花壇植栽管理等業務委託料 300

委 託 先：(社福) 茜育友会

事業内容：国指定史跡「史跡津軽氏城跡弘前城跡新寺構」の遊歩道花壇への植栽及び維持管理

・ひろさき地方創生パートナー企業連携業務負担金 1,810

負担金支出先	事業内容及び実績等	決算額
(社福) 弘前豊徳会	内 容：65歳以上の市民を対象にロコモ度テストと運動プログラムを実施 参加者数：ロコモ度テスト36名 運動プログラム95名	1,000
(一社) がんと働く応援団	内 容：がん防災マニュアル弘前市版を発行し、市内公共施設等で配布 がん経験者を講師とした講話を実施 実 績：マニュアル3,000部発行、配布 市内中学校2校137名に対して講話を実施	810

・ひろさき地方創生パートナー企業協定締結企業数：10社（令和6年度末時点）

○あと70g野菜を食べよう推進事業[2.1.4 企画課] 2,104 (委託料2,043、使用料及び賃借料61)

【「健康都市弘前」の実現に向けて、「あと70g、ベジファーストで野菜を食べよう」につながる取組を、カゴメ（株）と連携して実施】

・あと70g野菜を食べよう推進事業業務委託料 2,043

委 託 先：カゴメ（株）

業務内容：

No.	事業名	事業内容及び実績等
1	市内各種イベント及び全市立小・中学校でのベジチェックの活用	内容：ベジチェックを4台リースし、2台は地区の健康講座やQOL健診、市主催イベント等で活用し、残り2台は全市立小・中学校の児童、生徒への測定のために活用 実績：延べ測定者数17,542人（小中学生9,302人）
2	野菜摂取拡大のためのセミナー	内 容：土手町コミュニティパークで「あと70g野菜を食べようセミナー」を実施 開催日時：令和6年10月26日13時～15時 場 所：土手町コミュニティパーク 講 師：カゴメ（株）シニアスペシャリスト 菅沼 大行 氏 参加者数：43名

主要施策の概要及び成果等

No.	事業名	事業内容及び実績等
3	ベジチェックを活用した市内企業を巻き込んだ企画	内 容：No.2のセミナー参加者を対象に、グループ対抗で対象期間（10/26～12/13）におけるベジチェックの測定値の高さと伸びしろを競う「ベジチェック選手権」を実施 参加者数：26名（チーム戦7チーム22名、個人戦4名） 実 績：全体として、ベジチェックの数値が平均で1.2ポイント増加
4	「しょくいく」（植育・食育）の推進	内 容：市内の教育・保育施設等を対象に、カゴメ（株）が開発した体験型の野菜栽培キット「ベジキッズ『考える力』プログラム」の導入を支援し、付属のガイドブックをもとに、各施設の特徴に合わせた形式でトマトやパプリカを育ててもらうとともに、栄養教育も実施 参 加 数：15施設
5	野菜作りに関する体験型しょくいく（植育・食育）	内容：野菜の栽培を通じて、「しょくいく」（植育・食育）推進を目的とした取組を企画、実施 ①まちなかに設置したプランターでの野菜苗の栽培 設置場所：弘南鉄道中央弘前駅ホーム、弘南鉄道弘前駅ホーム、まちなか情報センター 設置期間：令和6年5月30日～10月21日 ②まちなかで栽培しているトマト・パプリカのスケッチ 内 容：明星幼稚園園児が弘南鉄道中央弘前駅ホーム及びまちなか情報センターの野菜苗のスケッチを行い、あと70g野菜を食べようセミナー等で展示 実 施 日：令和6年8月22日 ③「野菜と生活」写真展 内 容：野菜に関する写真を撮影、写真展に応募してもらい、市内の関連イベントにて掲示 対 象 者：弘前市民、弘前市に通勤・通学している方等 応 募 数：27作品

主要施策の概要及び成果等

○ 健康とまちのにぎわい創出事業[2.1.4 企画課] 37,457 (委託料)

【健康寿命延伸の鍵となる働き盛り世代の市民をはじめ、広く市民全体の健康意識の向上と行動変容及び中心市街地への来街者増加とにぎわい創出を図るための様々な事業等を実施】

・ 健康とまちのにぎわい創出支援業務委託料 37,457

委 託 先：ランドブレイン（株）仙台事務所

業務内容：①市民の健康増進や健康意識の向上及び中心市街地のにぎわい創出に向けて、健康をテーマとした取組の試行及び効果検証、一部自走化の検討

②市民の健康増進や健康意識の向上及び中心市街地のにぎわい創出に向けた取組を継続して実施していくための持続可能な運営体制づくりに向けた基盤構築、実証試行等

③市民の健康増進や健康意識の向上に係る施策の効果検証のエビデンスとなる成果指標の試験導入、修正及び本格導入

④ＱＯＬ健診を広く市民に展開するとともに、将来も持続可能な事業として継続していくための効果的な事業スキームについての実施に向けた調整

⑤以下No.1～4に記載の弘前大学ＣＯＩ－ＮＥＸＴと連携して行うＱＯＬ健診及び健康プログラムを活用したモデル事業の継続実施、効果検証及び一部自走化の検討

No.	事業名	事業内容及び実績等
1	食生活改善モデル事業	内 容：主に、健康意識の低い働き盛り世代をターゲットに、食生活の改善や健康意識の向上につなげるため、弘前市民・弘前市内企業を対象に簡易型ＱＯＬ健診と、ＣＯＩ－ＮＥＸＴ参画企業が提供する健康プログラムをセットとした健康プログラムを実施 <塩分摂取及びカルシウムに関するプログラム> 期 間：令和6年11月7日～令和7年2月14日 対 象 者：弘前郵便局職員 参加者数：50名 参画企業：ハウス食品グループ本社（株）、雪印メグミルク（株） 内 容： ①塩分摂取・味覚の検査と啓発を組み合わせた情報提供 ②アンケート形式によるカルシウム診断、骨の健康度測定、骨に関する情報提供 ③簡易型ＱＯＬ健診（検査項目：血圧、ベジチェック、体組成、立ち上がり） ④日々の減塩調味料の活用及び乳製品の摂取 <スマート和食プログラム> 期 間：令和7年2月13日～3月19日 対 象 者：弘前市役所本庁舎に勤務する職員 参加者数：50名 参画企業：花王（株） 内 容： ①内臓脂肪測定、個別カウンセリング、スマート和食セミナー ②簡易型ＱＯＬ健診（検査項目：血圧、ベジチェック、体組成、立ち上がり） ③スマート和食弁当喫食、日々の食事チェック

主要施策の概要及び成果等

No.	事業名		事業内容及び実績等
2	中心市街地拠点での健康参加モデル事業	プレミアム朝市	開 催 日：令和6年7月21日 開催場所：駅前公園、ブロッサムホテル1階 参加者数：約300名、うちQOL健診受診者87名 内 容：簡易型QOL健診、ラジオ体操、子どもワークショップ、ウォーキング等
		まちなか健康交流イベントin土手町	開 催 日：令和6年9月8日 開催場所：土手町コミュニティパーク1階 参加者数：約500名、うちQOL健診受診者143名 内 容：簡易型QOL健診、健康目標ツリーづくり、野菜クイズ、ウォーキング等
		医食動源フェスティバル	開 催 日：令和6年11月3日 開催場所：駅前公園、えきどてプロムナード、ブロッサムホテル弘前 参加者数：約500名、うちQOL健診受診者61名 内 容：簡易型QOL健診、健康プログラム体験、まちなか健康ウォークラリー等
		健康交流イベントinヒロロ	開 催 日：令和7年2月15日、16日 開催場所：ヒロロ3階イベントスペース、健康ホール 参加者数：約750名（2日間合計）、うちQOL健診受診者186名 内 容：簡易型QOL健診、健康プログラム体験、子どもワークショップ等
		健康機器（ベジチェック、内臓脂肪計）設置	〈ベジチェック〉 設置場所：①ヒロロ ②イトーヨーカドー弘前店 ③シーナシーナ弘前 ④中三弘前店 ⑤まちなか情報センター ⑥市役所(市主催イベント等持出) ⑦その他店舗移動型 体験者数：延べ44,565名（令和7年3月31日時点） 〈内臓脂肪計〉 設置場所：ヒロロ 体験者数：延べ488名（令和7年3月31日時点）
		ウォーキングコースの展開	内 容：既存の中心市街地店舗等に健康機器を配置した拠点を活用しながら、中心市街地をウォーキングするモデルコースを展開するため、作成したウォーキングマップの内容を更新し充実を図るとともに、各種イベントを通して市民へ配布

主要施策の概要及び成果等

No.	事業名	事業内容及び実績等
3	働き盛り世代の運動教室	内 容：市スポーツ指導員等が民間事業所に出向いて実施する働き盛り世代の運動教室において、簡易型ＱＯＬ健診を実施 <第1回> 開 催 日：令和6年7月8日 対 象 者：青森銀行親方町支店兼土手町支店職員 ※現青森みちのく銀行 参加者数：46名 検査項目：血圧、ベジチェック、体組成、立ち上がり <第2回> 開 催 日：令和6年9月5日 対 象 者：津軽警備保障職員 参加者数：44名 検査項目：血圧、ベジチェック、体組成、立ち上がり <第3回> 開 催 日：令和6年12月12日 対 象 者：栄研職員 参加者数：26名 検査項目：血圧、ベジチェック、体組成、立ち上がり
4	市役所食堂への健康機器の設置	内 容：市役所立体駐車場側入口への「ベジチェック」の設置 体験者数：延べ8,190名（令和7年3月31日時点）

《参考》デジタル田園都市国家構想交付金に係る事業結果（重要業績評価指標）

【本事業の実施にあたっては、各事業の効果検証のため、重要業績評価指標（ＫＰＩ）を以下のとおり設定】

重要業績評価指標 （ＫＰＩ）	令和6年度指標		事業終了後指標		
	実績値	目標値	実績値	目標値	目標年月
中心市街地の歩行者・自転車通行量	11,589人	15,418人	—	18,418人	R9.3
メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合	33.2%	30.0%	—	27.0%	R9.3
特定健康診査の受診率	36.8%	44.0%	—	53.4%	R9.3

※重要業績評価指標（ＫＰＩ）については、ひろさき地方創生パートナー企業との連携事業、働き盛り世代への運動教室、中心市街地活性化推進事業、ＱＯＬ健診普及推進事業、働き盛り世代の健康アップ推進事業も含む

○ 大学コンソーシアム学都ひろさき活性化支援事業費補助金[2.1.4 企画課] 1,800

【学術的な観点や学生の視点による街の賑いの創出を目的に、市内5大学で組織する大学コンソーシアム学都ひろさきが主体となって行う事業に対する補助】

交 付 先：大学コンソーシアム学都ひろさき

事業内容：学生地域活動支援事業、5大学合同シンポジウム、学生団体シンポジウム、各大学公開講座、共通授業

補 助 率：10/10（上限1,800）

主要施策の概要及び成果等

○総合計画推進事業[2.1.4 企画課] 925 (報酬690、旅費5、役務費40、使用料及び賃借料190)

【社会情勢の変化や地域課題等を踏まえ、これまでの施策の効果等を分析し、市民協働による弘前市総合計画の評価、見直しを実施】

・総合計画審議会 (5回開催)

○SDG s 普及啓発事業[2.1.4 企画課]

3,770 (報償費500、旅費311、需用費324、役務費132、委託料2,497、使用料及び賃借料6)

【県内唯一のSDG s 未来都市として、市民や民間企業などに広くSDG s を浸透させるため、子どもたちをはじめ市民に対する普及啓発の取組を実施】

(1) SDG s 未来へプログラム 2,497 (委託料)

公募により決定した市内10小・中学校等で、SDG s や日本一のりんご産地の持続化について学ぶ特別授業「SDG s 未来へプログラム」を実施

・SDG s 未来へプログラム企画・運營業務委託料 2,497

委 託 先：(有) リンゴミュージック

業務内容：市内小・中学校等10校で実施した特別授業の企画・運営

(2) りんごのまち弘前SDG s 発表会 104 (需用費) ※ゲスト謝礼は(1)に含む。

SDG s 未来へプログラムの成果発表と、SDG s を実践する地元企業や団体の事例発表を実施 (令和7年1月12日実施)

(3) 高校生・大学生SDG s 講座 182 (報償費100、旅費76、使用料及び賃借料6)

SDG s の基礎を学びながらSDG s の視点で街歩きを行う高校生・大学生SDG s 講座を実施 (令和6年10月26日実施)

(4) 職員研修の実施 590 (報償費400、旅費190)

SDG s の施策反映について学ぶ職員研修を実施

(希望者を対象とした基礎編1回、総合計画の「施策」担当者を対象とした応用編3回 計4回)

(5) その他 397 (旅費45、需用費220、役務費132)

市内小学校新1年生にSDG s 啓発下敷きを配布したほか、公用車にSDG s 未来都市をPRするマグネットシートの貼付等を実施

○こどもの健康×SDG s プログラミング体験事業[2.1.4 企画課] 12 (需用費)

【民間企業の協力のもと、親子でのプログラミング体験を通じて楽しみながら子どもや親の健康意識を向上させるとともに、当市が将来も安心して住み続けられるまちであること＝SDG s の達成と捉え、普及啓発を実施】

実 施 日：令和7年2月1日

参加者数：市内小学校から親子7組 (14名)

主要施策の概要及び成果等

○地域に踏み出すひとづくり推進事業[2.1.4 企画課]

454 (報償費280、役務費20、使用料及び賃借料154)

【潜在的な市民の力を引き出し、まちづくり活動の当事者を育成するため、すでに活動を行っている人や団体を交えた交流会の開催、情報共有コミュニティの構築等、まちづくり活動の入口となる仕組みを創出】

事業内容

①人と人がつながるまちづくりトーク「ぷらっと」の開催

- ・講師の活動についての講演会を開催し、参加者同士での交流会を実施
- ・全11回実施し、延べ115名が参加

②まちづくり活動の情報共有コミュニティ「ぷらっと+」の構築

- ・SNSを利用したコミュニティを形成
- ・講師が行っている活動やボランティア活動、市のまちづくり事業等の情報を随時共有
- ・登録者数 34名

○地域マネジメント人材育成プログラム構築事業[2.1.4 企画課] 7,987 (委託料)

【大学生や高校生が地域社会と関わる機会を増やすことで、地域志向の見方や考え方を養い、社会人として地域に入り、やがて地域を担う人材を育成するためのプログラムを構築】

- ・地域マネジメント人材育成プログラム構築業務委託料 7,987

委 託 先：(株) まちなかキャンパス

委託期間：令和6年4月17日～令和7年3月31日

業務内容：①まちなかキャンパスプロジェクトの実施

地域の事業所に大学生を派遣し、派遣先の経営課題や地域の活性化に向けたプロジェクトを実施

- ・延べ10社に大学生20名が参加

②第五期高校生放課後まちづくりクラブSTEPの実施

高校生が自主的に地域のことを考え、活動する機会を創出するため、クラブの活動拠点となる場を運営し、高校生の地域活動を促進

- ・高校生19名が修了

③まちなかキャンパスプロジェクト学生連携編の実施

市内と県外の大学生を地域の事業所に派遣し、双方の大学生が連携しながら、派遣先の経営課題や地域の活性化に向けたプロジェクトを実施

- ・(株) 生き活き市場(虹のマーケット) 横の遊歩道の活用をテーマとしたプロジェクトに13名(市内学生6名、県外学生7名)の大学生が参加

④まちなかキャンパスプロジェクト地域課題編の実施

医療や福祉を学ぶ大学生を地域の高齢者福祉施設等に派遣し、大学で学ぶ専門知識を活かしながら健康寿命の延伸に向けたプロジェクトを実施

- ・1施設に2名の大学生が参加

主要施策の概要及び成果等

○ 男女共同参画推進事業[2.1.4 企画課] 475 (報酬146、報償費83、需用費89、その他157)

事業名		事業内容及び実績等	決算額
男女共同参画基本計画進行管理		男女共同参画プランの進行管理等を実施 男女共同参画プラン懇話会 ・委員数：5名 ・懇話会開催数：3回	308
意識啓発等事業	ひとにやさしい社会推進セミナー	男女共同参画に関する理解の普及・定着を図るために、セミナーを開催 ・開催数：2回 ・参加者数：計25名	71
	参画だよりの発行	男女共同参画社会の実現のため、市が実施する事業や地域での取組等を紹介する情報誌を発行し、市民の意識啓発を図る ・発行回数：2回	96

○ パートナーシップ宣誓制度周知啓発事業[2.1.4 企画課]

361 (報償費196、旅費51、需用費20、委託料94)

【性的指向や性自認など性の多様性についての知識と理解を広げ、差別や偏見のない地域づくりを目指しセミナー等を開催】

(1) 事業者向けセミナー「新しい隣人 性的マイノリティ」

開催日：令和6年12月18日 16名参加

・性の多様性セミナー配信等業務委託料 94

委託先：(株) 東北データサービス

業務内容：オンラインで登壇するセミナー講師の映像・音声接続の対応及び講演内容の収録・編集

(2) 市民向けセミナー「L・G・B・Tだけじゃない！聴いてみよう、虹色のあいだの話」

開催日：令和7年2月18日 18名参加

(3) 交流会「多様な性に関する展示とフリースペース」

開催日：令和6年5月17日 6名参加（うち交流会参加者3名）

令和7年3月20日 7名参加（うち交流会参加者5名）

○ 理工系分野女性活躍推進事業[2.1.4 企画課]

682 (報償費500、需用費151、役務費5、使用料及び賃借料26)

【若年女性の地域定着と理工系分野での活躍を推進するため市内の中学生・高校生を対象に、高い技術力を持つ地域の企業や高度な研究を行っている大学を訪問し各種体験を実施】

企業技術力体験：3社に中学生9名・高校生10名が参加

大学研究体験：2講座に中学生9名・高校生7名が参加

主要施策の概要及び成果等

○ 働く女性の健康促進事業[2.1.4 企画課] 128 (報償費70、旅費48、役務費10)

【健康都市弘前推進企業等の従業員を対象に、健康で長く活躍できるよう、健康をテーマとしたセミナーを実施】

	開催日	テーマ	講師	参加者数
第1回	令和6年12月16日	おいしく味わう健康的な食生活を考えよう	ハウス食品グループ本社(株)	29名
第2回	令和7年3月13日	牛乳乳製品の栄養と健康機能について～骨の健康について考えてみませんか～	雪印メグミルク (株)	28名

○ 1 6 2 5 岩木の魅力推進事業[2.1.5 岩木総合支所総務課] 1,527 (負担金)

【岩木地区の地域資源や景観を、地域住民が自主的な活動により保護・活用することを推進するとともに、岩木地区地域おこし協力隊員の活動の応援を通じて地域が活性化することを目的とする、岩木みらい協議会の活動に対する負担金】

・岩木みらい協議会負担金 1,527

○ 公用車管理事業（公用車の一元管理及びリース）[2.1.6 管財課] 27,252 (使用料及び賃借料)

【公用車の適正な台数での稼働及び車両の計画的な更新等を行うため、公用車の一元管理及びリースを実施】

令和6年度末現在 本庁舎公用車台数：57台（うち、リース車両51台）

※令和5年度末現在での台数は57台（うち、リース車両51台）

○ 交通安全対策事業[2.1.7 地域交通課] 36,638 (委託料16,158、工事請負費11,385、その他9,095)

事業名	事業内容及び実績等	決算額
信号機のない横断歩道歩行者優先啓発事業	【歩行者にやさしいまちを目指し、地域と一体となって歩行者優先意識を醸成するため、各種広報媒体を活用した周知活動や小学校への交通安全教育の支援などを実施】 信号機のない横断歩道の渡り方指導支援講座 (参加小学校数：7校 参加者数：807名)	448
交通安全教育事業	【交通社会の一員としての責任を自覚した社会人育成を基本方針とし、心身の発達段階・成長過程に合わせた各年齢層に交通安全教室等を実施】 幼児交通安全教室（前期・後期） 5,065 (参加施設数：112施設 参加人数：2,599人) 高齢者夜間交通安全体験教室（1回・27人） 725 高齢者交通安全出張教室（3回・56人） その他（冊子等） 92 計 5,882	5,882
交通広場管理運営	【交通安全教育の場である交通広場の管理運営】 ミニ列車、ゴーカート有料利用者数：38,042人	24,340

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
交通安全啓発事業	【交通安全運動啓発活動や交通安全運動関係団体へ活動費の一部を補助】 令和6年交通事故件数（市内）：289件 弘前交通安全協会交通指導隊活動費補助金 500 弘前市町会連合会交通安全運動事業費補助金 100 交通安全市民総決起大会・事故防止コンクール等 609 計 1,209	1,209
放置自転車対策事業	【自転車等放置禁止区域内に放置されている自転車等への警告、撤去及び返還を実施】 撤去台数：67台 返還台数：29台	4,759

○ 交流センター管理運営事業[2.1.8 市民協働課] 143,697（指定管理料、施設管理委託料等）

施設名	指定管理料	利用者数
三省地区交流センター	6,363	7,275人
北辰学区高杉ふれあいセンター	6,475	15,681人
宮川交流センター	9,339	27,527人
清水交流センター	9,608	29,781人
サンライフ弘前	12,033	52,724人
千年交流センター	9,650	24,559人
町田地区ふれあいセンター	7,670	34,057人
裾野地区体育文化交流センター	6,784	7,716人
新和地区体育文化交流センター	6,647	11,599人
計	74,569	210,919人

○ 泉野多目的コミュニティ施設管理運営事業[2.1.8 市民協働課]

7,851（指定管理料、施設管理委託料等）

施設名	指定管理料	利用者数
泉野多目的コミュニティ施設	2,900	15,917人

○ コミュニティ施設整備事業[2.1.8 市民協働課] 814

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
コミュニティ施設整備事業	814				814	コミュニティ施設管理工事 清水交流センター空調機取替工事 814

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前リードマン認定・派遣事業[2.1.9 市民協働課] 262 (報償費220、その他42)

【熱意を持ってまちづくりに取り組む実践者を「弘前リードマン」と認定し、地域等へ派遣】

認定リードマン	リードマン活動	開催日	来場者
三浦 吞龍	講演	令和6年 5月23日 令和6年 9月19日 令和6年10月17日 令和6年11月11日	71人 14人 20人 30人
今 廣志	講演	令和6年 6月12日 令和6年 6月27日 令和6年 7月19日 令和6年 9月14日	17人 18人 31人 17人
黒部 能史	講演	令和6年 9月 4日 令和6年12月19日	16人 12人
一條 敦子	講演・まち歩き	令和6年 8月 9日 令和6年10月18日 令和7年 1月29日	18人 9人 8人
樋川 新一	講演	令和6年12月11日	5人
八木橋 喜代治	講演	令和6年11月19日	6人
斎藤 明子	講演・調理実習	令和7年 2月28日 令和7年 3月19日 令和7年 3月22日	16人 17人 27人
南 直之進	講演	令和6年 8月25日 令和6年11月14日	40人 250人
小山内 忍	講演	令和7年 1月16日 令和7年 2月26日	34人 8人
合 計			684人

○ 協働によるまちづくり基本条例関係事業[2.1.9 市民協働課] 959 (報酬501、その他458)

【条例の実効性を確保するため、協働によるまちづくり推進審議会を開催】

協働によるまちづくり推進審議会

委員数：15人

会議（審議）の開催数：4回

【市民及び市職員への条例の理念の浸透や市民活動に対する意識を向上させる取組を実施】

- ・職員研修の実施（3回）
- ・ファシリテーション能力研修の実施（1回）
- ・SNS等によるまちづくり活動の情報発信
- ・協働によるまちづくり市民意識アンケートの実施
- ・学生まち活リポーターの実施（活動人数2人）
- ・協働まちづくりフォーラムの開催

主要施策の概要及び成果等

○ 市民参加型まちづくり 1 %システム支援事業[2. 1. 9 市民協働課]

14, 411 (報酬1, 453、補助金12, 522、その他436)

【市民自らが実践するまちづくり活動などに係る経費の一部を支援する公募型補助金制度】

補 助 率：9/10 (上限：一般部門500、スタート部門50)

交 付 件 数：52件 (一般部門43件、スタート部門9件)

※採択件数：55件 (一般部門45件、スタート部門10件)

《分野別交付実績》 ※カッコ内はスタート部門内数

福祉	社会教育・文化	健康づくり	環境	農業
8件 (2件)	16件 (2件)	5件 (3件)	2件	1件

人材育成	地域コミュニティ	その他	合計
1件	11件 (1件)	8件 (1件)	52件 (9件)

《制度充実に向けて令和6年度に実施した取組》

- ①事業成果発表会・交流会 (9月) ・採択団体パネル展を実施 (9～10月)
- ②「資金調達」をテーマとした研修会を実施し、合わせて1 %システム採択団体同士の情報共有と連携強化を図るための交流会を実施 (12月)
- ③本制度の活用を検討している団体に参考としてもらうため、令和5年度採択事業の活動事例集を作成
- ④ホームページ、広報ひろさき、SNSで制度や採択事業の紹介、実施した事業の様子を掲載し、周知活動を強化

○ 一般コミュニティ助成事業費補助金[2. 1. 9 市民協働課] 4, 800

【(一財) 自治総合センターの助成事業を活用した、町会等の活動に要する設備の整備費に対する補助】

団 体 名	事業内容	交付額
山田町会	エアコン他コミュニティ活動備品の整備	2, 300
紙漉沢町会	テレビ他コミュニティ活動備品の整備	2, 500

○ 弘前市町会連合会運営費補助金[2. 1. 9 市民協働課] 12, 722

交 付 先：弘前市町会連合会

算 定 方 法 (①+②)

①150円×町会連合会加入世帯数：49, 483世帯 (令和6年4月1日現在)

②事務局職員人件費 (3人分) の1/2 (上限5, 300)

交 付 額：12, 722

主要施策の概要及び成果等

○ 町会事務費交付金[2.1.9 市民協働課] 41,332

【各町会の市への協力事務（広報、調査、文書の配布、その他）に対し、事務費の一部を交付】

交 付 先：325町会

算 定 方 法 (①+②) ※令和6年4月1日現在町会加入世帯数

①基本額分

100世帯以下	20,000円
101世帯以上300世帯以下	18,000円
301世帯以上500世帯以下	16,000円
501世帯以上	14,000円

②世帯割分 1世帯あたり700円×50,401世帯（令和6年4月1日現在）

交 付 額：41,332（町会解散に伴う一部返還あり）

○ 市民活動保険運用事業[2.1.9 市民協働課] 1,243（保険料1,182、その他61）

【市民活動やボランティア活動に安心して参加し、市民の自主的な活動が活発になることを目的に、市民及び団体の傷害・賠償事故を補償する保険制度】

保険金支払件数：3件

○ ボランティア支援事業[2.1.9 市民協働課]

9,351（報酬1,709、職員手当等428、負担金6,336、その他878）

【市民等のボランティア活動の活性化を図るため、ボランティア相談、ボランティア活動の体験や学習機会の提供、ボランティア活動参加に対してポイントを付与するボランティアポイント制度等を実施】

事業名	参加人数等
ボランティア登録数（個人・団体）令和7年3月31日現在	404件
ボランティア講座（9回開催）	111人
一日体験ボランティア（5回開催）	35人
ボランティア協働推進事業（2回開催）	7人
ふくろう通心発行	3回
ボランティア相談	129件
ボランティアポイント制度登録者数 令和7年3月31日現在	75人 うち、40歳未満 25人

・弘前市社会福祉協議会出向費用負担金 6,336

○ エリア担当制度[2.1.9 市民協働課] 756（職員手当等687、使用料及び賃借料33、その他36）

【地域とのつなぎ役となり、課題解決の支援や市の施策の情報提供等を実施するエリア担当職員を配置】

配 置 地 区：26地区

配 置 職 員：133人

会 議 等 出 席：延べ239回、444人

案件処理件数：362件

主要施策の概要及び成果等

○ 町会活性化支援事業[2.1.9 市民協働課] 4,123

【町会の課題解決や活性化に向けて実践する取組を支援するほか、町会活動のPRや町会活動へ興味を持ってもらうための取組を実施し、町会組織の強化と町会活動の活性化を推進】

- ・町会活性化支援補助金 1,550

【町会等が主体となつて行う課題解決や活性化に向けた取組に係る経費に対する補助】

補 助 率：9/10（上限額 1町会当たり新規50、継続30）

交 付 件 数：40件

- ・町会集会所設置事業等補助金 2,502

《補助内容》

種 別		補助対象経費	補助率
設置補助金	単独事業	新築・増改築・排水設備新設・修繕等並びに建築物を取得する費用で、工事費等が50万円以上（排水設備新設工事は50万円未満も対象）	1/2

《交付先及び補助金額》

団 体 名	事業内容	補助対象経費	補助金額
下大川町会	集会所修繕	2,640	1,320
向外瀬町会	集会所修繕	2,365	1,182
計（2団体）			2,502

- ・町会便り作成講座 38（役務費5、使用料及び賃借料33）

【町会の特色や活動をまとめた町会便りやチラシを作るための講座を個別指導形式で開催】

実 施 町 会：1町会（宮川町会）

実 施 日：令和6年7月9日

- ・その他事務費 33（役務費8、使用料及び賃借料22、その他3）

○ 持続可能な町会支援事業[2.1.9 市民協働課]

633（報償費167、使用料及び賃借料210、補助金140、その他116）

【町会の担い手不足を解消するため、町会に若い人たちを取り込んでいく取組や、デジタルを活用した町会役員の負担軽減を支援し、持続可能な町会活動を推進】

- ・地域の子どもたちの思いをかなえるプロジェクト支援事業

【地域の小学生にアンケートを実施し、子どもたちの思いをかなえるため、若い世代を中心としたプロジェクトチームを立ち上げ、イベントの実施を支援】

実 施 町 会：仲町エリア（東部仲町町会、西部仲町町会、中部仲町町会の3町会合同）

主要施策の概要及び成果等

実施内容

①対象区域の小学生に対するアンケートの実施

②若手メンバーの募集・町会やPTAへの説明

③イベント実現に向けたミーティングの支援

④若手メンバーによるイベント開催支援

・地域の子どもたちの思いをかなえるプロジェクト補助金 140 (交付先：チームヤング仲町)

補助率 10/10 (上限額150)

・開催実績…夏イベント「仲町流しそーーーめんフェス」参加人数約60名

冬イベント「仲町まめまき&えほーーー巻フェス」参加人数約60名

⑤事例報告会の開催 (参加者…町会役員約50名)

・町会DX化支援事業

【町会役員向けのSNS活用講座を実施し、SNSによる情報発信や情報共有の習得を支援】

《LINE活用講座》

実施町会：2町会+1地区町会連合会 (①あおば自治会 ②紙漉沢町会 ③和徳学区町会連合会)

実績：①令和6年10月6日、11月5日 (参加者数：計8名)

②令和6年12月18日 (参加者数：8名)

③令和7年3月18日 (参加者数：14名)

《LINEオープンチャット体験講座》

実施日：①令和6年9月6日 ②令和6年11月9日

実績：①参加者数4名、4町会 ②参加者数13名、8町会

○地籍調査事業[2.1.10 資産税課] 14,902 (委託料11,555、その他3,347)

調査区域：清野袋一丁目の一部、清野袋二丁目、清野袋三丁目の一部

調査面積：0.29km²

進捗率：90.78% (令和6年度末)

主要施策の概要及び成果等

○定額減税の恩恵を十分に受けられないと見込まれる者への給付金[2.2.1 市民税課] 1,455,625
(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金充当事業)

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
物価高騰支援臨時調整給付金	【納税義務者及び配偶者を含めた扶養親族等の数に基づき算定される定額減税可能額が、令和6年に入手可能な課税情報を基に把握された当該納税者の令和6年分推計所得税額又は令和6年度分個人住民税所得割額を上回る者に対し、当該上回る額の合算額を基礎として1万円単位で切り上げて算定した額を支給】 支給対象者数：33,671人 支給額：①+②の合算額（合算額を万円単位に切り上げる） ①所得税分定額減税可能額－令和6年分推計所得税額（令和5年分所得税額） ②個人住民税所得割額分減税可能額－令和6年度分個人住民税所得割額 ・物価高騰支援臨時調整給付金給付業務委託料：42,503 ・個人住民税システム改修業務委託料：5,203 ・確定申告支援システム改修業務委託料：946 ・物価高騰支援臨時調整給付金：1,395,670 ・その他事務費：11,303 (報酬898、職員手当等1,192、共済費159、旅費30、需用費154、役務費8,870)	1,455,625

○固定資産評価等業務[2.2.1 資産税課] 11,737

事業名	事業内容及び実績等	決算額
時点修正に関する業務委託料	【地価下落地域の標準宅地について鑑定価格を時点修正】 委 託 先：(有) 斎藤不動産鑑定事務所 (株) 国土鑑定研究所 (有) L B R 鑑定 (株) ちば不動産鑑定事務所 (有) 片桐不動産鑑定事務所 対 象 地：621地点	2,271
固定資産（土地）評価業務委託料	【令和9年度評価替えに向けた路線価付設業務】 委 託 先：(株) パスコ青森支店 委託期間：令和6年度～令和8年度 対象路線：7,897本	9,466

○青森県市町村税滞納整理機構負担金[2.2.2 収納課] 657

【市町村税の徴収支援を行う青森県市町村税滞納整理機構に対する負担金】

負 担 先：青森県市町村税滞納整理機構

負担率等：(移管件数割額) 1件につき1,000円 (徴収実績割額) 徴収額の100分の10

負 担 額：657

移管件数割額 30 (新規 12件×1,000円、再移管 18件×1,000円)

徴収実績割額 627 (6,271×10/100)

《徴収件数》

市県民税	固定資産税	軽自動車税	督促手数料・延滞金	計
55件	44件	5件	54件	158件

主要施策の概要及び成果等

《徴収実績》

市県民税	固定資産税	軽自動車税	督促手数料・延滞金	計
3,559	2,093	23	596	6,271

○ 納税促進員関係[2.2.2 収納課] 16,123

【現年度分の市税等未納者に対し、電話又は訪問による納付勧奨を行うほか、口座振替推進業務による収納率向上対策を実施】

納税促進員報酬等（5名） 16,019

通信運搬費（携帯電話料） 104

計 16,123

○ 納税貯蓄組合事務費補助金[2.2.2 収納課] 8,799

交付件数 112件

交付額 8,799

交付額算出方法：①～④の合計金額の98%（限度額 組合員数×10,000円）

①組合員数割 963（組合員数×200円）

②新規加入組合員数割 126（新規加入組合員数×2,000円＋うち60歳未満の組合員数×3,000円）

③納付書枚数割 262（納付書枚数×10円）

④納付額割（個人） 8,705（納期内納付額（4万円まで）×2%、納期内納付額（超過分）×1%）
（法人） 237（納期内納付額×0.2%）

《組合の状況》

組合数	組合員数
114組合	5,600人

（令和6年4月1日現在）

《令和6年度組合納付状況》

税目	調定額	納付額	徴収率
市 県 民 税	119,151	115,031	96.54%
固定資産税	447,889	412,105	92.01%
軽自動車税	30,484	30,437	99.85%

○ 弘前市納税貯蓄組合連合会事業費補助金[2.2.2 収納課] 353

交 付 先：弘前市納税貯蓄組合連合会

事業内容：納税貯蓄組合功労者表彰、組合の指導・育成、納税作品募集等

○ おくやみコーナー事業[2.3.1 市民課] 6,094（報酬3,954、その他2,140）

【死亡届出後に必要な市役所内での手続きについて、市民課内「おくやみコーナー」で手続きの補助と案内を実施するほか、関連する情報を記載した「おくやみハンドブック」を配布】

・実績：1,378件

・おくやみコーナー利用率：51.7%

弘前市に住民登録がある方の死亡届出件数に対して、おくやみコーナーを利用した件数の割合

・予約枠利用率：54.9%

一日6枠の予約枠に対して、おくやみコーナーを利用した件数の割合

主要施策の概要及び成果等

○ マイナンバーカード交付事業[2.3.1 市民課] 55,167 (報酬16,691、委託料24,373、その他14,103)

【マイナンバーカードの申請及び交付手続き等を円滑に行うため民間事業者への委託を実施したほか、マイナンバーカードの普及促進に向けた出張申請を実施】

- ・ マイナンバーカード交付関連事務等業務委託料 21,670
委 託 先：(株) NTTネクシア東北支店北東北オフィス
委託期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日
- ・ 住基ネット統合端末OSバージョンアップ対応業務委託料 2,359
委 託 先：日本電気(株) 青森支店
委託期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日
- ・ 券面更新プリンタ保守業務委託料 344
委 託 先：①(株) ビジネスサービス弘前支店 ②(株) 青森電子計算センター弘前営業所
委託期間：①・②令和6年4月1日～令和7年3月31日
- ・ マイナンバーカード：延べ申請件数 145,811件、延べ交付件数 139,856件
- ・ マイナンバーカード交付率：86.4% (令和7年3月31日現在)

○ 市民課窓口業務等アウトソーシング事業[2.3.1 市民課] 50,731 (報酬20、旅費1、委託料50,710)

【市民課における窓口業務等について、専門的な職員の確保及び業務スキルの安定的な供給のため、民間事業者への委託を実施】

- ・ 市民課窓口業務等業務委託料 50,710
委 託 先：①(株) NTTネクシア東北支店北東北オフィス ②(株) ニチイ学館
委託期間：①令和3年10月1日～令和6年9月30日 ②令和6年10月1日～令和9年9月30日

○ 衆議院議員選挙費[2.4.3 選挙管理委員会] 101,551 (報酬32,775、委託料35,244、その他33,532)

《令和6年10月27日執行 衆議院議員総選挙 投票状況(弘前市開票区・小選挙区分)》

	選挙当日の 有権者数	投票者数	投票率
男	63,191人	33,834人	53.54%
女	75,932人	39,151人	51.56%
計	139,123人	72,985人	52.46%

○ 市民意識アンケート事業[2.5.1 広聴広報課] 3,125 (報酬2,991、その他134)

【市の取組の成果・満足度等を調査し、今後の施策の基礎資料として活用することを目的に実施】

調査期間：令和6年4月16日～5月14日

対 象 者：16歳以上の市民2,520人(無作為抽出)

調査方法：調査員の訪問による調査票の配布、回収

回答件数：1,883 件(回答率74.7%)

主要施策の概要及び成果等

○ 民生委員等活動支援事業[3. 1. 1 福祉総務課] 31, 908

事業名	事業内容・利用実績等	決算額															
民生委員活動費	【民生委員・児童委員及び主任児童委員に対し、交通費・通信費・研修参加費に充てる活動費を交付】 ・ 民生委員活動費 27,393（報償費） <table><tr><td>定数</td><td>397人</td></tr><tr><td>委員数 （令和7年3月31日現在）</td><td>364人</td></tr><tr><td>一人当たりの活動費</td><td>69,000円</td></tr></table> ・ 会長活動費 10（報償費）	定数	397人	委員数 （令和7年3月31日現在）	364人	一人当たりの活動費	69,000円	27,403									
定数	397人																
委員数 （令和7年3月31日現在）	364人																
一人当たりの活動費	69,000円																
民生委員協力員活動費	【民生委員の負担軽減と地域の見守り体制の強化を図るため、民生委員をサポートする民生委員協力員を配置】（報償費） 配置人数：64人（令和7年3月31日現在）	890															
弘前市民生委員児童委員協議会運営事業費補助金	【弘前市民生委員児童委員協議会が設置している福祉部会等が行う研修に要する費用の一部を補助】 交付先：弘前市民生委員児童委員協議会 <table><tr><td>事業実績</td><td>研修実施回数</td><td>延べ参加者数</td></tr><tr><td>児童福祉部会</td><td>4回</td><td>185人</td></tr><tr><td>障がい福祉部会</td><td>4回</td><td>139人</td></tr><tr><td>生活福祉部会</td><td>4回</td><td>133人</td></tr><tr><td>県主催研修会</td><td>5回</td><td>75人</td></tr></table> ※県主催研修会は資料配付のみとなった研修会も含む	事業実績	研修実施回数	延べ参加者数	児童福祉部会	4回	185人	障がい福祉部会	4回	139人	生活福祉部会	4回	133人	県主催研修会	5回	75人	794
事業実績	研修実施回数	延べ参加者数															
児童福祉部会	4回	185人															
障がい福祉部会	4回	139人															
生活福祉部会	4回	133人															
県主催研修会	5回	75人															
地区民生委員協議会活動費	【地区民生委員協議会運営に係る地区会長への活動費の支給、及び地区民生委員協議会の運営事業のうち、研修や福祉活動に要する費用の一部を補助】（報償費468、補助金1,856） 地区民生委員協議会運営事業費補助金 1,856 活動内容：地区協議会での定例会開催（毎月） 研修会の実施 ほか	2,324															
民生委員推薦会運営費	【県の審査基準に照らして民生委員候補者の推薦の可否を決定】（報酬210） 開催回数：3回	210															
その他活動費等	【民生委員として活動した方が退任した場合や永年勤続した場合に記念品を贈呈し感謝の意を表するほか、民生委員全員に対し活動用手帳を配付】（報償費76、需用費211）	287															

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前市社会福祉協議会除雪支援事業費補助金[3. 1. 1 福祉総務課] 927

【弘前市社会福祉協議会が実施する除雪支援事業に係る経費に対する補助】

《活動実績》

実施世帯	ボランティア数	実施回数
695世帯	960人	12, 210回

○ 弘前市社会福祉協議会運営費補助金[3. 1. 1 福祉総務課] 80, 579

《補助金内訳》

人件費	64, 472
福祉活動費及び諸事務費	5, 018
地区社会福祉協議会活動費	390
ふれあい相談所運営事業費	1, 064
愛の広場レクリエーションの集い事業費	422
日常生活自立支援事業費	2, 172
ボランティア関連事業費	2, 031
法人後見事業費	4, 785
ほのぼのコミュニティ21推進事業費	225
合 計	80, 579

○ 個別避難計画作成推進事業[3. 1. 1 福祉総務課] 92 (委託料)

【優先度が高い避難行動要支援者の個別避難計画作成に当たり、自力で作成することが困難な方について、担当ケアマネジャー等の福祉専門職による計画作成支援を実施】

委 託 先：福祉専門職が在籍する事業所の運営法人等

委託期間：令和6年12月25日～令和8年3月31日

※ただし、随時の契約については契約締結日を開始日とする

業務内容：計画作成の趣旨等に関する事前説明、居住する地域の災害リスクの確認、計画作成に必要な情報の収集及び提供、地域支援者への説明や支援依頼の補助など

委 託 料：3, 850円/件

支援件数：24件 (R7. 3. 31実績)

○ 災害救助法対策事業[3. 1. 1] 11, 682 (職員手当等1, 045、委託料10, 637)

【令和7年1月4日（令和6年12月28日からの大雪）及び令和7年2月25日（令和7年2月17日からの大雪）に災害救助法が適用となり、災害ボランティアセンターを設置するとともに、倒壊等の恐れがある家屋の屋根雪の除去を実施】

内訳	内容及び実績等	決算額
職員手当等 [福祉総務課]	除雪相談窓口・障害物除去対応に係る職員の時間外手当等	1, 045

主要施策の概要及び成果等

内訳	内容及び実績等	決算額
災害ボランティアセンター設置 運営業務委託料 [福祉総務課]	【災害ボランティアセンターを設置し、高齢者や障がい者などの除雪困難者宅の間口除雪等を行うボランティアの管理等を実施】 委託期間：令和7年1月8日～31日 委託先：社会福祉法人弘前市社会福祉協議会	478
障害物除去業務委託料 [環境課]	【倒壊の恐れがある家屋の屋根雪の除去を実施】 ・令和7年1月4日災害救助法適用 実施世帯：58世帯 委託料総額：8,782,343円（平均151,420円/世帯） ・令和7年2月25日災害救助法適用 実施世帯：9世帯 委託料総額：1,376,012円（平均152,890円/世帯）	10,159

○ 社会福祉センター等運営事業[3.1.1 福祉総務課] 37,572（需用費8,378、委託料27,391、その他1,803）

事業名	内容・実績等	決算額
社会福祉センター 老朽度等調査業務委託料	【施設改修工事を検討するための基礎資料を得ることを目的に、老朽度調査等を実施】 委託期間：令和7年7月12日～令和8年3月21日 委託先：株式会社エクラン一級建築士事務所	7,755
社会福祉センター 運営業務委託料	【施設の運営と維持管理を実施】 利用件数：1,074件 利用者数：16,536人	11,569
屋内ゲートボール場 すぱーく弘前 運営業務委託料	【施設の運営と維持管理を実施】 利用件数：339件 利用者数：7,190人	8,067

主要施策の概要及び成果等		
○住民税非課税世帯等に対する給付金[3. 1. 1 生活福祉課] 1, 216, 247 (物価高騰に伴う臨時冬季生活支援給付金以外は物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金充当事業)		
事業名	事業内容・利用実績等	決算額
物価高騰緊急支援給付金	【エネルギー・食料品等の物価高騰による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯に対して1世帯あたり7万円を給付】 ①住民税非課税世帯 対象世帯：基準日（令和5年12月1日）において世帯全員が令和5年度住民税非課税である世帯（生活保護世帯を含む） ※住民税が課税されている者の扶養親族等のみからなる世帯を除く 給付世帯数：507世帯 ※R5実施事業繰越分 ・物価高騰緊急支援給付金給付業務委託料：13, 705 ・物価高騰緊急支援給付金：35, 490 ・その他事務費：279 (報酬160、共済費25、役務費94)	49, 474
物価高騰に伴う臨時冬季生活支援給付金	【物価高騰等に伴い、冬季間の暖房費など生活に係る費用の一部を臨時的に支援するために、物価高騰緊急支援給付金（住民税非課税世帯）の受給対象者に対し、1世帯あたり1万円を給付】（市独自事業） 対象世帯：「物価高騰緊急支援給付金」の対象世帯 給付世帯数：507世帯 ※R5実施事業繰越分 給付方法：「物価高騰緊急支援給付金」に上乗せ給付	5, 070
生活支援臨時給付金（その①）	【エネルギー・食料品等の物価高騰による負担増を踏まえ、住民税均等割のみ課税世帯に対して1世帯あたり10万円を給付】 ①住民税均等割のみ課税世帯 対象世帯：基準日（令和5年12月1日）において令和5年度の住民税均等割のみ課税である世帯（生活保護世帯を含む） ※住民税が課税されている者の扶養親族等のみからなる世帯を除く 給付世帯数：287世帯 ※R5実施事業繰越分 ・生活支援臨時給付金（その①）：28, 700 ・その他事務費：480 (報酬306、職員手当等8、共済費48、旅費14、需用費55、役務費48、使用料及び賃借料1)	29, 180
子育て世帯生活支援臨時給付金（その①）	【物価高騰緊急支援給付金及び生活支援臨時給付金（その①）対象世帯のうち18歳以下の児童がいる世帯に対して児童1人あたり5万円を支給（こども加算）】 ①住民税非課税世帯 給付人数：244人 ※R5実施事業繰越分 ②住民税均等割のみ課税世帯 給付人数：77人 ※R5実施事業繰越分 ・子育て世帯生活支援臨時給付金（その①）：16, 050 ・その他事務費（役務費）：32	16, 082

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容・利用実績等	決算額
生活支援臨時給付金（その②）	【エネルギー・食料品等の物価高騰による負担増を踏まえ、令和6年度に新たに住民税均等割が非課税となる世帯及び令和6年度に新たに住民税均等割のみ課税となる世帯に対して1世帯あたり10万円を給付】 対象世帯：基準日（令和6年6月3日）において令和6年度に新たに住民税均等割が非課税となる世帯及び令和6年度に新たに住民税均等割のみ課税となる世帯（生活保護世帯を含む） ※住民税が課税されている者の扶養親族等のみからなる世帯を除く ①新たな住民税非課税世帯 給付世帯数：2,064世帯 ②新たな住民税均等割のみ課税世帯 給付世帯数：1,196世帯 ・生活支援臨時給付金等給付業務委託料：824 ・生活支援臨時給付金（その②）：326,000 ・その他事務費：1,854 （報酬459、職員手当等92、共済費77、旅費21、需用費81、役務費1,109、使用料及び賃借料15）	328,678
子育て世帯生活支援臨時給付金（その②）	【生活支援臨時給付金（その②）対象世帯のうち18歳以下の児童がいる世帯に対して児童1人あたり5万円を支給（こども加算）】 ①新たな住民税非課税世帯 給付人数：320人 ②新たな住民税均等割のみ課税世帯 給付人数：255人 ・子育て世帯生活支援臨時給付金等給付業務委託料：206 ・子育て世帯生活支援臨時給付金（その②）：28,750	28,956

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
物価高騰生活支援臨時給付金	【エネルギー・食料品等の物価高騰による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯に対して1世帯あたり3万円を給付】 ①住民税非課税世帯 対象世帯：基準日（令和6年12月13日）において世帯全員が令和6年度住民税非課税である世帯（生活保護世帯を含む） ※住民税が課税されている者の扶養親族等のみからなる世帯を除く 給付世帯数：23,109世帯 ・物価高騰生活支援臨時給付金給付業務委託料：20,195 ・物価高騰生活支援臨時給付金：693,270 ・その他事務費：6,042 （報酬839、職員手当等52、共済費137、旅費40、需用費85、役務費4,882、使用料及び賃借料7）	719,507
子育て世帯物価高騰生活支援臨時給付金	【物価高騰生活支援臨時給付金対象世帯のうち18歳以下の児童がいる世帯に対して児童1人あたり2万円を支給（こども加算）】 ①住民税非課税世帯 給付人数：1,965人 ・子育て世帯物価高騰生活支援臨時給付金：39,300	39,300

○ 中国残留邦人等支援給付費[3.1.1 生活福祉課] 8,494

【永住帰国した中国残留邦人等のうち、老齢基礎年金を満額支給してもなお十分な生活の安定が図れない世帯に対し、生活保護法に準じた生活支援を実施】

《支援給付費内訳》

区分	延べ人員	扶助費
生活支援	60人	3,532
医療支援	60人	3,715
住宅支援	60人	666
介護支援	12人	39
配偶者支援金	12人	542
計	204人	8,494

《支援給付世帯等》

実世帯数	実人員
3世帯	5人

主要施策の概要及び成果等

○ 自立相談支援事業[3. 1. 1 生活福祉課] 7, 396 (報酬4, 397、職員手当等1, 662、その他1, 337)

【生活保護相談者のうち生活保護に至らなかった者および生活保護に準ずる困窮世帯に、専門の相談員6名が自立支援プランを作成し、就労・生活環境等について支援】

新規相談件数	150件
支援プラン策定件数 (再プラン含む)	104件
支援調整会議開催回数	19回

○ 住居確保給付金支給事業[3. 1. 1 生活福祉課] 249 (扶助費)

【就労意欲のある離職者等のうち、住居を喪失した者又はその恐れがある者に対し、住居確保給付金を支給することにより、住居及び就労機会の確保に向けた支援を実施】

給付上限額：30 (単身世帯) ～47 (7人以上) /月

実支給者数：4世帯 (単身世帯：2世帯、2人世帯：1世帯、3人以上の世帯：1世帯)

給付件数：延べ8件 (単身世帯：2件、2人世帯：3件、3人以上の世帯：3件)

○ 生活困窮者就労準備支援事業[3. 1. 1 生活福祉課]

5, 797 (報酬2, 275、職員手当等861、委託料2, 023、その他638)

【就労準備支援員を1名配置し、ただちに一般就労への移行が困難な生活困窮者に対し、就労に向けた準備として、生活習慣形成のための指導・訓練を行うとともに、社会的能力の習得、就労体験の場の提供、就職活動に向けた技法や知識の取得等の支援を実施】

・就労準備支援事業利用者：14人

・就労準備支援員による生活習慣の形成と、初歩的な社会的能力習得のためのセミナーを実施

開催回数	延べ参加者数	内容
31回	179人	会話力養成、コミュニケーション技法、調理、体力づくり、職場見学等

・生活困窮者等就労準備支援事業「就労準備講座」運營業務委託料 2, 023

委 託 先：(株) I・M・S

業務内容：就労に向けた実践的な社会的能力の習得のためのセミナーを実施

委託期間：令和6年4月23日～令和7年3月21日

※生活困窮者等就労準備支援事業「就労準備講座」運營業務は、生活困窮者就労準備支援事業及び被保護者就労準備支援事業の両事業より予算執行

開催回数	参加者数	内容
82回	8人 うち生活困窮者 7人 うち被保護者 1人	実践的なコミュニケーショントレーニング・ビジネスマナー講習、パソコン基礎研修、職業適性検査、グループワーク等

主要施策の概要及び成果等

- 家計改善支援事業[3.1.1 生活福祉課] 3,573 (報酬2,187、職員手当等827、その他559)

【家計改善支援員を1名配置し、家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じるとともに、キャッシュフロー表を用いて家計の「見える化」を図るため「家計再生プラン」を作成して支援を実施】

家計改善相談件数	80件
家計再生プラン作成件数 (再プラン含む)	5件

- 訪問相談推進事業[3.1.1 生活福祉課] 3,569 (報酬2,222、職員手当等841、その他506)

【アウトリーチ支援員を1名配置し、外出困難等により社会的孤立に苦しむ人に対して、必要に応じて関係機関と連携のうえ支援を実施】

訪問相談対象者数	13人
訪問実施件数	87件

- 生活困窮者無料職業紹介事業[3.1.1 生活福祉課] 4,270 (報酬2,804、職員手当等854、その他612)

【就労支援員を2名配置し、生活困窮者に対する職業斡旋のほか、企業訪問による企業開拓等を実施】

登録事業所数	54事業所
求人数	15人
新規求職者数	32人
就労件数	延べ51件

- ひきこもり解消サポート事業[3.1.1 生活福祉課] 83 (報償費65、旅費18)

【ひきこもり当事者及び当事者家族の社会的孤立解消を目的とした居場所づくりや、ひきこもりへの理解啓発、周知を目的とした講演会を実施】

	開催回数	延べ参加者	内容
当事者会	12回	2人	ピアサポーターと連携して実施
家族会	12回	36人	臨床心理士などが同席して実施
講演会	1回	43人	講師：「ワラタネスクエア」主催者 後藤誠子氏 対象：関係機関、地域住民等 内容：当事者家族としての体験談、地域活動について (実施後4か月間HP上で動画配信)
	開催日：令和6年8月11日 ヒロスクエア4階		

主要施策の概要及び成果等

○ 学習支援事業[3.1.1 生活福祉課] 473 (委託料)

【生活困窮世帯や生活保護受給世帯に属する中学生、高校生等を対象に放課後の居場所を提供するとともに、大学生ボランティアによる学習支援を実施】

・学習支援事業業務委託料

委 託 先：(社福) 弘前市社会福祉協議会

実施回数	46回
登録者総数	15人
利用者延べ数	267人

○ 女性相談支援事業[3.1.1 こども家庭課] 3,155 (報酬2,059、職員手当等685、その他411)

【女性相談支援員1名を配置し、困難な問題を抱える女性一人一人のニーズに応じて、本人の立場に寄り添い切れ目のない包括的な支援を実施】

相談件数 : 116件

主な相談内容：夫や交際相手等からの暴力、離婚問題、生活困窮、男女問題、ストーカー被害、家庭不和 など

○ 国民健康保険特別会計繰出金[3.1.1 国保年金課] 1,736,292

保険基盤安定分(保険料軽減分)	697,743
保険基盤安定分(保険者支援分)	376,832
未就学児均等割保険料繰出金	6,671
産前産後保険料繰出金	3,522
職員給与費等分	312,242
出産育児一時金等分	21,995
財政安定化支援事業分	317,287
計	1,736,292

○ 次世代医療基盤法関連事業[3.1.1 国保年金課] 267 (需用費14、役務費41、委託料212)

【次世代医療基盤法に基づく医療情報提供契約を国の認定事業者である(一財)日本医師会医療情報管理機構(J-MIMO)と締結し、国保レセプトデータなどの医療情報をJ-MIMOに提供することで、健康・医療に関する研究につなげる取組を実施】

契約当事者：弘前市、J-MIMO、国立大学法人弘前大学、青森県後期高齢者医療広域連合

提供対象となる医療情報：国保・後期・介護のレセプトデータ、国保・後期の健診データなど

匿名加工医療情報提供件数：89,340件(令和7年3月31日現在)

※「医療情報提供に関する通知ができた方」のうち、医療情報が存在した方から「医療情報が存在する提供拒否者」を差し引いた人数

○ 相馬地区福祉バス運営事業[3.1.1 相馬総合支所民生課] 372 (需用費67、委託料305)

【相馬地区の福祉団体等が行う活動を促進し地区住民の福祉の増進を図るため、福祉バスを運行】

・相馬地区福祉バス運行业務委託料 305

利用団体数 : 4団体

利 用 回 数 : 30回

利用延人数 : 430人

主要施策の概要及び成果等

○ 障害者総合支援法等関係事業[障がい福祉課]

(1) 地域生活支援事業 208,582

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
弘前型基幹相談支援体制強化事業 [3.1.2 3.1.4]	【障がい者のニーズや課題にきめ細かに対応し、適切な障害福祉サービス等に結びつけるため、障がい者への総合的な支援体制を提供】 ・相談支援事業業務委託料 36,850 委 託 先：(社福)抱民舎 外5事業者 相談件数：9,227件 ・障害者生活支援センター運営業務委託料 9,784 委 託 先：(社福)七峰会 相談件数：1,881件	46,634
日常生活用具給付等事業扶助費 [3.1.2]	【重度障がい者に対し、自立支援用具等の日常生活用具を給付又は貸与】 給付等件数 障がい児： 293件 障がい者：4,032件	45,436
意思疎通支援事業 [3.1.2]	【聴覚障がい者の社会生活及び家庭生活等における円滑なコミュニケーションを図るため、手話通訳者及び要約筆記者を派遣するほか、来庁した聴覚障がい者の窓口通訳を行うための手話通訳者を配置】 ・意思疎通支援事業業務委託料 710 委 託 先：(社福)弘前市社会福祉協議会 手話通訳者派遣：186件 要約筆記者派遣： 0件 ・手話通訳員設置事業 5,892 (報酬3,586、職員手当等1,464、共済費787、旅費55) 手 話 通 訳 員：2名	6,602
移動支援事業業務委託料 [3.1.2]	【地域での自立生活及び社会参加を促すため、屋外での移動に困難がある障がい児・者について、外出のための支援を実施】 委 託 先：(特非)光の岬福祉研究会 外21事業者 実 利 用 者 数：238人 利 用 状 況： ・外出支援 延べ利用者数：19,821人 ・車両輸送型 福祉タクシー福祉有償運送：9,293回 日中活動サービス送迎：4,764回	21,700
地域活動支援センター事業業務委託料 [3.1.2]	【センターに通う障がい児・者に対して、地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動の機会を提供し、社会との交流の促進等を実施】 委 託 先：津軽保健生活協同組合 外3事業者	38,200
訪問入浴サービス事業業務委託料 [3.1.2]	【地域における身体障がい者の生活を支援するため、訪問により居宅において入浴サービスを提供】 委 託 先：アースサポート(株) 外1事業者 利用者数：1人 利用回数：145回	1,812

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
日中一時支援事業業務委託料 [3.1.2]	【障がい者等の家族の就労支援及び障がい者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を図るため、障害福祉サービス事業所等において、障がい者等に活動の場を提供し、見守り、社会に適応するための日常的な訓練等を実施】 委 託 先：(社福) 藤聖母園 外25事業者 実 利 用 人 数：186人 利 用 者 数：延べ5,087人	22,379
社会参加支援事業 [3.1.2 3.1.4]	・点訳奉仕員等養成事業業務 780 (身体障害者福祉センター運営業務委託料により実施) 【視覚・聴覚障がい者とのコミュニケーションを図るための専門的な知識・技量に秀でた人材を育成することにより、障がい者の自立と社会参加の促進を図ることを目的とし実施】 委 託 先：(社福) 弘前市社会福祉協議会 利用者数：41人 (延べ577人) ・点字広報等作成業務委託料 500 【視覚障がい者へ「広報ひろさき」のCD版及び福祉サービスを掲載した「福祉の樹」の点字版・CD版を作成し、配布することで情報の共有化を図り、社会参加と福祉の増進を図ることを目的とし実施】 委 託 先：弘前愛盲協会 利用者数：17人	1,280
子どもの発達支援事業業務委託料 [3.1.2]	・子どもの発達サポート事業 19,603 【地域で安心して暮らすことができるよう、児童発達支援センターに専門職員を配置し、就学前の子どもと保護者の支援を専門的に実施】 委 託 先：(社福) 藤聖母園 外2事業者 利用者数：外来療育 延べ702人、出張療育 延べ262人、施設等支援 延べ25か所 ・保育所等巡回サポート事業 2,928 【保育所等の子どもや保護者が集まる施設を巡回し、発達が気になる段階から支援を実施】 委 託 先：(社福) 藤聖母園 外6事業者 利用件数：施設訪問 延べ168件、保護者支援 延べ37件	22,531
生活訓練事業 [3.1.4]	【障がい者等に対し、日常生活に必要な訓練・指導等、本人活動支援を実施】 (身体障害者福祉センター運営業務委託料により実施) 委 託 先：(社福) 弘前市社会福祉協議会 利用者数：延べ1,057人	2,008

(2) 自立支援給付（介護給付）[3.1.2] 2,342,916

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
居宅介護扶助費	【自宅で入浴、排せつ、食事の介助や、調理、洗濯及び掃除等の家事等、並びに通院介助など、生活全般にわたる援助を実施】 実利用者数：669人 利用実績：57,804.25時間	263,532
重度訪問介護扶助費	【重度の肢体不自由者で、常に介助を必要とする人に、自宅で入浴、排せつ、食事の介助、外出時の移動支援などを実施】 実利用者数：12人 利用実績：17,997時間	58,468

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
行動援護扶助費	【知的又は精神障がいにより、行動上著しい困難のある人が行動する際に生じる危険を回避するための支援や、外出支援を実施】 実利用者数：15人 利用実績：1,719.5時間	10,096
同行援護扶助費	【視覚障がいにより、移動に著しい困難を有する障がい者等に対し、外出時において同行し、移動に必要な情報を提供】 実利用者数：55人 利用実績：2,483時間	11,812
生活介護扶助費	【常時介護を必要とする人に対し、昼間に入浴、排せつ、食事の介助などを行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供】 実利用者数：595人 利用実績：116,513日	1,398,772
施設入所支援扶助費	【施設に入所する人に対し、夜間や休日に入浴、排せつ、食事などの介助を実施】 実利用者数：261人 利用実績：87,608日	444,864
短期入所扶助費	【自宅で介護する人が病気の場合などに短期間、夜間も含め、施設で、入浴、排せつ、食事の介助等を実施】 実利用者数：121人 利用実績：5,953日	73,255
療養介護扶助費	【医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療育上の管理、看護、介護及び日常生活上の支援を実施】 実利用者数：22人 利用実績：7,250日	82,117

(3) 自立支援給付（訓練給付）[3.1.2] 1,850,299

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
自立訓練扶助費	【自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を実施】 実利用者数：48人 利用実績：4,940日	41,411
就労移行支援扶助費	【一般企業等への就労を希望する人に、一定期間就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を実施】 実利用者数：120人 利用実績：10,602日	109,003
就労定着支援扶助費	【一般企業等へ就労した人に、就労に伴う生活上の支援ニーズに対応できるよう、事業所・家族との連絡調整等の支援を実施】 実利用者数：1人 利用実績：11日	340
就労継続支援扶助費	【一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を実施】 実利用者数：866人 利用実績：141,177日	1,098,419
共同生活援助扶助費	【夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を実施】 実利用者数：340人 利用実績：90,406日	601,126

主要施策の概要及び成果等

(4) 自立支援医療扶助費[3.1.2] 322,765

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
自立支援医療扶助費 (更生医療)	【障がい者が更生に必要な医療を受ける場合、その医療費の軽減を図るため支援（例 じん臓機能障がい者の血液透析、心臓手術等）】 支払決定実人数：828人 レセプト件数：6,030件	321,527
自立支援医療扶助費 (育成医療)	【障がい児の更生に必要な医療費を助成】 支払決定実人数：71人 レセプト件数：217件	1,238

(5) 補装具扶助費[3.1.2] 69,655

【身体障がい児・者の日常生活や社会生活の便宜を図るために、その援護として失われた身体機能を補う補装具を給付】

(障がい児) 交付：82件 修理：23件 (障がい者) 交付：291件 修理：211件

(6) 障害児通所給付費等[3.1.2] 1,381,465

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
児童発達支援扶助費	【未就学の障がい児に対し、日常生活における基本的な動作の指導、知能技能の付与、集団生活への適応訓練などを実施】 実利用者数：226人 利用実績：24,787日	420,053
放課後等デイサービス扶助費	【学校授業終了後又は休業日において、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進などを実施】 実利用者数：550人 利用実績：73,394日	959,701
保育所等訪問支援扶助費	【保育所等に通う障がい児に対し、障がい児以外の児童との集団生活への適応のための専門的な支援などを実施】 実利用者数：14人 利用実績：108日	1,711

(7) サービス利用計画作成扶助費[3.1.2] 130,180

【障がい児・者の自立した生活を支え、障がい児・者の抱える課題の解決や適切な障害福祉サービス利用に向けて、サービス利用計画を作成】

延べ利用人数：障がい児2,019人 障がい者5,504人

○ 特別障害者手当等給付扶助費[3.1.2 障がい福祉課] 122,868

	支給月額	延べ支給者数	支給額
特別障害者手当	28,840円 (R6.2～3月分[5月支払分]は 27,980円)	3,444人	98,841
障害児福祉手当	15,690円 (R6.2～3月分[5月支払分]は 15,220円)	1,491人	23,278

主要施策の概要及び成果等

	支給月額	延べ支給者数	支給額
福祉手当（経過措置）	15,690円 (R6.2～3月分[5月支払分]は 15,220円)	48人	749

○ 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成扶助費[3.1.2 障がい福祉課] 401

【身体障害者手帳の交付対象とならない聴力レベルが軽度・中等度難聴児に対し、言語の習得及びコミュニケーション能力の向上を促進するため、補聴器購入費の一部を助成】

支給決定者数：13人

決 定 台 数：19台 軽度・中等度難聴用耳かけ型補聴器等（購入及び修理）

○ 重度心身障害者医療費支給扶助費[3.1.2 障がい福祉課] 162,109

給付件数：43,860件

対象者数：1,996人（身体障害者手帳1・2級、内部3級：1,270人 愛護A：445人 精神1級：281人）

○ 在宅心身障がい者タクシー等移動支援事業業務委託料[3.1.2 障がい福祉課] 5,318

【移動が困難な心身障がい者に対して、障害福祉サービスを補うことを主旨とし、社会参加の促進及び通院時等の経費軽減のため、乗車1回当たり600円の利用券を1人当たり年間最大24枚交付】

委 託 先：青森県タクシー協会弘前支部 外6事業者

利用期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

配布枚数：18,384枚（1冊目：1,250人×12枚、2冊目：282人×12枚）

利用枚数：8,863枚（1冊目：6,235枚、2冊目：2,628枚）

利 用 率：48.2%（1冊目：41.6%、2冊目：77.7%）

○ 知的・身体障がい者相談事業[3.1.2 障がい福祉課] 207（報償費）

【地域において、身体障がい者又は知的障がい者の相談に応じ、更生に必要な援助を実施】

	定数	相談員数	相談件数
身体障がい者相談員	27人	12人	90件
知的障がい者相談員	5人	5人	10件

○ 障がい理解啓発事業[3.1.2 障がい福祉課] 38（報償費37、旅費1）

【小中学校へ障がいのある方を講師として派遣し、様々な障がいに対する理解を深める講座を実施】

小中学校出前講座：開催回数2回（福村小学校、大成小学校）

○ 重度知的障がい者・重度精神障がい者住宅改修費給付事業扶助費[3.1.2 障がい福祉課] 200

【在宅の重度知的障がい者、重度精神障がい者が日常生活上の負担軽減を図るための住宅改修費を給付】

給付件数：重度知的障がい者 1件

主要施策の概要及び成果等

○ 岩木地区外出支援サービス事業業務委託料[3. 1. 3 岩木総合支所民生課] 1, 436

【公共交通機関が利用困難な高齢者等を対象として、通院等の際にリフト付車両を利用した移送を実施】

委託先：（社福）弘前市社会福祉協議会

利用実人員	32人
運行回数	682回

○ 岩木地区高齢者ふれあい交流支援事業[3. 1. 3 岩木総合支所民生課] 565（役務費9、委託料556）

【高齢者の交流を支援し閉じこもりを防止するため、岩木地区の高齢者に対し温泉施設の利用料金を軽減】

委託先：（株）桜温泉、（有）旅館山陽、三本柳温泉

対象者	委託単価	利用人数
65歳以上の高齢者	700円	794人

○ 弘前圏域権利擁護支援事業[3. 1. 3 福祉総務課] 10, 229（報償費80、旅費7、委託料10, 142）

【弘前圏域定住自立圏構成市町村が共同で弘前圏域権利擁護支援センターを運営し、成年後見制度等に関する相談支援を実施するとともに、市民後見人が適切に活動できるよう支援】

・ 弘前圏域権利擁護支援センター運營業務委託料 10, 142

委託先：（一社）権利擁護あおい森ねっと

相談件数：1, 306件

・ 弘前圏域権利擁護支援連絡会 87（報償費80、旅費7）

開催回数：1回

○ 老人保護措置費[3. 1. 3 介護福祉課] 319, 418

【経済的な理由等により居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置】

	弘前温泉園 (金属町)	津軽ひかり荘 (金属町)	景楓荘 (黒石市赤坂)	藤ホーム (青森市駒込)	安生園 (青森市浜館)	計
被措置者数 令和7年3月31日	102人	31人	14人	0人	1人	148人

主要施策の概要及び成果等

○ 高齢者在宅福祉事業[3. 1. 3 介護福祉課] 27, 523

事業名	事業内容・利用実績等	決算額																														
緊急通報システム事業 業務委託料	【ひとり暮らし高齢者等に対し、緊急連絡の可能な装置を設置・貸与】 委託先：（社福）弘前市社会福祉協議会 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>新規設置台数</th><th>年度末稼働台数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひとり暮らし高齢者</td><td>0台</td><td>57台</td></tr> <tr> <td>高齢者のみの世帯</td><td>0台</td><td>2台</td></tr> <tr> <td>その他世帯</td><td>0台</td><td>2台</td></tr> <tr> <td>計</td><td>0台</td><td>61台</td></tr> </tbody> </table> 委託先：ALSOKあんしんケアサポート（株）、ホームネット（株） <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>新規設置台数</th><th>年度末稼働台数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひとり暮らし高齢者</td><td>19台</td><td>71台</td></tr> <tr> <td>高齢者のみの世帯</td><td>2台</td><td>8台</td></tr> <tr> <td>その他世帯</td><td>2台</td><td>5台</td></tr> <tr> <td>計</td><td>23台</td><td>84台</td></tr> </tbody> </table>		新規設置台数	年度末稼働台数	ひとり暮らし高齢者	0台	57台	高齢者のみの世帯	0台	2台	その他世帯	0台	2台	計	0台	61台		新規設置台数	年度末稼働台数	ひとり暮らし高齢者	19台	71台	高齢者のみの世帯	2台	8台	その他世帯	2台	5台	計	23台	84台	2, 676
	新規設置台数	年度末稼働台数																														
ひとり暮らし高齢者	0台	57台																														
高齢者のみの世帯	0台	2台																														
その他世帯	0台	2台																														
計	0台	61台																														
	新規設置台数	年度末稼働台数																														
ひとり暮らし高齢者	19台	71台																														
高齢者のみの世帯	2台	8台																														
その他世帯	2台	5台																														
計	23台	84台																														
在宅患者訪問歯科診療 事業費補助金	【歯科医師が自宅を訪問し診療、口腔ケアを行う事業に対し補助】 交 付 先：（一社）弘前歯科医師会 対 象 者：ねたきり高齢者、身体障がい者 訪問実績：患者数1, 085人 延べ往診回数3, 536回	2, 000																														
在宅高齢者短期入所事 業業務委託料	【介護保険適用外で養護が必要な高齢者の短期入所】 委 託 先：（社福）愛成会 実施施設：弘前温清園、津軽ひかり荘 利用件数：11件 利用日数：138日	526																														
生活支援ハウス運営事 業業務委託料	【ひとり暮らしに不安のある高齢者に対し、生活支援ハウスを住居として提供】 委託先及び利用状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th><th>生活支援ハウス365</th><th>柊ハウス</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託先</td><td>（社福）伸康会</td><td>（社福）弘前豊徳会</td></tr> <tr> <td>委託料</td><td>11, 878</td><td>7, 525</td></tr> <tr> <td>定員</td><td>20人</td><td>10人</td></tr> <tr> <td>入所者数</td><td>9人</td><td>2人</td></tr> <tr> <td>退所者数</td><td>8人</td><td>1人</td></tr> <tr> <td>入所者 R7. 3. 31現在</td><td>20人</td><td>10人</td></tr> </tbody> </table>	施設名	生活支援ハウス365	柊ハウス	委託先	（社福）伸康会	（社福）弘前豊徳会	委託料	11, 878	7, 525	定員	20人	10人	入所者数	9人	2人	退所者数	8人	1人	入所者 R7. 3. 31現在	20人	10人	19, 403									
施設名	生活支援ハウス365	柊ハウス																														
委託先	（社福）伸康会	（社福）弘前豊徳会																														
委託料	11, 878	7, 525																														
定員	20人	10人																														
入所者数	9人	2人																														
退所者数	8人	1人																														
入所者 R7. 3. 31現在	20人	10人																														

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容・利用実績等	決算額																		
高齢者鍼灸等施術料扶助費	【はり・きゅう・マッサージの施術料が割引となる受療券を交付】 対 象 者：満65歳以上の市民 支給枚数：年間5枚/人 助 成 額：受療券1枚につき500円 助成実績：交付枚数1,570枚 受療枚数763枚	382																		
歩行安全杖支給扶助費	【歩行に杖が必要な市民に杖を支給】 対 象 者：加齢による体力低下等により歩行に支障のある市民 支給実績：247本	307																		
ねたきり高齢者寝具丸洗いサービス事業業務委託料	【在宅のねたきり高齢者の寝具を洗濯・乾燥・殺菌消毒】 対 象 者：在宅ねたきり高齢者 利用人数：8人 委 託 先：共立寝具（株） 利用状況 <table><tr><td></td><td>実 施 品 数</td></tr><tr><td>掛 布 団</td><td>7</td></tr><tr><td>敷 布 団</td><td>5</td></tr><tr><td>毛 布</td><td>7</td></tr><tr><td>丹 前</td><td>0</td></tr><tr><td>計</td><td>19</td></tr></table> ※上記3点まで利用可能		実 施 品 数	掛 布 団	7	敷 布 団	5	毛 布	7	丹 前	0	計	19	57						
	実 施 品 数																			
掛 布 団	7																			
敷 布 団	5																			
毛 布	7																			
丹 前	0																			
計	19																			
ねたきり高齢者等紙おむつ支給扶助費	【在宅のねたきり高齢者などに四半期ごとに紙おむつを支給】 対象者： ①満65歳以上でねたきりの者 ②身体障害者手帳1級・2級、又は療育（愛護）手帳Aの交付を受けているねたきりの者 ③満65歳以上で要介護認定4・5に相当する認知症により常時失禁状態にある者 ※市民税課税世帯、生活保護受給者は対象外 支給実績 <table><tr><td></td><td>延べ支給人数</td><td>セット数</td></tr><tr><td>フラットタイプ紙おむつ</td><td>19人</td><td>38</td></tr><tr><td>テープタイプ紙おむつM</td><td>98人</td><td>196</td></tr><tr><td>テープタイプ紙おむつL</td><td>42人</td><td>84</td></tr><tr><td>尿とりパッド</td><td>157人</td><td>314</td></tr><tr><td>計</td><td>316人</td><td>632</td></tr></table>		延べ支給人数	セット数	フラットタイプ紙おむつ	19人	38	テープタイプ紙おむつM	98人	196	テープタイプ紙おむつL	42人	84	尿とりパッド	157人	314	計	316人	632	2,172
	延べ支給人数	セット数																		
フラットタイプ紙おむつ	19人	38																		
テープタイプ紙おむつM	98人	196																		
テープタイプ紙おむつL	42人	84																		
尿とりパッド	157人	314																		
計	316人	632																		

主要施策の概要及び成果等

○ 敬老・生きがい事業[3. 1. 3 介護福祉課] 30, 913

事業名	事業内容・利用実績等	決算額												
老人クラブ運営費補助金	交付先：弘前市老人クラブ クラブ数：84クラブ 会員数：2,013人 交付要件：次の対象事業を実施 ①社会奉仕活動 ②老人教養講座 ③健康増進事業 上限額：1クラブ当たり年額52 交付額：4,335	4,335												
老人クラブ連合会運営費補助金	交付先：弘前市老人クラブ連合会 補助対象事業及び交付額 <table><tr><td>一般事業（社会奉仕活動、老人教養講座、健康増進事業）</td><td>2,699</td></tr><tr><td>特別事業（特に重点的又は先駆的に行う事業）</td><td>273</td></tr><tr><td>健康づくり事業（高齢者の生きがいと健康づくり事業）</td><td>200</td></tr><tr><td>計</td><td>3,172</td></tr></table>	一般事業（社会奉仕活動、老人教養講座、健康増進事業）	2,699	特別事業（特に重点的又は先駆的に行う事業）	273	健康づくり事業（高齢者の生きがいと健康づくり事業）	200	計	3,172	3,172				
一般事業（社会奉仕活動、老人教養講座、健康増進事業）	2,699													
特別事業（特に重点的又は先駆的に行う事業）	273													
健康づくり事業（高齢者の生きがいと健康づくり事業）	200													
計	3,172													
敬老大会事業費補助金	交付先：（社福）弘前市社会福祉協議会 交付額：22,926 ①開催準備事務費分 492 ②運営・記念品等分 22,173 <table><tr><td></td><td>出席者</td><td>欠席者</td><td>計</td></tr><tr><td>人数</td><td>3,707人</td><td>23,953人</td><td>27,660人</td></tr><tr><td>補助金</td><td>7,562</td><td>14,611</td><td>22,173</td></tr></table> ③施設・車両借上料 261 敬老大会開催会場数：88か所		出席者	欠席者	計	人数	3,707人	23,953人	27,660人	補助金	7,562	14,611	22,173	22,926
	出席者	欠席者	計											
人数	3,707人	23,953人	27,660人											
補助金	7,562	14,611	22,173											
健康・生きがいづくり推進事業費補助金	【「ふれあい高齢者スポーツ親善大会」に係る運営費に対し補助】 交付先：（社福）弘前市社会福祉協議会 上限額：1種目当たり 120 対象種目：ラージボール卓球、グラウンド・ゴルフ、ペタンク、ゲートボール 交付額：480（120×4種目）	480												

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前自立支援介護推進事業[3.1.3 介護福祉課] 545

事業名	事業内容及び実績等	決算額
認知症あんしん生活実践塾	【認知症の人へのケアの実践講習会を開催】 対 象：介護事業者及び市民 開催回数：7回 延べ参加者数：34人	279
パワーリハビリテーション推進事業費補助金	【自立支援介護及びパワーリハビリテーションの人材育成に係る研修会等の開催に要する経費の一部を補助】 補助率：10/10（上限300） 交付先：弘前市パワーリハビリテーション推進協議会	266

○ 高齢者補聴器購入費助成事業[3.1.3 介護福祉課] 4,050（扶助費）

【軽度・中等度難聴高齢者の補聴器購入費を助成】

対 象：①交付申請時に満65歳以上の市民

②身体障害者手帳（聴覚障害）の交付対象とならない軽度・中等度難聴の方

③補聴器相談医により補聴器の装用が必要と判断された方

④過去5年間に本事業による助成を受けていない方

助成金額：実支出額の合計額又は30,000円のいずれか少ない額

交付件数：135件

○ 介護保険特別会計繰出金[3.1.3 介護福祉課] 2,990,556

介護給付費分	2,219,241
介護予防事業分	84,904
包括的支援事業・任意事業分	56,948
職員給与費等分	346,964
被保険者負担軽減措置分	282,499
計	2,990,556

○ 身体障害者福祉センター整備事業[3.1.4 障がい福祉課] 115,861

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
身体障害者福祉センター整備事業	115,861		104,200 公共施設等 適正管理推 進事業債		11,661	身体障害者福祉センター新築工事 (木造平屋建、延床面積481.65㎡) 事業期間：令和5年度～令和6年度 ・ 建築 74,448 ・ 電気設備 24,752 ・ 機械設備 16,661 計 115,861

主要施策の概要及び成果等

○ 弥生荘整備事業[3.1.4 障がい福祉課] 4,631

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
弥生荘整備事業	4,631		3,600 社会福祉施設整備事業債		1,031	電気設備改修工事 2,321 非常用放送設備改修工事 2,310

○ 後期高齢者健康診査事業[3.1.6 国保年金課] 87,002 (委託料83,028、その他3,974)

【青森県後期高齢者医療広域連合からの受託事業で、再委託により実施】

- ・後期高齢者健康診査等業務委託料 82,613

委 託 先：(一社)弘前市医師会、(公財)青森県総合健診センター、田中外科内科医院、野宮医院、渡部胃腸科内科

受診者数：7,360人(受診対象者数：26,814人)

受 診 率：27.45%

- ・後期高齢者健康診査受診券封入・封緘業務委託料 415

○ 後期高齢者歯科健康診査事業[3.1.6 国保年金課] 8,324 (需用費90、委託料8,234)

【青森県後期高齢者医療広域連合からの受託事業で、再委託により実施】

- ・後期高齢者歯科健康診査業務委託料 8,234

委 託 先：(一社)弘前歯科医師会

受診者数：1,497人(受診対象者数：26,814人)

受 診 率：5.58%

○ 後期高齢者医療特別会計繰出金[3.1.6 国保年金課] 762,629

保険基盤安定分	625,626
職員給与費等分	137,003
計	762,629

○ 後期高齢者医療療養給付費負担金[3.1.6 国保年金課] 1,925,953

【後期高齢者の療養の給付等に要する費用の法定負担分】

交 付 先：青森県後期高齢者医療広域連合

負 担 率：1/12 〈参考〉 (国) 4/12 、 (県) 1/12、 (医療保険者・被保険者) 6/12

○ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業[3.1.6 国保年金課] 205 (報償費90、その他115)

【青森県後期高齢者医療広域連合からの受託事業で、高齢者の健康課題を把握・分析し、保健師等が個別訪問、健康教育、健康相談等のフレイル予防や生活習慣病の重症化予防などを図る取組を実施】

個別訪問：70件

健康教育等：25回

主要施策の概要及び成果等

- トワイライトステイ事業業務委託料[3.2.1 こども家庭課] 4,283
【保護者が、平日の夜間又は休日不在となり、家庭で児童を養育することが困難となった場合及びその他緊急の場合に、その児童を養育し、生活指導、食事の提供等を実施】
 委 託 先：(社福)愛成会
 実施施設：児童家庭支援センター「太陽」
 利用者数：延べ711人（登録児童数140人）
- ショートステイ事業業務委託料[3.2.1 こども家庭課] 401
【保護者が、家庭で児童を養育することが一時的に困難となった場合及び緊急一時的に親子を保護することが必要な場合等に、その児童等の養育・保護を実施】
 委 託 先：(社福)弘前乳児院、ショートステイ里親
 実施施設等：弘前乳児院、ショートステイ里親宅
 利用者数：延べ89人日（児童77人日、児童の保護者12人日）
- 養育支援訪問事業[3.2.1 こども家庭課] 204（報償費187、旅費17）
【養育者が育児不安を抱えている家庭や不適切な養育環境にある家庭等、支援が必要な家庭に対し、養育が適切に行われるよう保健師・助産師が家庭訪問等により専門的相談支援を実施】
 うち訪問指導員実施分 訪問指導件数 延べ68件 電話指導件数 延べ16件
- 子育て世帯訪問支援事業[3.2.1 こども家庭課] 870（委託料）
【産後うつや児童虐待を防ぐため、見守りが必要な家庭に対し、民間団体による育児家事援助を実施】
 ・ 子育て世帯訪問支援事業業務委託料 870
 委 託 先：子育てオーダーメイド・サポートこもも
 利用件数：10件、延べ94回
- ひろさき多子家族応援パスポート事業[3.2.1 こども家庭課] 209（需用費87、役務費122）
【市内に居住する多子世帯に対し、公共施設の利用料等を免除するパスポートを発行】
 パスポート発行世帯数：1,384世帯
 利用実績（延べ人数）：大人 4,634人 子ども 7,385人
- ひろさき子育てPR事業[3.2.1 こども家庭課] 924（委託料）
【妊娠期から子育て期にわたる支援施策についてわかりやすく周知するため、スマートフォンで利用できる「ひろさき子育て応援アプリ」の運営と紙媒体による「子育てガイド」を作成】
 ・ ひろさき子育て応援アプリ運営業務委託料
 委 託 先：(株)母子モ株式会社
 ユーザー数：3,802人（令和7年3月31日現在）

主要施策の概要及び成果等

○ 特別保育事業[3.2.1 こども家庭課] 348,484

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
一時預かり事業	【家庭において一時的に保育を受けることが困難になった就学前児童を一時的に預かる教育・保育施設に対して補助】 ・一時預かり事業費補助金 231,643 交付先：65施設 年間延べ利用者数：80,929人 【所得の低い世帯や支援が必要な児童がいる世帯に対し、一時預かり事業の利用者負担額を軽減するための支援を実施】 ・一時預かり利用者負担軽減事業費 217 年間延べ利用者数：14人	231,860
延長保育事業費補助金	【保育利用時間を超えて、30分以上の延長保育を実施する教育・保育施設に対して補助】 交付先：59施設 年間利用者数（実人数）：2,171人	67,195
障がい児保育事業費補助金	【集団保育が可能で、日々通所ができる障がい児の保育を実施する教育・保育施設に対して補助】 交付先：27施設 対象児童数：82人	49,429

○ 地域子育て支援センター事業業務委託料[3.2.1 こども家庭課] 29,077

【地域全体で子育てを支援できる拠点の形成を図り、子育て中の親子の交流の場の提供、育児相談・援助、子育て関連情報の提供、子育てに関する講習等を実施】

実施施設	決算額	サークル 参加人数 (延べ人数)	その他 利用者数 (延べ人数)	電話・面接 相談指導人数	合計
みどり保育園	10,093	232人	2,262人	114人	2,608人
大浦保育園	9,881	312人	199人	71人	582人
相馬こども園	9,103	181人	214人	17人	412人
計	29,077	725人	2,675人	202人	3,602人

○ 認可外保育施設児童及び職員衛生対策事業費補助金[3.2.1 こども家庭課] 103

【保育環境の向上と入所児童の処遇改善を図るため、認可外保育施設の運営経費の一部を補助】

交付保育施設数：2施設 補助額：103,057円

《補助内訳》

保育材料の購入に要する経費：入所乳幼児10人以上20人以下の補助基準額162,000円の1/2

職員健康診断受診に要する経費：健康診断受診職員数に7,168円を乗じて得た額

健康診断受診職員数：4人

主要施策の概要及び成果等

《補助対象及び交付額》

補助対象	交付額
入所児童の保育材料の購入に要する経費（事業所内保育施設は対象外）	81
職員の健康診断に要する経費（保育又は調理に関する業務に従事するものに限る）	22
計	103

○ 病児病後児保育事業業務委託料[3.2.1 こども家庭課] 54,023

【病気又は病気の回復期に家庭での保育ができない児童を専用施設で保育】

実施施設	決算額	延べ利用児童数
あらいこどもクリニック/眼科クリニック 病児保育室「きりん」	20,152	1,036人
大浦保育園 病後児保育室「さくらんぼ」	9,355	215人
みどり保育園 病後児保育室「みどり」	14,222	760人
あおい杜保育園 病後児保育室「Chibikko Careすくすく」	10,294	368人
計	54,023	2,379人

○ 病児病後児保育施設 I C T 化推進事業費補助金[3.2.1 こども家庭課] 750

【利用予約機能等を有する業務支援システムの新規導入に係る費用の一部を補助】

補 助 率：3/4

交付件数：1件

補助内容	交付先	交付額
業務支援システムの新規導入	(社福) 恵乃杜 病児保育室 「Chibikko Careすくすく」	750

○ 医療的ケア児保育事業費補助金[3.2.1 こども家庭課] 5,058

【医療的ケア児の受入れを行う保育所等に、看護師等で医療的ケアに従事する職員の配置や、災害による停電等を想定した備品購入等に係る費用の一部を補助】

補 助 率：10/10（補助基準額を上限）

交付件数：1件

交 付 先：堀越こども園

○ ひとり親家庭等医療扶助費[3.2.1 こども家庭課] 112,128

【ひとり親家庭の子どもと親の医療費を給付】

給付件数	50,829件
給付対象世帯数	1,652世帯
給付対象者数	4,044人

主要施策の概要及び成果等

○ 養育医療扶助費[3.2.1 こども家庭課] 10,862

【体重2,000グラム以下などの入院療養を要する未熟児に医療費を給付】

給付件数	100件
給付対象者数	30人

○ 子ども医療扶助費[3.2.1 こども家庭課] 591,222

【高校生までの子どもの通院と入院の医療費を給付】

給付件数	303,565件
給付対象者数	18,224人

○ 家庭児童相談事業[3.2.1 こども家庭課] 6,897 (報酬4,306、職員手当等1,774、その他817)

【家庭相談員3名を配置し、家庭における児童養育の相談に応じるほか、要保護児童等の実態把握、早期発見及び必要な調査を実施】

相談件数：398件

○ 母子家庭等高等職業訓練促進費等給付費[3.2.1 こども家庭課] 13,613

【母子家庭の母等が看護師等の資格取得のために6ヶ月以上修学する場合に給付金を支給】

給付件数：12件

○ 母子寡婦相談事業[3.2.1 こども家庭課] 3,230 (報酬2,032、職員手当等762、その他436)

【母子・父子自立支援員1名が母子・父子家庭の親及び寡婦の自立に必要な情報提供、相談指導及び求職活動の支援等を実施】

相談件数：(母子) 373件、(父子) 27件

○ 子ども・子育て会議[3.2.1 こども家庭課] 367 (報酬356、旅費11)

【子ども・子育て支援事業計画の進行管理等に関する会議を開催】

会議開催数：3回 (委員16名)

○ 第3期弘前市子ども・子育て支援事業計画利用希望把握調査等業務委託料

[3.2.1 こども家庭課] 4,510

【第3期弘前市子ども・子育て支援事業計画策定にあたり、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の利用ニーズを把握し、利用の見込みを算出するためのアンケート調査を実施】

委 託 先：(株)サーベイリサーチセンター東北事務所

委託期間：令和6年3月19日～10月31日

業務内容：調査票の作成、インターネットによる回答環境の構築、調査の実施・集計・調査報告書の作成

調査対象者：就学前児童の保護者 4,000件 (無作為に抽出)

就学児童の保護者 6,498件 (公立小学校の全児童)

主要施策の概要及び成果等

○ 保育士等キャリアアップ研修支援事業費補助金[3.2.1 こども家庭課] 428

【教育・保育施設の職員（保育士等）のキャリアアップ研修事業等の実施に係る経費の一部を補助】

交付先：弘前市保育研究会

補助率：1/2 上限額：500

○ 私立保育所等整備事業費補助金[3.2.1 こども家庭課] 169,552

【社会福祉法人等が行う保育所等の整備に要する経費の一部に対する補助】

補助率：3/4

交付件数：2件

交付先	R6 交付額	交付決定額（補助総額）	事業期間
（学）北原学園 石川こども園	163,117	236,402	R5～R6
（社福）養正福祉会 ようせい保育園	6,435	6,435	R6
計	169,552	242,837	

○ 私立保育所等 I C T 化推進事業費補助金[3.2.1 こども家庭課] 780

【登降園管理機能や保護者との連絡機能等を有する保育業務支援システムの新規導入、及び改修に係る費用の一部を補助】

補助率：3/4

交付件数：1件

補助内容	交付先	交付額
保育業務支援システムの新規導入	（社福）伸栄会 若草保育園	780

○ 出産・子育て応援給付金給付事業[3.2.1 こども家庭課]

72,696（需用費209、役務費187、扶助費72,300）

【伴走型相談支援として、妊娠届時、妊娠8か月頃、出産後にアンケートを活用しながら、面談等を実施するほか、経済的支援として妊婦一人につき5万円、出生児一人につき5万円を給付】

出産応援給付金

給付件数	733件
------	------

子育て応援給付金

給付件数	713件
------	------

○ 児童扶養手当費[3.2.2 こども家庭課] 775,779

【高校生までの子どもを養育しているひとり親に手当を支給】

受給世帯数	1,519世帯
対象児童数	2,318人

主要施策の概要及び成果等

○ 児童手当費[3.2.2 こども家庭課] 2,099,305

【18歳到達年度末までの子どもの養育者に手当を支給】

受給世帯数	10,570世帯
対象児童数	17,614人

○ 認可外保育施設保育料軽減扶助費[3.2.2 こども家庭課] 848

【認可外保育施設に入所する児童の保育料を一部補助】

受給世帯数	7世帯
対象児童数	7人

○ 保育所運営費（私立保育所分）[3.2.2 こども家庭課] 3,077,087

・ 保育所運営費 3,077,087

【私立保育所等へ保育の実施に要する経費を支弁】

施設数	延べ入所児童数	運営費	財源内訳			
			国支出金	県支出金	保育料	一般財源※
45か所	22,553人	3,077,087	1,544,267	618,387	161,872	752,561

※一般財源のうち保育料の独自軽減に係る超過負担額（国徴収基準との比較） 103,229

《運営費支払内訳及び入所児童数》

				金 額	延 べ 児 童 数				
					乳児	1～2歳	3歳	4歳以上	合 計
管内	私立	36施設	①	3,055,893	2,253人	7,312人	4,365人	8,486人	22,416人
管外	私立	9施設	②	21,194	28人	34人	24人	51人	137人
合計（①+②）				3,077,087	2,281人	7,346人	4,389人	8,537人	22,553人

○ 認定こども園等給付費（私立認定こども園・私立幼稚園分）[3.2.2 こども家庭課] 4,238,806

・ 認定こども園等給付費 4,238,806

【私立認定こども園・私立幼稚園での教育・保育の実施に要する経費を支弁】

施設数	延べ入所児童数	給付費	財源内訳			
			国支出金	県支出金	保育料	一般財源※
78か所	33,277人	4,238,806	2,103,297	1,018,894		1,116,615

※一般財源のうち保育料の独自軽減に係る超過負担額（国徴収基準との比較） 128,070

主要施策の概要及び成果等

《給付費支払内訳及び入所児童数》

			金 額	延 べ 児 童 数				
				乳児	1～2歳	3歳	4歳以上	合 計
管内 私立	認定 こども園 37施設 ①		3,900,664	2,614人	9,130人	5,942人	12,370人	30,056人
	幼稚園 6施設 ②		254,993		192人	746人	1,712人	2,650人
管外 私立	認定 こども園 29施設 ③		75,677	46人	166人	137人	166人	515人
	幼稚園 6施設 ④		7,472		0人	15人	41人	56人
合計 (①～④)			4,238,806	2,660人	9,488人	6,840人	14,289人	33,277人

○ 子育てのための施設等利用給付費[3.2.2 こども家庭課] 30,957

【子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図るため、対象施設（事業）を利用した際の費用を支給】

対象施設（事業）	金 額	延べ児童数
新制度未移行幼稚園保育料	2,792	373人
預かり保育料	15,876	3,147人
認可外保育施設等利用料	12,289	485人
合計	30,957	4,005人

○ 実費徴収に係る補足給付費[3.2.2 こども家庭課] 154

【子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図るため、給食費として施設が徴収する費用のうち、副食材料費相当額を支給】

対象：新制度未移行幼稚園在園者のうち低所得世帯等

給付児童数：6人

○ 駅前こどもの広場運営事業[3.2.3 こども家庭課]

44,394（報酬1,792、給料23,257、職員手当等10,479、共済費6,193、その他2,673）

【親子の交流の場の提供と交流促進、子育てに関する相談・援助、地域の子育て関連情報の提供、子育て及び子育て支援に関する講習並びに乳幼児の一時預かり事業を実施】

広場等 利用者数 (延べ)	サークル 参加人数 (延べ)	一時預かり 事業利用者数 (延べ)	合計 (延べ)
101,000人	662人	1,286人	102,948人

※電話・面接相談指導人数：延べ14人

主要施策の概要及び成果等

○ 子育て世代包括支援事業[3.2.3 こども家庭課]

10,342 (報酬1,935、給料3,065、職員手当等1,974、共済費1,196、その他2,172)

【母子健康手帳の交付を始めとして妊産婦及び乳幼児の保護者の状況を継続的に把握し、個々の状況に応じた情報の案内を行うなど、地域のつながりの中で安心して子育てができるよう支援】

手続等窓口来所者数 (延べ) : 4,041件

個別相談受付数 (延べ) : 1,202件

課題別講座参加者数 (延べ) : 1,671件

○ 弥生学園整備事業[3.2.4 障がい福祉課] 7,788

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
弥生学園整備事業	7,788		6,200 社会福祉施設整備事業債		1,588	電気設備改修工事 7,788

○ 児童館等整備事業[3.2.4 こども家庭課] 33,133

【児童福祉施設の修繕工事等を実施】

- ・児童館等整備工事 33,133
- 旧ひまわり荘解体工事 14,200
- 旧進修児童館解体工事 6,996
- 児童館等管理工事 2,306
- 児童館・児童センター冷暖房設備設置工事 9,631

※冷暖房設備設置場所

対象施設	場所
児童館	自得、船沢、新和、東目屋、堀越、城東
児童センター	三岳、北、致遠、西部、みやぞの、千年、東部

○ 児童館延長利用事業[3.2.4 こども家庭課] 22,383

【保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校1年生から6年生までの児童に対し、児童館等において児童クラブを実施】

- ・児童館延長利用事業児童クラブ指定管理料 22,383

実施場所	事業概要
児童館・児童センター	18か所で開設 事業登録児童数：1,593人

主要施策の概要及び成果等

○ 放課後児童健全育成事業（なかよし会）[3.2.5 こども家庭課]

233,396（報酬143,143、職員手当等47,221、共済費27,780、その他15,252）

【保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校1年生から6年生までの児童に対し、放課後児童クラブを実施】

実施場所	事業概要
なかよし会	15か所で16クラブを開設 事業登録児童数：1,254人

○ 子育て支援相談事業[3.2.5 こども家庭課] 3,590（報酬2,148、職員手当等756、その他686）

【子育て支援相談員1名を配置し、子育て支援員連絡協議会、子育て支援相談電話の実施、子育て支援員活動事業費を補助】

子育て支援相談件数：7件

子育て支援員：67人（令和7年3月31日現在）

弘前市子育て支援員活動事業費補助金

上 限 額：1事業当たり30

交 付 額：156（7件）

○ 地域組織活動事業費補助金[3.2.5 こども家庭課] 3,024

【母親クラブが地域で組織的に行う活動に補助】

交 付 先：母親クラブ（児童館、児童センターなどを拠点とする会員数概ね30名以上の組織）

上 限 額：1クラブ当たり189

交 付 額：3,024（16クラブ）

活動項目	回数	延べ参加人数
親子及び世代間の交流、文化活動	104回	5,401人
児童養育に関する研修活動	4回	105人
児童の事故防止のための奉仕活動	13回	368人
その他	23回	1,137人
計	144回	7,011人

○ 要保護児童対策事業[3.2.5 こども家庭課] 3,450（報酬1,820、職員手当等548、その他1082）

【関係機関が連携し、要保護児童、要支援児童及びその保護者または特定妊婦等への適切な支援を図るために必要な情報交換を行うとともに、支援の内容に関する協議を実施】

《児童虐待件数》

身体的虐待	6件
心理的虐待	70件
ネグレクト	18件
性的虐待	1件
計	95件

《通報等への対応件数 ※1》

泣き声通報 または 安全確認	8件
健診未受診 児童の調査	0件
計	8件

《会議開催回数 ※2》

代表者会議	1回
実務者会議	3回
個別ケース 検討会議	12回
計	16回

※1 市町村こども家庭支援指針（厚生労働省）及び市町村連携方針（青森県）に定める連携内容のうち主要なもの

※2 要保護児童対策地域協議会設置・運営指針に基づく会議

主要施策の概要及び成果等

○ 支援対象児童等見守り強化事業業務委託料[3.2.5 こども家庭課] 7,772

【子どもの見守り機会が減少し、児童虐待のリスクが高まっていることから、見守りを要する児童等を訪問し、食事や学習機会の提供を通じて状況確認を実施】

委 託 先：（一社）みらいねっと弘前

対 象 者：地域社会から孤立しがちな子育て家庭や、妊娠や子育てに不安感を持つ家庭に属し、事業の利用を承諾した児童や妊婦

実 施 数：延べ1,662人（延べ745世帯）

実施内容：居宅訪問 743人、弁当（無料）の配達等 646人、生活指導 189人、学習支援 84人、専門機関等への連絡・紹介 80件

実施期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

○ 少年相談センター運営費[3.2.6 こども家庭課] 4,757（報酬2,471、職員手当等762、その他1,524）

【少年相談センター相談員1名を配置し、青少年健全育成のための街頭指導活動、相談活動を実施】

・街頭指導活動

実施回数：年間88回 従事者数：延べ354人

・相談活動

来所・電話・訪問 計27件

○ 生活保護適正実施推進事業[3.3.1 生活福祉課]

26,449（報酬12,116、職員手当等4,594、委託料4,486、その他5,253）

【生活保護の医療扶助や認定事務等の適正化の取組を推進し、生活保護の適正な運営を確保】

・ジェネリック医薬品未使用世帯への指導件数：71件

・収入資産調査件数：15,742件

・扶養能力調査件数：1,311件

・生活保護等レセプト点検業務委託料 397

委託先：（株）オークス（東京都）

点検レセプト枚数：月次点検100,082枚、縦覧点検100,082枚

・生活保護法改正に伴うシステム改修業務委託料 4,089

委託先：日本電気（株）青森支店

○ 被保護者就労支援事業[3.3.1 生活福祉課] 6,242（報酬3,782、職員手当等1,398、その他1,062）

【就労阻害要因のない就労可能な生活保護受給者に対し、就労支援員とケースワーカーが連携しながら就労を支援することにより、生活保護からの自立を支援】

就労支援員	2人
就労支援対象人数	34人
新規就労者数	3人
生活保護廃止人数	0人

主要施策の概要及び成果等

○ 被保護者就労準備支援事業[3.3.1 生活福祉課]

4,335 (報酬1,919、職員手当等727、委託料1,213、その他476)

【就労に向けた課題を多く抱え直ちに就労活動が困難な生活保護受給者に対して、就労準備支援員とケースワーカーが連携しながら、一般就労に従事する前段階として必要な社会的能力や就職活動に向けた技法や知識の取得を支援】

就労準備支援員	1人
就労準備支援対象人数	24人
新規就労者数	3人
生活保護廃止人数	0人

・生活困窮者等就労準備支援事業「就労準備講座」運營業務委託料 1,213

委 託 先：(株) I・M・S

業務内容：就労に向けた実践的な社会的能力の習得のためのセミナーを実施

委託期間：令和6年4月23日～令和7年3月21日

※生活困窮者等就労準備支援事業「就労準備講座」運營業務は、生活困窮者就労準備支援事業及び被保護者就労準備支援事業の両事業より予算執行

開催回数	参加者数	内容
82回	8人 うち生活困窮者 7人 うち被保護者 1人	実践的なコミュニケーショントレーニング・ビジネスマナー講習、パソコン基礎研修、職業適性検査、グループワーク等

○ 生活保護扶助費[3.3.2 生活福祉課] 6,314,142

《生活保護費内訳》

区分	延べ人員	支給額
生活扶助	43,880人	1,828,604
住宅扶助	41,339人	966,610
教育扶助	794人	7,062
介護扶助	17,488人	296,392
医療扶助	42,624人	3,163,363
生業扶助	445人	6,330
葬祭扶助	51人	18,298
施設事務費	145人	27,483
計	146,766人	6,314,142

扶助費	財源内訳			
	国支出金	県支出金	その他	一般財源
6,314,142	4,959,172	51,615	92,287 返還金等	1,211,068

被保護世帯数	被保護人員	保護率
3,584世帯	4,142人	25.94%

*保護率の単位は% (パーミル)
(千分率：保護人員÷推計人口×1,000)

主要施策の概要及び成果等

○ 予防接種・結核検診事業[4.1.2 健康増進課] 678,794

《事業費内訳》

医薬材料費	177,639
予防接種業務委託料	477,597
結核検診業務委託料	23,558
計	678,794

《結核検診受診状況》

対象	対象者数	受診者数	受診率
65歳以上	54,266人	12,966人	23.9%

《予防接種受診状況》

種別		対象	対象者数	接種者数	接種率
B型肝炎		生後2月～1歳未満	2,266人	2,122人	93.6%
ヒブ		生後2月～5歳未満	1,596人	1,098人	68.8%
小児肺炎球菌		生後2月～5歳未満	3,262人	2,921人	89.5%
四種混合	1期初回	生後2月～90月未満	521人	370人	71.0%
	1期追加		1,482人	925人	62.4%
BCG		生後3月～1歳未満	914人	716人	78.3%
水痘		1歳～3歳未満	2,137人	1,593人	74.5%
麻しん風しん混合	1期	1歳	938人	814人	86.8%
	2期	5歳～7歳未満 (就学前1年間)	1,046人	985人	94.2%
二種混合		11歳～13歳未満	2,394人	984人	41.1%
日本脳炎	1期初回	生後6月～20歳未満	9,600人	1,851人	19.3%
	1期追加		6,290人	956人	15.2%
	2期	9歳～20歳未満	5,190人	1,206人	23.2%
子宮頸がん予防		12歳の年度の初日から16歳の年度の末日までの女性	7,747人	1,775人	22.9%
子宮頸がん予防 (キャッチアップ)		17歳の年度の初日から27歳の年度の末日までの女性	15,231人	4,796人	31.5%
高齢者肺炎球菌		65歳	3,691人	638人	17.3%
		60歳～65歳未満	51人	9人	17.6%
インフルエンザ		65歳以上	54,228人	26,261人	48.4%
		60歳～65歳未満	94人	36人	38.3%
新型コロナウイルス		65歳以上	54,228人	11,109人	20.5%
		60歳～65歳未満	94人	34人	36.2%

主要施策の概要及び成果等

種別			対象	対象者数	接種者数	接種率
ロタウイルス	1価	2回	生後6週～24週	1,759人	1,708人	97.1%
	5価	3回	生後6週～32週			
五種混合	1 期初回		生後2月～90月未満	1,869人	1,724人	92.2%
	1 期追加			153人	63人	41.2%

○小児インフルエンザ予防接種業務委託料[4.1.2 健康増進課] 20,043

【生後6月から6歳までの未就学児を対象に、接種費用1回分を助成】

対象者数：5,832人 接種者数：3,836人 接種率：65.8%

○おたふくかぜ予防接種業務委託料[4.1.2 健康増進課] 5,731

【1歳と就学前年度の幼児を対象に、おたふくかぜワクチンの接種費用の一部を助成】

接種者数：1,642人

○風しん抗体検査及びワクチン接種業務委託料[4.1.2 健康増進課] 304

【平成2年4月1日以前に生まれた市民のうち、妊娠を希望する女性、妊娠を希望する女性の同居者又は風しん抗体価が低い妊婦の同居者を対象に、風しん抗体検査費用及びワクチン接種費用を助成】

風しん抗体検査者数：24人 ワクチン接種者数：18人

○風しん追加的対策・第5期予防接種事業[4.1.2 健康増進課]

3,568（需用費94、役務費864、委託料2,210、使用料及び賃借料400）

【昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性を対象に、風しん抗体検査費用及び抗体価が低い場合の定期接種費用を助成】

事業期間：令和元年度～令和6年度まで

対象者数：11,378人（昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性で未検の者）

風しん抗体検査者数：263人 ワクチン接種者数：46人

○骨髄移植ドナー支援奨励金[4.1.2 健康増進課] 140

【骨髄提供を行ったドナー及びドナーが勤務する事業所を対象に奨励金を交付】

交付件数：1人（ドナー）

主要施策の概要及び成果等

○ 新型コロナウイルスワクチン接種事業[4. 1. 2 健康増進課]

2, 131 (職員手当等49、役務費17、委託料2, 055、使用料及び賃借料10)

【新型コロナウイルスワクチンの接種体制を速やかに確保し、国で示す接種対象に基づき予防接種を実施】※令和5年度まで実施した臨時接種に係る残務整理

事業名	事業内容及び実績等	決算額
新型コロナウイルスワクチン接種産業廃棄物収集・運搬及び処分業務委託料	委 託 先：環境技術（株） 業務内容：新型コロナウイルスワクチン臨時接種終了後のワクチン廃棄等に係る業務	82
新型コロナウイルスワクチン予防接種業務委託料	委 託 先：相原内科医院外39医療機関等及び青森県国民健康保険団体連合会 業務内容：新型コロナウイルスワクチンの臨時接種（令和6年3月31日まで実施分） 件数：858件（6歳未満・時間外・休日加算含む）	1, 973

○ 墓地公園整備事業[4. 1. 3 環境課] 6, 105

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
墓地公園整備事業	6, 105	3, 000	2, 700 公共事業等債		405	事業期間：令和2年度～令和6年度 墓地公園整備工事 ・墓地公園駐車場等転落防止柵更新工事（整備延長 95m） 6, 105

○ 弘前市町会連合会環境衛生推進活動費補助金[4. 1. 3 環境課] 1, 936

【弘前市町会連合会が行う環境衛生推進活動に要する経費に対する補助】

交付先：弘前市町会連合会

《交付額内訳》

- ・ごみ減量運動堆肥製造容器購入補助分 10
補 助 単 価：容器1台当たり2, 000円
購 入 実 績：5台
- ・アメリカシロヒトリ防除薬剤購入補助分 1, 042
補 助 率：購入費の100%
購 入 町 会：69町会
- ・環境美化推進運動補助分 884
活 動 内 容：保健衛生委員会会議、研修会、環境美化運動、ごみの減量とリサイクル
補助限度額：900

主要施策の概要及び成果等

○ 河川清掃美化運動[4.1.3 環境課] 2,305 (報償費1,000、需用費499、役務費51、委託料755)

	参加団体数			参加人員 (人)			収集ごみ量 (kg)		
	町会	ボランティア	計	町会	ボランティア	計	可燃ごみ	不燃ごみ	計
春季(10河川)	119	9	128	3,189	146	3,335	4,880	2,289	7,169
夏季(6河川)	65	7	72	1,343	142	1,485	2,800	140	2,940

○ 水道事業会計繰出[4.1.3 上下水道部] 272,726

事業名	決算額	事業内容	内訳
水道事業会計負担金	9,760	消火栓等に要する経費	9,760
水道事業会計補助金	32,174	企業債利息	7,482
		旧簡易水道の高料金対策に要する経費	18,932
		児童手当に要する経費	5,214
		専用水道等に関する経費	546
水道事業会計出資金	230,792	企業債元金	76,273
		災害・安全対策事業に要する経費	154,519

○ 街なかカラス対策事業[環境課] 12,220

事業名	事業内容及び実績等	決算額
カラス駆除対策事業 [4.1.4]	【カラスの個体数調整のため、市内に設置した6基の箱わなによる捕獲業務等を実施】 捕獲・駆除数：557羽 (人件費4,817、報償費126、需用費901、委託料209、その他32)	6,085
黄色防鳥ネット購入 [4.2.2]	【防鳥効果の高い黄色防鳥ネットをごみ集積所に設置】 黄色防鳥ネット購入数：200枚	1,792
ごみ集積ボックス設置事業費補助金[4.2.2]	【カラスに強いごみ集積所を整備するため、町内会等が実施するごみ集積ボックスの新設、更新等に要する経費の一部を補助】 補助率：1/2 ([設置上限]集積ボックス120、収納枠25) ([修繕上限]集積ボックス50、収納枠10) 申請数：71件 (53町会、10団体、個人8名) 設置基数：116基 (集積ボックス27基、収納枠89基) 修繕基数：30基 (集積ボックス25基、収納枠5基)	4,343

主要施策の概要及び成果等

○ 急患診療所運営事業[4. 1. 5 地域医療課]

102, 358 (需用費2, 675、役務費1, 424、委託料97, 555、備品購入費704)

【夜間及び日曜日・休日・年末年始等の日中に一次救急患者の診療を実施】

休日診療：日曜日・休日・8/13・12/31・1/1～1/3 午前10：00～午後4：00 (内科・小児科・外科)

夜間診療：毎夜間 午後7：00～午後10：30 (内科・小児科)

《患者数》

	内科	小児科	外科	計
休日診療	1, 126人	1, 128人	797人	3, 051人
夜間診療	1, 099人	1, 034人		2, 133人
計	2, 225人	2, 162人	797人	5, 184人

○ 休日在宅医診療運営事業[4. 1. 5 地域医療課] 5, 200 (役務費581、委託料4, 618、使用料及び賃借料1)

【日曜日、休日、年末年始等における当番医院による診療を実施】

・休日在宅医診療業務委託料

委託先：(一社) 弘前市医師会 (内科、眼科、耳鼻いんこう科)、(一社) 弘前歯科医師会 (歯科)

《患者数》

内科	眼科	耳鼻いんこう科	歯科	計
720人	190人	867人	366人	2, 143人

○ 弘前総合医療センター運営支援事業[4. 1. 5 地域医療課] 250, 106 (旅費106、交付金250, 000)

【津軽地域保健医療圏における新中核病院の整備及び運営に係る基本協定書に基づき、弘前総合医療センターの運営に要する経費を負担】

・弘前総合医療センター運営費交付金

交 付 先：弘前総合医療センター

交付期間：令和4年度～令和43年度までの40年間

交 付 額：250, 000

○ 小児救急医療運営事業[4. 1. 5 地域医療課] 18, 032 (報償費56、旅費1、補助金17, 975)

【夜間及び日曜日・休日・年末年始等の日中に小児二次救急患者を受入れる輪番制病院に対する補助】

・小児救急輪番制病院運営費補助金

交 付 先：弘前総合医療センター、健生病院

《患者数》

	外来	入院	計
一般患者	1, 579人	247人	1, 826人
救急車搬送	250人	76人	326人
計	1, 829人	323人	2, 152人

主要施策の概要及び成果等

○ 二次救急医療体制確保支援事業（内科系・外科系）[4. 1. 5 地域医療課]

22, 232（報償費119、旅費2、補助金22, 111）

【内科系・外科系の二次救急医療を提供する医療機関に対する補助】

・ 二次救急医療体制確保支援事業費補助金

交付先：健生病院、弘前大学医学部附属病院

《患者数》

	外来	入院	計
一般患者	4, 568人 (7, 717人)	691人 (1, 408人)	5, 259人 (9, 125人)
救急車搬送	1, 498人 (3, 605人)	1, 088人 (2, 741人)	2, 586人 (6, 346人)
計	6, 066人 (11, 322人)	1, 779人 (4, 149人)	7, 845人 (15, 471人)

※カッコ書きは弘前総合医療センターの患者数（弘前総合医療センター運営費交付金の対象事業）を含む

○ 弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター運営費補助金[4. 1. 5 地域医療課] 83, 380

【三次救急患者に対応する高度救命救急センターに対し、津軽圏域8市町村及び秋田県大館市で運営費を補助】

補助対象：センター運営に係る収支不足額の1/2

負担割合：58. 67%（令和2年度から令和4年度までの3ヵ年平均患者数の弘前市割合）

交 付 額：83, 380（支援基準額142, 116×58. 67%）

患者受入人数：3, 726人（令和6年度実績のうち、弘前市分2, 208人）

○ 黒石市救急診療体制利用自治体負担金[4. 1. 5 地域医療課] 516

【黒石病院の救急体制に係る経費の一部を当市の利用実績に応じて負担】

負担経費：時間外診療に係る収支不足額

負担自治体：黒石市、青森市、弘前市、平川市、藤崎町、田舎館村、その他

負担割合：2. 0385%（令和4年度利用者数割合）

負 担 金：516（25, 358×2. 0385%）

○ 地域救急医療学講座開設事業[4. 1. 5 地域医療課] 15, 000

【弘前大学大学院医学研究科へ救急医療提供体制の充実を図り、二次救急医療の輪番体制の維持や救急研修医の確保に寄与することを目的とした寄附講座を設置】

・ 地域救急医療学講座開設寄附金 15, 000（事業期間：平成28年度～令和7年度）

○ 医師確保対策事業負担金[4. 1. 5 地域医療課] 3, 932

【県内における深刻な医師不足を解消するため、青森県国民健康保険団体連合会が実施する事業に対し県及び市町村が連携して負担】

交 付 先：青森県国民健康保険団体連合会

実施事業：医師修学資金支援事業

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前市医師会看護専門学校運営費補助金[4.1.5 地域医療課] 2,700

【看護師及び准看護師の確保を図るため、看護専門学校の運営費の一部を補助】

交 付 先：（一社）弘前市医師会

学生数の状況（令和7年3月31日現在）

	看護師	准看護師	計
定員	120人	160人	280人
実人員	111人	122人	233人

○ こんにちは赤ちゃん事業、妊産婦・新生児訪問指導事業 [4.1.6 こども家庭課]

8,206（給料3,065、職員手当等1,327、共済費842、報償費2,524、旅費196、その他252）

対象者	訪問指導件数	事業内容
妊産婦、 生後4か月までの乳児	指導人数	助産師、保健師、訪問相談員等による家庭訪問等
	延べ1,308人	
	訪問世帯数 708世帯	

○ 産後ケア事業 [4.1.6 こども家庭課] 2,128（需用費76、委託料2,052）

【出産日から1年未満で心身の不調又は育児不安等があり支援を要する母子を対象に、宿泊や日帰りでの通所、自宅訪問による心身のケアや育児サポートを実施】

委 託 先：弘前大学医学部附属病院 外4者

実施期間：令和6年7月1日～令和7年3月31日

申請件数：86件

実利用人数：36人

延べ 利用日数	短期入所型	通所型(1日型)	通所型(短時間型)	訪問型	合計
	41日	34日	3日	37日	115日

※利用上限：通算7日

○ マタニティ歯科健康診査[4.1.6 こども家庭課] 1,661（需用費39、委託料1,619、その他3）

【妊娠に伴い虫歯や歯周病が発生し増悪しやすい口腔環境になること、また重症化により早産や低体重児出生のリスクが高くなることから、妊婦を対象に歯科健康診査を実施】

委託先：市内指定歯科医療機関

対象者数	受診者数	受診率
723人	368人	50.9%

受診者数は、受診可能期間内の令和5年度対象者を含む

主要施策の概要及び成果等

○ 幼児歯科健康診査[4.1.6 こども家庭課] 2,902 (委託料2,794、その他108)

対象者	対象者数	受診者数	受診率	事業内容
2歳児	845人	530人	62.7%	市内指定歯科医療機関での歯科健康診査、フッ化物歯面塗布 (希望者のみ)
1歳6か月児	815人	418人	51.3%	市内指定歯科医療機関でのフッ化物歯面塗布

受診者数は、受診可能期間内の令和5年度対象者を含む

○ 妊産婦保健指導業務委託料[4.1.6 こども家庭課] 1,470

【妊娠・出産に対する正しい情報提供や不安の軽減等を図るため、妊産婦保健テキストの作成及び保健指導の実施を委託】

委 託 先：(一社) 弘前市医師会

○ 妊婦・乳児健康診査[4.1.6 こども家庭課] 97,207 (委託料95,026、扶助費491、その他1,690)

【妊婦を対象にした、基本的な妊婦一般健康診査を実施】

委託先：県内指定医療機関

健康診査項目	受診者数
基本的な健康診査14回 併せて行う検査8回	1,078人

【乳児を対象にした、乳児一般健康診査(2回)、4か月児・7か月児健康診査、乳児精密健康診査を実施】

委託先：県内指定医療機関 (乳児一般健康診査、乳児精密健康診査)
市内指定医療機関 (4か月児・7か月児健康診査)

健康診査項目	対象	対象者数	受診者数	受診率
乳児一般健康診査 (1回目)	0～11か月児	724人	692人	95.6%
乳児一般健康診査 (2回目)	0～11か月児	773人	641人	82.9%
4か月児健康診査	4か月児	717人	696人	97.1%
7か月児健康診査	7か月児	723人	704人	97.4%
乳児精密健康診査	0～11か月児	58人	56人	96.6%

受診者数は、受診可能期間内の令和5年度対象者を含む

○ 1歳6か月児健康診査[4.1.6 こども家庭課] 6,753 (報償費820、委託料3,943、その他1,990)

【1歳6か月児を対象にした総合的な健康診査を実施】

実施回数	対象者数	受診者数	受診率
24回	869人	815人	93.8%

受診者数は、受診可能期間内の令和5年度対象者を含む

主要施策の概要及び成果等

○ 3 歳児健康診査[4.1.6 こども家庭課] 8,466 (報償費1,593、委託料2,881、その他3,992)

【3 歳児を対象とした総合的な健康診査で、「青森県子どもの発達と行動に関するチェックシート」を導入し、発達検査を実施】

実施回数	対象者数	受診者数	受診率
24回	971人	964人	99.3%

受診者数は、受診可能期間内の令和5年度対象者を含む

○ 5 歳児発達健康診査・相談事業[4.1.6 こども家庭課]

6,958 (報償費2,209、委託料3,585、その他1,164)

【就学前に支援を必要とする子どもを療育等につなげるため、5歳児全員を対象に発達に関する1次健診(予備調査)を行い、必要と思われる者及び希望する者に対し、2次健診(発達健診)及び相談を実施】

	実施回数	対象者数	受診者数	受診率
1次健診	2回	997人	886人	88.9%
2次健診	2回	176人	129人	73.3%

○ のびのび発達サポート事業[4.1.6 こども家庭課]

6,105 (報酬3,128、職員手当等1,165、報償費690、その他1,122)

【幼児の発達に関する相談や検査を行い、子どもの健やかな成長と保護者の育児不安の軽減を支援】

発達相談：25件

発達検査：47件

○ 不妊治療費助成事業[4.1.6 こども家庭課] 6,653 (補助金6,616、その他37)

【不妊治療を希望する夫婦の経済的な負担軽減を図るため治療費の一部を助成】

公的医療保険適用となる不妊治療を対象

助成額：1回の治療につき、保険適用となる治療費に係る一部負担金の合計額から、医療保険各法に基づき給付される高額療養費、付加給付等の額を控除した額の2/3 (100円未満の端数切捨)

①生殖補助医療 (男性不妊治療を含む)

令和6年6月以前に治療開始した者に対し助成

助成件数：147件

②一般不妊治療のうち配偶者間人工授精 (A I H治療)

治療実施時に治療を受けた者の年齢が35歳以下に限り、同一夫婦において年度内6回まで助成

助成件数：155件

主要施策の概要及び成果等

○新生児聴覚検査費助成事業[4.1.6 こども家庭課] 4,416 (委託料3,909、扶助費338、その他169)

【聴覚障がい早期発見・早期療育を図るため、新生児聴覚検査に係る検査費用の一部を助成】

助成額：初回検査、確認検査（1回分）の実費額（上限：自動ABR 6,600円、OAE 3,800円）

助成方法：受診票を交付

委託先：県内指定医療機関

検査区分	検査方法	
	自動ABR	OAE
初回検査	572件	30件
確認検査	3件	0件

○ハイリスク妊産婦アクセス支援事業費補助金[4.1.6 こども家庭課] 117

【青森県ハイリスク妊産婦アクセス支援事業を活用し、ハイリスク妊産婦に対して総合周産期医療センター（県立中央病院）への交通費等の一部を助成】

助成額：申請額のうち、上限100,000円まで助成

支給件数：3件

○食生活改善推進員活動支援事業[4.1.6 健康増進課]

734 (報償費104、需用費214、備品購入費101、補助金250、その他65)

事業名	事業内容・利用実績等
食生活改善推進員養成講座	【地域における食生活改善を中心とした活動に参加できる食のボランティアの養成講座】 開催回数：講義・実習：6回/活動見学：6回 修了者数：7人
食生活改善推進員研修会	【食生活改善推進員を対象に、食を通じた健康づくりの知識向上を図るための研修会】 推進員研修会 開催回数：9回 参加者数：延べ287人 役員視察研修会 開催回数：1回 参加者数：12名
弘前市食生活改善推進員会事業費補助金	【食生活改善に係る健康づくりの普及啓発を行う事業及び会員の資質向上のために行う事業に対し補助】 令和6年度の会員数：134名

○食育健康推進事業[4.1.6 健康増進課] 884 (報償費286、需用費458、備品購入費102、その他38)

事業名	事業内容・利用実績等
親子食育教室	【小学生とその親を対象に、肥満をはじめとした生活習慣病予防のための正しい知識を普及】 ・児童センター 開催回数：2回 参加者数：70人 ・公民館 開催回数：1回 参加者数：10人

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容・利用実績等
幼児食育健康講座	【動画で学ぶ幼児食育健康講座】 幼児の保護者及び祖父母を対象とした肥満予防に関する食育動画を普及 ・「たか丸くんと楽しく学ぶ幼児期からの生活習慣病予防」 ・「家族みんなで学ぼう こどものおやつ」 【りんご食育フェス】 りんご公園を活用し、りんごや野菜を食べる習慣づくりの定着を目的とした食育講座を開催 ・開催回数：2回 参加者数：13組35人 【健康都市弘前「幼児期の食育研修会」】 幼児期からの肥満予防に向けた保育施設との情報共有及び連携強化を図るため、弘前市保育研究会会員施設の職員を対象に研修会を開催 ・開催回数：1回 参加者数：76人
生涯骨太クッキング講座	【食生活改善推進委員会との共催で低栄養やフレイル予防に関する講座を開催】 開催回数：1コース2回 参加者数：延べ28人
普及・啓発イベントへの参加	【食育フェスティバルにおいて「食育」と「健康」に関する体験・展示ブースを出展】 開催回数：1回 イベント参加者：340人（健康増進課コーナー187人）

○ 市民の健康まつり [4.1.6 健康増進課] 1,709（報償費239、需用費195、委託料1,210、その他65）

【市民の健康づくりへの関心を高めるため、市・弘前市医師会が主催し、弘前歯科医師会・弘前薬剤師会が共催して実施】

開催日時：令和6年7月14日

（児童作品展示、弘前市健康づくり表彰受賞団体紹介展示は7月18日まで開催）

会 場：ヒロロ（3階：ヒロロスクエア、4階：市民文化交流館ホール）

内 容：児童作品展入賞者表彰式、弘前市健康づくり表彰表彰式、特別講演会、クイズラリー、児童作品展示、参加協力団体によるブース出展 など

来場者数：延べ1,198人

○ 弘前市健康づくりサポーター制度 [4.1.6 健康増進課] 2,960（需用費321、補助金1,608、その他1,031）

【市民の健康づくりをサポートする「弘前市健康づくりサポーター」を市内全域に配置し、地域での健康づくり活動の促進を図る取組を実施】

- ・弘前市健康づくりサポーター委嘱人数：281人（令和7年3月31日現在）
- ・弘前市健康づくりサポーター対象の研修会：市主催1回開催（参加者120人）
- ・先進地視察研修：研修先 岩手県滝沢市保健推進員協議会（参加者14人）
- ・弘前市健康づくりサポーター地区活動費補助金：市内25の地区健康づくりサポーター協議会に交付
（補助率：定額（上限100））

主要施策の概要及び成果等

○次世代の健康づくり推進事業[4.1.6 健康増進課] 638 (需用費577、使用料及び賃借料20、その他41)

【子どもの健康に関する現状を広く周知し、子どもの頃から望ましい生活習慣の確立に向けた支援を実施】

事業名	事業内容
望ましい生活習慣の実施・継続への支援	【妊娠期の歯の健康に関する情報提供】 妊婦：688人 【乳児期の睡眠に関する情報提供】 1か月児：723人 【歯みがきに関する情報提供】 7か月児健診：736人 1歳6か月児健診：815人 3歳児健診：964人 【望ましい生活習慣に関する情報提供】 4か月児健診：731人 7か月児健診：736人 離乳食教室：314組 1歳6か月児健診：815人 2歳児歯科健診：853人 3歳児健診：964人 【肥満児へ個別栄養指導】 1歳6か月児健診：55人 3歳児健診：45人 【親子体操食育教室】 実施日時：令和6年10月12日 会場：りんご公園「りんごの家」 目的：親子で体を使って遊ぶことにより、運動機会が減少しがちな子育て期間にある親の運動機会を確保するとともに、将来に向けた親子の運動習慣定着のきっかけをつくる。 参加人数：13組（32人） 対 象 者：弘前市内に在住する幼児とその保護者
子どもの現状、望ましい生活習慣の周知	【モニターを活用した情報提供】 保健センターロビー及び1歳6か月児健診、3歳児健診の会場に大型モニターを配置し子どもの望ましい生活習慣に関する情報を発信（通年） 【ホームページを活用した情報提供】 望ましい生活習慣に関する動画を市ホームページに掲載

○いきいき健診事業[4.1.7 健康増進課] 1,141 (委託料80、使用料及び賃借料399、その他662)

【健康寿命延伸の施策展開を図るため、弘前大学が実施する65歳から80歳までの市民を対象とした大規模健康追跡調査を支援・協力】

いきいき健診受診者：701人

結果説明会参加者：154人

主要施策の概要及び成果等

○ ヒロロ健康ひろば運営事業[4.1.7 健康増進課] 19,017 (報酬11,724、職員手当等4,445、その他2,848)

【市民の健康づくりをサポートすることを目的に、健康相談・食育事業などを実施】

- ・健康広場実施事業や健診に関する相談対応
(利用者：延べ8,952人)
- ・ヒロロでQOL健診の実施 (定期開催、随時開催)
(利用者：定期開催 24回 404人、随時開催 84人)
- ・からだの健康を保健師・看護師のサポートを受けながら測定するセルフチェックコーナーの運営
(利用者：延べ10,442人)
- ・ヒロロスクエアの通路を利用して、天候を気にせずにウォーキングができる「ヒロロスクエアでウォーキング」の運営
(利用者：延べ147人)
- ・「生活習慣病の予防」や「健診後の生活改善について」など、からだの健康について、保健師や栄養士が相談に応じる健康相談・特定保健指導
(実施回数：延べ26回 参加者：103人)
- ・その他 (他課所管等) の事業
(実施回数：延べ575回 参加者：延べ12,544人)

○ こころの健康づくり事業[4.1.7 健康増進課] 569 (需用費427、役務費11、その他131)

〈自殺対策強化事業〉

こころの健康相談	こころの健康相談を開設し、面談及び電話相談を実施 定期及び随時相談件数：延べ203件
人材養成事業	自殺予防の人材としてゲートキーパーを養成する研修会を開催 (令和6年度から開催の児童生徒のSOSの受けとめ方講座を含む) 開催回数：12回 参加人数：251人
普及啓発事業	・広報紙への記事掲載、パンフレット、こころの健康づくりに関する普及啓発グッズの配布 ・市立図書館と連携し、「こころの健康づくり」に関連した書籍の貸出しや資料をロビーに展示するとともに、ヒロロにも同様の資料を展示

主要施策の概要及び成果等

○ がん検診受診率向上強化対策事業[4.1.7 健康増進課] 3,352 (需用費1,581、その他1,771)

【がん検診受診勧奨の啓発活動強化、受診勧奨チラシの個別通知等を実施】

- ・インターネット予約者数 1,045人
- ・協会けんぽ被扶養者への受診勧奨 6,000人
- ・国保加入者及び後期高齢者医療制度加入者への受診勧奨 67,000人
- ・がん検診PRポスター配付 245か所
- ・ヒロロ複合健診チラシ毎戸配付 12,200枚
- ・市のSNS (Facebook, X) を用いた各種がん検診PR記事閲覧数 11,022回

がん検診受診率 (令和5年度→令和6年度)

胃がん 15.1% → 14.5% 大腸がん 9.8% → 9.5%
 肺がん 4.4% → 4.4% 子宮がん 25.2% → 27.4%
 乳がん 21.6% → 22.7%

(※地域保健・健康増進事業報告の算出方法による暫定値)

○ がん患者日常生活支援事業[4.1.7 健康増進課] 1,853 (役務費18、補助金1,835)

※前事業名：がん患者医療用補正具購入費助成事業

【がん患者の医療用補正具購入費及び若年がん患者の在宅介護費用の助成を実施】

①がん患者医療用補正具購入費助成事業

がん患者を対象に、医療用ウィッグや胸部補正具の購入費の一部を助成

助成額：購入費の1/2 (上限30,000円) (医療用ウィッグ、胸部補正具それぞれについて1回限り)

助成件数：71件

②若年がん患者日常生活支援事業

18歳以上40歳未満の末期がん患者の在宅介護に係る福祉用具の貸与費及び購入費の一部を助成

助成額：(貸与) 貸与費の9/10 (1月あたり上限100,000円)

(購入) 購入費の9/10 (1年あたり上限100,000円)

助成件数：0件 (利用申請1件) ※令和7年2月から事業開始

○ 岩木健康増進プロジェクト推進事業[4.1.7 健康増進課]

417 (報酬51、役務費237、委託料114、その他15)

【健康寿命の延伸を目指し、弘前大学と協働で健康づくり事業を実施】

種別	実施回数	参加人数
プロジェクト健診	10回	1,162人
プロジェクト健診結果説明	2回	112人
プロジェクト報告会(市民公開講座)	1回	65人

主要施策の概要及び成果等

○ ひろさき健幸増進リーダー活動支援事業[4.1.7 健康増進課]

4,496 (報酬1,999、職員手当等758、報償費1,045、その他694)

【ひろさき健幸増進リーダーが行う、市民の健康づくりを指導するための活動を支援】

活動支援人数：延べ1,009人

運動教室等開催回数：475回

運動教室等参加者数：延べ6,730人

リーダーの資質向上の研修会（3回）・意見交換会（1回）の開催（参加者数延べ70人）

○ 健康レベルアップ支援事業[4.1.7 健康増進課] 2,911 (報酬1,774、その他1,137)

【各種健（検）診を受けた市民等を対象に、訪問指導や健康相談を実施】

事業名	事業内容及び実績等					決算額
高血圧重症化予防事業	【脳血管疾患や心疾患等の発症及び重症化を防ぐために、リスクの一つである高血圧症の方に対し、個別保健指導を実施】					104
	保健指導対象者		199人			
	保健指導実施者	175人	内 訳	訪問	134人	
				電話	37人	
				面接等	4人	
訪問指導事業	【健診要指導者やがん検診要精密検査者等に対し、疾病の発症及び重症化予防のための支援を実施】 要指導者及び要精密検査者等 延べ95人					390
健康相談事業	【心身の健康に関する個別の相談に応じ、助言や保健指導を実施】					2,417
	種別		実施回数	実施人数		
	重点健康相談	高血圧	33回	1,027人		
		病態別	30回	266人		
	総合健康相談		93回	2,211人		
計		156回	3,504人			

○ 20・30代健診[4.1.7 健康増進課] 2,768 (委託料2,412、その他356)

【職場等で生活習慣病に関する健診を受診する機会のない20歳から39歳の市民を対象に、健康診査や保健指導を実施】

受診者数：225人(男性39人、女性186人) 保健指導実施者数：45人(男性17人、女性28人)

主な検査項目：身体計測、問診、血液検査（血中脂質・肝機能・血糖等）、尿検査、診察

主要施策の概要及び成果等

○ 健康診査事業[4. 1. 7 健康増進課] 311, 555 (報酬8, 923、委託料272, 344、その他30, 288)

検診名	対象	対象年齢 受診者数	受診率(※1)				
胃がん検診		4, 207人	14. 5%				
バリウム	40歳以上	1, 564人(※2)					
内視鏡	50歳以上で年度内偶数歳の者	2, 643人					
肺がん検診	40歳以上	2, 985人	4. 4%				
大腸がん検診	40歳以上(無料検査キット配布対象者を含む)	6, 498人	9. 5%				
子宮がん検診	20歳以上で年度内偶数歳の女性 (無料クーポン券配布対象者含む) 《無料クーポン券配布対象者》 <table><tr><td>対象年齢</td><td>対象者の範囲</td></tr><tr><td>21歳</td><td>全員 (女性)</td></tr></table>	対象年齢	対象者の範囲	21歳	全員 (女性)	7, 361人	27. 4%
対象年齢	対象者の範囲						
21歳	全員 (女性)						
乳がん検診	40歳以上で年度内偶数歳の女性 (無料クーポン券配布対象者含む) 《無料クーポン券配布対象者》 <table><tr><td>対象年齢</td><td>対象者の範囲</td></tr><tr><td>41歳</td><td>全員 (女性)</td></tr></table>	対象年齢	対象者の範囲	41歳	全員 (女性)	4, 455人	22. 7%
対象年齢	対象者の範囲						
41歳	全員 (女性)						

(※1) 受診率は地域保健・健康増進事業報告の算定方法による暫定値

(※2) 地域保健・健康増進事業報告による対象者は50歳以上

検診名	対象	受診者数	受診率(※3)
骨密度検診	40・45・50・55・60・65・70歳の女性	430人	5. 3%

(※3) 受診率は市独自の算定方法による

○ 健やか習慣応援事業[4. 1. 7 健康増進課] 1, 112 (需用費770、備品購入費187、その他155)

【健康的な生活習慣や生活習慣病などの健康に関する正しい知識の普及啓発を実施】

- ・ 地域での健康講座 実施回数：109回 参加者数：3, 402人
- ・ 普及啓発 (ホームページや広報誌へ掲載、チラシ配付、各種事業における情報提供)
- ・ 健やか習慣応援キャンペーン (健診受診に加え、血圧や体重測定、野菜摂取、運動等について1週間実施)
実施日：令和6年7月1日～9月30日(記録用紙提出締切10月31日)
参加者数：194人

○ 弘前市医師会健診センター胸部X線撮影装置等購入事業費補助金[4. 1. 7 健康増進課] 3, 450

【弘前市医師会が使用する胸部X線撮影装置等購入資金に対する補助】

補助率：1/2

補助期間：令和2年度より5年間

主要施策の概要及び成果等

- 弘前市医師会健診センターデジタル総合検診車購入事業費補助金[4. 1. 7 健康増進課] 4, 400

【弘前市医師会が使用するデジタル総合検診車購入資金に対する補助】

補 助 率：1/2

補助期間：令和4年度より5年間

- 弘前市医師会健診センターデジタルマンモグラフィー購入事業費補助金[4. 1. 7 健康増進課] 2, 089

【弘前市医師会が使用するデジタルマンモグラフィー購入資金に対する補助】

補 助 率：1/2

補助期間：令和6年度より5年間

- 働き盛り世代の健康アップ推進事業[4. 1. 7 健康増進課] 721（補助金687、その他34）

【従業員等の健康増進に向けた取組に係る経費の一部を補助】

・働き盛り世代の健康アップ推進事業費補助金 687

交 付 先：市内に所在する事業所等（常時雇用する労働者を有する法人または個人）

補 助 率：2/3（上限額300）

交付件数：4件

- 大腸がん検診推進事業[4. 1. 7 健康増進課] 963（委託料266、その他697）

【40歳の市民を対象に、採便キットと問診票をあらかじめ送付し受診勧奨を実施】

対象者数	受診者数	受診率
1, 823人	224人	12. 3%

- 成人歯科健康診査事業[4. 1. 7 健康増進課] 9, 839（委託料8, 542、その他1, 297）

【20歳・30歳・40歳・50歳・60歳・70歳の市民を対象に歯科健康診査を実施】

対象者数	受診者数	受診率
11, 724人	1, 350人	11. 5%

- 胃がんリスク検診事業[4. 1. 7 健康増進課] 2, 990（委託料2, 693、その他297）

【40歳・42歳（40歳時に未受診の者）の市民を対象に、ピロリ菌検査を実施】

対象者数	受診者数	受診率
3, 332人	387人	11. 6%

- 中学生ピロリ菌検査事業[4. 1. 7 健康増進課] 1, 491（委託料1, 282、その他209）

【将来の胃がん発症予防のため、中学2年生を対象にピロリ菌検査を実施】

対象者数	受診者数	受診率
1, 254人	1, 088人	86. 8%

主要施策の概要及び成果等

○ 相馬地区まると健康塾[4.1.7 相馬総合支所民生課] 487 (報償費157、需用費226、その他104)

【相馬地区住民の健康と福祉の増進を図るため、幅広い世代の生きがいと健康づくりに関する教室を開催】

実施する教室	実施回数	利用者数
高齢者教室	12回	166人
食育教室	1回	28人

○ たばこの健康被害防止対策事業[4.1.7 健康増進課] 232 (需用費167、その他65)

事業名	事業内容及び実績等
たばこの健康影響に関する知識の普及	・ホームページや広報ひろさきへ掲載 ・周知チラシ等制作・配付 (乳幼児健診等で配付) ・窓口・各種事業における情報提供 (保健センター・ヒロロスクエア等) ・出前講座 実施回数：2回 参加者数：96人
受動喫煙防止の取組推進	・弘前保健所と連携した事業所訪問 訪問社数：2社 ・ホームページや広報ひろさきへ掲載 ・禁煙ポスターの配付 配付枚数：251枚

○ 健康ひろさき 21 計画推進事業[4.1.7 健康増進課] 643 (報酬396、需用費139、その他108)

【専門的知見や市民目線での見識による客観的視点を加えた計画の評価・見直しを行い、実効性のある健康づくり施策の展開を図るための審議会を開催】

開催回数：3回

開催日：令和6年5月29日 出席委員15人、令和6年11月19日 出席委員13人、

令和7年2月18日 出席委員12人

○ 階段でいつでもチルトレ事業[4.1.7 健康増進課] 147 (需用費47、委託料100)

【健康増進を目的に手軽に無理せず(チル)にできる運動の習慣化を図るため、本庁舎の階段に健康情報や健康に関する標語等を記載したステッカー等を貼付し、階段利用を促進】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
階段でいつでもチルトレ事業 標語等シート作成及び貼付業務委託料	【階段利用促進のための標語等募集により選定した標語の貼付シート作成作業や本庁舎等階段へのシート貼り付け作業を実施】 貼付場所：本庁舎(前川新館、市民防災館)、 作成枚数：47枚	100
事務費	需用費47	47

主要施策の概要及び成果等

○ QOL健診普及推進事業[4.1.7 健康増進課] 5,771 (報償費1,065、備品購入費3,742、その他964)

【QOL健診を広く市民へ普及展開するため、ヒロロ健康広場を拠点としたQOL健診のほか、地域・企業への展開として、モデル地区や企業におけるQOL健診を実施】

・ヒロロ健康広場でのQOL健診の開催

種別	実施回数	受診者数
定期開催	24回	404人
随時開催	随時	84人

・地域及び企業に出向いてQOL健診の開催

種別	実施回数	受診者数
地域版	10回	233人
企業版	10回	231人

○ 斎場長寿命化改修事業 [4.1.9 環境課] 7,997

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
斎場長寿命化改修事業	7,997		7,100 公共施設等 適正管理推 進事業債		897	設計等業務委託料 7,997

○ 地域エネルギープロジェクト事業化支援事業[4.2.2 環境課] 10,846

(旅費592、委託料9,471、使用料及び賃借料367、その他416)

【市の脱炭素施策を推進するため、地方公共団体実行計画区域施策編の素案を作成したほか、市民や事業者を対象としたセミナー等を開催するとともに、関係機関等を訪問し情報交換を実施】

・地方公共団体実行計画区域施策編策定業務委託料 9,471

委 託 先：(株) オリエンタルコンサルタンツ

委託期間：令和6年7月8日～令和7年1月24日

調査概要：「地球温暖化対策の推進に関する法律」第21条に基づく地方公共団体実行計画の区域施策編を策定する業務。本計画は、区域の自然的社会的条件に応じて、温室効果ガスの削減等を行うための施策を定めるもの。

《参考》セミナー等の開催実績

- ・弘前市脱炭素セミナー 令和6年4月14日 (参加者：84名)
- ・ゼロカーボンシティひろさき推進協議会設立準備会 令和6年12月18日 (参加者：86名)
- ・民間事業者向け脱炭素セミナー 令和7年2月17日 (参加者：17名)

このほか、ゼロカーボンシティひろさき推進協議会設立に向けた懇談会を3回開催

(令和6年7月24日、10月28日、11月29日)

○ 電気バスラッピング事業[4.2.2 環境課] 2,784 (委託料)

【ゼロカーボンシティ周知啓発に係る電気バスのラッピング及び座席シートカバー製作を実施】

・電気バスラッピング業務委託料 1,914

委 託 先：(株) キョウエイアドインターナショナル弘前営業所

・電気バス座席シートカバー制作業務委託料 870

委 託 先：apcycle (株)

主要施策の概要及び成果等

○ 一般廃棄物（ごみ・古紙類・容器包装）収集運搬業務委託料[4.2.2 環境課] 568,480

《ごみ収集量》36,041t

(内訳)

(単位：t)

区分		収集量	区分		収集量
一般ごみ	燃やせるごみ	29,803	資源物	缶	451
	燃やせないごみ	1,021		びん	1,011
	危険ごみ	44		ペットボトル	516
	有害ごみ	0		新聞	358
	大型ごみ	1,516		雑誌・雑がみ	702
	計	32,384		ダンボール	595
				紙パック	24
				計	3,657

○ 廃棄物処理計画推進事業[4.2.2 環境課] 13,594

事業名	事業内容及び実績等	決算額																																																				
資源物民間回収推進事業	【資源ごみ回収運動の促進を図るため、町会やP T A等の再生資源回収運動に対し、報償金を交付】 交付単価：1kgあたり4円 団体数　：169団体 回収重量：913 t 報償金　：3,653千円 《団体数》 <table><tr><th>団体種類</th><th>団体数</th></tr><tr><td>町会</td><td>69</td></tr><tr><td>婦人会</td><td>8</td></tr><tr><td>P T A</td><td>34</td></tr><tr><td>幼稚園・保育所</td><td>10</td></tr><tr><td>子供会</td><td>5</td></tr><tr><td>その他</td><td>43</td></tr><tr><td>計</td><td>169</td></tr></table> 《回収実績》※報償金交付申請書未提出分を含む <table><tr><th>品目</th><th>回収量(kg)</th><th>報償金(円)</th></tr><tr><td>新聞紙</td><td>328,682</td><td>1,314,728</td></tr><tr><td>雑誌類</td><td>184,567</td><td>738,268</td></tr><tr><td>ダンボール</td><td>305,590</td><td>1,222,360</td></tr><tr><td>紙パック</td><td>13,367</td><td>53,468</td></tr><tr><td>古紙　計</td><td>832,206</td><td>3,328,824</td></tr><tr><td>アルミ缶</td><td>38,613</td><td>154,452</td></tr><tr><td>繊維くず</td><td>3,351</td><td>13,404</td></tr><tr><td>ビールケース</td><td>256</td><td>1,024</td></tr><tr><td>ペットボトル</td><td>29,006</td><td>116,024</td></tr><tr><td>びん</td><td>15,025</td><td>60,100</td></tr><tr><td>計</td><td>918,457</td><td>3,673,828</td></tr></table>	団体種類	団体数	町会	69	婦人会	8	P T A	34	幼稚園・保育所	10	子供会	5	その他	43	計	169	品目	回収量(kg)	報償金(円)	新聞紙	328,682	1,314,728	雑誌類	184,567	738,268	ダンボール	305,590	1,222,360	紙パック	13,367	53,468	古紙　計	832,206	3,328,824	アルミ缶	38,613	154,452	繊維くず	3,351	13,404	ビールケース	256	1,024	ペットボトル	29,006	116,024	びん	15,025	60,100	計	918,457	3,673,828	3,653
	団体種類	団体数																																																				
	町会	69																																																				
	婦人会	8																																																				
	P T A	34																																																				
	幼稚園・保育所	10																																																				
	子供会	5																																																				
	その他	43																																																				
	計	169																																																				
	品目	回収量(kg)	報償金(円)																																																			
新聞紙	328,682	1,314,728																																																				
雑誌類	184,567	738,268																																																				
ダンボール	305,590	1,222,360																																																				
紙パック	13,367	53,468																																																				
古紙　計	832,206	3,328,824																																																				
アルミ缶	38,613	154,452																																																				
繊維くず	3,351	13,404																																																				
ビールケース	256	1,024																																																				
ペットボトル	29,006	116,024																																																				
びん	15,025	60,100																																																				
計	918,457	3,673,828																																																				

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額				
廃棄物減量等推進員活動費	【ごみの適正排出等に関する指導や集積場所の環境維持活動の実施、また地域と市とのパイプ役を担う廃棄物減量等推進員を配置】 <table><tr><td>廃棄物減量等推進員</td><td>625人</td></tr><tr><td>推進員設置町会</td><td>279町会</td></tr></table>	廃棄物減量等推進員	625人	推進員設置町会	279町会	7,846
廃棄物減量等推進員	625人					
推進員設置町会	279町会					
ごみ減量等市民運動推進事業	【ごみの減量化・資源化について、様々な周知啓発等を行うとともに、市民・事業者・行政3者の連携・協働を推進するため、各種団体等と協定を締結し、市全体での取組を推進】 ・ごみ減量化・資源化啓発広報誌制作・配布 (印刷製本費1,057、委託料301) ・キエーロ普及啓発事業 ミニ・キエーロ132世帯、メガ・キエーロ1事業所に配布 ・メルカリエコボックス配布 131世帯に配布 ・食品ロス削減マッチングサービス「ひろさきタベスケ」 (委託料220、使用料264) ユーザー登録数2,231人、協力店舗数18店舗 ・プラスチック資源一括回収実証事業 プラスチック資源一括回収実証事業収集運搬業務委託料 (委託料220) 委託先：弘前環境管理協同組合 プラスチック資源一括回収実証事業組成分析調査業務委託料 (委託料400) 委託先：環境保全（株） 弘前営業所 ・廃棄物減量等推進審議会開催に係る経費 (報酬184、旅費9) ・災害廃棄物処理に係る研修会等出席（旅費9)	2,664				

○ 埋立処分場第2次水処理施設改築更新事業[4.2.2 環境課] 372,779

【施設の老朽化に伴い、耐用年数を超過した施設機器の改築及び更新を実施】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
埋立処分場第2次水処理施設改築更新事業	372,779		279,500 一般廃棄物 処理事業債	37,670 繰越金	55,609	事業期間：令和4年度～令和7年度 第2次水処理施設改築更新工事 施工監理業務委託料 17,325 第2次水処理施設改築更新工事 355,454

主要施策の概要及び成果等

- 弘前地区環境整備事務組合負担金[4.2.2 環境課] 1,447,780
- 【ごみ処理を行う弘前地区環境整備センター及び南部清掃工場の管理運営に係る経費に対する負担金】
- 交付先：弘前地区環境整備事務組合
- 管理費負担金：1,267,760
- 公債費負担金：97,136
- 焼却灰等処理費負担金：29,040
- 広域化協議会負担金：235
- 南部基幹改良負担金：53,609
- 津軽広域連合衛生費負担金[4.2.3 環境課] 69,112
- 【し尿等処理を行う津軽広域クリーンセンターの管理運営に係る経費に対する負担金】
- 交付先：津軽広域連合
- 管理費負担金：69,112

主要施策の概要及び成果等

○多様な人材活躍応援事業[5.1.1 商工労政課] 458

事業名	事業内容及び実績等	決算額
資格取得チャレンジ事業 費補助金	【教育訓練や技能講習の受講に要する経費の一部を補助】 補 助 率：教育訓練 1/2（上限100） ※若年者（40歳未満）及び女性は2/3（上限150） 技能講習 1/2（上限100） 交付人数：教育訓練 7人（うち若年者・女性は4人） 技能講習 3人（うち若年者・女性は2人） ※交付人数10人のうち就職者数8人（令和7年7月末現在で 把握している人数）	447
多様な人材活用支援事業	【高齢者や障がい者など多様な人材の雇用支援を行っている 団体と連携し、企業を対象とした啓発セミナーを開催】 報 償 費（講師謝金2人分） 開 催 日：令和7年2月6日 参 加 者：17人	11

○障がい者雇用奨励金[5.1.1 商工労政課] 888

【障がい者を継続して雇用する事業者に対する奨励金】

交付単価	市内の事業所	(重度)月額24,000円/人	(その他)月額12,000円/人
	市外の事業所	(重度)月額20,000円/人	(その他)月額 8,000円/人
交付対象期間	12か月		
交付事業所数	(市内) 6事業所	(市外) 1事業所	
交付対象人数	(市内) 7人	(市外) 2人	

○未来の弘前を支える人づくり支援事業[5.1.1 商工労政課] 944

・認定職業訓練事業費補助金 744

【認定職業訓練を行う職業訓練法人に対する補助】

交 付 先：職業訓練法人弘前職業訓練協会（普通課程訓練生11人 短期課程訓練生11人）

助成内容

交付内容	交付単価	積算基礎	交付額
職業訓練校 1 校当たり	700,000円	1校	700
普通課程の職業訓練生 1 人当たり	3,000円	11人	33
短期課程の職業訓練生 1 人当たり	1,000円	11人	11
計			744

主要施策の概要及び成果等

・ 弘前地区雇用対策協議会事業費補助金 200

【市内の高校生・大学生の地元企業への就職を促進させるため、各企業の魅力や企業情報をまとめたホームページの作成経費等に対する補助】

交 付 先：弘前地区雇用対策協議会

補 助 率：10/10（上限200）

対象経費：「2026年版ひろさき企業ガイド」ホームページ作成費

地元就職・地元定着に係る企業向けの情報提供事業に係る経費

○地元就職マッチング支援事業[5.1.1 商工労政課] 36,540

事業名	事業内容及び実績等	決算額
東京圏U J I ターン就職等支援金	【東京23区に在住又は通勤している者が、市内へ居住し、県内企業へ就職等をした際に、移住支援金を交付】 支援金額：1,000（単身の場合は600） 子育て世帯加算（1,000×18歳未満のこどもの数） 交付件数：8件（うち単身3件）	11,800
医療・福祉職子育て世帯移住支援金	【医療・福祉職への就職を希望する子育て世帯が、市内へ居住し、県内の医療機関や福祉施設へ就職等をした際に、移住支援金を交付】 支援金額：1,000 子育て世帯加算（1,000×18歳未満のこどもの数） ひとり親世帯加算（1,000） 交付件数：5件（うち就業5件）	15,000
Uターン就職等支援金	【東京圏U J I ターン就職等支援金、医療・福祉職子育て世帯移住支援金の対象とならない県外在住の弘前市出身者が、市内へ居住し、県内企業へ就職等をした際に、移住支援金を交付】 支援金額：500（単身の場合は300） 交付件数：20件（うち単身13件）	7,400
ひろさき人材定着推進事業費補助金	【人手不足の緩和、地元定着の促進及び生産年齢人口の増加を目的として、地元企業が実施する雇用環境の改善などの人材定着に要する経費の一部を補助】 補 助 率：2/3（上限500） 交付件数：7件（うち福利厚生事業7件）	2,340

○地域産業魅力体験授業実施事業費補助金[5.1.1 商工労政課] 200

【若年者の地元就職及び地元定着の推進を図るため、小学生、中学生及び高校生が、地域産業への理解を深め、職業観を身につけることを目的として「地域産業魅力体験授業」を実施する団体等に対し、必要な経費の一部を補助】

補 助 率：2/3（上限100）

交付先	対象事業	決算額
弘前地区溶接協会	高校生溶接塾の開催	100
弘前建設業協会	建設業体験授業の実施	100

主要施策の概要及び成果等

○「健康都市弘前」推進企業認定制度[5.1.1 商工労政課] 345 (需用費198、備品購入費147)

【働きやすい職場環境づくりをはじめ、健康増進、子育て支援、女性活躍推進及び移住応援に取り組む企業を「『健康都市弘前』推進企業」として認定】

新規認定企業数 18社

○旧勤労青少年ホーム解体事業[5.1.2 商工労政課]

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
旧勤労青少年ホーム解体事業	48,740		41,800 公共施設等 適正管理推 進事業債 36,000 一般単独事 業債 5,800		6,940	旧勤労青少年ホーム解体事業
						・ 役務費 5 ・ 石綿含有調査業務委託料 1,282 ・ 地下タンク洗浄等業務委託料 261 ・ 産業廃棄物等収集運搬等業務委託料 777 ・ 産業廃棄物処分業務委託料 63 ・ 特別管理産業廃棄物収集運搬等業務委託料 81 ・ 旧勤労青少年ホーム解体工事 46,271
						計 48,740

○弘前市シルバー人材センター運営費補助金[5.1.4 福祉総務課] 10,000

会員数（令和7年3月31日現在）	720人
受注件数	5,801件
就業延人数	57,606人

主要施策の概要及び成果等		
○ 農地集積支援事業 [6.1.1 農業委員会] 15,984 (人件費10,724、委託料3,095、その他2,165)		
【農用地に関する事務を適切かつ円滑に実施するため、農地利用状況調査等を実施】		
事業実績		
・農地利用状況調査実施 (7月～11月)		
・農地利用意向調査実施 (2,219人)		
・賃借料情報提供 (令和7年3月31日)		
・資質向上研修実施 (延べ269人)		
○ 農業後継者育成支援事業 85,536		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
農業後継者りんご整枝せん定競技会事業 [6.1.1 農業委員会]	【農業後継者の技術の向上を目的に競技会を開催】 実 施 日：令和7年1月22日 実施場所：りんご公園 対 象 者：りんごを生産する後継者 参加人数：24人(7団体、個人3人)	101
家族経営協定締結支援事業 [6.1.1 農業委員会]	【農業後継者の自覚を促すとともに女性農業者の地位向上につながる家族経営協定の締結を支援】 家族経営協定締結数：23組	51
農業次世代人材投資資金 [6.1.3 農政課]	【安定的な農業経営による地域農業の振興と後継者確保のため、経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対し資金を交付】 交 付 先：原則50歳未満の認定新規就農者 交 付 額：年間最大1,500千円/人 ・夫婦共同申請の場合は1.5人分 交付件数：17件・18人(夫婦1組含む) ※令和3年度までの採択者を支援	16,848
新規就農者育成事業 [6.1.3 農政課]	【安定的な農業経営による地域農業の振興と後継者確保のため、経営発展に必要な機械・施設等の導入を支援するほか、経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対し資金を交付】 ①経営発展支援事業費補助金 1,176 交 付 先：原則50歳未満の認定新規就農者 補 助 率：3/4以内(上限額7,500) 交付件数：1件・1人 ②経営開始資金 60,750 交 付 先：原則50歳未満の認定新規就農者 交 付 額：年間最大1,500千円/人 ・夫婦共同申請の場合は1.5人分 ・令和6年10月以降に農業経営を開始した場合は半期分として750千円を交付 交付件数：40件・44人(夫婦4組含む) ※令和4年度～令和6年度の採択者を支援 ※②を活用した場合、①の上限額は3,750	61,926
初心者向けりんご剪定講習会 [6.1.3 農政課]	【新規就農者や就農希望者などを対象とした剪定講習会を開催】 (報償費120) 内 容：りんごの剪定に係る座学及び実習 開催回数：1回 開 催 日：令和7年1月24日 参加人数：75名	120

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
りんご産業基幹青年養成事業業務委託料 [6.1.3 りんご課]	【りんご農家の後継者を対象に、生産技術及び経営、農政等の基礎教育を行い、それぞれの地域において、中核的役割を果たす人材を養成】 委 託 先：（公財）青森県りんご協会 委託期間：令和6年7月2日～令和7年3月31日 （第34期2か年のうち1年度目） 委託内容：りんご産業の基幹青年（概ね25～35歳）を対象に、基礎知識及び一般教養を学ぶための講義と県外研修を開催 研 修 生：20人	4,840
りんご病害虫マスター養成事業業務委託料 [6.1.3 りんご課]	【りんご農家の後継者を対象に、りんご病害虫の発生予察から防除までの基礎知識と応用技術を習得させ、消費者に「安全・安心なりんご」を提供するとともに、農薬費のコスト削減を図る農業者を養成】 委 託 先：（公財）青森県りんご協会 委託期間：令和6年6月5日～令和7年3月31日 委託内容：りんご農家（概ね30～45歳）を対象に、りんご病害虫の発生予察から防除までを学ぶための講義と県内での実地研修・視察を開催 研 修 生：20人	1,650
○ 地域計画策定推進緊急対策事業 5,800		
【集落地域が抱える人と農地の問題を解決し、持続可能な農業の実現を目指すため、農業者等による話し合いを踏まえ、地域の農業の在り方や農地利用の姿を明確化した地域計画の策定に向けた取組を実施】		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
目標地図素案作成事業 [6.1.1 農業委員会]	【農業経営意向調査を実施するとともに、地域計画に定める目標地図の素案を作成】 （需用費338、役務費1,501、使用料及び賃借料521） ○農業経営意向調査 調査対象者：農地の耕作権を有する世帯（前年度未回答）及び新規就農、相続等により新たに市街化区域以外の市内農地の権利を得た者 調査世帯数：3,041戸 回収世帯数：1,322戸（うち郵送：849戸、戸別訪問：473戸） 回 収 率：43.5% ○目標地図の素案作成 市街化区域を除く市内10地区	2,360
地域計画策定事業 [6.1.3 農政課]	【地域計画を策定するために関係機関や農業者との協議の場を開催し、地域の課題やその対策について話し合いを実施】 （報酬1,711、職員手当等552、共済費301、旅費10、需用費271、役務費265、使用料及び賃借料330） 開催地区数：10地区×2回（参加者延べ457人）	3,440

主要施策の概要及び成果等

○ 農作業省力化・効率化対策事業費補助金[6.1.3 農政課] 44,836

【経営の改善・発展を図る上で必要な農業用機械の導入や農業用ハウスの整備、荷捌き場等の整備に係るほ場のコンクリート化に要する経費のほか、水田農業で利用するスマート農業機械の導入に要する経費の一部を補助】

交 付 先：市内農業者、市内に本店を有する農地所有適格法人、市内農業者等で組織する団体

補 助 率：①農業機械導入：1/3以内、上限額500（※優遇措置：1/2以内、上限額1,000）

②農業用ハウス整備：1/3以内、上限額500（※優遇措置：1/2以内、上限額1,000）

③集出荷環境整備：1/3以内、上限額230（※優遇措置：1/2以内、上限額400）

④水田スマート農業：1/2以内、上限額1,000

交付件数：118件（機械導入92件、ハウス整備4件、集出荷環境整備14件、水田スマート農業8件）

※認定新規就農者及び一定の要件を満たして園地継承円滑化システムに登録された園地を継承した受け手については、補助率、補助上限額を拡充及び優先枠を設定

○ 持続可能な農業経営確立事業費補助金[6.1.3 農政課] 146

【担い手の継続的・安定的な経営発展を推進するため、持続可能な農業経営につながる取組に係る経費の一部を補助】

交 付 先：5戸以上の市内農業者等で組織する団体、市内に住所を有する認定農業者・認定新規就農者

補 助 率：1/2以内（上限額100）

※研修会の参加者の過半数が市の健診等を受診する場合、補助率2/3以内

交付件数：6件

○ ひろさき農業新規参入加速化事業[6.1.3 農政課] 9,273

【本市農業を支える新規人材を育成・確保し、後継者不在農家の円滑な経営継承の促進等を図るため、関係機関が協働し、新規参入しやすい環境の整備に向けた取組を実施】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
農業里親研修等推進事業	○農業里親研修受入報償金 6,419 内 容：新規参入希望者を受け入れて実践的な技術指導や地域定着の支援を行う「里親農家」に対し報償金を交付 交 付 先：里親農家（農業里親研修受入農業者等） 交 付 額： ①トライアル研修(短期研修(1日単位))受入 5千円/日 ②里親実践研修(中長期研修(1年以上3年以内))受入 50千円/月 交付件数： ①トライアル研修 30件 ②里親実践研修 12件	8,863
	○就農希望者等住居確保事業費補助金 1,776 内 容：里親実践研修等を受講する新規参入希望者がアパート等を賃借する場合の家賃の一部を補助 交 付 先：里親実践研修受講者、国の「雇用就農資金事業」を活用して農業者等に雇用される研修生 補 助 率：2/3以内（上限額50千円/月※） ※単身世帯の場合、30千円/月 交付件数：5件	
	○就農相談イベント出展 668（旅費283、使用料及び賃借料385） 内 容：就農相談イベントへの出展等を通して、当市の農業新規参入支援に係る事業の周知を実施 参加実績：3回（マイナビ農林水産FEST、新・農業人フェア） 相談人数：22名	

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
ひろさき農業総合支援協議会負担金	内 容：市、県、農業協同組合、県りんご協会、農業共済組合等で構成し、農業新規人材の育成・確保等に取り組む協議会の運営経費を負担 交付先：ひろさき農業総合支援協議会	410

○ 雇用就農促進対策事業[6.1.3 農政課] 19,900

事業名	事業内容及び実績等	決算額
農の雇用継続支援事業費補助金	【国の「農の雇用事業」の期間終了後の継続雇用を支援するため、農業者等が就農者を継続して雇用した場合に、賃金の一部を補助】 交 付 先：市内農業者、市内に事務所を有する農業法人 交 付 額：上限額一人当たり50千円/月 交付件数：12件（132人月）	6,600
雇用就農促進支援事業費補助金	【農業者等が新規就農者を雇用し、国の「雇用就農資金事業」を活用して研修等を実施した場合に、その研修等に係る費用に対し最初の2年間（最長）補助】 交 付 先：市内農業者、市内に事務所を有する農業法人 交 付 額：上限額一人当たり50千円/月 交付件数：18件（269人月）	13,300

○ ひろさきスタートアップの塾実施事業[6.1.3 農政課] 789（報償費45、委託料630、その他114）

【農業新規参入者等の就農直後の経営安定化を図るため、就農前に理解すべき基礎的な知識・技術習得を目的とした講座を開催】

内 容：摘果・防除・剪定等の栽培管理や販売先・収入保険等の経営管理に関する座学及び実技研修。先進農家の園地やりんご関連産業施設等の視察。

講 師：つがる弘前農業協同組合、税理士、市内農業者等

開催回数：11回（令和6年4月～令和7年2月）

受 講 生：31人

・ひろさきスタートアップの塾研修実施業務委託料 397

委 託 先：つがる弘前農業協同組合

・貸切バス運送業務委託料 233

委 託 先：（株）ビッグ・ウイング 外2社

○ 新規就農者等コミュニティ構築推進事業[6.1.3 農政課] 191（報償費85、需用費38、その他68）

【農業者間の情報共有や相互支援のためのコミュニティ構築を図るため、新規就農者や女性農業者などを対象に交流イベントを開催】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
新規就農こみゅねっとわ〜く	開催回数：2回（令和6年7月25日、令和7年1月23日） 参加者数：延べ45人	135
ひろさき農業女性交流会	開催回数：2回（令和6年8月9日、令和7年2月18日） 参加者数：延べ41人	56

主要施策の概要及び成果等

○ 農業・観光連携りんご産業活性化事業[6.1.3 農政課] 9,030

【全国から参加者を募り市内農家のもとで農作業を行う援農ボランティアツアーを開催】

農業・観光連携りんご産業活性化事業業務委託料

委 託 先：アドバンテージ（株）

委託期間：令和6年8月1日～令和7年2月28日

業務内容：援農ボランティアツアーの実施等

開催回数：3回（令和6年10月26日、11月2日、9日）

※第1回（令和6年10月19日）は雨天のため中止

参加者数：165人

○ ひろさき農政会議運営事業[6.1.3 農政課] 13（旅費1、役務費2、使用料及び賃借料10）

【市内の生産・加工・流通・販売関係者による会議を開催】

内 容：環境と調和した持続可能な農業の実現について

開催回数：1回

開 催 日：令和6年7月29日

○ 農業労働力雇用環境整備事業費補助金[6.1.3 農政課] 2,786

【農業者等が補助作業者を雇用するために行うほ場へのトイレ設置に要する経費の一部を補助】

交 付 先：市内に住所等を有する農業者、農地所有適格法人

補 助 率：1/2以内（上限額100）

交付件数：44件

○ 農福学連携促進事業[6.1.3 農政課]

937（報償費75、旅費27、役務費14、使用料及び賃借料188、補助金633）

事業名	事業内容及び実績等	決算額
農福連携促進事業費補助金	【農福連携に取り組む農業者等が、障がい福祉事業所へ農作業を委託または障がい者等を直接雇用する場合の経費等の一部を補助】 交 付 先：市内に住所等を有する農業者、農地所有適格法人 補 助 率：①新規 2/3以内 ②2回目 1/3以内 交付件数：17件（①11件、②6件） 参 加 者：延べ1,347人の障がい者等	633
特別支援学校生徒による農作業体験	【弘前第一養護学校高等部の生徒を対象とした農作業体験を実施】 開催回数：3回（令和6年6月24日、9月18日、10月30日） 参加者数：延べ28人	92
不登校傾向等にある児童生徒による農作業体験	【不登校傾向等にある児童生徒を対象とした農作業体験を実施】 開催回数：3回（令和6年6月14日、10月25日、11月8日） 参加者数：延べ25人	93
農福学連携りんご販売会	【農業者と特別支援学校や障がい福祉事業所等が、農福学連携で収穫したりんご等を一緒に販売する販売会を実施】 開 催 日：令和6年12月7日 開催場所：土手町コミュニティパーク 出 店 数：4ブース	76
農福学連携セミナー	【農福学連携の取組拡大を図るためセミナーを開催】 開 催 日：令和7年2月19日 開催場所：岩木文化センター「あそべる」 参 加 者：50人	43

主要施策の概要及び成果等

○ 米粉需要創出促進事業[6.1.3 農政課] 534

事業名	事業内容及び実績等	決算額
米粉活用促進支援事業費補助金	【地元産米の米粉を使用した商品開発又は開発した新商品に係る販売促進活動に要する経費の一部を補助】 交 付 先：市内に店舗又は主たる事務所を有する食品事業者 補 助 率：1/2以内（上限額：250） 交付件数：1件	250
米粉PRブース出展	【米粉に対する関心を高めるため、米粉の普及啓発を図るPRを実施】 （需用費116、使用料及び賃借料52） 開 催 日：令和6年10月18日～20日 内 容：津軽の食と産業まつりへ出展し、米粉で作ったチヂミの試食提供、米粉のサンプリング等によるPRを実施	168
米粉料理教室	【家庭における米粉の利用促進を図るため、米粉を使用した料理教室を実施】 （報償費100、使用料及び賃借料16） ①市内小学生の親子向け教室 開 催 日：令和6年12月1日 参 加 者：親子10組（20人） ②市民向け教室 開 催 日：令和6年12月15日 参 加 者：20人	116

○ 水稲・大豆省力化生産推進事業費補助金[6.1.3 農政課] 3,374

【水稲・大豆の一斉防除の負担軽減のため、無人ヘリコプター及びドローンの使用料の一部を補助】

交 付 先：5戸以上の市内農業者で組織する団体

補 助 率：散布した面積に対する定額（148円／10a以内）

交付件数：11件

【水稲の集団的・集約的な育苗箱薬剤施用に要する経費の一部を補助】

交 付 先：5戸以上の市内農業者で組織する団体

補 助 率：散布した面積に対する定額（640円／10a以内）

交付件数：1件

○ 転作田利用集積支援事業費補助金[6.1.3 農政課] 1,347

【認定農業者等が行う、使用収益権の設定や特定農作業受委託契約等による土地利用集積に対して、農業協同組合が助成する経費の一部を補助】

交 付 先：農業協同組合

対象面積：44,904a

交 付 額：300円/10a以内

主要施策の概要及び成果等

○ 経営所得安定対策等推進事業費補助金[6.1.3 農政課] 5,500

【需要に応じた作物の生産・販売の推進に向け、需要動向に係る周知活動のほか、国の経営所得安定対策の活用に必要な営農計画のとりまとめや作付状況の確認等の活動に要する経費を補助】

交 付 先：弘前市農業再生協議会

補 助 率：10/10

○ 新市場開拓用米新規拡大支援事業費補助金[6.1.3 農政課] 77

【農業者が行う輸出用米の作付拡大を支援する取組に要する経費を補助】

交 付 先：弘前市農業再生協議会

対象面積：174a

交 付 額：4,400円/10a以内

○ 弘前お米とくらし応援券配布事業[6.1.3 農政課] 449,772

【地元のお米の消費を促すとともに、市民の家計負担の軽減を図るため、令和6年1月1日において住民基本台帳に登録がある市民を対象に、一人につき3千円分の「弘前お米とくらし応援券」を配布】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前お米とくらし応援券発行等業務委託料	委 託 先：(株) 協同弘前支局 委託期間：令和6年1月17日～令和7年3月31日 業務内容：応援券等の作成・印刷、店舗への 資材配布、応援券の回収・振込デ ータ作成、コールセンター業務等	36,850
弘前お米とくらし応援券配布事業交付金	【取扱店舗において利用された弘前お米とくらし 応援券の換金を行うため、利用済応援券の枚数 に応じて交付金を交付】 交 付 先：弘前お米とくらし応援券取扱店舗 取扱店舗：116件（換金率96%）	411,776
その他事務費	役務費	1,146

主要施策の概要及び成果等

○ 第二弾！弘前お米とくらし応援券配布事業[6. 1. 3 農政課] 71, 298

【地元のお米の消費を促すとともに、市民の家計負担の軽減を図るため、令和7年1月1日において住民基本台帳に登録がある市民を対象に、一人につき3千円分の「第二弾！弘前お米とくらし応援券」を配布】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
第二弾弘前お米とくらし応援券発送等業務委託料	委 託 先：日本郵便（株） 弘前郵便局 委託期間：令和7年1月20日～3月31日 業務内容：応援券等の封入・封緘、ゆうパックによる発送	39, 478
第二弾弘前お米とくらし応援券配布事業交付金	【取扱店舗において利用された第二弾！弘前お米とくらし応援券の換金を行うため、利用済応援券の枚数に応じて交付金を交付】 交 付 先：第二弾！弘前お米とくらし応援券取扱店舗 取扱店舗：116件（換金率6%）	30, 060
その他事務費	役務費	1, 760

○ 野菜・花き産地育成事業費補助金[6. 1. 3 農政課] 1, 118

【野菜・花きの高品質化や安定生産を図るため、パイプハウスの導入に要する経費の一部を補助】

交 付 先：市内に住所を有する認定新規就農者

補 助 率：1/4以内

交付件数：1件（パイプハウス2棟）

○ 環境にやさしい農業推進事業[6. 1. 3 農政課]

392（報償費215、需用費157、役務費10、使用料及び賃借料10）

【環境負荷の低減に対する理解の向上を図るため、市内の小学生の親子を対象とした有機栽培に関する農業体験会を開催】

①お米づくり体験

開 催 日：令和6年5月19、26日（田植え）

令和6年6月9日（草取り）

令和6年9月29日（稲刈り）

令和6年11月10日（おにぎりづくり）

参加人数：親子15組52人

②野菜の植付・収穫体験

開 催 日：令和6年10月12日

参加人数：親子7組22人

○ 環境保全型農業直接支払交付金[6. 1. 3 農政課] 1, 765

【環境保全に効果の高い営農活動の取組に対し面積に応じて助成】

交 付 先：環境負荷低減のチェックシートの取組を実施している農業者団体等

交 付 額：有機農業 12, 000円／10a

交付件数：5件（1, 471a）

主要施策の概要及び成果等

○ 農業経営基盤強化資金利子助成事業費補助金[6.1.3 農政課] 86

【規模拡大等のために認定農業者が受けた日本政策金融公庫からの融資に対する利子助成】

利子助成率：年0.25～0.32%（うち県費0.125～0.16%(1/2)） ※借入時の基準金利により変動

交付件数：7件

○ 中山間地域等直接支払交付金[6.1.3 農政課] 60,827

【農業生産条件が不利な中山間地域等において、集落等を単位として、水路・農道等の管理などの農業生産活動等を行う場合に、傾斜や地目、面積等に応じて交付金を交付】

交 付 先：十面沢中山間地域 ほか44組織

対象面積：977.6ha（田234.6ha、畑743.0ha）

○ 農村公園管理費[6.1.3] 7,950

事業名	事業内容及び実績等	決算額
小栗山農村交流公園 管理費 [農政課]	【利用実績】 区画面積：50㎡・48㎡ 貸出区画：117区画/118区画（利用率99.2%） 指定管理料 4,812 機械警備業務委託料 251 浄化槽維持管理業務委託料 404 その他 436 計 5,903	5,903
相馬昂農園運営事業 [相馬総合支所総務課]	【利用実績】 区画面積：19～30㎡ 貸出区画：141/168区画（利用率83.9%） 相馬昂農園管理費 2,047 計 2,047	2,047

○ 収入保険制度加入促進緊急対策事業費補助金[6.1.3 農政課] 37,561

【農業者等が加入する収入保険制度の掛金のうち、掛捨て保険料に対して補助】

交 付 先：市内農業者、市内に本店又は主たる事務所を有する農業法人

補 助 率：①新規加入：1/2以内 ②継続加入：3/10以内

交付件数：①123件 ②1,013件

※令和6年収入保険加入率：75.5%（令和5年：67.9%）

○ 果樹共済加入促進対策事業費補助金[6.1.3 りんご課] 242

【自然災害等による減収を補てんする果樹共済への新規加入者の掛金に対する補助】

交 付 先：青森県農業共済組合

補 助 率：総合一般・短縮方式 3/10

・新規加入者（令和5年産の果樹共済及び令和5年産の農産物に係る農業経営収入保険に加入していなかった者）

戸 数：17戸

※令和6年産果樹共済加入率：12.4%（令和5年産：14.3%）

主要施策の概要及び成果等		
○ 有害鳥獣対策事業[6.1.3 農村整備課] 13,004		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
有害鳥獣駆除活動等事業費補助金	【有害鳥獣駆除活動等に対する補助】 交 付 先：中弘猟友会 1,600 東目屋地区農作物被害対策協議会 400 一大地区鳥獣害被害対策協議会 225 常盤野町会 100 補 助 率：補助対象経費の実支出額の合計額から市以外の者から交付される交付金等の額を控除した額又は上限額のいずれか少ない額	2,325
鳥獣害防止対策事業費補助金	【侵入防止電気柵の整備及び新規狩猟者への免許取得費用等に対する補助】 交 付 先：弘前市鳥獣被害防止対策協議会 補 助 率：補助対象経費の実支出額の合計額から市以外の者から交付される交付金等の額を控除した額又は上限額のいずれか少ない額 事業実績：電気柵整備延長1,938m、免許取得8名	4,547
地域農業者協働型有害鳥獣駆除活動支援金	【地域農業者等とハンターによるクマの捕獲活動に対し捕獲実績に応じて支援金を交付】 交 付 先：地域農業者等とハンターで構成するツキノワグマの捕獲活動を行う団体 交付単価：20,000円/クマ1頭（上限額100,000円/団体） 事業実績：参加団体9団体、捕獲数13頭	260
有害鳥獣捕獲報奨金	【ハンターによるサル及びクマの捕獲に対して報奨金を交付】 事業実績：サル捕獲数27頭 クマ捕獲数20頭 交付単価：10,000円/頭	470
その他鳥獣害防止対策事業	【アライグマを主とした有害鳥獣捕獲に必要な箱わなの設置、回収、殺処分に係る業務委託等を実施】 （人件費2,731、需用費40、委託料2,600、その他31） 有害鳥獣捕獲等業務委託料 委 託 先：（公社）弘前市シルバー人材センター 委託単価：①わな設置 3,350円/件 92件 ②わな回収 3,350円/件 36件 ③有害鳥獣の回収 （殺処分を伴わないもの）6,400円/件 0件 ④有害鳥獣の回収 （殺処分を伴うもの）16,700円/件 130件	5,402
○ 有害鳥獣総合緊急対策事業[6.1.3 農村整備課] 1,864（報酬69、需用費156、備品購入費1,639）		
【ツキノワグマによる人的被害及び農作物被害を防止するため、クマの出没情報をもとにハンターに出動要請し、パトロールや捕獲わなの設置などの緊急対策を実施】 事業実績：ハンター出動件数 10件、ハンター出動延べ人数 13人		
○ 農作物猿害防止対策事業[6.1.3 農村整備課] 1,133（報酬793、旅費186、需用費154）		
【西目屋村と連携し、サルの生態調査や捕獲・追払いを実施】 事業実績：サル捕獲数27頭		

主要施策の概要及び成果等

○ 農地中間管理事業[6.1.3 農業委員会] 7,016

【担い手に対する農地の集積・集約化を促進するため、農地中間管理機構（（公社）あおもり農業支援センター）による農地の貸借を推進】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
農地中間管理事業	【（公社）あおもり農業支援センターからの委託による農地の貸借契約締結事務等を実施】 （人件費3,710、需用費563、役務費466、使用料及び賃借料339） 事業実績：55.1ha	5,078
集約化奨励金	【地域内の農地について、農地中間管理機構からの転貸により農地の集約化に取り組む地域に対し奨励金を交付】 交付額：1,938（1件：646a）	1,938

○ 園地登録流動化奨励金[6.1.3 農政課] 9,440

【後継者不在農家等の詳細な樹園地情報（品種構成、接道や水源の状況等）を集約した園地継承円滑化システムに登録された樹園地が一定の要件を満たして流動化された場合に、樹園地の出し手に対し奨励金を交付】

交 付 先：園地継承円滑化システムに登録した樹園地を一定の要件を満たして継承した出し手

交 付 額：40,000円/10a以内

交付件数：30件

マッチング件数：35件

○ 遊休農地再生事業費補助金[6.1.3 農政課] 1,271

【遊休農地の再生利用活動（再生作業、土壌改良等）に要する経費の一部を補助】

交 付 先：農業者、農業法人又は農事組合法人、農業者等で組織する団体

交 付 額：通常 25千円/10a以内、荒廃度高 50千円/10a以内

交付件数：7件（3.4ha）

○ りんご産業イノベーション実装事業[6.1.3 りんご課] 13,792

【りんご産業を将来に向けて維持・成長させていくため、先端技術を活用した高効率化及び高品質化に向けた実証研究、身体負荷の軽減に向けた栽培管理手法の構築等を実施】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
りんごデジタル技術実装業務委託料	【品質に影響する技術の適正判断の支援や習得期間短縮に資するシステムの構築と地域実装に向けた実証研究】 委 託 先：学校法人慶應義塾 慶應義塾大学SFC研究所 委託期間：令和6年5月8日～令和7年3月31日 業務内容：摘果技術サポートアプリケーションの精度向上及び剪定技術学習システムの実証利用による評価・検証等	10,950
りんご先端技術創出業務委託料	【身体負荷軽減を目的とした省力樹形栽培の最適な手法の検討】 委 託 先：国立大学法人 弘前大学 委託期間：令和6年4月17日～令和7年2月28日 業務内容：弘前市りんご公園における、身体負荷軽減に向けた導入効果検証や最適な栽培管理手法の検証・試行とともに、ジョイント栽培や高密度栽培といった省力樹形栽培と、丸葉栽培、わい化栽培の各種栽培管理作業の身体負荷や動作の計測と比較等	2,392

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
りんご産業イノベーションセミナー開催事業	【人口減少、高齢化が喫緊の課題であるりんご産業において、果樹産地の維持成長に向けた新たな技術や手法、取組について関係者が情報を共有するための展示会やセミナーを開催】 (報償費35、旅費91、需用費214、役務費32) ・りんごスマート農業展示会 開催日：令和6年8月21日 内 容：ロボット草刈機や無人走行スピードスプレーヤなどの最新スマート農機の展示及び実演 参加者：170名 ・りんご産業イノベーションセミナー 開催日：令和7年2月4日 内 容：○スマート農業技術活用促進法とそれに伴う支援について ○カラムナータイプのリンゴ新品種「紅つるぎ」 ○次世代につなぐスマートな経営と産地 参加者：86名	372
その他事務費	旅費	78

○ 弘前ヘルスアップル推進事業[6.1.3 りんご課] 8,544

事業名	事業内容及び実績等	決算額
りんご機能性活用推進業務委託料	【機能性成分の非破壊計測技術の実装や機能性表示制度を活用したりんご生果の地域ブランドの展開に向けた実証研究】 委 託 先：国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 契 約 額：6,999 委託期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日 業務内容：りんご生果中に含まれるポリフェノールに係る光センサー技術を活用した非破壊検査方法の現場実装試験及び弘前市内りんご関連事業者への地域ブランド「ひろまる」の普及展開	6,999
りんご生産者ヘルスアップ事業業務委託料	【りんご生産者が健康的に生涯活躍できるよう、健康増進に取り組む機会を創出するためのプログラム構築に向けた事業を実施】 委 託 先：(公社)青森県医師会 委託期間：令和6年11月28日～令和7年3月31日 業務内容：りんご生産者を対象としたQOL健診及び健康教育等の実施 参 加 者：QOL健診(標準版)45名	1,100
ヘルスアップル推進事業費補助金	【りんご生産者の健康保持と増進を図るための取組及びりんご生果等を機能性表示食品とするための取組に要する経費の一部を補助】 〈りんご生産者健康啓発事業〉 交 付 先：つがる弘前農協ぬくもりの会 外1件 補 助 率：1/2以内(上限額 500) 〈りんご機能性評価分析等事業〉 交 付 先：有限会社ゴールド農園 補 助 率：1/2以内(上限額 1,000)	225
その他事務費	役務費	220

主要施策の概要及び成果等

《参考》デジタル田園都市国家構想交付金に係る事業結果（重要業績評価指標）

【りんご産業イノベーション実装事業及び弘前ヘルスアップル推進事業の実施にあたっては、各事業の効果検証のため、重要業績評価指標(KPI)を以下のとおり設定】

重要業績評価指標（KPI）	令和6年度指標		事業終了後指標		
	実績値	目標値	実績値	目標値	目標年月
弘前市の果樹産出額 （※前々年産出額）	469.8 億円	388.6 億円	-	394.6 億円	R8.3
りんご生産者QOL健診参加者数	45人	35人	-	105人	R8.3
特定健康診査の受診率	36.8%	38.9%	-	43.6%	R8.3
機能性表示食品制度を活用した弘前ブランドとしてのりんご生果届出数	2件	6件	-	8件	R8.3

○ りんご産業SDGs推進事業[6.1.3 りんご課] 5,455

事業名	事業内容及び実績等	決算額
りんご産業現場効率化・省力化支援業務委託料	【りんご産業を持続可能なものとするため、多様な人材が活躍できる環境構築に向けてりんご産業の現場効率化・省力化の取組を実施】 委 託 先：トヨタ自動車（株）新事業企画部アグリバイオ事業室 委託期間：令和6年5月1日～令和7年3月31日 業務内容：りんご集出荷施設における現場改善 実施施設：2施設 生産者及び営農指導員向け研修会 参加者：65名	5,455

○ りんご生産振興対策事業[6.1.3 りんご課] 34,132

事業名	事業内容及び実績等	決算額
りんご園等改植事業負担金	【弘前市果樹栽培振興協議会が実施する「弘前市果樹栽培振興協議会改植事業費補助金」に対する負担金】 交 付 先：弘前市果樹栽培振興協議会 《弘前市果樹栽培振興協議会改植事業費補助金》 【りんごわい化・丸葉栽培導入及びりんご以外の果樹栽培導入に係る事業に対し、導入された面積に応じ補助】 補助単価：りんごわい化（振興品種除く） 160,000円/10a以内 りんご丸葉（振興品種除く）及びりんご以外の果樹 80,000円/10a以内 果樹未収益期間栽培管理 100,000円/10a以内 省力樹形栽培導入 国補助金額の1/2以内（上限10a・1回限り） 交付件数：りんご（わい化）9件、りんご（丸葉）6件 りんご以外の果樹19件、省力樹形2件	22,000

140

主要施策の概要及び成果等

○ 令和4年8月の大雨に伴う被災農家支援事業 [6. 1. 3 農政課] 58

事業名	事業内容及び実績等	決算額
令和4年大雨災害資金利子助成金	【令和4年8月の大雨により農業経営が悪化した農業者が受けた融資に対する利子助成】 利子助成率：年0.5%以内 交付件数：7件	58

○ 弘前産りんご消費拡大戦略事業[6. 1. 3 りんご課] 25,000

・ 弘前産りんご消費拡大戦略事業負担金

【弘前産りんごの知名度向上と消費拡大を図る「パワーアップる！弘前産りんごPRキャラバン、弘前アップルウィーク」を、東京など全国14エリアで実施】

交 付 先：弘前りんごの会

構成団体：市、つがる弘前農業協同組合、相馬村農業協同組合、津軽みらい農業協同組合、

弘前りんご商業協同組合、（一社）青森県りんご加工協会

PRキャラバン実施エリア

東京、大阪、名古屋、福岡、北九州、札幌、函館、仙台、山口、豊田、岡山、沼津、

徳島、大分

○ 弘前市・台南市果物交流事業[6. 1. 3 りんご課] 4,847

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前産りんご台南キャンペーン事業	【招へいバイヤー意見交換業務】 招へいバイヤー意見交換業務委託料 484 実施時期：令和6年10月6日～8日 実施内容：遠東百貨産地視察にかかる対応 【「日本青森県弘前市文化物産フェア」の開催】 日本青森県弘前市文化物産フェア調整業務委託料 2,535 報償費 200 旅費 1,420 需用費 69 役務費 139 実施時期：令和6年11月13日～令和7年1月12日 実施内容：弘前産りんごの販売キャンペーン、販促資材の提供、オープニングセレモニー出席	4,847

主要施策の概要及び成果等				
○ りんご公園管理・生産経費[6.1.3 りんご課] 78,704				
令和6年度りんご公園利用状況				
年間総来園者数		142,899人		
うち生産体験者数(もぎ取りなど)		13,764人		
うちイベント開催時来園者数(ひろさきりんご収穫祭等)		18,340人		
うち指定管理者自主事業来場者数(企画展など)		5,049人		
事業名	決算額	財 源 内 訳		事業概要
		特定財源	一般財源	
りんご公園 管理関係	53,580	2,884	50,696	管理関係
		土地使用料 250		・ 指定管理料 33,276
		建物使用料 2,634		・ 需用費 9,460
				・ 役務費 59
				・ 委託料 8,169
			・ 備品購入費 2,616	
			計 53,580	
りんご公園 生産関係	25,124	16,616	8,508	生産関係
		りんご売払収入		・ 人件費 18,635
				・ 需用費 5,026
				・ 委託料 1,430
				・ 原材料費 33
			計 25,124	
○ りんご公園まつり事業[6.1.3 りんご課] 11,000				
事業名	まつりの実績等			決算額
りんご公園まつり事業実 行委員会負担金	【弘前りんご花まつり】5,095 開催期間：令和6年5月4日～6日（3日間） 来園者数：10,696人 実施内容：りんごの巨大花迷路、りんごの花を使用した 工作体験等			11,000
	【サマーフェスティバル】506 開催期間：令和6年7月21日 来園者数：1,023人 実施内容：農業機械大集合、ねぶたうちわ作りなど			
	【ひろさきりんご収穫祭】4,057 開催期間：令和6年11月2日～3日（2日間） 来園者数：6,621人 実施内容：りんごの品種当てラリー、アップルパイ大集合など			
	【その他事務費】1,342 消耗品、広告掲載料等			
○ ひろさき「農の魅力」体験事業[6.1.3 りんご課] 536（報償費120、委託料341、その他75）				
【本市へ定着のためのきっかけづくりと将来の地域産業を担う人材育成を目的として、教育委員会と連携して選定した小学校の児童を対象に、りんご生産過程に関する一連の農作業や食育講習会等を実施】				
実 施 校：豊田小学校、松原小学校、東小学校3年生 計140名				
実 施 日：令和6年6月12日～令和7年1月27日（各校5回ずつ実施）				
実施内容：りんご栽培学習会、農作業体験（摘果、収穫）、加工施設見学、食育講習会				

主要施策の概要及び成果等

○ グリーン・ツーリズム推進事業費補助金[6.1.3 りんご課] 600

【グリーン・ツーリズムの実践団体の活動に要する経費の一部を補助】

交 付 先：弘前里山ツーリズム

補 助 率：10/10（上限600）

活動内容：グリーン・ツーリズム活動の普及宣伝及び実践

○ 津軽産ワインぶどう産地化促進事業[6.1.3 りんご課]

6,224（報酬3,200、共済費519、旅費352、需用費173、使用料及び賃借料480、補助金1,500）

【「地域おこし協力隊制度」を活用して、都市部から人材を受け入れ、ワインぶどうの生産拡大に向けた活動を展開】

地域おこし協力隊起業・事業承継事業費補助金

補助内容：地域おこし協力隊の市内での起業又は事業承継及び定住を図るため、起業・事業承継に要する費用を支援

補 助 率：10/10（上限2,000）

事業内容：ワインぶどうの苗木植え付けや資材等の設置

※令和6年度活動隊員数：1名

活動内容

- ・地域のワインぶどう生産者の元で、栽培技術等を勉強
- ・ワインぶどう関係者（新規生産者や生産希望者含む）のコミュニティ構築のため、意見交換等の実施
- ・認知度向上に向けた勉強会の実施
- ・SNS等を活用した情報発信

○ 特産果樹産地育成・ブランド確立事業費補助金[6.1.3 りんご課] 1,632

【特産果樹にかかる生産高度化施設等の整備に要する経費の一部を補助】

交 付 先：認定農業者、認定新規就農者

補 助 率：生産基盤の整備1/4、生産高度化施設の整備1/3

交付件数：3件（雨よけハウス2件、樹棚1件）

○ 農道除雪関係経費[6.1.5 農村整備課] 23,908

事業名	事業内容及び実績等	決算額
りんご樹雪害対策農道等除雪事業費補助金	【りんご樹の雪害等を軽減するため、農道等の除雪を行う団体に対する補助】 交 付 先：相馬村農業協同組合 外40団体 補 助 率：2/3以内 交 付 額：5,129（実施延長279km）	5,129
幹線農道除雪業務委託料	【りんご樹の剪定や冬期間の農作業の進捗を図るため、農道等の除雪業務を実施】 除雪工区：17工区（延長76km）	18,779

主要施策の概要及び成果等

○ 農道等整備事業[6.1.5 農村整備課] 43,470

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
農道等整備事業	27,940		7,000 緊急自然災害防止対策事業債	40 繰越金	20,900	農道等整備工事 津軽中部独狐・十腰内線外13件 16,159 相馬川かんがい排水施設送水管修繕工事 管路修繕工（延長11m） 11,781 計 27,940
土地改良事業費等補助金	15,530				15,530	【小規模な農道及びかんがい排水施設等の整備工事に対する補助】 交付対象：共同施行者、土地改良区等 補 助 率：舗装55/100、敷砂利35/100 補修45/100、用排水施設1/2、 農地整備30/100 事 業 費：15,530 交付件数：16件 事 業 量：舗装（延長943m） 用排水施設（延長594m）

○ 農業水利施設危機管理対策事業[6.1.5 農村整備課] 16,423

【農業用水路への転落等による被害防止を図るため、安全施設を改修】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
農業水利施設危機管理対策事業	16,423	12,160	3,400 公共事業等債		863	農業水利施設危機管理対策工事 ・転落防止柵改修（延長306m） 16,423

○ 市営高岡溜池地区農業水路等長寿命化・防災減災事業[6.1.5 農村整備課] 6,325

【農業用として利用されていないため池を廃止し、決壊による水害を防止】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
市営高岡溜池地区農業水路等長寿命化・防災減災事業	6,325	6,000			325	設計等業務委託料 測量・設計（N=1式） 6,325

○ 県営庄司川下堰地区農業水利施設保全合理化事業負担金[6.1.5 農村整備課] 239

【経年劣化が著しい庄司川下堰幹線用水路を改修するため、国、県、関係市、土地改良区で費用を負担】

負担割合：国50%、県27.5%、関係市11.25%、土地改良区11.25%

市負担割合：0.56869%（11.25%のうち5.055%（受益面積割））

県事業費：41,999（用水路工）

市負担金：239（41,999×0.56869%）

主要施策の概要及び成果等	
○ 県営津刈 2 期地区河川工作物応急対策事業負担金[6.1.5 農村整備課]	638
【津刈ダム撤去に伴う河川復旧をするため、国、県、関係市町、土地改良区で費用を負担】	
負担割合：国55%、県37%、関係市町8%（土地改良区4%）	
市負担割合：1.69584%（8%のうち21.198%（受益面積割））	
県事業費：37,600（河川復旧工一式）	
市負担金：638（37,600×1.69584%）	
○ 県営小杉沢 1 号地区農村地域防災減災事業負担金[6.1.5 農村整備課]	11,768
【老朽化した小杉沢 1 号ため池を改修するため、国、県、市、土地改良区で費用を負担】	
負担割合：国55%、県33%、市11%、土地改良区1%	
県事業費：106,983（ため池工一式）	
市負担金：11,768（106,983×11%）	
○ 県営相馬川地区農業水路等長寿命化・防災減災事業負担金[6.1.5 農村整備課]	10,585
【幹線管水路を改修するため、国、県、市で費用を負担】	
負担割合：国52.060%、県30.588%、市17.352%	
県事業費：61,000（管水路工）	
市負担金：10,585（61,000×17.352%）	
○ 県営奈良寛溜池地区防災重点農業用ため池緊急整備事業負担金[6.1.5 農村整備課]	4,950
【奈良寛溜池の防災工事をするため、国、県、市で費用を負担】	
負担割合：国55%、県34%、市11%	
県事業費：45,000（ため池工一式）	
市負担金：4,950（45,000×11%）	
○ 県営鬼沢地区通作条件整備事業負担金[6.1.5 農村整備課]	17,500
【鬼沢地区の矮小な道路を拡幅整備するため、国、県、市、受益者で費用を負担】	
負担割合：国50%、県25%、市25%（受益者7.3%）	
県事業費：70,000（用地補償一式）	
市負担金：17,500（70,000×25%）	
○ 県営早川地区農業水利施設保全合理化事業負担金[6.1.5 農村整備課]	15,872
【老朽化している排水路を改修するため、国、県、市、土地改良区で費用を負担】	
負担割合：国50%、県29%、市14%、土地改良区7%	
県事業費：113,372（排水路工、測量設計一式）	
市負担金：15,872（113,372×14%）	

主要施策の概要及び成果等	
○ 県営松崎地区農業水利施設保全合理化作業負担金[6.1.5 農村整備課]	1,242
【老朽化している用水路を改修するため、国、県、関係市、土地改良区で費用を負担】	
負担割合：国54.31%、県27.5%、関係市9.095%（当市11.25%）、土地改良区9.095%	
市負担割合：1.5525%（11.25%のうち13.8%（受益面積割））	
県事業費：80,000（用水路工一式）	
市負担金：1,242（80,000×1.5525%）	
○ 県営猿沢地区農地中間管理機構関連農地整備事業負担金[6.1.5 農村整備課]	5,800
【十腰内猿沢地区のほ場を整備するため、国、県、市で費用を負担】	
負担割合：国62.5%、県27.5%、市10%	
県事業費：58,000（区画整理工一式）	
市負担金：5,800（58,000×10%）	
○ 県営富栄地区農地整備事業負担金[6.1.5 農村整備課]	17,940
【津軽中部独狐・十腰内線の路面劣化が著しい区間及び補修が必要な橋梁の対策工事をするため、国、県、市で費用を負担】	
負担割合：国50%、県37%、市13%	
県事業費：138,000（橋梁補修工一式）	
市負担金：17,940（138,000×13%）	
○ 県営後沢下流地区用排水施設等整備事業負担金[6.1.5 農村整備課]	2,400
【農用地及び農業用施設の災害防止に資する水路を整備するため、国、県、市、受益者で費用を負担】	
負担割合：国55%、県33%、市12%（受益者1%）	
県事業費：20,000（水路工一式）	
市負担金：2,400（20,000×12%）	
○ 県営神原堤地区防災重点農業用ため池緊急整備事業負担金[6.1.5 農村整備課]	440
【神原堤の防災工事をするため、国、県、市で費用を負担】	
負担割合：国55%、県34%、市11%	
県事業費：4,000（ため池工一式）	
市負担金：440（4,000×11%）	
○ 県営大開堤地区防災重点農業用ため池緊急整備事業負担金[6.1.5 農村整備課]	43
【大開堤の防災工事をするため、国、県、市で費用を負担】	
負担割合：国55%、県34%、市11%	
県事業費：387（ため池工一式）	
市負担金：43（387×11%）	

主要施策の概要及び成果等	
○ 県営廻堰揚水機場地区広域農業用水適正管理対策事業負担金[6.1.5 農村整備課]	572
【津軽ダムの運用開始により廃止が必要となった揚水機場の撤去を行うため、国、県、関係市町で費用を負担】	
負担割合：国66.67%、県26.97%、関係市町6.36%	
市負担割合：0.87944% (6.36%のうち13.8276% (受益面積割))	
県事業費：65,000 (揚水機場撤去一式)	
市負担金：572 (65,000×0.87944%)	
○ 県営温水第1号溜池地区防災重点農業用ため池緊急整備事業負担金[6.1.5 農村整備課]	2,805
【温水第1号溜池の防災工事をするため、国、県、市で費用を負担】	
負担割合：国55%、県34%、市11%	
県事業費：25,500 (実施設計一式)	
市負担金：2,805 (25,500×11%)	
○ 県営長坂貯水池地区防災重点農業用ため池緊急整備事業負担金[6.1.5 農村整備課]	2,585
【長坂貯水池の防災工事をするため、国、県、市で費用を負担】	
負担割合：国55%、県34%、市11%	
県事業費：23,500 (実施設計一式)	
市負担金：2,585 (23,500×11%)	
○ 県営檜ノ木溜池(3)地区防災重点農業用ため池緊急整備事業負担金[6.1.5 農村整備課]	2,970
【檜ノ木溜池(3)の防災工事をするため、国、県、市で費用を負担】	
負担割合：国55%、県34%、市11%	
県事業費：27,000 (実施設計一式)	
市負担金：2,970 (27,000×11%)	
○ 県営新岡地区農業水路等長寿命化・防災減災事業負担金[6.1.5 農村整備課]	3,570
【農業用水路の長寿命化工事をするため、国、県、市、受益者で費用を負担】	
負担割合：国55%、県30%、市15% (受益者3%)	
県事業費：23,800 (測量設計一式)	
市負担金：3,570 (23,800×15%)	
○ 県営平川第一頭首工地区農業水利施設保全合理化作事業負担金[6.1.5 農村整備課]	1,856
【老朽化した平川第一頭首工を補修するため、国、県、関係市町村、土地改良区で費用を負担】	
負担割合：国50%、県29%、関係市町村14%、土地改良区7%	
市負担割合：2.77088% (14%のうち19.792% (受益面積割))	
県事業費：67,000 (測量設計、頭首工補修一式)	
市負担金：1,856 (67,000×2.77088%)	

主要施策の概要及び成果等

○ 県営平川第二頭首工地区土地改良施設突発事故復旧事業負担金[6.1.5 農村整備課] 7,218

【不具合の生じた平川第二頭首工を復旧するため、国、県、関係市で費用を負担】

負担割合：国50%、県32%、市18%

市負担割合：10.9%（18%のうち60.6%（受益面積割））

県事業費：66,220（頭首工補修一式）

市負担金：7,218（66,220×10.9%）

○ 多面的機能支払交付金[6.1.5 農村整備課] 156,600

【地域共同による地域資源の基礎的な保全管理及び質的向上を図る共同活動並びに老朽化が進む農業用水路などの長寿命化のための補修・更新を行う活動組織を支援】

・ 農地維持支払交付金

交付先：新和保全会 外30組織

負担割合：国50%、県25%、市25%

交付額：67,142

・ 資源向上支払交付金（地域資源の質的向上を図る共同活動費）

交付先：新和保全会 外30組織

負担割合：国50%、県25%、市25%

交付額：34,094

・ 資源向上支払交付金（施設の長寿命化のための活動費）

交付先：新和保全会 外26組織

負担割合：国50%、県25%、市25%

交付額：55,364

○ 東北自然歩道環境整備事業 [6.1.5 農村整備課] 435（需用費65、工事請負費146、原材料費224）

【歩道利用者の健康増進や、地域の活性化を図るため遊歩道を改修】

事業実績：大狼神社から陸羯南詩碑までの区間に設置されている丸太階段を更新

○ 林業専用道藤倉線開設事業[6.2.2 農村整備課] 19,270

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
林業専用道 藤倉線開設 事業	19,270	9,497	9,700 過疎対策事 業債		73	事業期間：平成28年度～令和6年度 林業専用道開設工事 土工、舗装工、排水工（延長500m） 19,270

主要施策の概要及び成果等

○ 林道藍内沢田線改良事業[6.2.2 農村整備課] 32,211

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
林道藍内沢田線改良事業	32,211	18,674	12,000	980	557	事業期間：令和5年度～令和6年度 設計等業務委託料 2,360 林道藍内沢田線改良工事 舗装工、排水工、法枠工（延長42m） 29,851 計 32,211

○ 林道湯口線舗装事業[6.2.2 農村整備課] 17,004

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
林道湯口線舗装事業	17,004	6,460	10,500	40	4	事業期間：令和2年度～令和6年度 林道湯口線舗装工事 土工、舗装工、排水工（延長191m） 17,004

○ 林道施設維持改修事業[6.2.2 農村整備課] 28,775

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
林道施設維持改修事業	28,775	12,180	1,600	9,139	5,856	林道施設点検業務委託料 4,620 林道施設維持改修工事 擁壁工（滝の沢線：延長36m） 8,978 法面工（滝の沢線：延長28m） 7,623 擁壁工（編笠森線：延長18m） 6,993 舗装工（沢田線：延長15m） 561 計 28,775

○ 森林経営管理事業[6.2.2 農村整備課] 44,038（委託料33,650、積立金8,895、その他1,493）

【森林経営管理制度に基づき、市内森林の経営管理が円滑に行われるよう、必要な施策を実施】

森林航空レーザ計測業務委託料	31,361
・ 航空レーザ計測（面積85.3km ² ）	
タブレットシステム保守業務委託料	330
県産材使用木工製品作製業務委託料	1,449
市有林収穫調査業務委託料	510

主要施策の概要及び成果等		
○ 市有林等造林事業[6. 2. 3 農村整備課]	6, 679	
市有林等維持管理業務委託料	1, 814	
・ 長者森市有林及び岩木山麓防風林維持管理業務	274	
・ 市有林、防風林及び分収林維持管理業務	1, 540	
市有林等造林事業業務委託料	4, 865	
・ 鷲ノ巣市有林下刈業務	2, 513	
・ 長者森市有林現地調査業務	1, 155	
・ 岩木山麓防風林等維持管理業務	1, 197	

主要施策の概要及び成果等

○ 物産の販路拡大・販売促進事業[7.1.2 産業育成課] 15,462

事業名	事業内容及び実績等	決算額
BUYひろさき運動	【地元生產品の認知度向上及び消費・販路拡大を図る「BUYひろさき運動」を実施】 (旅費295、負担金900) ○実施主体：BUYひろさき推進本部 (弘前市、弘前商工会議所、弘前市物産協会、弘前観光コンベンション協会) ○実施事業 ・県外における地元生產品販路拡大事業 ①「津軽のめえもん物産展in日本橋室町」 開催日：令和6年12月3日、4日 場 所：(株)青森銀行東京支店 東短室町ビル内 (東京都中央区) 売上額：898 ②「弘前市物産プロモーションin函館蔦屋書店」 開催日：令和7年1月13日～19日 場 所：函館蔦屋書店 (北海道函館市) 売上額：3,480 ・「弘前のお酒等」消費拡大事業 ①「弘前市物産フェアin DANSHAKU LOUNGE」 開催日：令和6年9月14日～10月14日 ※上記の期間中2日間(9月21日、22日)試飲会を開催 売上額：960 ②弘前のお酒マップ製作・配布 ・各種広告媒体を使ったPR活動 ・地元生產品PRデザインコンテスト開催	1,195
津軽の食と産業まつり負担金	【津軽地域の経済を支える小規模事業者等に、販路拡大・顧客獲得の場を提供し、津軽地域の地元生產品及び生活関連商品を一堂に紹介する「津軽の食と産業まつり」の運営を支援】 交 付 先：津軽の食と産業まつり運営協議会 開 催 日：令和6年10月18日～20日(3日間) 来 場 者 数：約55,000人 売 上 額：約83,000	6,000
ひろさきブランド販路開拓補助金	【市内中小企業者等の販路拡大、新規需要開拓の促進を図るため、見本市等への出展に係る経費の一部を補助】 ○補助率、上限額 (海外) 補助率：1/2 上限：500 (国内) 補助率：1/2 上限：300 (オンライン) 補助率：1/2 上限：100 ○交付件数：10件(国内8件、海外2件) ①(株)小栗山農園(交付額:127) ②(株)ラグノオささき(交付額:500) ③AKATSUKI LAB(交付額:128) ④日本ハルマ(株)(交付額:92) ⑤(有)アップルペクチン研究所(交付額:500) ⑥(株)弘前丸魚(交付額:79) ⑦タムラファーム(株)(交付額:300) ⑧合同会社 美枝紙(交付額:55) ⑨(有)イシオカ工芸(交付額:35) ⑩弘前銘醸(株)(交付額:99)	1,915

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
物産振興対策事業	・弘前市物産協会補助金 4,600 【首都圏を中心とした県外百貨店等で行う物産展開催に対する補助】 補 助 率：10/10（上限4,600） 開催実績：30会場 売 上 額：50,932 ・岩木山物産協会補助金 450 【岩木・相馬地区の物産振興を図るための地域内イベントへの出展等に対する補助】 補 助 率：10/10（上限450） 実施内容：岩木観光物産案内所での商品販売や、ギフトセットの発送 売 上 額：2,362 ・青森県物産観光振興対策協議会負担金 97 【青森県物産観光振興対策協議会が県外で開催する物産展に対する負担金】 開催実績：1会場 売 上 額：42,577 ・物産展参加旅費 582 【弘前市物産協会等と連携し、県外各地で開催する物産展への派遣旅費】 派遣人数：8人 派 遣 先：しれとこ斜里物産展、尾島ねふたまつり物産展、しれとこ産業まつり、太田スポレク祭物産展、泉佐野市農業祭 ・太田スポレク祭交流都市物産市地元特産品提供業務委託料 100 【友好都市である太田市で開催される太田スポレク祭交流都市物産市にて地元特産品の販売を実施】 委託先：弘前市旅館ホテル組合 実施日：令和6年10月26日、27日 売上額：684 ・日本青森県弘前市文化物産フェア調整業務委託料 380 【台湾の百貨店で開催する「日本青森県弘前市文化物産フェア」にて、地元生産品の宣伝紹介・展示販売を実施】 ○第一次開催 実施場所：遠東百貨6店舗 実 施 日：令和6年11月13日～12月1日（19日間） ○第二次開催 実施場所：遠東百貨3店舗 実 施 日：令和6年12月5日～22日（18日間） ○第三次開催 実施場所：遠東百貨3店舗 実 施 日：令和6年12月26日～令和7年1月12日（18日間） ○フェア全体売上額（3回分合計） 300,000 うち（物 産）218,270 ※弘前のみの売上額16,040 （りんご） 81,730 ・その他事務費 143（役務費）	6,352

主要施策の概要及び成果等		
○ 工芸品の販路拡大・販売促進事業[7.1.2 産業育成課] 5,553		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
青森県漆器協同組合連合会運営費等補助金	【津軽塗産業の振興を図るため、青森県漆器協同組合連合会の運営や各種事業に係る経費の一部を補助】 ・販路拡大事業分 864 (展示会開催及び見本市等出展) ・後継者育成事業分 1,101 (後継者育成研修事業) ・連合会運営費分 1,350 (事務局長人件費の一部) ・漆山管理事業分 100 (漆山の管理経費補助) ・ジャパン漆サミット事業 78	3,493
まちなかクラフト村づくり推進事業	【行政財産に様々な機能を付加して工芸関係団体等に提供し、工芸品の販売や関連事業を支援】 (需用費344、委託料117、使用料及び賃借料132) ・期間限定フェアの開催 (藤田記念庭園匠館) 企画展 11件 (4大まつり展等) 延べ日数：130日 来場客数：9,496人 売上額：3,196	593
地域産業魅力体験事業	【小中学生を対象とした地元生産品の製作体験や工場見学等を実施】 (報償費120、需用費620) ・地元生産品に触れて知るプロジェクト 開催数：10件 (小学校8校、中学校2校) 参加者：384人	740
工芸品魅力向上事業	【市工芸品の魅力向上及び販路拡大を図るため、商品やパッケージの開発及びプロモーションツールの製作等に係る経費の一部を補助】 (報償費8、旅費2、補助金717) ・工芸品魅力向上事業費補助金 717 ○補助率、上限額 (商品／パッケージ開発) 補助率：2/3 上限：500 (プロモーションツール製作／ホームページの開設・一新) 補助率：2/3 上限：300 ○交付先：① (有) 二唐刃物鍛造所 交付額：400 ②green 交付額：232 ③FESTINA LENTE tiny 交付額：85	727

主要施策の概要及び成果等

○ 企業立地推進事業[7.1.2 産業育成課] 17,474

事業名	事業内容及び実績等	決算額
企業誘致推進事業	【幅広い情報発信や企業訪問のほか、健康医療関連産業に分類される企業等へのアプローチを推進し、新たな誘致対象企業の掘り起こしを行うなど、積極的な企業誘致活動を実施】 ・旅費 1,246 訪問企業数：延べ34社 ・誘致対象企業新規開拓支援システム運用支援業務委託料 528 委 託 先：(株) ハンモック 業務内容：誘致対象企業新規開拓支援システムの運用保守 誘致実績：2社	1,774
企業誘致トップセールス事業	【首都圏の企業等を対象とした市主催のセミナーを開催し、トップセールスによる効果的な誘致活動を実施】 (報償費48、旅費358、需用費203、役務費21、使用料及び賃借料413) ・企業立地セミナー 開催日：令和6年9月26日 来場者：50名	1,043
企業立地戦略プラン策定事業	【産業集積による雇用の創出及び地域経済の活性化を図るため、企業誘致の方向性や具体的な取組、土地利用の必要性などを明確化するため、企業立地戦略プランを策定】 ・企業立地戦略プラン策定等業務委託料 6,919 委 託 先：(一財) 日本立地センター 業務内容：企業立地戦略プランの策定等	6,919
青森県企業誘致推進協議会事業	【会員相互の資質向上を図るための研修事業及び立地促進を図るための企業への折衝及びPR等を実施】 青森県企業誘致推進協議会負担金 540	540
弘前市企業誘致推進協議会運営事業	【市内の企業立地を促進するために、産学官金による連携を強化し、幅広く情報収集を行い、効果的な誘致活動を展開】 構成員：弘前市、弘前大学、弘前商工会議所、岩木山商工会、弘前公共職業安定所、青森県宅地建物取引業協会、全日本不動産協会青森県本部、金融機関、教育機関等 弘前市企業誘致推進協議会負担金 1,300	1,300

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
情報サービス関連産業立地促進費補助金	【情報サービス関連産業の振興、市民の雇用機会の拡大及び地方における就業機会の確保を図るため、情報サービス関連業務を行う企業に対し、賃料及び共益費の一部、並びに新規地元従業員数に応じた補助金を交付】 補助対象：誘致企業のオフィス賃料、共益費、駐車場代及び新規従業員の雇用に要する経費 補助率等：賃料・共益費：1/4 新規従業員の雇用：対象者1人につき30万円 交 付 先：① C F G マーケティング（株）（交付額：378） ②（株）エントリー（交付額：399） ③（株）ストラテジーテック・コンサルティング（交付額：371） ④（株）エスプールグローバル（交付額：1,110） ⑤ T O P P A N エッジ（株）（交付額：3,038） ⑥（株）シーエス・プレナー（交付額：602）	5,898

○ 健康医療関連産業創出育成事業費補助金[7.1.2 産業育成課] 434

【健康医療関連産業の集積及び拡大を図るため、健康増進や疾病予防、健康食品、医薬品、医療機器などの分野において、市内企業や誘致企業が取り組む研究開発等に係る経費の一部を補助】

補 助 率：2/3（上限1,000、ただし誘致企業の場合は上限2,000）

交 付 先：PlatinaPlasmids（株）（交付額：434）

○ 地域経済牽引推進事業費補助金[7.1.2 産業育成課] 1,380

【「弘前市健康医療関連産業投資促進基本計画」に基づく地域経済牽引事業に係る新製品・サービスの開発費用や販路開拓等、事業段階に応じて事業実施に係る費用の一部を補助】

補 助 率：2/3（上限1,000）

交 付 先：（同）Wisteriagen（交付額：1,000）

PlatinaPlasmids（株）（交付額：380）

○ 製造業 I T 導入事業費補助金[7.1.2 産業育成課] 597

【市内製造事業者の生産性向上及び経営の安定化を図るため、I T ツールの導入や I T 人材の確保・育成に要する経費を補助】

補 助 率：1/2（上限1,000）

交 付 先：やまと印刷（株）（交付額：597）

○ スタートアップ創出支援事業費補助金[7.1.2 産業育成課] 2,000

【地域経済への波及効果が高い革新的な技術やビジネスモデルに基づいた事業に取り組む企業が行う、研究開発や事業拡大に係る経費の一部を補助】

補 助 率：2/3（上限1,000）

交 付 先：（同）Wisteriagen（交付額：1,000）

appcycle（株）（交付額：1,000）

主要施策の概要及び成果等

○ 食産業育成事業[7.1.2 産業育成課] 3,592 (旅費292、役務費16、使用料及び賃借料3,284)

【地元農産物や加工品の販路開拓を支援するため、各業界のバイヤーが来場する展示商談会へ出展し、商談の機会を提供】

- ・「旭食品フーデム2024」への出展
出 展 日 : 令和6年7月31日、8月1日
出展事業者 : 5社
商談成立件数 : 14件
- ・「こだわり食品フェア2025」への出展
出 展 日 : 令和7年2月12日～14日
出展事業者 : 6社
商談成立件数 : 17件
- ・「FOODEX JAPAN 2025」への出展
出 展 日 : 令和7年3月11日～14日
出展事業者 : 4社
商談成立件数 : 19件

○ 弘前マイスター制度[7.1.2 産業育成課] 497 (報償費311、旅費23、需用費158、使用料及び賃借料5)

【地域産業を支える優れた技能・技術の継承・発展及び人材育成を図るため、優れた技能・技術者を「弘前マイスター」として認定し、地域や学校へ出前授業として派遣】

実 績 : マイスター認定者2人 (全認定者48人) 出前授業9件 延べ参加者171名

○ 青森貿易情報センター負担金[7.1.2 産業育成課] 700

【地場産業の振興を図るため、同センターが実施する情報提供活動などに要する経費に対する負担金】

事業内容 : 海外経済、貿易に関するセミナー等の開催等

○ 経営基盤強化対策事業[7.1.2 商工労政課] 5,739 (負担金739、補助金5,000)

・ 岩木山商工会補助金 3,000

【地区内の中小企業者の振興を図るために実施する経営改善普及事業の実施に係る経費に対する補助】

交 付 先 : 岩木山商工会

補 助 率 : 10/10 (上限 3,000)

活動内容 : 経営指導員等による巡回・窓口相談の実施、講習会等による集団・個別相談の実施

経営改善資金融資制度及び県・市の融資制度の斡旋と普及促進

記帳継続指導及び記帳機械化による適正申告指導と電子申告の普及促進等

・ 青森県中小企業団体中央会補助金 2,000

【中小企業者の育成と組織化による健全な発展を図るために実施する育成指導に係る経費に対する補助】

交 付 先 : 青森県中小企業団体中央会

補 助 率 : 10/10 (上限 2,000)

活動内容 : 中小企業連携組織等の設立支援及び既存組合等への支援

環境変化に即した新事業展開、海外販路開拓への支援

ものづくり補助金等を活用した生産性向上への支援等

主要施策の概要及び成果等

- ・ 中小企業振興事業実施負担金 729

【中小企業者の育成・振興を図るために実施する共催事業に係る経費に対する負担金】

交 付 先：弘前商工会議所

事業内容：永年勤続優良従業員表彰、日商簿記検定3級対策講座の実施

- ・ 青森県中小企業診断協会負担金 10

【中小企業者の育成・振興を図るために実施する診断・調査事業等に要する経費に係る負担金】

交 付 先：（一社）青森県中小企業診断協会

事業内容：中小企業に対する個別診断事業、調査事業、講習会事業の実施

○ 中心市街地活性化推進事業[7.1.2 商工労政課] 13,917（委託料4,613、補助金8,943、その他361）

- ・ 弘前市中心市街地活性化協議会支援補助金 6,400

【弘前市中心市街地活性化協議会が実施する活性化事業に係る経費及び事務局運営費に対する補助】

交 付 先：弘前市中心市街地活性化協議会

補 助 率：10/10（上限 6,400）

事業内容：テナントミックス・商店街コーディネート事業、まちなかイメージアップ事業、えきどてプロムナード活性化事業、中心市街地イベント開催支援事業、弘前市中心市街地活性化に寄与する調査研究事業等

- ・ 中心市街地賑わい創出事業費補助金 2,543

【多様な団体等が中心市街地において、賑わい創出とまちづくりの担い手の育成を図る事業の実施に係る経費に対する補助】

補 助 率：健康粋 1/2（上限 500）

通常粋 1/2（上限 400）

《交付実績》

交付先	補助事業名	種別	決算額
一般社団法人WonUp tsugaru	WonWonマルシェ	通常粋	323
ROCK THIS TOWN 弘前実行委員会	ROCK THIS TOWN 2024	通常粋	400
まちなかBBQ実行委員会	まちなかBBQフェスティバル	通常粋	400
一般社団法人弘前青年会議所	謎解き×まち歩き事業 「Myscherry Blossomプロジェクト」	健康粋	420
弘前かみどて朝市実行委員会	かみどて朝市	健康粋	500
ひろさき芸術舞踊実行委員会	CHROSS CROSS GRANDCHAMPIONSHIP	健康粋	500

- ・ まちなか魅力発信事業運営業務委託料 1,925

【SNSを活用し、中心市街地の食・景観・アートなどテーマとした市民目線の魅力発信を実施】

委 託 先：（株）ストラテジーテック・コンサルティング

委託期間：令和6年7月2日～令和7年3月31日

業務内容：中心市街地魅力発信Instagramアカウント「ひろさき散歩」の開設、中心市街地のおすすめスポットなどの定期的な発信、市民参加型の写真投稿キャンペーンの実施

Instagramフォロワー数：1,233件 投稿数：81件

主要施策の概要及び成果等

- ・ 中心市街地歩行者・自転車通行量調査業務委託料 2,688

【中心市街地区域内の15地点の「歩行者・自転車通行量」の調査及び分析の実施】

委 託 先：（特非）コミュニティネットワークキャスト

委託期間：令和6年5月10日～令和7年1月31日

調 査 日：1回目：令和6年6月7日、9日 2回目：令和6年8月23日、25日

3回目：令和6年10月18日、20日（各回で金曜日と日曜日の2日間実施）

調査地点：①駅前（青い森信用金庫弘前駅前支店前）、②大町（アートホテル弘前シティ前）、
③上土手町（上土手町商店街振興組合事務所前）、④中土手町（ルネスアリー前）、
⑤下土手町（土手町コミュニティパーク前）、⑥百石町（かだれ横丁前）、
⑦代官町（秋田銀行弘前支店前）、⑧えきどてプロムナード（おおまち共同パーク前）、
⑨中土手町（旧青森銀行土手町支店前）、⑩中央弘前駅前、⑪吉野町緑地前、
⑫城東閣前、⑬文化センター前、⑭観光館前、⑮ねぶた村前

調査方法：各調査地点に調査員を配置し、歩行者の人数及び自転車の台数を計測

調査結果：

調査地点 (平日・休日 平均)	①駅前	②大町	③上土手町	④中土手町	⑤下土手町	⑥百石町
令和6年度	1,730	3,217	1,128	1,761	2,409	757
令和5年度	1,898	2,729	871	1,737	2,539	726
令和4年度	2,020	2,799	1,187	1,796	2,781	831

調査地点 (平日・休日 平均)	⑦代官町	⑧えきどて プロムナード	⑨中土手町	⑩中央 弘前駅前	⑪吉野町 緑地前	⑫城東閣前
令和6年度	587	1,137	1,430	707	746	501
令和5年度	452	1,143	1,395	551	546	485
令和4年度	558	1,109	1,423	714	610	433

調査地点 (平日・休日 平均)	⑬文化 センター前	⑭観光館前	⑮ねぶた村 前	合計
令和6年度	852	1,928	791	19,680
令和5年度	542	1,423	552	17,589
令和4年度	758	1,606	549	19,173

※各地点の数値は年間平均であり、合計の数値は各回の和の年間平均であるため不一致が発生

※令和5年度は、3回目の調査日が悪天候で異常値となったため、年間平均から除外

主要施策の概要及び成果等

- ・ 中心市街地活性化効果測定事業 361 (需用費11、役務費350)

【中心市街地活性化基本計画の策定に向け、市民2,000人を対象にしたアンケートを実施】

※送付対象とならなかった市民からも意見を募るため、任意に回答可能な記名式アンケートを同時実施。

調査期間：令和7年1月24日～2月10日

アンケート回答数：795通（回収率39.9%）※2,000通送付のうち未達9通を除き算出

WEB回答数：97通

計：892通

事業内容：中心市街地への来街状況、中心市街地に求める機能等の調査及び集計

○ 学びを応援！まちなか賑わい創出実証事業[7.1.2 商工労政課]

380 (委託料40、使用料及び賃借料340)

【中心市街地の賑わい創出を図るため、既存店舗等の一部を高校生や大学生が勉強できるスペースとして提供する実証事業を実施】

実施店舗：10店舗

実施期間：令和6年6月18日～令和7年3月17日

利用者数：延べ809人

○ 商店街振興対策事業[7.1.2 商工労政課] 6,052

- ・ 商店街魅力アップ事業費補助金 3,695

【商店街振興組合等が取り組む、各地区の特性を活かしたにぎわいの回復・創出事業の実施に係る経費に対する補助】

補助率：1/2 (上限 500)

《交付実績》

交付先	補助事業名	種別	決算額
土手町・鍛冶町地区にぎわいリバイバルプラン実行委員会	桜ミクコラボグッズキャンペーン	実行委員会	500
百石町振興会	百石町納涼夜店まつり	商店街	500
西弘商店街維持振興会	西弘ちょうちんまつり	商店街	483
Team親方まち弘前市親方町商店会	ようこそ親方町へ、納涼キャンペーン	商店街	212
大町駅前上土手町商店街魅力アップ実行委員会	ハーベストタイム弘前2024	実行委員会	500
弘前下土手町商店街振興組合	下土手町商店街抽選会事業	商店街	500
弘前中土手町商店街振興組合	中土手町商店街抽選会事業	商店街	500
弘前上土手町商店街振興組合	上土手町年末年始ハッピージャンボ福袋	商店街	500

主要施策の概要及び成果等

- ・ よさこい津軽開催事業費補助金 357
 交 付 先：弘前商業連合会
 補 助 率：1/2（上限 500）
 開 催 日：令和6年9月8日
- ・ カルチュアロード事業費補助金 700
 交 付 先：カルチュアロード実行委員会
 補 助 率：10/10（上限 700）
 開 催 日：令和6年9月8日
- ・ 岩木夏まつり開催事業費補助金 1,300
 交 付 先：岩木夏まつり実行委員会
 補 助 率：10/10（上限 1,300）
 開 催 日：令和6年7月30日

- 古都ひろさき花火の集い開催事業費補助金[7.1.2 商工労政課] 1,000
 交 付 先：ひろさき市民花火の集い実行委員会
 補 助 率：10/10（上限 1,000）
 開 催 日：令和6年6月15日

主要施策の概要及び成果等

○ 各種融資制度の実施[7.1.2 商工労政課] 1,290,684 (補助金148,284、貸付金1,142,400)

制度名	預託額	融資件数	融資額	保証料補助	利子補給補助
小口資金特別保証融資制度	274,400	241	1,640,220	25,252	38,017
小口零細企業特別保証融資制度	80,000	77	211,055	4,509	
事業活性化資金特別保証融資制度	286,000	140	1,770,756	45,756	
協同組合・地場産業等振興資金融資制度	310,000	184	11,826,250		
商業近代化資金融資制度	192,000	0	0		993
工場・IT整備資金融資制度	0	0	0		
青森県特別保証融資制度 (空き店舗)		0	0	0	449
青森県特別保証融資制度 (創業)		66	287,520	9,771	3,888
青森県特別保証融資制度 (賃金引上げ)		7	111,000	1,929	
青森県特別保証融資制度 (2024年問題)		4	77,000	2,831	
青森県特別保証融資制度 (経営安定枠)		7	120,000	2,735	
青森県特別保証融資制度 (伴走型借換資金)		46	419,630	8,665	
青森県特別保証融資制度 (経営力強化)		9	94,856	2,067	
小規模事業者経営改善資金融資制度 (マル経融資)		78	453,700		1,422
計	1,142,400	859	17,011,987	103,515	44,769

※利子補給補助金の決算額には、過年度融資分に係る補助額を含む

主要施策の概要及び成果等

○ 空き店舗対策事業費補助金[7.1.2 商工労政課] 10,036

【中心市街地の空き店舗の解消と小売業・サービス業の振興を図るため、店舗の改修費又は賃借料の一部を補助】

補助率：改修事業 ①市が指定する道路に面した1階の空き店舗 2/3（上限1,500）
②①以外の空き店舗 1/2（上限500）

賃借事業 1/2（上限月額50×10か月分）

（「健康又は子育て関連店舗」の場合）

補助率：改修事業 ①市が指定する道路に面した1階の空き店舗 2/3（上限1,750）
②①以外の空き店舗 1/2（上限750）

賃借事業 2/3（上限月額75×10か月分）

《交付実績》

店舗名	業種	補助事業	店舗地区	決算額
Y' S	飲食業	賃借	鍛冶町	400
そうま接骨院	サービス業	改修	駅前町	1,636
ケバ桜	飲食業	改修	鍛冶町	500
the CAMPERS NEST	小売業	改修	百石町	1,500
YAKITORIBAR 串バル	飲食業	改修	百石町	1,500
B	小売業	改修	大町	1,500
草邑 KUSAMURA	小売業	改修	下土手町	1,500
クルックー	飲食業	改修	中土手町	1,500
計				10,036

《中心商店街空き店舗率》

	駅前	大町	上土手町	中土手町	下土手町	百石町	親方町	全体
令和6年度	10.3%	8.5%	16.0%	23.3%	14.3%	6.1%	11.1%	12.7%
令和5年度	20.5%	8.5%	14.8%	21.7%	16.7%	10.6%	11.1%	15.0%

○ 商人育成・商店街活性化支援事業[7.1.2 商工労政課]

79（報償費30、旅費16、使用料及び賃借料33）

【商店街で商売をしている人や商店街に関わる人を対象に、活性化に関する先進的な取組みを学ぶセミナーを開催】

実施回数：2回（第1回目：令和6年7月30日 第2回目：令和7年1月27日）

参加者数：延べ34名

○ 創業・起業支援事業[7.1.2 産業育成課]

9,969（役務費79、委託料7,716、使用料及び賃借料1,745、負担金429）

【創業・起業を支援する拠点を設置し、創業・起業に係る相談対応、創業・起業後のアフターフォロー、事業承継に係る相談対応、ワークスペースの提供、セミナー等の開催を実施】

委託先：青森県中小企業団体中央会

設置場所：土手町コミュニティパーク内

相談件数：451件、創業件数：53件

（ひろさきビジネス支援センター）

管理・運營業務委託料 7,639

電子複写機保守点検業務委託料 77

その他（光熱水費・通信運搬費ほか） 2,253

計 9,969

主要施策の概要及び成果等

○アパレル産業育成事業[7.1.2 産業育成課] 6,999

【ファッション関連イベント等を実施することで、アパレル産業の基盤強化を図るとともに、地域活性化を推進】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
全国高等学校ファッションデザイン選手権大会等事業	【全国高等学校ファッションデザイン選手権大会事業を中心にファッションを通じた地域活性化及びファッション業界での活躍を志す若者の気運を高める事業を展開】 (負担金5,000) ・全国高等学校ファッションデザイン選手権大会等事業負担金 交 付 先：ファッション甲子園実行委員会 開 催 日：令和6年8月25日 参 加 校：30校34チーム（県内2校3チーム）	5,000
アパレル産業魅力発信事業	【全国高等学校ファッションデザイン選手権大会の知名度や魅力の向上に向けた取組を行うとともに、地元企業等と連動した取組を展開】 ・アパレル産業魅力発信事業業務委託料 1,200 内容：ファッション甲子園を県内外にメディアを通じて広く発信 ・アパレル産業魅力発信事業衣装制作等業務委託料 799 内容：ファッション甲子園出場経験者の活躍を発信し、大会の認知度向上等を図るための衣装をデザイン・制作	1,999

○産学官連携推進事業[7.1.2 産業育成課] 1,030

- ・ひろさき産学官連携フォーラム負担金 1,000

【地域の産学官連携交流組織「ひろさき産学官連携フォーラム」に対する負担金】

構 成 員：地域産業界、弘前大学・青森県産業技術センター等の研究機関、金融機関、行政等
会 員 数：法人会員 78社、個人会員 78人

- ・（一社）青森県発明協会負担金 30

主な事業：発明奨励事業、創造性育成支援事業、知的財産活用支援事業等

会 員 数：法人会員 46社、個人会員 16人、賛助会員 1人

○トラック等運送業事業継続支援金[7.1.2 産業育成課] 36,935（役務費70、交付金36,865）

【エネルギー価格の高止まりや物価高騰の影響を受けているトラック等運送業者の事業継続を支援するために支援金を交付】

交 付 先：弘前市内でトラック等運送業を営む事業者

交付件数：154件

交 付 額：36,865（車両の最大積載量に応じて1台あたり15千円～30千円を交付）

主要施策の概要及び成果等

○ 白神山地活性化推進事業[7. 1. 3 国際広域観光課] 3, 880

事業名	事業内容及び実績等	決算額
環白神エコツーリズム推進協議会負担金	【エコツーリズム推進に係る環白神地域の関係機関及び団体との連携、「白神山地世界遺産地域連絡会議」との連携、その他、エコツーリズム推進に向けた環白神地域の振興に係る事業を実施】 1. 情報発信事業 ①情報発信窓口の設置、ホームページなどによる情報発信 ②新たな商談・企業とのパートナーシップに向けた意見交換 2. 「白神ミーティング@八峰町」の開催 (八峰町 令和6年11月8日、9日) 3. 白神山地一周「シライチ」開催 (令和6年10月4日～6日) 4. 遺産登録30周年記念事業 ①白神検定本の製作・刊行 ②刊行記念イベントの実施(東京 令和7年3月27日) 5. 白神山地理解促進につながる事業推進の要望活動 (環境省及び林野庁 令和6年11月19日)	880
白神山地活性化実行委員会負担金	【平成25年の白神山地世界自然遺産登録20周年を契機として、弘前市・西目屋村が連携し誘客促進事業を実施】 1. 白神山地魅力発信事業 ①三大都市圏(東京・名古屋・大阪)、仙台の旅行エージェンツ訪問、招請 ②モニターによる白神エリアの情報発信(弘前駅1階自由通路) ③白神山地観光パンフレットの更新及び増刷 (日本語版5, 000部増刷) ④インバウンド誘客を目的とした現地プロモーション実施 ⑤「白神の魚」PRパンフレット制作 2. 白神山地誘客キャンペーン事業 ①アウトドアショップ店内へのパンフレット設置(29店舗) ②「弘前ねふたin神戸2024」でのPRブース出展 (令和6年5月31日～6月2日) ③「はこだてグルメサーカス2024」でのPRブース出展 (令和6年9月7日、8日) 3. 広報・PR事業 JR大宮駅デジタルサイネージでの白神山地PR映像放映 (令和6年6月、8月(放映回数：約5, 100回/月)) 4. 二次交通整備事業 白神山地PRラッピングバス運行(2台) 5. 縄文連携事業 白神山地と縄文との関連について調査	3, 000

主要施策の概要及び成果等

○ 北東北三県広域連携事業[7.1.3 国際広域観光課] 4,734

事業名	事業内容及び実績等	決算額
りんごのふるさとシャトルバス運営協議会負担金	【観光客誘致促進と二次交通の整備を目的とした、津軽エリアと十和田エリアを結ぶシャトルバス運行事業を行うための協議会に対する負担金】 ・事業実績（令和6年4月～11月） 乗車人数：1,023人、運行台数：171台	2,239
津軽フリーパス運営協議会負担金	【津軽フリーパスを利用した津軽地域の周遊観光を推進するための協議会に対する負担金】 1. ポスター掲示・リーフレット設置 2. 会員ホームページへの情報掲載 3. 観光キャラバンや観光イベントでのPR 4. インターネットやイベントチラシへの広告掲載 ・発売実績：2,963枚(電子チケット)	735
秋田内陸線・奥羽北線沿線連絡協議会負担金	【秋田内陸線及び奥羽本線沿線の活性化を推進するための協議会に対する負担金】 1. 「秋田内陸線の旅」冊子(通年版)制作：40,000部 2. 硬券引換アンケートの実施 3. SNSプロモーション	1,400
五能線沿線ガイドブック制作負担金	【五能線と沿線市町村の活性化を図るためのガイドブック制作に係る負担金】 ・「五能線の旅」パンフレット(日本語・通年版)制作:230,000部 ・Facebookでの情報発信 投稿件数：39件	260

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
大館能代空港利用促進協議会負担金	【大館能代空港の利用促進及び需要拡大を図るための協議会に対する負担金】 - 利用促進及び需要拡大事業 ①空港発の団体旅行を企画した旅行会社への助成(14商品) ②修学旅行に係る圏域学校から空港までのバス費用助成(15校34台) ③県外旅行会社訪問による観光PR(22社) ④弘前4大まつり開催時に弘前公園と空港を直行するエアポートシャトルバスを運行(83回、238人) - 空港PR事業 ①秋田犬出迎え(毎月8の付く日) ②大館能代空港を活用した「Runway Night Walk」を開催(4回) - アドバイザー(顧問)の設置 - 大館能代空港利用促進対策強化事業 ①旅行商品造成(12件) - 貸切バス借上等への助成(送客人数482名) ②航空会社との連携によるプロモーションの実施 - 要望活動事業 国土交通省 令和6年7月30日 全日本空輸株式会社 令和6年8月5日 ※令和6年度空港利用者数:194,655人(対前年度112.5%)	50
(一社)地域連携研究所負担金	【地方の地域同士のネットワークを構築し、広域による地域連携に係る取組を推進するための負担金】 - セミナー・学習会等の開催(オンライン開催) ①インバウンドガイドセミナー(令和6年5月22日) ②地方創生に必要なマーケティング志向学習会(令和6年8月23日) ③インバウンドビジネスセミナー(令和6年12月17日) ④観光庁予算概要説明会(令和6年12月25日) ⑤伝統工芸品や地元特産品等の海外展開学習会(令和7年2月21日) - 会議等の開催 ①第5回地域連携研究所大会 in 釧路(令和6年6月29日) ②第6回地域連携研究所大会 in 加賀(令和6年11月22日)	50

主要施策の概要及び成果等		
○ 津軽海峡圏域観光推進事業[7.1.3 国際広域観光課] 8,887		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
函館等連携事業	【函館市との周遊観光や相互誘客を目的に、両市共同で「ひろはこ観光キャンペーン」を春と冬に実施】 ひろはこ連携推進実行委員会負担金 5,000 ①春の観光キャンペーン：令和6年4月13日～5月31日 ②冬の観光キャンペーン：令和6年12月1日～令和7年2月28日 ・描き下ろしイラスト制作（春・冬実施） ・キャンペーンポスター掲示（春・冬実施） ・A Rを活用したキャラクターとの写真撮影（春・冬実施、表示回数：春25,957回、冬6,023回） ・パズル型キーホルダー収集企画（春実施、配布数：両市各700セット） ・アプリを活用したデジタルチェックインラリー（冬実施、参加者数：1,763名） ・フォトスポットパネル展示（春・冬実施） ・テーマソング動画及び歓迎アナウンスの観光施設等での放送（春・冬実施） ・民間事業者等によるコラボ商品の販売やコラボ企画の実施 ・海外イベント等でのインバウンド向けP R実施（9件） 【はこだてクリスマスファンタジー「ひろさきナイト」等の観光P Rを函館市で実施】 2,103（報償費10、旅費275、需用費28、役務費818、委託料410、使用料及び賃借料562） ○活動内容 ・J R函館駅での弘前クリスマスツリー展示 開催日：令和6年12月1日～25日 ・J R函館駅での観光P Rイベントの開催 開催日：令和6年12月21日 ・金森赤レンガ倉庫での「ひろさきナイト」開催 開催日：令和6年12月21日 ・FMラジオ出演による観光P R 実施日：令和6年12月1日、12月21日 【函館を含む広域連携での当市P Rや、函館での当市P Rを実施】 1,773（報償費228 旅費213、需用費23、役務費396、委託料913） ○活動内容 ・弘前さくらまつり期間中の弘前公園及び弘前駅津軽ラウンジにおける弘前及びひろはこP R ・はこだてグルメサーカス2024での函館市との合同P R ・函館山ロープウェイへの広告看板掲示	8,876
青函圏交流・連携推進会議負担金	【青函圏の各種団体、企業、行政等による情報交換や交流・連携を促すことを目的に設立された会議に対する負担金】 ○活動内容 ・青函圏交流・推進会議ホームページでの活動内容発信、青函圏交流・連携の取組状況調査実施 ・情報交換会の開催 ・青函圏P Rイベント「青函圏フォーラム」開催（令和7年2月17日）	11

主要施策の概要及び成果等

○ 神戸プロモーション事業[7.1.3 国際広域観光課] 9,104

9,104 (報償費30、旅費2,360、需用費238、役務費1,472、委託料4,864、使用料及び賃借料140)

【フジドリームエアラインズ神戸-青森線就航による関西圏からの誘客促進のため、
「弘前ねふたin神戸2024」の開催等により、神戸での当市PRを実施】

- ・弘前ねふたin神戸2024
開 催 日：令和6年5月31日～6月2日
場 所：神戸ハーバーランド高浜岸壁
内 容：大型ねふた展示、ねふたの練り歩き、ステージイベント、特産物販売、観光PR
来場者数：約49,000人
- ・神戸オータムフェスティバル出展 開催日：令和6年10月26日
- ・神戸ルミナリエ出展 開催日：令和7年1月31日

○ インバウンド対策事業[7.1.3 国際広域観光課] 13,167

事業名	事業内容及び実績等	決算額
インバウンドプロモーション・キャンペーン事業	【海外イベントでのブース出展や旅行会社への当市PR等により海外からの誘客を促進】 1,355 (旅費1,133、需用費3、役務費204、使用料及び賃借料15) ・台湾ランタンフェスティバル参加 - 内容：当市のブースを出展 (令和7年2月2日～16日) ・海外へのパンフレット発送	1,355
外国語パンフレット作成事業	【主要ターゲットエリアでの誘客プロモーション及び当市訪問時着地型用として外国語パンフレットを作成】 328(需用費) 英語：3,000部、中国語繁体字：3,000部 中国語簡体字：1,000部、韓国語：1,000部	328
クルーズ船誘客促進事業	【青森港の利用促進による地域経済振興のために組織された青森港国際化推進協議会が実施する青森港へのクルーズ客船誘致活動などに要する経費に対し、負担金を支出】 青森港国際化推進協議会負担金 500 ○活動内容 1. ポートセールス事業 ・国内の船社等へのセールス実施 (2回) ・国外の船社等へのセールス実施 (1回) ・誘致活動 (全国クルーズ活性化会議) 2. クルーズ船寄港促進事業 ・歓迎催事等実施事業 (出迎え実施、観光案内所設置) ・受入環境整備事業 (クルーズ船患者付添い業務委託、オンライン医療通訳契約)	500

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前市インバウンド推進協議会負担金	【官民一体により、効率的・効果的なインバウンド事業の推進を図るために設立した協議会に対する負担金】 1. 情報発信の強化 海外向け誘客ツール等制作事業 ・SNS等情報発信事業 フォロワー2,864人(1,500人増) ・旅行エージェント招請活用事業(中国旅行関係者、1回) 2. 観光消費額増、高付加価値化に向けた取組 ・外国人観光客向けアンケート調査 実施期間：令和6年4月～令和7年2月 調査結果：市ホームページ「オープンデータひろさき」で公表(回答件数：1,988件) ・冬季インバウンドプロモーションツール製作 内 容：観光消費額増を図るため、観光関連事業者へプロモーションツールの配布によるPRを実施 3. 受入環境整備 ・民間事業者競争力強化支援事業 民間事業者が行う誘客及び受入環境整備に係る経費の一部を補助 補助件数：10件、補助率：1/2(上限100) ・インバウンドセミナーの開催 開催日：令和6年10月25日 内 容：J N T O 講師による外国人観光客の最新動向や弘前市のインバウンドの現状・可能性について紹介 参加者：50名 ・多言語パンフレット制作 内 容：海外情報発信用パンフレットの紙媒体の増刷及びデジタル媒体の更新 英語：30,000部、中国語簡体字：5,000部 中国語繁体字：20,000部、韓国語：5,000部 4. 重点地域受入強化 ①東アジア誘客プロモーション ・台湾旅行会社セールス(2回、延べ16社) ・青森県主催の台湾旅行会社との商談会(1回、5社) ・日本東北遊楽日での台湾現地商談会(1回、14社) ・ファムツアーでのPR(中国1回) ・北東北三県・北海道オンライン商談会(韓国1回、2社) ・自治体国際化協会による当市PR(韓国1回) 他 ②東南アジア誘客プロモーション ・The Japan Rail Fair 2024でのPR(シンガポール1回) ・自治体国際化協会による当市PR(シンガポール3回) ③日本政府観光局インバウンド旅行振興フォーラム参加 参加日：令和6年9月5日、6日 ④コーディネーター活用 ・東アジアコーディネーターの設置 ・東南アジアコーディネーターの設置	10,580

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
日本政府観光局負担金	【国外への観光宣伝や各国の情報収集等、外国人観光客の誘客につながる事業を行う日本政府観光局（J N T O）への負担金】 1. 当市の情報発信 ・各事務所へのパンフレット等の一斉発送（2回） 2. J N T O ウェブサイトの活用 ・J N T O ホームページへの情報掲載 3. 海外市場の情報収集 ・J N T O の会員用ホームページでの最新市場動向確認 ・会員向けに毎週配信されるメールマガジンの活用	300
北東北三県観光立県推進協議会国際観光部会負担金	【外国人観光客の誘客促進のため、外客来訪促進地域に定められた市町村等により組織された協議会に対する負担金】 事業内容：受入態勢整備事業、海外宣伝事業 ・外国人観光案内所職員研修助成事業（6名） ・香港旅行会社等招請事業等（3社3名）	104

○ りんごを活用したインバウンド向け新コンテンツ造成事業[7. 1. 3 国際広域観光課] 6, 000（委託料）

【インバウンドの誘客促進を図るため、りんごをテーマにした観光コンテンツの造成及び受入環境を整備】

・りんごを活用したインバウンド向け新コンテンツ造成等業務委託料

委 託 先：（公社）弘前観光コンベンション協会

委託期間：令和6年7月11日～令和7年2月28日

業務内容：りんごをコンテンツとして活用し、訪日外国人旅行者のニーズに合わせた旅行商品の企画造成、広報、販売業務

造成商品：①りんご収穫体験

②選果場見学

③雪上りんご宝探し

④りんごの木バターべら製作体験

⑤もぎたてりんごでアップルジャム、アップルパイ等の調理体験

⑥弘前市りんご公園食べ比べ飲み比べ

⑦りんごを活用したインバウンド向けサイクリング

実 績：年間集客数（インバウンド） 14, 438人

年間集客数（国内） 11, 513人

主要施策の概要及び成果等

○ 津軽圏域DMO推進事業[7.1.3 国際広域観光課] 16,795

(一社) C l a n P E O N Y 津軽負担金 16,795

【津軽圏域14市町村をマネジメントエリアとする観光地域づくり法人「一般社団法人C l a n P E O N Y 津軽」に対する負担金】

活動内容：①マーケティング事業（アンケート調査・分析）

②地域人材育成事業

③受入環境整備事業

④旅行商品・特産品の開発及び販売促進事業

⑤観光プロモーション事業

実績：①観光客満足度調査：回答数 1,384

②地域住民観光意識調査：回答数 525

③県外認知度調査：回答数 298

④観光DXを活用したマーケティング：レポート作成 5回

⑤「チーム i C H i」プログラム導入による人材育成：モニターツアー実施 2回

⑥受入環境整備調査：3件（黒石市、鯉ヶ沢町、大鰐町）

⑦旅ナカコンテンツ販売促進事業：コンシェルジュ養成 15人、商品予約件数 12件

⑧体験型観光コンテンツ予約サイト運営：新規商品 12件 サイト売上4,255

⑨津軽観光キャンペーンの実施：コラボ商品注文数 約17,000食、バスツアー参加 128名

⑩弘前ねふたお囃子ライブ造成：来場者151名

⑪コンセプトルーム造成：2件（弘南鉄道、立佞武多）

⑫物産品新規連携商品件数：10件

⑬津軽ツナガルマルシェ（松屋銀座）：売上7,800

《参考》デジタル田園都市国家構想交付金に係る事業結果（重要業績評価指標）

【本事業の実施にあたっては、各事業の効果検証のため、重要業績評価指標(KPI)を以下のとおり設定】

重要業績評価指標（KPI）	令和6年度指標		事業終了後指標（累計）		
	実績値	目標値	実績値	目標値	目標年月
地域における観光消費額	59,375 百万円	54,946 百万円	59,375 百万円	177,396 百万円	R9.3
ホームページプレビュー数	198.8 千PV	300 千PV	198.8 千PV	993 千PV	R9.3
旅行コンテンツの販売額	4,255 千円	3,500 千円	4,255 千円	12,600 千円	R9.3
旅行コンテンツの造成数	13件	10件	13件	40件	R9.3

主要施策の概要及び成果等

○まち歩き観光の推進[7.1.3 観光課] 6,200

事業名	事業内容及び実績等	決算額
まち歩き観光パワーアップ事業	【津軽まちあるき観光推進事業負担金】 交 付 先：津軽まちあるき観光推進実行委員会 事業内容： ①まちあるきの実施 ・まちあるき利用者実績 657件、2,825名 ②古津軽ウィークとの連携 ・令和6年9月1日～10月10日の期間で開催した古津軽ウィーク（県事業）に向け、チラシやノベルティグッズを作成 ③まちあるき観光プロモーション事業 ・デジタルガイドブック、ガイドブック（10,000部）及びポスター（700枚）の作成 ・古津軽ウィークに向け、日本最大級プレスリリース配信サービス「PR TIMES」へ2度リリースを実施（令和6年8月23日、9月19日） ④まちあるきガイド・プランナー育成強化事業 ・古津軽ウィーク研修（令和6年9月1日～10月10日） ・第9回日本まち歩きフォーラムin八戸への参加（令和6年10月25日～27日） ・山形県天童温泉街まちあるき研修（令和7年2月17日、18日）	2,000
サイクルネット活用促進事業費補助金	【観光用貸自転車システム「サイクルネットHIROSAKI（観光用貸自転車）」運営に対する補助】 交 付 先：（公社）弘前観光コンベンション協会 補 助 率：10/10（上限1,200） 貸出期間：令和6年4月1日～12月8日 貸出場所：観光館、観光案内所、りんご公園、まちなか情報センター、津軽藩ねぶた村 貸出内容：普通自転車 500円（台・日） 電動アシスト自転車 1,000円（台・日） クロスバイク 3,000円（台・日） 利用実績：7,349台 （令和5年度：6,605台 対令和5年度比：111.2%）	1,200
魅力ある着地型観光促進事業費補助金	【当市への滞在時間の延長、宿泊数、観光消費額の増加を目的として実施する事業に対する補助】 交 付 先：（公社）弘前観光コンベンション協会 補 助 率：10/10（上限3,000） 事業内容： ①「ひろさきまるごと観光クーポン」事業 ・デジタル版の発行 ・クーポン販売実績 230部（令和6年5月7日～11月23日） ②教育旅行誘致PR事業 ・教育旅行向けコンテンツ等を札幌の旅行会社5社に向けてPR（令和6年7月25日） ・旅行会社・学校関係者向け弘前市SDGs教育旅行プログラムリーフレット製作（500部） ③着地型旅行商品・コンテンツ開発事業 ・首都圏旅行会社訪問（令和6年11月25日、26日） ・まちあるき「禅林街界隈寺町さんぽ」参加者提供用禅林街手ぬぐいの製作 ・アートインターンシップにおいてモニターツアーを実施	3,000

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前市宿泊税検討委員会運営費[7.1.3 観光課]

342 (報酬319、旅費3、需用費3、使用料及び賃借料17)

【宿泊税の導入目的や使途、課税対象の範囲等を検討】

開催回数：4回、事業者説明会：3回

○ 弘前観光プロモーション事業[7.1.3 観光課] 19,321 (負担金)

【観光客の誘客や物産の販売を促進するため、全国各地において観光キャンペーンを実施】

弘前観光プロモーション実行委員会負担金

交付先：弘前観光プロモーション実行委員会

業務内容

- ・令和6年5月24日～26日 「弘前ねぶたin楽天モバイルパーク宮城」ねぶた展示 (宮城県仙台市)
- ・令和6年5月31日～6月2日 「弘前ねぶたin神戸2024」ねぶた展示、練り歩き (兵庫県神戸市)
- ・令和6年7月9日～11月28日 墨田区内小型ねぶた等展示 (東京都墨田区)
- ・令和6年10月26日、27日 「北斎祭り」ねぶた運行及びねぶた絵制作実演 (東京都墨田区)
- ・令和6年11月9日、10日 「弘前ねぶたin今治2024」ねぶた運行展示 (愛媛県今治市)
- ・令和6年11月17日～19日 「第12回弘前ねぶた浅草まつり」ねぶた運行 (東京都台東区)
- ・令和7年2月9日 名古屋空港周辺での観光PR (愛知県豊山町)

○ おいでよひろさき魅力発信事業[7.1.3 観光課] 4,363

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前フィルムコミッション実行委員会負担金	【当市の魅力の発信やイメージアップを図り、観光客誘致につなげるため、映画やテレビドラマ等のロケーション撮影の誘致支援事業等を実施】 ①TVアニメ「じいさんばあさん若返る」PR事業 大型歓迎ボードの掲出や歓迎ポスターの製作と掲示など、県内外の観光客に向けてPRを実施 ②ロケーション撮影の誘致支援事業 ・日本テレビ「はじめてのおつかい！」 ・テレビ朝日「ナニコレ珍百景」等	3,000
コンベンション事業費補助金	【各種学会をはじめとしたコンベンションの開催支援等に対する補助】 交付先：(公社)弘前観光コンベンション協会 補助率：10/10 (上限1,000) 事業実績：①開催助成金5件459千円 ②コンベンションバック・クリアファイル等作成	1,000
宣伝広告事業	【当市への誘客推進に資する宣伝広告の実施】 363 (役務費) 掲出実績：雑誌掲載1件、新聞広告3件、Webサイト動画掲載1件	363

主要施策の概要及び成果等

○ 教育旅行誘致事業[7.1.3 観光課] 159 (旅費90、需用費69)

【市独自に札幌市の旅行エージェントに対するプロモーションを実施したほか、教育旅行パンフレットの見直しを実施】

事業実績

①札幌市旅行AGT訪問

・札幌市内の教育旅行を取り扱う旅行エージェント5社に対し、弘前市内のアクティブラーニング等をPR

②教育旅行パンフレットの見直し

○ 北海道・東北新幹線活用対策事業[7.1.3 観光課] 4,572

事業名	事業内容及び実績等	決算額
北海道・東北新幹線活用対策関連事業	①弘前駅等での弘前ねぶたのPR実施 ②弘前駅自由通路の自由演奏用ピアノの管理 ③首都圏でのプロモーションに係る打合せの実施等	1,322
弘前駅自由通路等にぎわい創出事業実行委員会負担金	【弘前駅自由通路等を活用し、弘前を訪れる観光客等を歓迎する事業に対する経費を負担】 交 付 先：弘前駅自由通路等にぎわい創出事業実行委員会 事業実績：①JR弘前駅開業130周年記念事業の実施 ②JR臨時特別列車運行の歓迎アトラクション・車内観光案内の実施 ③JRクルーズトレインTRAIN SUITE 四季島のお出迎え	3,250

○ 四大まつり開催事業[7.1.3 観光課] 191,334

祭	開催時期	事業内容及び実績等	決算額
弘前さくらまつり	令和6年4月12日～5月5日(24日間)	新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことから、園内での歩きながらの飲食や飲食禁止エリアの設定などの制限を全て撤廃し、従来のまつり体制に戻しての開催となった。 また、令和5年度の記録的な早咲きを受け、会期を4月19日から5月5日までに決定。その後、開花日がさらに早まることが想定されたため、会期を12日からとし、過去最長となる24日間にわたり開催した。 主役となる桜については、「弘前七桜」、「弘前桜七景」、「弘前七輪咲き桜」と、七にまつわる桜の見どころを、「弘前桜物語」と題して、国内外に広くPRし誘客を図り、会期中の出入は2,450,000人であった。	109,854

主要施策の概要及び成果等

祭	開催時期	事業内容及び実績等	決算額
弘前ねぷたまつり	令和6年8月1日～7日（7日間）	合同運行に参加する全てのねぷた団体で組織する「弘前ねぷたまつり合同運行安全会議」を加えた主催5団体で構成する「弘前ねぷたまつり運営委員会」が中心となり運営した。 運行にあたっては、各参加団体において運行安全指針の遵守、運行安全マニュアルの作成や安全講習会を実施するなど、安全に対する意識を一層高めるような取り組みを行い、安全を最優先として実施した。 まつり期間中は大きな事故やトラブルもなく、会期中の入出は1,440,000人（なぬかびおくり含む）であった。	33,900
弘前城菊と紅葉まつり	令和6年11月1日～11月10日（10日間）	会場となる弘前城植物園の時間延長を行い、ライトアップやプロジェクションマッピング等の夜のコンテンツを充実させたほか、「ぽんぽんマムの庭」や「ゆる焚き火と野遊びのエリア」などの新しい演出を行った。 会期中の入出は384,000人であった。	24,470
弘前城雪燈籠まつり	令和7年2月7日～11日（5日間）	令和6年12月1日に開業130周年を迎えた「弘前駅初代駅舎」をテーマに大雪像を制作したほか、弘前雪明かりや雪あそび場ワークショップを実施した。 会期中の入出は230,000人であった。	23,110

○ 岩木山観光協会事業費補助金[7.1.3 観光課] 9,340

【岩木地区の地域振興及び観光宣伝・誘客などを図ることを目的とし、岩木山観光協会が行う事業に対する補助を実施】

補 助 率：10/10（上限9,340）

事業内容：観光パンフレット作成、ホームページ管理、広域キャンペーン、岩木山フォトコンテスト、レッツウォークお山参詣、三味線ライブ等

○ 弘前観光コンベンション協会運営費補助金[7.1.3 観光課] 24,400

補助対象：事務局職員7人分の人件費の8割相当額及び観光デジタルマップ使用料

○ マスコットキャラクター「たか丸くん」活用事業[7.1.3 観光課]

5,318（報酬3,487、職員手当等1,086、共済費661、旅費84）

【弘前市マスコットキャラクター「たか丸くん」が様々なイベントに出演し、当市の観光PRを実施】

イベント等出演回数：87回

主要施策の概要及び成果等

○ 岩木全国凧揚げ大会事業費補助金[7.1.3 観光課] 420

交 付 先：岩木全国凧揚げ大会実行委員会

補 助 率：10/10（上限420）

開 催 日：令和6年5月4日

内 容：全国の凧愛好家が、年齢や凧の種類の種類に別かれて競技を行う大会を開催

事業実績：凧揚げ大会の参加者数約500人

○ 奇習・神秘ろうそくまつり伝承事業費補助金[7.1.3 観光課] 500

交 付 先：ろうそくまつり実行委員会

補 助 率：10/10（上限500）

開 催 日：令和7年2月12日

内 容：沢田地区にある岩屋堂と呼ばれる祠にろうそくを灯し、家内安全等を願うとともに、
翌朝のロウのたれ具合で、その年の豊凶を占う奇習の実施

事業実績：来場者数約1,000人

○ （公社）青森県観光国際交流機構負担金[7.1.3 観光課] 1,510

交 付 先：（公社）青森県観光国際交流機構

事業内容：①観光ガイドブック等の制作、配布
②観光PRイベントへの参画
③教育旅行誘致

○ ひろさきガイド学校運営事業[7.1.3 観光課] 9,400（委託料）

【地域観光の重要な担い手である観光ガイドを育成・確保するために「ひろさきガイド学校」を運営し、
全国初となる「入口の育成」から「出口の活動支援」までの一貫した取組を実施】

・ひろさきガイド学校運営業務委託料

委 託 先：（公社）弘前観光コンベンション協会

事業内容：①ガイド講座の開催による「育成」

インバウンドクラス（将来インバウンド向けの有償ガイドを希望する方） 10名

一般クラス（将来有償でのガイド活動を希望する方） 14名

知識習得クラス（無償でのガイド活動を希望する方） 4名

フォローアップクラス（ガイド学校1期生で有償ガイドを希望する方） 21名

合計49名

②ガイドツアーの開発による「活動支援」

りんごの街弘前 アップルパイ&POPアート巡りツアー（アップルパイ販売店、りんご公園
ほか）、サヨナラのその前に！弘南鉄道大鰐線ぶらり途中下車ツアー（弘南鉄道）、
朝食を食べにでかけよう！津軽の味が集まる市場「虹のマーケット」で堪能するローカル
フードツアー（虹のマーケット）、今夜は飲み明かそう！れんが倉庫・酒屋・横丁で味わう
弘前はしご酒ツアー（れんが倉庫美術館）

主要施策の概要及び成果等

○ 消費者行政推進事業[7.1.4 市民協働課] 23,249

- ・消費生活相談事業 9,943 (報酬5,930、職員手当等2,033、共済費1,191、旅費313、需用費67、役務費293、使用料及び賃借料67、備品購入費43、負担金6)

【市民の消費生活の安定と向上を図るために、消費者と事業者の間の取引に関して生じた消費生活苦情・相談の処理・関係機関団体への斡旋を実施】

- ・消費生活相談員4名分の報酬等
- ・職員及び相談員のスキルアップ向上のための研修会等参加旅費

《通常消費生活相談実績》

商品一般	食料品	住居品	光熱水品	被服品	保健衛生品	教養娯楽品	車両・乗り物
89件	69件	29件	15件	36件	96件	65件	14件

土地建物・設備	クリーニング	レンタル等	工事・建築・加工	修理・補修	管理・保管	役務一般	金融・保険
36件	0件	0件	0件	0件	0件	8件	48件

運輸・通信	教育	教養・娯楽サービス	保健・福祉	内職・副業	その他	合計
90件	1件	69件	12件	19件	42件	738件

- ・消費者生活情報提供事業 1,889 (需用費)
 - 【消費者月間パネル展示の実施、消費者啓発用パンフレット・チラシの配布、相談窓口紹介ネットワーク事業配布物作成】
- ・くらしの消費者講座
 - 【消費生活の安定と知識の向上を図るため、衣・食・住・環境などに関する講座及び相談会を開催】
 - 開催回数：年1回
- ・東北都市消費者行政協議会負担金 17
 - 交 付 先：東北都市消費者行政協議会
 - 活動内容：消費者行政に関する各都市相互間並びに関係機関の連絡協調
 - 消費者行政に関する情報の交換
 - 消費者行政に関する調査研究及び担当職員の研修
- ・消費者救済資金貸付金 11,400 (貸付金)
 - 【消費者信用生活協同組合が実施する債権整理資金及び生活再建資金の貸付に対して融資を行う金融機関に対し預託】
 - 預 託 額：11,400
 - 貸付金額：10,520 貸付件数：10件

○ 適正計量推進事業[7.1.5 商工労政課] 5,069 (委託料4,930、負担金18、その他121)

【市内事業所の適正計量を確保するため、計量法に基づく特定計量器の定期検査等を実施】

- 事業内容
- ・定期検査：303件 (874個)
 - ・立入検査：13件 (650個)

主要施策の概要及び成果等

○ミニチュア建造物活用事業[7.1.6 観光課]

2,535 (需用費86、委託料2,023、工事請負費185、原材料費241)

【施設の長寿命化を図るため、市で材料等を購入し、技術を持った地元学生等の協力を得て、修繕及び維持管理を実施】

実績：弘前工業高等学校建築科の協力を得て、かくは宮川デパートのミニチュア建造物を修繕（令和5～7年度の3か年計画）したほか、雪囲い等の維持管理を実施

○星と森のロマントピアエスコ事業[7.1.6 観光課] 6,720

【省エネルギー化を図るために老朽設備更新や運転状況見直し等により導入したエスコ設備について、運転・維持管理、計測・検証、運転管理方針に基づく施設への助言を実施】

・星と森のロマントピアエスコ事業業務委託料 6,720

委託先：アズビル（株）

○星と森のロマントピア整備事業[7.1.6 観光課] 19,782

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
星と森のロマントピア整備事業	19,782		10,000 過疎対策事業債		9,782	星と森のロマントピア整備工事 ・給湯器等改修工事 794 ・空調設備不具合改修工事 1,078 ・温水真空ヒーター改修工事 783 ・その他工事13件 9,702 源泉調査業務 495 備品購入費（源泉ポンプ） 6,930 計 19,782

○星と森のロマントピアあり方検討詳細調査業務委託料[7.1.6 観光課] 25,949

【星と森のロマントピアについて、新たな事業形態の実現に向けて、想定される事業手法の調査や、サウンディング型市場調査等による民間事業者等の意向等を把握しながら、施設のあり方を検討】

委託先：（株）アール・ピー・アイ

○岩木山登山道等整備事業 [7.1.6 観光課]

636 (報償費400、需用費92、役務費68、使用料及び賃借料76)

【登山者が安全に登山できるよう嶽登山道、百沢登山道、弥生登山道の3コースを中心に整備を実施】

業務内容：①登山道を覆うササの刈払い
②登山道上にあって歩行の妨げとなる倒木や枝の処理

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前公園の整備と活用[公園緑地課] 383,076

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
弘前公園整備事業 [7.2.2]	24,715		2,300 一般単独事業債	22,415 弘前公園お城とさくら基金		弘前公園管理工事 ・ 外濠法肩復旧 3,268 ・ 武徳殿空調設備改修 3,085 ・ グリースストラップ取替 1,276 ・ 自転車置き場他復旧等 1,276 ・ 杉の大橋外 2 橋塗装塗替 1,173 ・ 緑の相談所横物置復旧 1,144 ・ その他工事37件 13,493 計 24,715
鷹揚公園整備事業 [7.2.4]	41,184	20,592	18,500 公共事業等債	2,092 弘前公園お城とさくら基金		事業期間：平成20年度～令和17年度 鷹揚公園整備工事 ・ 亀甲橋木部更新 38,544 設計等業務委託料 ・ 杉の大橋木部更新工事実施設計業務 2,640 計 41,184
弘前城本丸石垣整備事業 [7.2.4]	316,810	156,820	138,400 一般補助施設整備等事業債	21,590 弘前公園お城とさくら基金 21,580 雇用保険料還付金 10		事業期間：平成19年度～令和9年度 弘前城本丸石垣東面積直し工事 ・ 本丸石垣東面（南側）積直し 290,758 弘前城本丸石垣修理現場しつらえ工事 ・ 天守展望台補強 166 ・ 二の丸展望デッキ解体 930 弘前城本丸天守台石垣背面仕上げ工事 715 弘前城本丸石垣東面積直し工事記録 映像等制作業務委託料 489 弘前城本丸石垣修理事業等公開活用 業務委託料 1,108 設計等業務委託料 ・ 天守曳戻し工事実施設計業務 16,929 弘前城本丸石垣発掘調査費 5,715 計 316,810
弘前城跡本丸石垣修理委員会 [7.2.4]	145			145 弘前公園お城とさくら基金		石垣修理委員会開催（2回） （本丸石垣積直し等について） 報酬 134 需用費 5 使用料及び賃借料 6 計 145
弘前城跡整備指導委員会 [7.2.4]	222			222 弘前公園お城とさくら基金		整備指導委員会開催（3回） （天守基礎耐震補強工事等について） 報酬 187 通信運搬費 35 計 222

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前公園さくら鳥害対策事業[7.2.2 公園緑地課] 1,126 (給料 967、職員手当62、共済費97)

- ・飛来状況：1月～3月、1日平均0.2羽、最多10羽
- ・追払方法：ロケット花火等
- ・事業内容：毎日の調査により飛来数及び飛来場所を特定し、効率的に追払いすることによりウソの食害を最小限に抑制

○ 弘前公園さくら研究・育成事業[7.2.2 公園緑地課] 3,450 (委託料2,597、その他853)

- ・各種病虫害、管理方法、延命策及び早咲き品種等の研究に取り組むため、弘前大学と共同研究を実施
- ・さくらまつりで展示するための遅咲き品種のサクラ鉢植え100鉢を植え替え
- ・さくらまつり管理技術マニュアル動画制作を継続

○ 弘前城植物園再整備事業[7.2.2 公園緑地課] 3,624 (委託料1,534、工事請負費2,090)

【外濠ソメイヨシノの剪定作業を行うとともに、老朽化した湿性植物園木製通路の改修等を実施】

弘前城植物園管理工事

- ・湿性植物園木製通路改修 990
- ・カツラ並木給水管修繕 85
- ・白神山地生態圏補植 1,015

弘前公園外濠ソメイヨシノ剪定業務委託料 1,534

○ 公園施設長寿命化対策事業[7.2.3 公園緑地課] 25,624

【都市公園を子どもや高齢者をはじめ誰もが安心して利用できるように老朽化した遊具等の更新や改修を実施】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
公園施設長 寿命化対策 事業	25,624	12,812	11,500 公共事業等 債	226 繰越金	1,086	都市公園整備工事
						・城東公園電気設備更新 14,487
						・大清水第二公園外遊具更新 9,850
						・長四郎公園照明灯更新 1,287
						計 25,624

○ 地域の公園再生事業[7.2.3 公園緑地課] 27,104

【公園の魅力や機能を向上させるため、地域ニーズを反映した公園の再整備を実施】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
地域の公園 再生事業	27,104	13,552	12,100 公共事業等 債	112 繰越金	1,340	設計等業務委託料
						・宮園公園測量設計業務 10,296
						都市公園整備工事
						・青山いこい公園再整備 16,808
						計 27,104

主要施策の概要及び成果等

○ 都市公園等整備事業[7.2.3 公園緑地課] 51,541 (委託料2,233、工事請負費49,308)

都市公園整備工事

- ・公園施設整備 14,927 (賀田南公園外周柵更新 外3件)
- ・都市公園等管理 6,678 (禅林緑地板塀修繕 外18件)

旧高長根レクリエーションの森ビジターセンター等解体工事

- ・旧高長根レクリエーションの森施設解体 24,521 (施設撤去 外3件)

藤田記念庭園整備工事

- ・藤田記念庭園管理 2,466 (トイレ屋根塗装 外3件)

こどもの森整備工事

- ・こどもの森管理 716 (加圧給水ポンプ修繕)

都市公園等危険木・支障木伐採業務委託料 2,134 (長四郎公園 外2件)

外崎翁緑地倒木撤去運搬業務委託料 99

○ 弥生いこいの広場整備事業[7.2.3 公園緑地課] 5,277 (工事請負費)

弥生いこいの広場整備工事

- ・シカ舎フェンス補強 193
- ・弥生いこいの広場管理 5,084 (舗装改修 外7件)

○ 弘前城重要文化財保存修理事業[7.2.4 公園緑地課] 186,551

【弘前公園内にある重要文化財の保存修理及び耐震補強工事等を実施】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
弘前城重要文化財保存修理事業	186,551	89,000	76,400	21,151		弘前城天守基礎耐震補強工事 ・天守基礎深礎山留 15,554 ・天守基礎耐震補強 114,400 弘前城重要文化財建造物管理工事 ・二の丸辰巳櫓水切り修理 外5件 2,437 弘前城二の丸東門屋根補修工事 448 弘前城天守外8棟保存活用計画策定 支援業務委託料 5,544 弘前城天守外8棟保存活用計画(防災) 策定業務委託料 2,052 弘前城二の丸未申櫓倒木撤去業務 委託料 5,544 設計等業務委託料 ・二の丸東門外1棟保存修理等実施 設計業務 21,230 ・天守基礎深礎山留工事監理業務 1,991 ・天守基礎耐震補強工事監理業務 16,669 報償費 12 旅費 458 需用費 212 計 186,551

主要施策の概要及び成果等

○ 緑の相談所大規模改修事業[7.2.4 公園緑地課] 4,023

【老朽化した緑の相談所について、公共施設個別施設計画に基づき大規模改修を実施】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
緑の相談所 大規模改修 事業	4,023			4,023 弘前公園お 城とさくら 基金		設計等業務委託料 ・ 植物園管理棟改修工事設計業務 3,915 弘前城植物園管理棟アスベスト含有 建材分析調査業務委託料 108 計 4,023

主要施策の概要及び成果等

○ 側溝清掃報償金[8.2.2 道路維持課] 2,088

交 付 先：側溝清掃を実施した町会等

交 付 額：12,000円/回（年2回を限度として支給）

実施町会：1回実施…76町会、2回実施…49町会

○ 道路照明施設管理事業[8.2.2 道路維持課] 78,867

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
道路照明施設管理事業	78,867		47,600 脱炭素化推進事業債		31,267	道路照明施設包括管理業務委託料 60,000 需用費（光熱水費） 18,867 計 78,867

○ 建設機械等車両更新事業[8.2.2 道路維持課] 82,335

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
建設機械等車両更新事業	82,335		80,400 緊急自然災害防止対策事業債	1,935 繰越金		除雪ロータリ（大型）1台 53,680 除雪ドーザ（11t級）1台 17,870 中型4t ダンプトラック 1台 10,670 自動車損害保険料 49 自動車重量税 66 計 82,335

○ 除排雪関係経費[8.2.2 道路維持課] 2,380,629

事業名	事業内容及び実績等	決算額						
除排雪事業	【市内全域を20工区に区分し除排雪を行うとともに、一般除雪と凍結抑制剤散布の出動判断を委託業者の自主判断により実施】 委託料：2,056,533 その他：311,997 《財源内訳》 <table border="1"> <tr> <td>事業費</td><td>国支出金</td><td>一般財源</td></tr> <tr> <td>2,368,530</td><td>501,418</td><td>1,867,112</td></tr> </table>	事業費	国支出金	一般財源	2,368,530	501,418	1,867,112	2,368,530
事業費	国支出金	一般財源						
2,368,530	501,418	1,867,112						
消融雪施設管理運営費補助金	対 象 者：消融雪施設（県及び市が設置した歩道融雪システム及び消流雪溝）を管理している10団体 補助対象：消融雪施設の稼働に係る電気料及び灯油代 補 助 率：1/2以内	5,461						
弘前市流雪溝利用管理組合連絡協議会運営費補助金	事業内容 ・流雪溝投雪カレンダー作成及び配布 ・町会間の連絡及び利用調整 ・溢水防止に関する調査及び啓発	100						
町会等除雪報償金	【市が除排雪を行う路線以外の狭隘な生活道路の除雪を行う町会等に対し、報償金を交付】 実施団体：50町会 交付単価：除雪延長1m当たり230円 交 付 額：3,551（除雪延長15,438m×230円）	3,551						

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
地域除排雪活動支援事業	【一般除雪により狭くなった生活道路等について、除雪機械等を活用して拡幅・排雪作業等を行う町会等に対し報償金を交付】 実施団体：除排雪活動（町会活動：14町会、 企業連携：13企業と13町会） 融雪活動（1団体） 交付対象：燃料費、電気料、損害賠償保険加入費 交 付 額：2,971（除排雪活動：延べ382.6km、 融雪活動：625時間） 役 務 費： 16（除雪機械の損害賠償保険加入費）	2,987

○ 除雪オペレーター担い手確保事業費補助金[8.2.2 道路維持課] 1,137

【除雪オペレーターに必要な資格取得等に要する経費の一部を補助】

補 助 率：40歳未満2/3（上限65千円）

40歳以上60歳未満1/2（上限50千円）

交付件数：法人 4件（6人）

個人 14件（14人）

○ 道路環境サポーター制度[8.2.2 道路維持課] 337（需用費156、原材料費181）

【市が管理する道路の環境美化活動を自発的に行う住民団体や企業等を道路環境サポーターとして認定し、活動に必要な花苗や維持管理に必要な資材を支給】

活動団体数：10町会、3団体

支給内容：シバザクラ、ラベンダー、肥料、培養土、管理用資材等

○ 道路融雪施設等修繕事業[8.2.2 道路維持課] 20,151

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
道路融雪施設等修繕事業	20,151		16,900 地方道路等整備事業債		3,251	道路融雪施設等補修工事 ・融雪施設改修（16件） 20,151

主要施策の概要及び成果等

○ 道路維持事業[8.2.2 道路維持課] 167,601

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
道路維持事業	167,601		40,200 緊急自然災害防止対策事業債 29,400 地方道路等整備事業債 10,800		127,401	委託料 ・路面補修業務外3業務 102,461 ・岩木川右岸環状線道路維持業務 2,420 ・大雨等対策業務 3,928 道路維持補修工事 ・舗装補修（ゼロ市債） 四ツ谷・葛原線外4路線 （延長263.2m） 16,808 ・側溝改修（ゼロ市債） 檜木2号線外3路線 （延長195.3m） 12,639 ・区画線改修（ゼロ市債） 全5工区（延長32,750.9m） 11,209 ・区画線改修 蒔苗鳥井野線外3路線 （延長3,602.3m） 847 ・その他補修 堂ヶ沢線外3路線 4,488 原材料費 ・加熱合材、常温合材、砕石等 12,801 計 167,601

○ 側溝（浸水対策）補修事業[8.2.2 道路維持課] 5,638

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
側溝（浸水対策）補修事業	5,638		5,600 緊急自然災害防止対策事業債		38	浸水対策側溝補修工事 ・側溝改修 桔梗野三丁目3号線外2路線 （延長37.1m） 5,638

○ 生活道路等環境向上事業[8.2.2 道路維持課] 152,002

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
生活道路等環境向上事業	152,002		151,600 緊急自然災害防止対策事業債 148,900 地方道路等整備事業債 2,700		402	設計等業務委託料 ・土淵川岸線 3,012 道路維持補修工事 ・舗装補修 小比内外崎線外9路線 （延長1,296.0m） 82,781 ・道路改修 堅田3号線外5路線 （延長651.5m） 38,148 ・側溝改修 原ヶ平山崎線外4路線 （延長327.7m） 28,061 計 152,002

主要施策の概要及び成果等

○ 緊急路面对策整備事業[8.2.2 道路維持課] 92,973

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
緊急路面对策整備事業	92,973		92,900 緊急自然災害防止対策事業債		73	道路維持補修工事 ・ 舗装補修 独狐中崎線外7路線 (延長1,466.0m) 92,973

○ 道路補修事業（舗装補修、側溝補修）[8.2.2 道路維持課] 286,377

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
道路補修事業（舗装補修、側溝補修）	286,377	143,188	128,900 公共事業等債 128,400 過疎対策事業債 500		14,289	道路維持補修工事 ・ 舗装補修 折笠弥生線外12路線 (延長2,386.2m) 214,866 ・ 側溝改修 城西4号線外9路線 (延長539.0m) 71,511 計 286,377

○ 街路樹管理費[8.2.2 道路維持課] 28,697（委託料28,149、原材料費548）

街路樹維持管理業務委託料

- ・ 街路樹維持管理業務 25,454
- ・ 中央分離帯植栽管理業務 2,695

原材料費（黒土、くん炭等） 548

○ 雪対策環境整備事業[8.2.2 道路維持課] 278（報償費72、旅費159、需用費47）

【多様化している雪対策の課題解決に向けた環境整備について、国への要望活動や市民及び産学官との情報共有と検討を実施】

① 雪対策懇談会 73（報償費72、旅費1）

開催日：令和6年8月1日

内 容：雪対策総合プランの改訂に関する報告、意見交換

② 要望活動等 158（旅費）

- ・ 全国雪対策連絡協議会要望活動（東京都）
- ・ 青森地区道路関係4協議会及び青森県雪対策協議会合同による要望活動（東京都）
- ・ 除排雪経費に係る財政支援の要望活動（東京都）

③ その他 47（需用費）

○ 融雪装置設置資金貸付金利子補給補助金[8.2.2 道路維持課] 110

【土地又は建物に融雪装置を設置する際の貸付資金の利子補給】

対象者：弘前市内に土地又は建物を有し、融雪装置を設置しようとする個人又は法人

新規貸付件数：1件 償還件数：2件（令和7年3月時点） 利用件数：14件

主要施策の概要及び成果等

○ 道路施設（資産）保全整備事業[8.2.3 土木課] 31,152

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
道路施設 （資産）保 全整備事業	31,152	6,050	22,400 公共事業等 債 5,400 地方道路等 整備事業債 16,800 公共施設等 適正管理推 進事業債 200	460 繰越金	2,242	生活道路等保全工事 ・ 弘前駅中央口広場地下道線 12,100 ・ 宮園五丁目地区外8路線 (延長1,042.2m) 18,744 ・ 大久保・目屋線外1路線 (標識補修) 308 計 31,152

○ 道路新設改良事業[8.2.3 土木課] 76,064

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
道路新設改 良事業	76,064		67,400 地方道路等 整備事業債		8,664	設計等業務委託料(測量・図面作成) ・ 五代高館線外6路線 6,941 設計等業務委託料(起債対象外) ・ 船水4号線 494 道路新設改良工事 ・ 道路改良 十腰内三日月2号線外4路線(ゼロ市債) (延長196.6m) 取上三丁目1号線外3路線 (延長37.0m) 26,942 ・ 側溝整備等 宮館三ツ森線外1路線(ゼロ市債) (延長37.0m) 小沢広野3号線外14路線 (延長389.3m) 33,462 ・ 舗装新設 東岩木山5号線(ゼロ市債) (延長89.4m) 2,013 ・ 私道整備 町田一丁目地区 (延長45.2m) ロードミラー設置(1か所1基) 605 用地費3件 (316.08㎡) 429 補償費7件 5,178 計 76,064

主要施策の概要及び成果等

○ 交差点改良事業[8.2.3 土木課] 18,700

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
交差点改良事業	18,700		16,800 地方道路等整備事業債		1,900	設計等業務委託料 ・ 路線測量 803 ・ 交差点設計 1,155 交差点等改良工事 ・ 大沢清水森線 (延長28.0m) 16,742 計 18,700

○ 県営急傾斜地崩壊対策事業負担金[8.2.3 土木課] 2,600

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
県営急傾斜地崩壊対策事業負担金	2,600		2,600 過疎対策事業債			区域 県事業費 負担率 負担額 山田2号 26,000 10% 2,600

○ 緊急法面等整備対策事業[8.2.3 土木課] 112,866

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
緊急法面等整備対策事業	112,866		112,300 緊急自然災害防止対策事業債	24 繰越金	542	不動産鑑定手数料 44 三和1号線測量・設計附帯業務委託料 440 設計等業務委託料 (測量・設計等) ・ 三和1号線外2路線 13,899 法面等整備工事 ・ 小沢一野渡線外6路線 94,178 用地費 1件 (430.19m ²) 516 補償費 3件 3,789 計 112,866

○ 渋滞対策事業[8.2.3 土木課] 15,811

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
渋滞対策事業	15,811	611	11,400 公共事業等債 600 地方道路等整備事業債 10,800	1,304 繰越金	2,496	設計等業務委託料 ・ 城東線 (歩道設計) 1,221 松森町停車場線外交通量調査業務委託料 2,486 交差点等改良工事 ・ 茂森新寺町線 (延長36.6m) 12,104 計 15,811

主要施策の概要及び成果等

○ 橋梁整備事業[8.2.4 土木課] 250,401

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
橋梁維持事業	2,997		2,600 地方道路等整備事業債		397	平山橋橋梁維持管理業務委託料 72 橋梁維持補修工事 ・ 新狼の森橋外2橋 2,925 計 2,997
橋梁アセットマネジメント事業	247,404	135,684	91,800 公共事業等債	3,103 繰越金	16,817	橋梁点検業務委託料（36橋） 19,899 設計等業務委託料（補修設計4橋） 17,578 橋梁点検システム使用料 699 橋梁維持補修工事 ・ 土口橋外6橋 209,228 計 247,404

○ 市街地浸水対策事業[8.2.5 土木課] 16,014

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
市街地浸水対策事業	16,014		9,400 一般単独事業債		6,614	暗渠水路内部調査業務委託料 ・ 城南、山崎地区 2,860 雨水貯留池付帯施設整備工事 ・ 三岳川雨水貯留池 4件 12,595 備品購入費 559 計 16,014

○ 排水路改良事業[8.2.5 土木課] 17,281

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
排水路改良事業	17,281		12,900 一般単独事業債		4,381	排水路改良工事 ・ 狼森地区外5地区（延長343.5m） 17,281

○ 地方道改修事業[8.2.6 土木課] 248,638

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
仲町伝統的建造物群保存地区舗装改修事業	12,625		11,300 地方道路等整備事業債		1,325	事業期間：令和4年度～令和7年度 仲町伝統的建造物群保存地区 舗装改修工事 12,625
アップルロード整備事業	29,370		26,300 公共事業等債		3,070	事業期間：平成24年度～令和11年度 県営アップルロード整備事業負担金 29,250 青森県土地改良事業団体連合会負担金 120 計 29,370

主要施策の概要及び成果等

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
広域環状道路整備事業 (蒔苗鳥井野線)	121,071	60,491	54,000 公共事業等債	4,465 繰越金	2,115	事業期間：平成24年度～令和10年度 不動産鑑定手数料 88 設計等業務委託料 ・用地測量 5,573 ・用地調査 924 ・地質調査 528 広域環状道路整備工事（蒔苗鳥井野線） ・道路整備 2件（延長520.1m） 50,644 用地費 2件（1,763.76㎡） 13,724 補償費 1件 49,590 計 121,071
堰根下線道路改築事業	54,886	26,882	27,900 過疎対策事業債	95 繰越金	9	事業期間：平成30年度～令和9年度 設計等業務委託料 ・交差点設計 8,217 堰根下線道路改築工事 ・道路改築 3件（延長248.5m） 45,547 ・照明柱移設 2件 1,122 計 54,886
（仮称）狼森天王4号線道路整備事業	30,686	14,968	13,400 公共事業等債	1,490 繰越金	828	事業期間：令和4年度～令和8年度 不動産鑑定手数料 750 （仮称）狼森天王4号線道路整備工事 ・道路整備（延長168.3m） 24,035 用地費 5件（2,523.33㎡） 5,660 補償費 1件 241 計 30,686

○ 道路融雪施設整備事業[8.2.6 道路維持課] 52,239

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
道路融雪施設整備事業	52,239		45,100 緊急自然災害防止対策事業債	50 繰越金	7,089	地下水変動調査業務委託料 2,750 道路融雪施設整備工事 49,489 計 52,239

○ 消流雪溝整備事業[8.2.6 道路維持課] 20,284

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
消流雪溝整備事業	20,284	11,791	6,200 一般補助施設整備等事業債	1,661 繰越金	632	事業期間：平成23年度～令和6年度 消流雪溝整備工事 20,284 ・延長93m

主要施策の概要及び成果等

○ 交通安全施設整備事業[8.2.7] 128,348

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
通学路対策事業 [土木課]	45,586	25,048	18,400 公共事業等債	317 繰越金	1,821	不動産鑑定手数料 44 設計等業務委託料 (測量・設計、用地調査) ・悪戸小沢線外1路線 11,418 交通安全施設整備工事 ・原ヶ平山崎線外3路線 34,124 計 45,586
歩道改修事業 [土木課]	29,909	14,955	13,500 公共事業等債	1,051 繰越金	403	設計等業務委託料 (設計) ・大町二丁目4号線 3,300 交通安全施設整備工事 ・城東1号線 26,609 計 29,909
亀甲向外瀬1号線交通安全施設整備事業 [土木課]	47,113	25,496	18,800 公共事業等債	2,142 繰越金	675	事業期間：令和2年度～令和13年度 不動産鑑定手数料 757 設計等業務委託料 ・用地調査 15,202 ・地積測量図作成 2,299 亀甲向外瀬1号線交通安全施設工事 ・側溝整備 (延長36.0m) 9,240 用地費 7件 (190.87㎡) 5,780 補償費 5件 13,835 計 47,113
単独交通安全施設整備事業 [道路維持課]	5,740				5,740	交通安全施設整備工事 ・防護柵補修 宮館三ツ森線 (延長65.5m) 2,816 ・視覚障がい者誘導用標示設置 駅前町取上線 (延長158.6m) 2,924 計 5,740

○ 茜の夕陽水辺楽校協議会負担金[8.3.1 土木課] 74

交 付 先：茜の夕陽水辺楽校協議会

事業内容

- ・施設環境整備 (草刈り) 3回
- ・「子ども水辺の安全教室」開催 1回 参加者数：31人

主要施策の概要及び成果等

○ 河川維持事業[8.3.2 土木課] 38,069

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
河川維持事業	38,069	853	1,900 緊急浚渫推進事業債		35,316	腰巻川等河川維持管理業務委託料 6,190 雨水貯留施設維持管理業務委託料 5,016 観音公園維持管理業務委託料 853 河川維持作業業務委託料 16,329 河川維持補修工事 5,584 河川支障木伐採工事 1,991 二階堰管理負担金 1,159 事務費 947 計 38,069

○ 河川管理施設維持更新事業[8.3.2 土木課] 52,977

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
河川管理施設維持更新事業	52,977	15,038	36,200 公共事業等債 13,500 緊急自然災害防止対策事業債 22,700	1,537 繰越金	202	設計等業務委託料（測量・設計等） ・ 稲刈沢川管理橋 3,141 雨水貯留施設舗装打替工事 ・ 長四郎雨水貯留施設外3施設 30,234 河川管理施設維持更新工事 ・ 普通河川沢田川外4施設 19,602 計 52,977

主要施策の概要及び成果等

○ 歩きたくなるまちなか形成事業[8.4.1 都市計画課] 19,928(委託料15,928、負担金4,000)

事業名	事業内容及び実績等	決算額
うら道小道魅力向上事業	【まちなかのエリアの価値や魅力を高め、回遊性の向上及び経済循環の創出を促進】 ○まちづくりプレイングマネージャー業務委託料 9,713 委 託 先：(株)クロックアップ 委託期間：令和6年4月27日～令和7年3月31日 業務内容：令和4年度から8年度までの5か年で、自ら空き店舗等を活用した事業を実施するとともに、次世代のまちづくり人材を育成し、持続的なまちづくり組織を設立 ○エリア再生人材育成プログラム業務委託料 2,816 委 託 先：(一社)弘前芸術鑑賞会 委託期間：令和6年7月10日～9月1日 業務内容：空き店舗等の遊休不動産の利活用を通じて、起業・創業の促進や雇用の創出、コミュニティの活性化といったエリア再生に寄与する人材を育成するためのまちの未来スクールを実施 ○遊休不動産活用可能性等調査業務委託料 3,399 委 託 先：アジア航測(株)青森営業所 委託期間：令和6年7月10日～令和7年3月31日 業務内容：土淵川周辺の遊休不動産について、活用可能性を調査するとともに、路線価と家賃の関係性等の基礎データ作成や課題整理を行い、エリア価値向上に資する事業実施の方向性を検討 財源内訳：国1/2、市1/2	15,928
ひろさきウォークアブル推進会議負担金	【官民連携により、都市再生及びエリア経営に資する取組や社会実験等を実施】 ・ひろさきウォークアブル推進会議負担金 4,000 交付先：ひろさきウォークアブル推進会議 負担割合：国1/2、市1/2	4,000

○ 都市再生住宅管理費[8.4.1 都市計画課]

52,635 (委託料2,564、使用料及び賃借料48,528、その他1,543)

弘前駅前北地区都市再生住宅借上料	48,528
弘前駅前北地区都市再生住宅維持管理業務委託料	2,564
弘前駅前北地区都市再生住宅光熱水費	1,237
弘前駅前北地区都市再生住宅施設修繕料等	306

○ 弘前駅前北地区土地区画整理事業[8.4.1 都市計画課]

1,140 (委託料662、工事請負費451、その他27)

弘前駅前北地区融雪機械室電気保安管理業務委託料	138
弘前駅前北地区融雪機械室設備管理業務委託料	451
弘前駅前北地区融雪設備管理除雪業務委託料	29
弘前駅前北地区廃棄物運搬処分業務委託料	44
弘前駅前北地区排水溝設置工事	451
事務費等	27

主要施策の概要及び成果等

○ 景観形成・魅力発信事業[8.4.2 都市計画課]

9,299 (報酬184、旅費99、需用費672、委託料8,250、補助金56、その他38)

事業名	事業内容及び実績等	決算額
景観計画進行管理	【景観重要建造物の指定に関し景観審議会を開催】 開催回数：1回	115
歴史的風致維持向上計画 進行管理	【歴史的風致維持向上計画における各施策の進行管理等を実施 するため、歴史的風致維持向上計画推進協議会を開催】 開催回数：1回	74
景観まちづくり刷新支援 事業事後評価実施業務委 託料	【弘前公園周辺の舗装美装化や市民中央広場の整備など、景観 まちづくり刷新支援事業の事後評価を実施】 委 託 先：(株)キタコン 委託期間：令和6年6月7日～令和7年2月28日 業務内容：市民等へのアンケート調査等による効果分析を実 施し、事後評価報告書を作成	8,250
景観阻害屋外広告物等除 却事業費補助金	【景観を阻害している屋外広告物の除却に要する経費に対する 補助】 交 付 先：屋外広告物の所有者又は管理者 補 助 率：1/2 交付件数：2件	56
その他の景観対策経費	・ 趣のある建物散策ガイドマップ作成 293 ・ 趣のある風景散策ガイドマップ作成 169 ・ 事務費 342	804

○ 景観重要建造物等保存・改修費助成事業[8.4.2 都市計画課] 4,432 (需用費6、委託料55、補助金4,371)

【景観重要建造物及び歴史的風致形成建造物の改修等に係る経費に対する補助】

- ・ 景観重要建造物標識作成業務委託 55
委 託 先：(株)石沢工業
- ・ 景観重要建造物等改修等事業費補助金 4,371
補助率：2/3
交付対象物件：川崎染工場 1,877
高砂 1,468
酒舗カクイ成豊 1,026
- ・ その他事務費 6

○ 近代建築ツーリズム推進事業[8.4.2 都市計画課] 520 (旅費51、需用費467、通信運搬費2)

【前川國男が設計した公共建築の存在する自治体で設立した近代建築ツーリズムネットワークを活用し、広域的な連携によるPR活動等を実施】

- ・ 前川建築カード等の作成 467
- ・ その他事務費 53

主要施策の概要及び成果等

○ 街路改良事業[8.4.3 都市計画課] 168,301

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
県営街路事業負担金 (3・4・20号紺屋町野田線)	57,840		52,000 公共事業等債		5,840	事業期間：平成28年度～令和9年度 県事業費：385,600 市負担率：15% 市負担額：57,840 (385,600×15%)
都市計画道路3・4・20号紺屋町野田線街路整備事業	46,024	25,034	18,500 公共事業等債		2,490	事業期間：令和3年度～令和12年度 設計等業務委託料 ・道路詳細設計業務 9,207 ・橋梁詳細設計業務 9,834 ・下水道管移設詳細設計業務 26,476 計 45,517 街路等整備工事 ・事業認可看板設置工事 418 ・事業代替地維持工事 89 計 507
都市計画道路3・4・5号上白銀町新寺町線街路整備事業	275				275	街路等整備工事 (舗装工 A=21.5㎡) 275
都市計画道路3・4・6号山道町樋の口町線街路整備事業	60,290			6,820 繰越金	53,470	補償交渉業務委託料 6,820 残地機能回復補償金 50,170 弁護士報酬 2,420 街路等整備工事 (舗装工 A=56.6㎡) 880 計 60,290
その他管理費	3,872				3,872	中央弘前駅自由通路運營業務委託料 2,771 その他事務費 1,101 計 3,872

主要施策の概要及び成果等

○ 地域公共交通確保維持事業[8.4.4 地域交通課] 353,348

事業名	事業内容及び実績等	決算額
路線バス運行費補助金	【市内路線並びに複数市町村にまたがる路線の欠損額について、関係市町村と協調してバス事業者に補助】 対象路線：弘前五所川原線 外69系統 交 付 先：弘南バス（株）	172,000
地域間幹線系統確保維持費補助金	【国の補助金交付要綱に基づく地域間幹線系統の欠損額に対して、国・県・関係市町村と協調してバス事業者に補助】 対象路線：弘前浪岡線 外8系統 交 付 先：弘南バス（株）	88,750
地域内フィーダー系統確保維持費補助金	【生活交通路線の確保・維持を図るため、乗合タクシーの運行を行う事業者に対して、運行費の欠損額を国と協調して補助】 対象路線：相馬線 外9系統 交 付 先：北星交通（株）	11,011
路線バス維持特別対策事業費補助金	【原油価格をはじめとする物価高騰の影響などにより運行欠損額が大幅な増加となっている路線バスの市内路線及び複数市町村にまたがる路線について、路線バス運行費補助金の上限額を超える欠損額を補助】 対象路線：弘前五所川原線 外78系統 交 付 先：弘南バス（株）	81,587

○ 地域公共交通ネットワーク再構築事業[8.4.4 地域交通課] 1,602（負担金）

【まちづくりと連携した公共交通体系再構築のための利用促進事業等を実施】

- ・弘前市地域公共交通会議負担金

事業内容：公共交通のルート情報をまとめた「ひろさき公共交通マップ」2025年版の作成・配布等による利用促進や乗合輸送サービスの協議を実施

○ まちなかお出かけパス事業[8.4.4 地域交通課] 10,058（委託料1,687、補助金8,371）

【高齢者が公共交通を利用した際に運賃を軽減するとともに高齢者の運転免許自主返納を促進】

運行事業者：弘南バス（株）、弘南鉄道（株）、北星交通（株）

交付数：高齢者761人

- ・お出かけシニアパス販売事業費補助金 8,371

交付先：弘南バス（株）

- ・まちなかお出かけパス業務委託料 1,687

委託先：弘南鉄道（株）、北星交通（株）

主要施策の概要及び成果等

○ 弘南鉄道維持活性化事業[8.4.4 地域交通課] 113,155 (負担金8,894 補助金104,261)

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘南鉄道活性化支援協議会利用促進部会負担金	【弘南鉄道の各種利用促進事業を実施する弘南鉄道活性化支援協議会利用促進部会（沿線5市町村、沿線の観光・商工関係団体等で構成）へ負担金を支出】 交付先：弘南鉄道活性化支援協議会利用促進部会 負担率：沿線市町村で按分（路線別に2割を均等割、8割を駅利用者数割）	8,894
鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金	【弘南鉄道の安全運行を確保するため、弘南鉄道（株）が実施する安全対策事業（コンクリート製枕木への交換、レール交換等）のうち国庫補助金対象事業に対して、国、県及び沿線市町村と協調して補助】 交付先：弘南鉄道（株） 補助率：国1/3、県1/6、沿線市町村1/6（沿線市町村分については路線別に2割を均等割、8割を駅利用者数割）	5,415
弘南鉄道安全輸送設備等整備事業費補助金	【弘南鉄道の安全運行を確保するため、弘南鉄道（株）が実施する安全対策事業のうち国庫補助対象外の事業費等に対して、沿線市町村と協調して補助】 交付先：弘南鉄道（株） 補助率：沿線市町村で按分（路線別に2割を均等割、8割を駅利用者数割）	35,774
弘南鉄道運行費補助金	【弘南鉄道大鰐線の運行を維持することによって市民生活等の足を確保するため、弘南鉄道（株）に対し、沿線市町と協調して運行に伴う欠損額を補助】 交付先：弘南鉄道（株） 補助率：沿線市町で按分（駅利用者数）	43,340
弘南鉄道安全輸送設備等整備特別対策事業費補助金	【弘南鉄道の安全運行を確保するため、弘南鉄道（株）が国からの業務改善指示を受けて緊急的に実施する軌道通り補正、ポイントレール交換等の修繕費等に対して、沿線市町村と協調して補助】 交付先：弘南鉄道（株） 補助率：沿線市町村で按分（路線別に2割を均等割、8割を駅利用者数割）	19,732

○ 図柄入り弘前ナンバープレート普及促進事業[8.4.4 地域交通課] 282 (負担金)

【図柄入り弘前ナンバープレート推進協議会を設立し、図柄入り弘前ナンバープレートの普及促進活動等を実施】

・ 図柄入り弘前ナンバープレート推進協議会負担金

事業内容：自動車販売店等へチラシやオリジナルポケットティッシュなどの配布を行い、図柄入り弘前ナンバープレート普及促進のための活動を実施

主要施策の概要及び成果等

○ 電気バス導入事業費補助金[8.4.4 地域交通課] 83,284

【2030年SDGsの目標達成、2050年カーボンニュートラルの実現を目指す一環として、市内を走る公共交通のGX化を促進するため、電気バスを導入するバス事業者に対し導入費用の一部を補助】

補助対象経費：国の脱炭素成長型経済構造移行推進対策費補助金に該当する電気バス（2台分）の車両本体に係る経費（車両価格・架装工事費・オプション費用）のうち、国の補助金額を控除した額

交付先：弘南バス（株）

○ 下水道事業会計繰出[8.4.5 上下水道部] 1,755,782

事業名	決算額	事業内容	内訳
下水道事業会計負担金	370,564	雨水処理に要する経費	370,564
下水道事業会計補助金	929,199	分流式下水道等に要する経費	882,821
		下水道に排除される下水の規制に関する事務に要する経費	1,537
		水洗便所に係る改造命令等に関する事務に要する経費	10,523
		不明水の処理に要する経費	289
		高資本費対策に要する経費	1,561
		企業債利息	29,914
		児童手当に要する経費	2,554
下水道事業会計出資金	456,019	企業債元金	411,814
		農業集落排水促進事業費補助金基金積立取崩額	44,205

主要施策の概要及び成果等

○ 市営住宅等管理事業[8.5.1 建築住宅課] 263,760

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
市営住宅等管理事業	11,678			11,678 住宅使用料		市営住宅等管理工事 ・水道メーター取替工事 茂森団地外1団地 5,387 ・その他管理工事 6,291 計 11,678
市営住宅等長寿命化事業	252,082	123,208	128,100 公営住宅建設事業債	774 住宅使用料 685 繰越金 89		市営住宅等石綿含有調査業務委託料 539 市営住宅等給水圧力測定業務委託料 99 市営住宅等長寿命化工事 ・屋根・外壁改修工事 宮園第二団地外1団地 66,053 ・給水設備改修工事 弘前市駅前住宅外2団地 155,914 ・電気設備改修工事 弘前市駅前住宅 29,477 計 252,082

○ ブロック塀等耐震改修促進事業費補助金[8.5.2 建築指導課] 972

【ブロック塀等の耐震改修や除却に要する費用の一部を補助】

補 助 率：2/3（上限240）

交付件数：耐震改修2件、除却5件

○ 木造住宅耐震診断業務委託料[8.5.2 建築指導課] 462

【木造住宅の所有者が耐震診断を希望した場合に、耐震診断員を派遣】

委 託 先：（株）竹内建築研究所

対 象：昭和56年5月31日以前に建築された戸建木造住宅

診断棟数：3棟

○ 木造住宅耐震改修促進事業費補助金[8.5.2 建築指導課] 400

【木造住宅の耐震化を促進するため、戸建木造住宅の耐震改修や建替え、除却に要する費用の一部を補助】

補 助 率：23/100（耐震改修・建替え上限1,004、除却上限200）

交付件数：除却2件

○ 空き家緊急安全措置業務委託料[8.5.2 建築指導課] 2,758

【弘前市空き家等の活用、適正管理等に関する条例に基づく緊急安全措置業務を実施】

業務内容：雪害対応措置6件 1,320

建材飛散防止措置8件 1,259

害虫駆除措置5件 97

草木剪定措置1件 82

主要施策の概要及び成果等

○ 老朽空き家等除却促進事業費補助金[8. 5. 2 建築指導課] 5, 000

【老朽化し周囲に影響を及ぼす恐れのある空き家の除却費用の一部を補助】

補 助 率：2/5（上限500）

交付件数：10件

○ 空き家・空き地の利活用事業 [8. 5. 2 建築指導課] 8, 125

事業名	事業内容及び実績等					決算額
空き家・空き地利活用事業費補助金	【空き家・空き地バンクに登録された空き家・空き地の購入等に対する補助】					6, 000
	補助対象者	補助対象経費	補助率	交付件数	交付額	
	空き地・解体更地渡しの土地を購入し住宅を新築する者	空き地・解体更地渡しの土地の購入費用	1/2 限度額30万円（子育て世帯は限度額10万円、移住者は限度額10万円、3年以上バンクに登録された物件の購入者は限度額10万円を上乗せ）	3件	950	
	空き家を購入する者	空き家の購入費用	1/2 限度額20万円（子育て世帯は限度額10万円、移住者は限度額10万円、3年以上バンクに登録された物件の購入者は限度額10万円を上乗せ）	1件	300	
	空き家所有者	解体費用	1/2 限度額50万円	9件	4, 700	
		動産廃棄費用	1/2 限度額5万円	※1件	※50	
	※解体費用と同時申請4件分200千円は、解体費用へ計上					
弘前圏域空き家・空き地バンク協議会負担金	【協議会を運営するための負担金】 交 付 先：弘前圏域空き家・空き地バンク協議会					2, 125

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前地区消防事務組合負担金[9. 1. 1 防災課] 2, 237, 848

普通消防費負担金 2, 233, 278

特別負担金 4, 570 (特別交付税交付金 高速道路等に係る救急業務に要する経費)

計 2, 237, 848 (弘前市負担率 48. 6%)

○ 消防団の力向上モデル事業[9. 1. 2 防災課] 3, 591 (需用費535、委託料2, 090、備品購入費667、その他299)

【社会環境の変化に対応した消防団運営を普及・促進する取組を実施】

- ・ 第22回津軽の食と産業まつり2024へのブース出展 (令和6年10月18日～20日)
- ・ 消防団員台帳や車両台帳、昇任履歴や出動記録を一元管理できる消防団員管理システムを導入

○ 消防防災施設等整備事業[9. 1. 3 防災課] 154, 420

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
消火栓整備事業	16, 333		12, 100 防災対策事業債		4, 233	消火栓整備工事
						・ 消火栓移設 (取上五丁目 ほか3か所) 9, 614
						・ その他工事12か所ほか 6, 609
						計 16, 223
						消火栓接続器具購入費 110
防火水槽整備事業	4, 169		1, 100 防災対策事業債		3, 069	防火水槽整備工事
						・ 防火水槽改修工事 (檜木 ほか19か所) 1, 462
						・ 防火水槽解体 (中別所) 2, 707
						計 4, 169
消防屯所等整備事業	67, 599		63, 600 緊急防災・減災事業債 41, 500 防災対策事業債 2, 500 公共施設等適正管理推進事業債 4, 800 一般単独事業債 14, 800	1, 645 繰越金	2, 354	消防屯所等整備工事
						・ 消防屯所新築 (岩木南地区団駒越分団) 40, 480
						・ 消防屯所改修 (東地区団第1分団 ほか3か所) 3, 396
						・ 消防屯所等解体 (旧高杉地区団第1分団 ほか2か所) 5, 350
						・ 警鐘台解体 (岩木南地区団駒越分団) 1, 084
						・ ホース乾燥塔新設 (千年地区団第4分団 ほか3か所) 16, 632
						アスベスト含有調査業務委託料ほか 657
						計 67, 599

主要施策の概要及び成果等

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
消防施設整備事業費補助金	427				427	消防施設整備事業費補助金 ・窓ガラス修繕工事 (清水地区団第1分団) 28 ・警鐘台ホース金具取付工事 (新和地区団第7分団) 360 ・シャッター修繕工事 (堀越地区団第4分団) 39 計 427
消防自動車整備事業	65,892		55,800 緊急防災・減災事業債	903 繰越金	9,189	消防ポンプ自動車 (千年地区団第1分団 外1件) 56,606 司令車 (本部) 7,284 救助能力向上資機材ほか 2,002 計 65,892

○ 防災まちづくり推進事業[9.1.4 防災課] 417

事業名	事業内容及び実績等	決算額
防災マイスター育成講座	【地域における防災リーダーの育成を目的とした講座を開設し、講座の修了者を弘前市防災マイスターに認定するとともに、防災士資格取得試験の受験資格を付与】 (報償費121、旅費49、需用費220、役務費17、使用料及び賃借料10) 令和6年度防災マイスター認定者数：44人 (累計：476人) 防災士試験合格者数36人 (防災士試験受験者数：41人)	417

○ 総合防災訓練事業[9.1.4 防災課] 1,694 (報償費56、需用費1,534、役務費25、使用料及び賃借料79)

訓練名	実施日	場所	参加数
青森県総合防災訓練	令和6年10月30日	弘前市運動公園	県・市職員及び関係機関 含め約3,500人

○ 備蓄体制整備事業[9.1.4 防災課] 5,750 (需用費4,281、役務費185、委託料880、備品購入費404)

【備蓄計画に基づき、災害時に必要となる必需品を整備】

購入内訳：飲料水4,800本、備蓄用難燃毛布650枚、液体ミルク504本、アルファ化米7,000食など

○ 災害協定締結推進事業[9.1.4 防災課] 12 (需用費)

【事業所等と災害時における復旧支援業務、被災者支援のための業務について協定を締結】

締結件数：3件(令和6年度末総締結件数：45件)

主要施策の概要及び成果等

○ 水防事業[9.1.4 防災課] 1,259

事業名	事業内容	決算額
排水ポンプシステム保守点検業務委託料	排水ポンプシステムの機能維持を図るため保守点検を委託により実施	237
その他	土のう袋、土のう袋用山砂の購入、排水ポンプシステム用トラック借上等（需用費134、役務費33、使用料及び賃借料778、原材料費77）	1,022

○ 指定緊急避難場所看板作成業務委託料[9.1.4 防災課] 407

【指定緊急避難場所がどの災害に対応しているかわかるように、日本工業規格（JIS）に制定された災害種別図記号や浸水深が表示された看板を設置】

設置数：浸水想定が0.5～3.0m未満である指定緊急避難場所1か所に設置

○ 自主防災組織育成支援事業費補助金[9.1.4 防災課] 599

令和6年度末自主防災組織数：88団体

交付内容	交付要件	補助率	交付件数	決算額
自主防災組織が行う防災用資機材の整備に対する補助	組織結成後1回限り	10/10 (上限600)	1件	599

主要施策の概要及び成果等

○ ひろさき教育創生市民会議[10.1.2 生涯学習課] 312 (報酬294、旅費13、需用費5)

【学校、家庭、地域、行政が一体となって総合的かつ計画的に教育を推進するための協議を実施】

開催日：①令和6年7月22日、②令和6年11月12日

出席者：①19人、②17人

テーマ：①小・中学校の防災機能について、②地域の歴史や文化財に親しむ気運の醸成について

○ 通学路の安全・安心推進事業[10.1.2 学校整備課] 952 (需用費)

【新小学一年生へ配布する黄色安全帽及び学校安全ボランティア等が通学路の見守り活動を行う際の用具等の購入】

・新小学一年生黄色安全帽、見守り活動用具（反射ベスト、コーン、誘導棒等） 952

○ コミュニティ・スクール推進事業[10.1.3 学校指導課]

3,745 (報酬2,941、報償費619、需用費19、役務費166)

【自立的で持続可能な教育機能を有した中学校区を軸に、小中一貫教育やコミュニティ・スクールなどの活動を推進】

・コミュニティ・スクール導入校 全ての市立小・中学校に導入済み（計48校）

・地域コーディネーター配置校 小学校…28校、中学校12校（計40校）

自得小、船沢小、三省小、致遠小、城東小、福村小、文京小、千年小、大和沢小、小沢小、青柳小、東目屋小、和徳小、時敏小、城西小、第三大成小、朝陽小、桔梗野小、石川小、西小、松原小、北小、大成小、裾野小、新和小、岩木小、常盤野小、相馬小
新和中、東目屋中、第一中、第三中、第四中、第五中、津軽中、石川中、裾野中、南中、東中、常盤野中

○ 「ひろさき記（まんじ）学」事業[10.1.3 学校指導課] 330 (委託料)

【弘前が大好きで、夢に向かってチャレンジする子の育成を目指すため、義務教育9年間を一貫した学びとして、郷土への愛着と誇りを育てる郷土学習のための補助資料を作成】

・ひろさき記学デジタルデータ作成業務委託料

委託先：凸版メディア（株）

業務内容：補助資料冊子「ひろさき記学」のデジタル版を作成

・チャレンジ記特別編「クイズ！陸羯南ー」を作成、配布

令和5年度に市立小・中学生より「マンガふるさとの偉人～陸羯南～」を活用したクイズを募集し、応募があった348問の中から、小学生の部、中学生の部25問ずつを選抜してクイズ集を作成

○ 「子どもの笑顔を広げる弘前市民条例」啓発事業[10.1.3 学校指導課] 150 (需用費)

【条例を啓発するため、市民への周知活動や市民を巻き込んだ運動を実施】

・あいさつ運動、ことばをかけて見守る運動の実施

一斉取組日：令和6年4月9日、8月27日、令和7年1月16日

・クリアファイル、リーフレット及びのぼり旗を作成・配布し条例の周知及び見守り活動等へ活用

主要施策の概要及び成果等

○ 学校・児童生徒・家庭をつなぐ支援事業[10.1.3 学校指導課] 685 (役務費55、使用料及び賃貸料630)

【1人1台端末を活用し児童生徒の心身の状態をチェックする機能に加え、欠席連絡やメッセージ配信など、学校と保護者間の連絡手段をデジタル化する機能を持つデジタル健康観察アプリを市立小・中学校のモデル校に導入】

モデル校：小学校10校、中学校9校

○ 弘前私立幼稚園連合会研修事業費補助金[10.1.3 学校指導課] 300

【弘前市の私立幼稚園教員の資質向上を図るため、研修会開催等の補助金を交付】

交付先：弘前私立幼稚園連合会

○ インクルーシブ教育システム推進事業[10.1.4 教育センター]

1,021 (報償費685、旅費166、その他170)

【障がいのある子どもとない子どもが合理的配慮のもと、できるだけ一緒に学習することができる教育環境の整備を推進するため、学校に対して支援、助言する学びの協力員を派遣するとともに、合理的配慮の実践的研究を実施】

派遣人数：5人

活動回数：137回

○ ICT活用教育推進事業[10.1.4 学校整備課]

61,856 (旅費111、需用費352、委託料51,554、使用料及び賃借料9,301、その他538)

【GIGAスクール構想に基づいた個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実等による教育の質の向上を目指し、市内の全小・中学校にプロジェクターを配備するほか、ICT機器の本格的な活用を支援するための体制を整備】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
学校ICT活用支援等業務委託料	【学校ICT活用を支援するICT支援員を配置】 ※GIGAスクール運営支援センターとしての現地対応業務を含む 委託先：(株)サクシード 委託期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日 委託内容：小学校20校 学級数に応じて各校18～35回訪問 授業支援、研修支援、環境管理・整備等	15,221
GIGAスクール運営支援センター業務委託料	【学校ICT活用を支援するヘルプデスクを開設】 委託先：(株)ビジネスサービス弘前支店 委託期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日 委託内容：市立全小・中学校 機器等の操作・設定・トラブル等を電話またはWebフォームで受付対応	9,438
短焦点プロジェクター配備等業務委託料	【短焦点プロジェクターの使用頻度が高くなっていることから県の補助金を活用し、特別教室用として150台を配備】 ※1校あたり3台程度配備 委託期間：令和6年12月25日～令和7年3月28日	26,895
事務費等	旅費111、需用費352、使用料及び賃借料9,301、備品購入費528、全国ICT教育首長協議会負担金10	10,302

主要施策の概要及び成果等

○ 小・中学校コンピュータ等管理費[10.2.1 10.3.1 学校整備課] 2,038 (工事請負費)

【小・中学校職員室等の老朽化したLANケーブル更新工事を実施】

小学校LANケーブル敷設工事 740 (致遠小、城東小、小沢小、城西小、朝陽小、岩木小)

中学校LANケーブル敷設工事 1,298 (船沢中、第四中、第五中、津軽中、相馬中)

○ 学校教育環境向上事業 41,488

事業名	事業内容及び実績等	決算額																
小・中学校学校図書館整備事業 [10.2.1 10.3.1 学務健康課]	【小・中学校の学校図書館の図書を計画的に更新し、バランスのとれた構成並びに標準蔵書冊数達成率を向上させるほか、新聞を配備】 《図書整備の状況》 <table><tr><td></td><td>決算額</td><td>購入冊数</td><td>達成率</td></tr><tr><td>小学校</td><td>12,512</td><td>7,990冊</td><td>103.41%</td></tr><tr><td>中学校</td><td>8,165</td><td>4,833冊</td><td>120.88%</td></tr><tr><td>計</td><td>20,677</td><td>12,823冊</td><td>—</td></tr></table> ※達成率:全小・中学校の蔵書冊数/全小・中学校の学校図書館図書標準冊数×100 《新聞整備の状況》 小学校は1紙以上、中学校は2紙以上を配備 小学校:1,125 中学校:1,375		決算額	購入冊数	達成率	小学校	12,512	7,990冊	103.41%	中学校	8,165	4,833冊	120.88%	計	20,677	12,823冊	—	23,177
	決算額	購入冊数	達成率															
小学校	12,512	7,990冊	103.41%															
中学校	8,165	4,833冊	120.88%															
計	20,677	12,823冊	—															
学校司書配置研究事業 [10.2.1 10.3.1 学務健康課]	【小・中学校各2校を研究校として学校司書2人を配置し、1名が2校を担当し、教育活動において活用しやすい学校図書館の環境を整備】 研究校:(拠点校)城西小学校、石川中学校 (派遣校)文京小学校、新和中学校 学校司書2名	3,368																
理科教育設備整備事業 [10.2.2 10.3.2 学務健康課]	【理科及び数学教育の振興を図るために必要な整備を実施】 小学校:32校 6,330(理科) 中学校:16校 3,154(理科)	9,484																
理科観察実験支援事業 [10.1.4 教育センター]	【理科教育の充実を図るため、小・中学校における理科の観察、実験に使用する設備の準備、調整等を行う補助員として理科観察実験支援員を配置】 支援員:5人 支援実績:小学校24校 797回 1,337時間 中学校 5校 99回 250時間	2,082																
未来をつくる子ども育成事業 [10.1.3 学校指導課]	【各校が自校の強みを生かしながら、社会の変化に主体的に対応する「生きる力」を身に付けた子どもの育成に向けて、事業計画を基に新たな学びに係る取組を実施】 《実施状況》 <table><tr><td></td><td>決算額</td><td>実施学校数</td><td>実施事業数</td></tr><tr><td>小学校</td><td>2,301</td><td>26校</td><td>38事業</td></tr><tr><td>中学校</td><td>1,076</td><td>14校</td><td>15事業</td></tr><tr><td>計</td><td>3,377</td><td>40校</td><td>53事業</td></tr></table>		決算額	実施学校数	実施事業数	小学校	2,301	26校	38事業	中学校	1,076	14校	15事業	計	3,377	40校	53事業	3,377
	決算額	実施学校数	実施事業数															
小学校	2,301	26校	38事業															
中学校	1,076	14校	15事業															
計	3,377	40校	53事業															

主要施策の概要及び成果等

○ 心と体を育む教育活動 157

事業名	事業内容及び実績等	決算額
学級経営（共に生きる集団づくり）講座 [10.1.3 学校指導課]	【学校生活において基盤となる学級を、誰にとっても居心地のいい学びの場にしていくための講義や演習、協議を実施】 講座実績：2回開催（参加者数：延べ36人）	10
「子ども悩み相談」事業 [10.1.4 教育センター]	【いじめ、不登校等で悩んでいる児童生徒やその保護者等に対して、電話等での相談窓口を設置】 相談件数：27件	147

○ 「学ぶ力」向上事業[10.1.3 学校指導課] 886（使用料及び賃借料）

【小・中学校の子どもたちの「学ぶ力」向上を図るため、国の学習状況調査の分析や「学ぶ力」向上研修会を実施したほか、A I ドリルを導入している学校に対し、C B T（コンピュータを使った試験方式）の実施費用を支援】

- ・「学ぶ力」向上研修会の開催：2回（参加者数：延べ97人）
- ・A I ドリル導入の効果検証のため、C B Tを各学校の計画に基づき実施（実施児童生徒数：8,052人）

○ 英語教育推進事業[10.1.3 学校指導課]

86,211（報酬67,850、職員手当等726、共済費10,097、負担金3,554、その他3,984）

【小・中学校における外国語活動・外国語科の授業等の支援や充実に向けた各学校へのA L T派遣、イングリッシュキャンプ等を実施】

- ・外国語指導助手
外国語指導助手：18人
学校派遣回数：3,765回
常駐校：常盤野小中学校
ベース校：第一中学校、第二中学校、第三中学校、第四中学校、第五中学校、南中学校、東中学校、津軽中学校
福村小学校、致遠小学校、文京小学校、桔梗野小学校、時敏小学校、千年小学校
- ・英語教育調査研究委員会
委員：7人（小学校3人、中学校4人）
内容：A L Tを交えた研究協議など（年2回）
- ・弘前さくらまつり「英語ボランティア」（対象：小学校5・6年生、中学生）
参加者数：小・中学生58人
実施場所：弘前公園、城西小学校
実施日：令和6年4月20日
- ・ひろさきイングリッシュキャンプ（対象：中学生）
参加者数：26人
実施場所：岩木青少年スポーツセンター
実施日：令和6年9月21日、22日
- ・ひろさきイングリッシュデー（対象：小学校5・6年生）
参加者数：40人
実施場所：弘前市総合学習センター
実施日：令和6年11月16日

主要施策の概要及び成果等

- 中学生国際交流学習事業[10.1.3 学校指導課] 4,083 (旅費71、需用費10、委託料4,002)

【中学生を海外に派遣し、英語のみ使用する活動やホームステイを中心とした国際交流学習を実施】

- ・ 中学生国際交流学習事業業務委託料

委 託 先：(株) 日本旅行東北青森支店

派遣期間：令和6年7月24日～28日 (4泊5日)

派遣人数：生徒10人、引率2人

実施内容：現地学生との交流、企業訪問、ホームステイ、シンガポール植物園訪問、活動報告会等

- 外国語活動支援員派遣事業[10.1.3 学校指導課]

12,252 (報酬7,661、職員手当等2,628、共済費1,543、その他420)

【小学校における外国語教育を円滑に進めるため、外国語活動支援員を派遣】

外国語活動支援員：4人

学校派遣回数：655回 (14校)

- 特別支援教育等整備事業 134,205

事業名	事業内容及び実績等	決算額												
障がい児幼児教育事業費補助金 [10.1.2 学務健康課]	【心身障がい児を就園させ、特別支援教育を行う私立の幼稚園及び幼保連携型認定こども園に対し人件費の一部を補助】 交付件数：2園 交 付 額：市の保育所に対する補助額と県の幼稚園に対する補助額の差額	1,158												
特別支援教育支援員配置事業 [10.1.2 学務健康課]	【教育上特別な支援を必要とする児童生徒に対する学校生活上の補助や学習活動上の支援などを行うため、特別支援教育支援員を配置】 事業実績：(小学校)18校・35人 (中学校)3校・3人	60,535												
特別支援教育就学奨励金 [10.2.2 10.3.2 学務健康課]	対 象 者：特別支援教育を受ける児童生徒の保護者 (所得制限あり) 内 容：学用品費・校外活動費・修学旅行費等の援助 《事業実績》 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>対象保護者数</th><th>決算額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td><td>309人</td><td>7,465</td></tr> <tr> <td>中学校</td><td>76人</td><td>3,024</td></tr> <tr> <td>計</td><td>385人</td><td>10,489</td></tr> </tbody> </table>		対象保護者数	決算額	小学校	309人	7,465	中学校	76人	3,024	計	385人	10,489	10,489
	対象保護者数	決算額												
小学校	309人	7,465												
中学校	76人	3,024												
計	385人	10,489												
小・中学校特別支援教育設備整備事業 [10.2.2 10.3.2 学務健康課]	【特別支援学級の新設または増設にあたり、障がいの種類に対応した教育を実施するうえで必要な整備を実施】 《事業実績》 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>学校数</th><th>決算額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td><td>12校</td><td>3,441</td></tr> <tr> <td>中学校</td><td>3校</td><td>531</td></tr> <tr> <td>計</td><td>15校</td><td>3,972</td></tr> </tbody> </table>		学校数	決算額	小学校	12校	3,441	中学校	3校	531	計	15校	3,972	3,972
	学校数	決算額												
小学校	12校	3,441												
中学校	3校	531												
計	15校	3,972												

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
心の教室相談員配置事業 [10.1.4 教育センター]	【全市立中学校16校に、心の教室相談員を各1人配置】 相談人数：延べ5,170人 心の教室相談員研修会：4回	8,577
教育支援委員会 [10.1.4 教育センター]	【障がいがある又は疑われる幼児児童生徒に対して、教育・医学・心理学等専門的見地から教育的ニーズと必要な支援について総合的に明らかにし、障がいの状態や特性に応じた教育を実現するために教育調査や審議を実施】 開催回数：15回 審議件数：354件（未就学児120件、小学校215件、中学校19件）	23,897
フレンドシップ（不登校対策・適応指導教室運営）事業 [10.1.4 教育センター]	【集団生活に困難を感じている、又は不登校傾向にある児童生徒について、通室による集団生活への復帰に向けた支援を実施】 ・教育指導員：6人 ・教育相談、教科の学習、創作活動、調理実習、社会見学の実施 ・学校生活への不応（不登校等）に関する事例研修会の実施 ※小・中学校不登校児童生徒の約16%である53人が通室、 延べ通室人数は1,973人、高校進学を含む約84%が集団へ復帰	25,381
フレンドシップルーム「宿泊体験学習」事業 [10.1.4 教育センター]	【フレンドシップルーム通室生等が、岩木青少年スポーツセンターに合宿しながら、規則的な生活を送るプログラムを実施】 実施期間：令和6年9月26日、27日（1泊2日） 参加人数：10人（小学生4人、中学生6人）	196

主要施策の概要及び成果等

○ 就学等の支援 249,725

事業名	事業内容及び実績等				決算額	
奨学貸付金 [10. 1. 2 教育総務課]	《貸付実績》				7, 932	
	区分		貸与月額	貸付人数		貸付額
	継続	大学等 (一時金有)	35, 000円	0人		0
		大学等 (一時金無)	40, 000円	4人		1, 920
		高校 (一時金有)	10, 000円	8人		960
		高校 (一時金無)	13, 000円	6人		936
	新規	大学等 (一時金有)	35, 000円	4人		1, 680
		大学等 (一時金無)	40, 000円	2人		960
		高校 (一時金有)	10, 000円	3人		360
		高校 (一時金無)	13, 000円	0人		0
	区分(令和7年度入学者)		貸付単価	貸付人数		貸付額
	入学一時金	大学等	240, 000円	2人		480
		専門 (3年制)	180, 000円	1人		180
		専門 (2年制)	120, 000円	2人		240
高校		108, 000円	2人	216		
計			34人	7, 932		
私立高等学校教育振興費 補助金 [10. 1. 2 教育総務課]	【市内の私立高等学校の備品購入等に要する経費に対する補助】				3, 948	
	交付額：(1校当たり)基本額350, 000円＋生徒数×1, 400円					
	交付先及び交付額					
	東奥義塾高等学校	1, 117				
	聖愛高等学校	966				
	柴田学園高等学校	1, 037				
帰国・外国人児童生徒日 本語指導支援事業 [10. 1. 4 教育センター]	弘前東高等学校	828				
	計	3, 948				
	【外国につながる子どもたちが安心して学校生活を送るための環境 づくりとして、日本語指導支援員を配置】				14, 641	
	支援員：5人					
	配置校：豊田小学校、岩木小学校、文京小学校、桔梗野小学校、 千年小学校、和徳小学校、大成小学校、 第三大成小学校、第四中学校					

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前市立学校通学費助成金 [10.2.1 10.3.1 学務健康課]	【小・中学校へ遠距離通学する児童生徒の通学に要する経費に対する補助】 - 対象校及び対象児童生徒数 (小学校) 石川小学校：28人、岩木小学校：75人 (中学校) 津軽中学校：12人、船沢中学校：5人、 第四中学校：1人、相馬中学校：1人 - 交付額：小学校3,730、中学校499	4,229
相馬小学校スクールバス運行等業務委託料 [10.2.1 学務健康課]	【藍内方面及び沢田方面から相馬小学校へ遠距離通学する児童を対象に、送迎バスを運行】 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時最大2回 乗車対象児童数：13人 ※この他、岩木・相馬地区の小学校の校外行事の送迎も実施	5,640
弥生地区児童送迎タクシー運行業務委託料 [10.2.1 学務健康課]	【弥生地区から船沢小学校へ遠距離通学する児童を対象に、登下校等の送迎タクシーを運行】 - 授業日：弥生地区と船沢小学校間をジャンボタクシーと小型タクシーで送迎 乗車対象児童数：9人 運行日数：200日 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時最大2回 - 土曜日及び長期休業期間：弥生地区と船沢児童館間を小型タクシーで送迎 乗車対象児童数：1人 運行日数：実績なし 1日あたりの運行回数：朝1回、夕方1回	3,063
小規模特認校送迎タクシー運行業務委託料 [10.2.1 学務健康課]	【小規模特認校制度により常盤野小中学校へ通学する児童生徒を対象に、送迎タクシーを運行】 乗車対象児童生徒数：22人 運行日数：222日 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時最大3回	9,145
裾野小学校スクールバス運行業務委託料 [10.2.1 学務健康課]	【十腰内方面及び貝沢方面から裾野小学校へ遠距離通学する児童を対象に、登下校等の送迎バス等を運行】 - 授業日：十腰内方面と貝沢方面から送迎バスを運行 乗車対象児童数：57人(十腰内方面24人、貝沢方面33人) ※2学期は空席を利用し、熊対策として裾野中学校生徒も乗車を許可 運行日数：201日 運行車両：中型バス1台(十腰内方面) 小型バス1台(貝沢方面) 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時最大2回 - 土曜日及び長期休業期間：学童保育へ通う児童を対象に、送迎タクシーを運行 乗車対象児童数：35人 運行日数：88日 運行車両：ジャンボタクシー1台(土曜日) 1日あたりの運行回数：朝1回、夕方1回	11,803

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額												
新和小学校スクールバス 運行業務委託料 [10.2.1 学務健康課]	【小友方面及び三和方面から新和小学校へ遠距離通学する児童を対象に、登下校等の送迎バスを運行】 - 授業日：小友方面と三和方面から送迎バスを運行 乗車対象児童数：78人（小友方面32人、三和方面46人） 運行日数：201日 運行車両：各方面小型バス2台 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時最大2回 - 土曜日及び長期休業期間：学童保育へ通う児童を対象に、送迎バスを運行 乗車対象児童数：45人 運行日数：86日 運行車両：各方面小型バス1台 1日あたりの運行回数：朝1回、夕方1回	24,412												
第二中学校スクールバス 運行業務委託料 [10.3.1 学務健康課]	【三省小学校校区から第二中学校へ遠距離通学する生徒を対象に、送迎バス等を運行】 4月の運行 乗車対象生徒数：7名（1学年のみ） 運行日数：14日 運行車両：ジャンボタクシー1台 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時1回 11月～3月の運行 乗車対象生徒数：18名（全学年） 運行日数：88日 運行車両：小型バス1台またはジャンボタクシー1台 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時最大2回	4,248												
小・中学校就学援助費 [10.2.2 10.3.2 学務健康課]	対 象 者：準要保護と認定された児童生徒の保護者 令和7年度準要保護認定見込の児童生徒の保護者 （新入学学用品費） 要保護児童生徒の保護者（修学旅行費） 内 容：学用品費・校外活動費・修学旅行費等の援助 《事業実績》 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>対象児童生徒数</th><th>決算額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td><td>1,192人</td><td>47,496</td></tr> <tr> <td>中学校</td><td>556人</td><td>34,641</td></tr> <tr> <td>計</td><td>1,748人</td><td>82,137</td></tr> </tbody> </table>		対象児童生徒数	決算額	小学校	1,192人	47,496	中学校	556人	34,641	計	1,748人	82,137	82,137
	対象児童生徒数	決算額												
小学校	1,192人	47,496												
中学校	556人	34,641												
計	1,748人	82,137												
給食扶助費 [10.5.4 学務健康課]	対 象 者：準要保護と認定された児童生徒の保護者 内 容：給食費の援助 《事業実績》 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>対象児童生徒数</th><th>決算額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td><td>921人</td><td>48,591</td></tr> <tr> <td>中学校</td><td>525人</td><td>29,936</td></tr> <tr> <td>計</td><td>1,446人</td><td>78,527</td></tr> </tbody> </table>		対象児童生徒数	決算額	小学校	921人	48,591	中学校	525人	29,936	計	1,446人	78,527	78,527
	対象児童生徒数	決算額												
小学校	921人	48,591												
中学校	525人	29,936												
計	1,446人	78,527												

主要施策の概要及び成果等

○ 義務教育施設整備事業[学校整備課] 2,729,246

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
小・中学校 校舎等維持 改修事業 [10.2.1] [10.3.1]	115,466		14,000 学校教育施設等整備事業債		101,466	校舎等維持改修事業 ・小学校管理工事 81,446 ・中学校管理工事 34,020 計 115,466
小・中学校 屋根改修事業 [10.2.3] [10.3.3]	66,518		59,600 公共施設等適正管理推進事業債		6,918	石綿含有調査業務委託料 194 屋根改修工事 ・大和沢小学校 19,024 ・裾野中学校 47,300 計 66,518
小・中学校 トイレ洋式 化事業 [10.2.3] [10.3.3]	38,470		34,600 公共施設等適正管理推進事業債		3,870	トイレ洋式化工事 ・桔梗野小学校、千年小学校、 岩木小学校 19,343 ・第一中学校、第五中学校、 北辰中学校 19,127 計 38,470
小学校屋内 運動場暖房 機器更新事業 [10.2.3]	28,567		21,400 学校教育施設等整備事業債		7,167	屋内運動場暖房機器更新工事 ・東目屋小学校 28,567
石川小・中 学校等複合 施設整備事業 [10.2.1] [10.2.3] [10.3.1] [10.3.3]	2,177,066	588,133	1,159,900 学校教育施設等整備事業債 700,200 公共施設等適正管理推進事業債 445,900 一般単独事業債 13,800	繰越金 1	429,032	事業期間：平成30年度～令和7年度 需用費 1,258 手数料 1 仮使用認定申請その他業務委託料 895 設計等業務委託料 3,397 備品整備等業務委託料 23,263 電話設備設置設定業務委託料 1,828 新築工事 1,750,427 デマンド監視装置取付工事 1,188 旧校舎解体工事 333,694 校歌・校章移設等工事 1,171 駐車場整備工事 45,672 備品購入費 14,272 計 2,177,066
第二中学校 等複合施設 整備事業 [10.3.3]	207,714		154,500 公共施設等適正管理推進事業債	繰越金	838	事業期間：令和4年度～令和10年度 手数料 275 地質調査業務委託料 3,960 石綿含有調査業務委託料 103 用地測量業務委託料 15,546 設計等業務委託料 187,830 計 207,714

主要施策の概要及び成果等

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
桔梗野小学校改築事業 [10.2.3]	16,607		2,100 学校教育施設等整備事業債		14,507	事業期間：令和5年度～令和11年度 プロポーザル審査委員会報酬 248 プロポーザル審査委員出席旅費 64 手数料 16 用地測量業務委託料 2,739 設計等業務委託料 13,540 計 16,607
松原小学校長寿命化改修事業 [10.2.3]	12,320				12,320	事業期間：令和6年度～令和11年度 耐力度調査業務委託料 12,320
小・中学校屋内運動場照明器具LED化更新事業 [10.2.3] [10.3.3]	66,518	22,044	43,400 学校教育施設等整備事業債	1,074 繰越金		屋内運動場照明器具LED化更新工事 ・三省小学校、致遠小学校、大和沢小学校、時敏小学校、松原小学校、東小学校、岩木小学校、相馬小学校 37,865 ・新和中学校、東目屋中学校、第一中学校、第四中学校、裾野中学校、南中学校 28,653 計 66,518

○ 文化活動支援事業[10.4.1] 14,058

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前市社会教育協議会事業費補助金 [文化振興課]	【社会教育団体の連絡調整、育成、研修等の実施】 交 付 先：弘前市社会教育協議会 活動内容 ・市民文化祭実行委員会事務局 ・社会教育団体の育成、支援など	4,257
弘前市児童文化研究サークル連合会事業費補助金 [文化振興課]	【人形劇団ブーク公演開催に対する補助】 交 付 先：弘前市児童文化研究サークル連合会 公演内容：「スイミー」 「ヤン助とヤン助とヤン助と」 開 催 日：令和6年9月29日 開催会場：貞昌寺本堂 鑑賞者数：84人	100
弘前オペラ事業費補助金 [文化振興課]	【弘前オペラ第52回定期公演開催に対する補助】 交 付 先：弘前オペラ 開 催 日：令和6年10月13日 開催会場：市民会館 鑑賞者数：436人	936

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前市文化団体協議会事業費補助金 [文化振興課]	【文化芸術に関わる団体や個人の育成、研修の実施】 交 付 先：弘前市文化団体協議会 活動内容 ・文化振興功労章の表彰 ・会員研究会の開催 ・講演会	388
岩木文化協会事業費補助金 [文化振興課]	【岩木地域における文化芸術団体の育成、文化芸能祭等の実施に要する経費に対する補助】 交 付 先：岩木文化協会 活動内容 ・春の文化芸能祭 ・加盟団体（18団体）の育成など	230
岩木文化祭事業費補助金 [文化振興課]	【2024岩木文化祭開催に対する補助】 交 付 先：岩木文化祭運営委員会 開 催 日：令和6年11月23日、24日 開催会場：岩木文化センター他 参加者数：約1,500人	1,000
将棋名人戦弘前対局記念大会事業費補助金 [文化振興課]	【将棋名人戦弘前対局記念大会開催に対する補助】 交 付 先：青森県将棋連盟 事業実績 ・将棋教室、プロ棋士指導対局 開 催 日：令和6年9月7日 開催会場：弘前文化センター 参加者数：40人 ・将棋大会、プロ棋士指導対局 開 催 日：令和6年9月8日 開催会場：弘前文化センター 参加者数：52人	320
弘前ダンスフェスティバル事業費補助金 [文化振興課]	【一流ダンサーによるワークショップやダンスバトルを開催する弘前ダンスフェスティバルを実施】 交 付 先：ひろさき芸術舞踊実行委員会 開 催 日：令和6年10月26日、27日 事業実績 〈10月26日〉 ゲストダンサーによるワークショップ 講 師：3人 参加者数：44人 〈10月27日〉 子どもから大人まで参加できるダンスバトル 参加者数：139人 鑑賞者数：124人	650
NHKとの共催事業 [文化振興課]	【NHK青森放送局との共催により、「大好き東北しゃべり亭出張版in弘前」を開催】 開催会場：岩木文化センター あそべる 開 催 日：令和7年2月15日 鑑賞者数：493人	49

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
音楽芸術後継者育成事業 費補助金 [文化振興課]	・ドリームコンサート・ドリームゼミナール事業 交 付 先：弘前交響楽団 交 付 額：2,243 開 催 日：令和6年11月29日～12月1日 事業実績 NHK交響楽団を招へいしコンサート・ゼミナールを実施 講師数：7人 コンサート鑑賞者数：303人 ゼミナール参加者数：134人 ・弘前ユースストリングアンサンブル指導者招へい事業 交 付 先：弘前交響楽団 交 付 額：300 事業実績 ①練習（令和6年4月8日～令和7年3月24日まで計24回） （会場）総合学習センター、大成小学校 ②外部訪問演奏（令和6年5月11日）大清水学園 ③発表会（令和6年10月14日）観光館 ・弘前音楽祭事業 交 付 先：音楽ネットワーク弘前 交 付 額：1,000 事業実績 ①スクールコンサート（令和6年9月17日～12月3日） 小・中学校18校・養護学校2校・聾学校1校で 計21回開催 ②合同コンサート 開 催 日：令和6年11月24日 開催会場：市民会館大ホール 鑑賞者数：735人 ③街角ミニコンサート 弘前交響楽団、コール・JOYFUL、 Rainbow Muse Hirosaki（10月13日）、 弘前リーダークライス、弘前オペラ（10月27日） 計5回開催 ・吹奏楽公演招致事業 交 付 先：弘前地区吹奏楽連盟 交 付 額：800 開 催 日：令和6年11月9日、10日 事業実績 コンサート鑑賞者数：175人 講習会参加者数：74人	4,343
弘前地区小学校文化連盟 事業費補助金 [生涯学習課]	【文集「ひろさき」発刊、小・中音楽発表会、弘前子ども美術展等に要する経費に対する補助】 交 付 先：弘前地区小学校文化連盟 対象人数：7,021人（全児童数）	247
弘前市中学校文化連盟事 業費補助金 [生涯学習課]	【小・中音楽発表会、弘前子ども美術展、英語弁論大会等に要する経費に対する補助】 交 付 先：弘前市中学校文化連盟 対象人数：928人（文化的活動生徒数） （全生徒数：3,701人）	312

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
小・中学校文化連盟大会派遣事業費補助金 [生涯学習課]	【小・中学校の文化活動において、県（中学校のみ）、東北及び全国大会に参加する場合に必要な交通費等の経費に対する補助】 交 付 先： 弘前市中学校文化連盟 弘前地区小学校文化連盟 交付実績：（中学校）県大会5回 （中学校）東北大会1回 （小学校）東北大会1回	1,226

○ 文化こうりゅう事業[10.4.1 文化振興課] 20,900（負担金）

【健康都市弘前の実現に向け、肉体的な面だけでなく、精神面の充実を図るため、笑うことの健康効果に注目した事業を実施】

文化こうりゅう事業実行委員会負担金

交 付 先：文化こうりゅう事業実行委員会

構成団体：弘前市、弘前商工会議所、国立大学法人弘前大学、大学コンソーシアム学都ひろさき

事業内容

1 TAnGE OMOSHÉ事業

・笑う太宰フェス

開催日：令和6年6月15日、16日

場 所：市民文化交流館ホール

内 容：①太宰治の笑いをテーマにした座談会

②市内文化団体による演劇・パネルディスカッション

出 演：①笑い飯、弘前南高等学校視聴覚部の生徒

②声優劇団津軽カタリスト、劇団ユニット一揆の星、弘前ペンクラブ、

弘前大学劇団プランクスター、弘前笑会withG

・お笑いワークショップ（全5回実施）

開催日：①②令和6年11月17日、③令和6年8月31日、④令和6年11月17日、⑤令和7年1月19日

対象者：①市内の中学生～25歳以下の方、②26歳以上の方

③弘前学院聖愛中学高等学校の学生、④あおば自治会の方、

⑤国立大学法人弘前大学サークルチェンブル、お笑いサークルWPSの方

講 師：①②シソンヌじろう、③④⑤北野ごぼう

・舞台を支えるプロジェクト（文化芸術の舞台技術者や運営の担い手不足解消を目的として実施）

内 容：①ステージ TAnGE OMOSHÉのオープニング映像作成

②学生が市内企業を訪問し、取材等を通してTVCMを作成。副題：TAnGE街おこCM

主 体：①弘前工業高等学校の生徒

②大学コンソーシアム学都ひろさき参加機関の学生、市内企業

実施日：①令和7年2月22日 18：30開演、②令和7年1月20日～2月21日放映

主要施策の概要及び成果等

- ・ステージ TAnGE OMOSHÉ（お笑いライブの他、市民とプロが共演する機会等を創出）
 開催日：令和7年2月22日
 場所：市民会館大ホール
 鑑賞者数：1,222名（チケット販売数）
 内容：①ワークショップ参加者15名とプロとの共演、アナウンス体験に参加
 ②お笑い芸人5組によるお笑いライブ
 ③笑いと健康の関連性について調査するため、観覧前後の唾液採取とアンケートを実施

2 弘前城御能

- ・PR公演in弘前さくらまつり
 開催日：令和6年4月19日、20日
 観覧者：約1,200人
 内容：能のダイジェスト公演を実施すると同時に、イメージ映像の上映、能面・能衣装を展示
- ・広報用題字募集
 募集期間：令和6年5月31日まで
 内容：「弘前城御能」の広報に使用する題字を募集し、ポスターを作成
- ・狂言ワークショップ（稽古・全2回）
 開催日：令和6年10月3日、15日
 対象者：弘前市立第二中学校演劇部
 講師：飯田豪（狂言方と泉流・万作の会）
- ・本公演「弘前城御能」
 開催日：令和6年11月3日 ①第1部 10：30～12：00 ②第2部 14：00～16：00
 場所：市民会館大ホール
 観覧者：1,015人（有料877人）
 内容：①弘前城能舞台のこけら落としから350年を記念して、能楽を実施
 ②優れた芸術の観劇がもたらす健康効果を検証するため、観覧前後の唾液採取とアンケートを実施

○ 各種文化活動等 15,522

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前市民文化祭共催負担金 [10.4.1 文化振興課]	【第55回市民文化祭開催に係る共催負担金】 交付先：弘前市民文化祭実行委員会 開催日：令和6年7月～12月 開催会場：市民会館ほか 参加団体：25団体 参加者数：延べ10,316人	5,276
アーティスト体験ワークショップ事業 [10.4.1 中央公民館]	【市内の文化芸術団体による小・中学生を対象とした体験ワークショップを実施】 開催日：令和6年8月18日 参加団体：10団体 参加者数：延べ488人	616

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
二十歳の祭典事業 [10.4.1 生涯学習課]	【市民会館において二十歳の祭典を開催し、併せて当日来場できない対象者や保護者に対し、インターネットでのライブ配信も実施】 開 催 日：令和7年1月12日 対 象 者：1,453人（市内在住） 参加者数：1,075人（参加率約74%）	2,483
子ども観劇・演劇ワークショップ事業 [10.4.1 中央公民館]	【児童劇観劇教室】 対 象 者：小学校5年生 開 催 日：令和6年11月27日、28日 実施回数：2日間、4ステージ 演 目：パパはマジシャン（劇団芸優座） 参加児童数：1,148人 【演劇ワークショップ】 対 象 者：市内中学生 開 催 日：令和6年11月27日 参加者数：23人	6,547
文化事業開催負担金 [10.4.6 文化振興課]	【岩木文化センター自主事業実行委員会が行う文化事業に対する負担金】 タイトル：響け音楽の祭典～第二章～ 交 付 先：岩木文化センター自主事業実行委員会 開 催 日：令和7年3月16日 鑑賞者数：343人	600

○ 子ども会等活動支援事業 2,035

事業名	事業内容及び実績等	決算額
相馬子ども会育成協議会 事業費補助金 [10.4.1 生涯学習課]	【相馬地区子ども会の活動に要する経費に対する補助】 交 付 先：相馬子ども会育成協議会 活動内容：ねふた絵色つけ制作体験、児童と高齢者の世代間交流会、相馬ねふた運行、社会見学「夏のわくわく子ども体験隊」等を実施	171
ガールスカウト弘前地区 委員会事業費補助金 [10.4.1 生涯学習課]	【スカウト大会等に参加するために要する経費に対する補助】 交 付 先：ガールスカウト弘前地区委員会 活動内容：延べ127人のスカウトが、日米交流会やスカウト大会、ワールドシンキングデイに参加	95
子どもの祭典共催負担金 [10.4.3 中央公民館]	【弘前市内の中高生で構成される弘前市子どもの祭典実行委員会が、企画・立案や当日の運営等を行う「第61回弘前市子どもの祭典」に対する共催負担金】 開 催 日：令和6年11月3日 交 付 先：弘前市子どもの活動支援会 事業実績：弘前文化センターで開催し、約600人の子どもが参加	978

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
子どもの活動推進事業費補助金 [10.4.3 中央公民館]	【地域が一体となって子どもの活動を推進する環境を醸成し、もって子どもたちの健全な育成及び地域コミュニティの活性化を図る事業に対する補助】 交 付 先：常盤野小中学校父母と教師の会 他16件 対 象 者：市内小学校区の青少年育成委員及びPTA等 上 限 額：1事業当たり50	791

○ 弘前市連合婦人会事業費補助金[10.4.1 生涯学習課] 233

【弘前市連合婦人会が行う女性の社会参加のための各種活動に対する補助】

交 付 先：弘前市連合婦人会

活動内容：研修事業、文化活動事業

○ 弘前市連合父母と教師の会事業費補助金[10.4.1 生涯学習課] 599

【弘前市連合父母と教師の会が行う、児童生徒の教育環境の整備と教育問題の啓発等を目的とした各種事業に対する補助】

交 付 先：弘前市連合父母と教師の会

活動内容：広報紙発行（年2回）、「PTAの歩み」発行、ひろさき親子体験教室、
体育大会等の実施

○ 学校管理下外親子安全保険事業費補助金[10.4.1 生涯学習課] 2,636

【児童生徒の学校管理下外における事故の補償をするため、市内在住の児童生徒、PTA会員が青森県PTA安全互助会へ加入するために必要な会費の一部を補助】

交 付 先：市内各小・中学校の父母と教師の会

補助単価：保険料1,100円のうち、一般会員は200円、要保護・準要保護会員は600円

交 付 額：2,636（200円×8,896人+600円×1,428人=2,636,000円）

給付実績：258件（給付金額5,415千円）

○ 放課後子ども教室事業[10.4.1 生涯学習課] 842（報償費418、その他424）

【放課後等に学校施設等において、地域住民等の協力により、児童生徒に学習活動、体験活動及び地域住民との交流活動等の機会を提供】

・放課後子ども教室開設校：4校 ・延べ回数：24回 ・延べ参加者数：325人

活 動 日：令和6年7月～11月

開設校別内訳：西小学校 51人、第三大成小学校 72人、松原小学校 53人、桔梗野小学校 149人

・BiBiっとスペース会場：5会場 ・延べ実施回数：84回 ・延べ参加者数：1,220人

活 動 日：令和6年6月～令和7年2月

会場別内訳：総合学習センター 497人、新和児童館 282人、自得児童館 126人、千年公民館 263人、
中央公民館 52人

・スタディールーム会場：7会場 ・延べ回数：62回 ・延べ参加者数：1,201人

活 動 日：令和6年6月～令和7年2月

会場別内訳：第一中学校 192人、第二中学校 163人、第三中学校 104人、第四中学校 169人、
第五中学校 141人、石川中学校 297人、津軽中学校 135人

主要施策の概要及び成果等

- 学びのまち情報提供事業[10.4.1 生涯学習課] 9 (役務費8、使用料及び賃借料1)
【分散している地域の様々な情報を市民や学校、企業等が活用しやすい学びの情報として提供し、学習活動や団体間の連携などを促進】
 ・国・県・市が主催する体験活動イベント情報等の掲載
 ・専用Webページ掲載「職場見学・職場体験・出前授業」掲載情報更新
 掲載企業及び団体数：32件
- 食育推進情報発信事業[10.4.1 生涯学習課] 251 (報償費20、旅費46、需用費73、その他112)
【庁内や関係団体の食育に関する取組について、ホームページや食育フェスティバル等で情報発信を実施】
 ・食育フェスティバル
 開催日：令和6年11月24日
 会場：ヒロロ3階イベントスペース、4階市民文化交流館ホール
 開催内容：参加団体による体験ブース、展示、販売、ステージイベント、講演
 参加者数：401人
- 中学生×医師交流プログラム[10.4.1 中央公民館] 16 (報償費10、需用費4、役務費2)
【医師に関心のある子どもたちが医療職への理解を深めるとともに、「自律的に学ぶ心」「なりたい自分に近づくチャレンジ精神」を育むよう医師等との交流を実施】
 開催日：令和6年8月9日
 開催場所：弘前大学医学部大会議室
 参加者数：中学生11人
- メディカルスタッフについて学ぼう[10.4.1 中央公民館] 89 (報償費40、需用費44、役務費5)
【将来の夢に向かって主体的な選択ができるよう、看護師や放射線技師などの医療職への理解を深めることを目的にメディカルスタッフや大学生との交流を実施】
 開催日：令和6年8月8日
 開催場所：弘前大学大学院講義室1
 参加者数：中学生20人
- 来て・見て・学ぼう！医療福祉体験[10.4.1 中央公民館] 62 (報償費60、役務費2)
【医療や福祉の分野に触れることで、人の役に立つことや他者と共に生きていくことへの理解を深めることを目的に講義や実習体験、大学生との交流を実施】
 開催日：令和6年8月7日
 開催場所：弘前医療福祉大学短期大学部5号館
 参加者数：中学生9人

主要施策の概要及び成果等

○ 文化財保存整備事業[10.4.2 文化財課] 10,015

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要															
		国・県支出金	市債	その他	一般財源																
伝統的建造物群保存地区内修理修景事業費補助金	710				710	【仲町伝統的建造物群保存地区内の建造物、生垣等の修理、修景等に要する経費に対する補助】 交付先：仲町伝建地区内建造物所有者及び修景申請者 補助率：1/2～4/5 《交付実績》 <table><tr><th>補助内容</th><th>伝統的建造物</th><th>左記以外</th></tr><tr><td>主屋修理修景</td><td>2件</td><td>0件</td></tr><tr><td>庭園修理修景</td><td>1件</td><td>0件</td></tr><tr><td>生垣修理修景</td><td>0件</td><td>1件</td></tr><tr><td>計</td><td>3件</td><td>1件</td></tr></table>	補助内容	伝統的建造物	左記以外	主屋修理修景	2件	0件	庭園修理修景	1件	0件	生垣修理修景	0件	1件	計	3件	1件
補助内容	伝統的建造物	左記以外																			
主屋修理修景	2件	0件																			
庭園修理修景	1件	0件																			
生垣修理修景	0件	1件																			
計	3件	1件																			
重要文化財等修理事業費補助金	8,210				8,210	【重要文化財建造物等の修理や防災設備等の設置に要する経費に対する補助】															

補助内容	事業費	補助率	交付額
岩木山神社社務所東面茅屋根修理事業	13,640	25.00%	3,410
岩木山神社拝殿ほか4棟保存修理事業	53,050	8.75%	4,641
県重宝熊野宮本殿消防設備改修事業	638	25.00%	159
計	67,328		8,210

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
市指定文化財整備事業費補助金	1,095			1,095 繰越金		【市指定有形文化財普門院本堂に自動火災報知設備を設置する経費に対する補助】

補助内容	事業費	補助率	交付額
市指定有形文化財普門院本堂防災設備設置事業	2,191	50.00%	1,095
計	2,191		1,095

○ 指定文化財管理事業費補助金[10.4.2 文化財課] 835

【重要文化財建造物の消防設備点検及び除排雪、国指定名勝の維持管理経費に対する補助】

交 付 先：宗教法人長勝寺ほか14名

補 助 率：1/4

主要施策の概要及び成果等

○ 仲町整備事業[10.4.2 文化財課] 2,955

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
仲町整備基本計画策定事業	2,955				2,955	【市指定有形文化財である平川家住宅（木造二階建 延べ面積136.45㎡）を移築復原し、仲町地区の整備を進めるため、整備基本計画を策定】 仲町整備基本計画策定支援業務委託料 2,955

○ 津軽塗技術保存伝承事業費補助金[10.4.2 文化財課] 100

【津軽塗の技術研鑽や後継者育成に係る経費を補助】

交 付 先：津軽塗技術保存会

補 助 率：10/10（上限100）

○ 史跡等公開活用事業[10.4.2 文化財課] 3,182（需用費120、使用料及び賃借料219、その他2,843）

【市民の地域文化への理解と地域の観光振興及び活性化を図るため、史跡などの文化遺産を公開・活用】

- ・遺跡見学会、出前講座、堀越城秋まつり等実施（18回、623人参加）
- ・小学校史跡見学会実施（22回、890人参加）

○ 市内遺跡発掘調査事業[10.4.2 文化財課] 2,448（給料940、委託料312、その他1,196）

【開発が遺跡に及ぼす影響の有無を確認するとともに、出土遺物の保存処理を実施】

調査遺跡：松本遺跡、大浦城跡、久渡寺遺跡

調査面積：284.855㎡

調査成果：大浦城跡では縄文時代及び平安時代の土坑、中世以降の堀跡・溝跡・カマド状遺構などを検出、縄文時代の土器・石器、平安時代の土師器・須恵器、中世の陶磁器、近世以降の陶磁器、金属製品・石製品・木製品などが出土
 久渡寺遺跡では縄文時代の土坑1基などを検出、縄文土器やかかわらけなどが出土
 令和3年度福村城跡出土の木製品4点及び令和4年度石川城跡出土の木製品1点の保存処理を実施

- ・埋蔵文化財出土遺物保存処理業務委託料 312

委 託 先：（株）吉田生物研究所

委託期間：令和6年5月22日～11月12日

業務内容：木製品5点の保存処理

対象資料：令和3年度福村城跡出土の木製品4点、令和4年度石川城跡出土の木製品1点

主要施策の概要及び成果等

○ 大森勝山遺跡公開活用事業[10.4.2 文化財課] 43,529

【大森勝山遺跡の適切な保存を図るとともに、各種イベントを実施】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
大森勝山遺跡整備事業	36,543	25,120	7,500 一般補助施設整備等事業債		3,923	(補助) 33,495 整備指導委員会等経費 108 設計等業務委託料 ・ ガイダンス施設整備工事監理業務 2,077 ・ 休息便益施設整備工事実施設計業務 3,855 ・ 休息便益施設用地質調査業務 341 史跡大森勝山遺跡ガイダンス施設展示 製作業務委託料 1,418 史跡大森勝山遺跡ガイダンス施設整備 工事 25,696 (単独) 3,048 整備指導委員会等経費 84 史跡大森勝山遺跡整備工事 ・ 仮設道路等安全対策等工事 484 ・ 駐車場安全対策工事 715 ・ 仮設道路等防塵処理養生工事 1,265 ・ 来訪者誘導用案内看板設置工事 500 計 36,543
公開活用事業	6,290				6,290	世界遺産関連旅費 192 公開活用事業用消耗品費 90 公開活用事業用印刷製本費 217 ガイド用仮設プレハブ電気料 6 枯枝除去等業務委託料 605 仮設トイレ維持管理業務委託料 2,087 支障木伐採業務委託料 98 遺跡説明板QRコード管理業務委託料 187 ガイド用仮設プレハブ等通電業務委託料 110 遺跡ガイド業務委託料 648 ガイド用仮設プレハブ賃貸料 110 史跡大森勝山遺跡保存活用推進会議 イベント開催負担金 1,400 世界文化遺産地域連携会議負担金 220 縄文遺跡群世界遺産本部負担金 320 計 6,290
その他	696				696	除草等業務委託料 696

主要施策の概要及び成果等

○ 市有漆林管理事業[10.4.2 文化財課] 2,981

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
市有漆林維持管理業務委託料	2,684	1,342			1,342	【ふるさと文化財の森に設定されている市有漆林の下草刈りなどの維持管理を実施】 委 託 先：弘前地方森林組合 委託期間：令和6年6月6日～12月28日
市有漆林漆掻き業務委託料	297			201 漆売払収入	96	【国産漆の安定的な確保・供給体制の構築を図るため漆掻きを実施】 委 託 先：津軽塗技術保存会 委託期間：令和6年6月7日～12月28日

○ 旧第五十九銀行本店本館整備活用事業[10.4.2 文化財課] 5,400

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
旧第五十九銀行本店本館耐震診断事業	5,400	2,700	2,500 一般補助施設整備等事業債		200	【重要文化財旧第五十九銀行本店本館の活用を図るため、耐震診断を実施】 耐震診断業務委託料 5,400

○ 公民館事業[10.4.3 中央公民館] 8,688

事業名	事業内容及び実績等	決算額
岩木地区レクリエーション大会事業費補助金	【岩木地区住民の健康及び体力増進を図るため、レクリエーション大会の開催に要する経費に対する補助】 交 付 先：岩木地区レクリエーション大会運営委員会 参加者数：56人 事業内容：グラウンドゴルフ、スナッグゴルフ、ピンポン、ペタンク、ストラックアウト、スポーツ吹き矢等	285
花いっぱい運動事業	【岩木地区の環境美化の推進を図るため、種苗の配布を実施】 ・種苗配布先：岩木地区全23町会の内、参加した8町会 ・花壇づくり講習会：令和6年4月11日実施 ・花壇づくりに関する記録写真を岩木文化祭時に展示	94
「ねっとワーク・いわき」関連事業	【岩木地区町会及び町会公民館との連携を深め、公民館活動の活性化を図る事業を実施】 事業内容：公民館情報紙の発行（月1回）等	93

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
伝統文化学習講座事業	【津軽文化の継承に役立てる伝統文化の学習講座を実施】 対 象 者：岩木地区小・中学校の児童生徒 講座種目：6件（こぎん刺し、あけびづる細工、登山ばやし、郷土料理、ねふた絵、津軽三味線） 参加者数：延べ1,876人	409
ふるさと青少年教育事業	【遊びや学びなどを通して、子どもたちの生きる力を育む事業を実施】 対 象 者：岩木地区の小・中学校の児童生徒 事 業 数：8件（ウェルカムパーティー、水辺の安全教室、公民館で学習会6回（小・中学生の学習サポート）、料理教室、カルタ大会、お楽しみ会、マス釣り体験教室、パンづくり体験教室） 参加者数：延べ182人	71
住民講座 「やすらぎ館セミナー 相馬熟（ココジユク）」	【地域に住む人々が気軽に学びながら心が熟す姿を目指し、住民の学習ニーズや地域の実情に応じた講座を開催】 対 象 者：相馬地区住民 事 業 数：13件（健康、料理・趣味講座等） 参加者数：延べ289人	120
弘前大学との地域づくり 連携事業	【弘前大学と弘前市の連携に関する協定に基づき、弘前大学と公民館が連携して、地域づくりや人材育成を図る事業を実施】 事業数等：7件（中央公民館4件、地区公民館2件、学区まなびい講座1件） 参加者数：延べ252人	117
地区公民館事業	【地区公民館で少年教育、青年教育、女性教育、成人教育（家庭教育、高齢者教育）、文化祭、公民館まつり等を開催】 事業数等：2,438件（12地区公民館） 参加者数：延べ30,501人	3,715
学区まなびい講座	【よりよい地域づくり、人づくりをめざし、市街地の小学校区単位の運営委員会が、地域の実情にあった講座等を実施】 事業数等：93件（11学区） 参加者数：延べ7,171人	661
子どもリーダー養成事業 （弘前市・太田市青少年 交流事業）	【異なる地域や学校、学年の子どもたちが活動を通じて多様な考え方や価値観を共有し、人との関わり方や仲間づくりの大切さを学ぶための宿泊研修等を実施】 参加者数：27人（小学生11人、中学生12人、高校生4人） 実施内容：なかまづくりゲーム、太田市訪問・尾島ねふた参加、ゲーム考案、調理実習、あっぷる牌体験等 実施場所：弘前文化センター、群馬県太田市	2,735

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
地域でまなぼう！食育講座いただきます	【公民館や学校等の設備を活用し、小・中学生の親子を含む異年齢多世代を対象とし、地域の食材や人・ものといった地域資源を生かした体験型の食育事業を実施】 実施地区：中央公民館外12地区 (中央公民館岩木館、中央公民館相馬館、地区公民館9地区、学区まなびい1地区) 実施回数：18回 参加者数：延べ312人	388

○ 社会教育施設整備事業 72,072

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
総合学習センター整備事業 [10.4.1 生涯学習課]	7,095		3,100 脱炭素化推進事業債		3,995	総合学習センター整備工事 ・電気設備改修 5,797 ・空調機温度調節弁交換 1,298 計 7,095
弘前図書館管理工事 [10.4.4 生涯学習課]	4,807		4,300 脱炭素化推進事業債		507	弘前図書館管理工事 ・調査室等照明設備LED化 4,807
市民会館整備事業 [10.4.8 文化振興課]	60,170		45,000 一般単独事業債	7,670 繰越金	7,500	市民会館整備事業 ・舞台機構制御装置部品更新業務委託料 29,700 ・冷温水発生機整備工事 30,470 計 60,170

○ 古文書デジタル化推進事業[10.4.4 生涯学習課] 12,055 (委託料2,365、その他9,690)

【弘前市立図書館所蔵の古文書、絵図等をデジタル化し、クラウド型のデジタルアーカイブシステムへ搭載、インターネット公開するシステムの構築及び運用】

- ・ 古文書等デジタル化推進事業デジタル画像公開業務委託料 2,365

委 託 先：T R C－A D E A C (株)

委託期間：令和7年3月11日～31日

業務内容：資料画像処理、各種画面作成及び検索閲覧システムの構築等

対象資料：「弘前藩庁日記」デジタル画像搭載 708点

- ・ 平成30年度からは、過疎対策事業債を活用し、相馬作業拠点での直営による古文書スキャン作業を継続して実施

主要施策の概要及び成果等

○ 図書館・郷土文学館指定管理料[生涯学習課] 144,178

事業名	事業内容及び実績等		決算額
図書館及び郷土文学館指定管理事業（図書館分） [10. 4. 4]	【民間ノウハウの活用により専門職員の増員・魅力ある事業の創出など市民サービスの向上を図るため、図書館へ指定管理者制度を導入】		124, 993
	指定管理者名称及び代表	T R C ・アップルウェーブ・弘前ペンクラブ共同事業体代表団体 （株）図書館流通センター 代表取締役 谷一文子	
	指定管理の対象となる図書館	弘前市立弘前図書館 （分館）岩木図書館 （分室）駅前分室こども絵本の森 （配本所：相馬ライブラリーは教育委員会直営）	
	貸出冊数比較 （R6年度/R5年度）	R6年度 407, 700冊／R5年度 421, 538冊 （対R5年度比96. 7％）（指定管理3館）	
図書館及び郷土文学館指定管理事業（郷土文学館分） [10. 4. 7]	【民間ノウハウの活用により誘客増を図ると共に魅力ある事業の創出など市民サービスの向上を図るため、郷土文学館へ指定管理者制度を導入】		19, 185
	指定管理者名称及び代表	T R C ・アップルウェーブ・弘前ペンクラブ共同事業体代表団体 （株）図書館流通センター 代表取締役 谷一文子	
	指定管理の対象となる郷土文学館	弘前市立郷土文学館	
	利用者数比較 （R6年度/R5年度）	R6年度 4, 426人（うち無料及び減免 2, 250人 館外行事利用 141人） R5年度 3, 908人（うち無料及び減免 2, 174人 館外行事利用 140人） （対R5年度比113. 3％）	

主要施策の概要及び成果等

○ 博物館展示事業 [10.4.5 博物館]

22,622 (給料3,272、需用費2,322、使用料及び賃借料10,496、その他6,532)

展覧会	開催日	入館者数	決算額
令和5年度 企画展4 雛と兜	令和6年3月1日～5月6日	2,543人	463
企画展1 博物館の初夏もの語り	令和6年5月25日～7月7日	2,332人	857
特別企画展1 発掘された日本列島2024	令和6年7月27日～9月16日	4,891人	7,233
特別企画展2 魯山人の宇宙 魂を剝く美が欲しい	令和6年9月28日～11月24日	7,303人	6,964
企画展2 いのちなりけり 没後250年建部綾足	令和6年12月7日～令和7年2月2日	1,513人	1,164
企画展3 佐野ぬい追悼展 monochrome、そしてblue	令和7年2月22日～5月6日	3,111人	2,702

※次年度以降企画展準備経費、その他展示用経費等 3,239

※入館者数及び決算額は、令和6年度のもの

○ 高岡の森弘前藩歴史館等管理運営事業[10.4.5 高岡の森弘前藩歴史館] 48,035

【常設展・企画展や馬場跡等活用イベントなどを開催するとともに、施設及び馬場跡の管理運営を実施】

・ 展覧会及び管理運営 46,322 (報酬5,606、需用費13,415、委託料21,422、その他5,879)

春の企画展 津軽の刀-悠久の美をひもとく-

(令和6年4月2日～5月30日)

入館者 2,605人

開催日数 57日

夏の企画展 弘前藩の絵画

(令和6年6月15日～9月1日)

入館者 1,822人

開催日数 76日

秋の企画展 高照神社展

(令和6年9月18日～12月6日)

入館者 1,805人

開催日数 78日

冬の企画展 貴田稲城奉納絵図展

(令和6年12月23日～令和7年3月16日)

入館者 411人

開催日数 76日

・ 高照神社奉納額絵馬レプリカ製作 462 (委託料)

・ 馬場跡等活用イベント 1,251 (報償費24、旅費56、委託料1,171)

馬場跡活用イベント (流鏝馬) (令和6年6月23日)

参加者 459人

歴史館講座

(令和6年7月20日、11月2日)

参加者 41人

主要施策の概要及び成果等

○ れんが倉庫美術館等管理運営事業 [10.4.10 文化振興課]

162,251 (需用費22,193、委託料113,167、備品購入費23,125、負担金2,500、その他1,266)

【文化度の高い本市において、市民生活の一層の充実と文化芸術活動の推進を図るとともに、中心市街地の賑わいを創出するために、指定管理者による運営・維持管理業務を実施】

・ れんが倉庫美術館等指定管理料 112,067

指定管理者：弘前芸術創造（株）

展覧会	会期	観覧者数
春夏プログラム 蜷川実花展 with EiM：儚くも煌めく境界	令和6年4月6日～9月1日 (131日間)	55,747人
秋冬プログラム タグチアートコレクション×弘前れんが倉庫 美術館どうやってこの世界に生まれてきたの？	令和6年9月27日～令和7年3月9日 (135日間)	14,640人

・ スタジオ等貸館実績 710件 利用者数 21,678人

・ イベント開催実績 62件 参加者数 1,904人

・ ライブラリー利用者数 5,830人

【県内5つの美術館等により新たな組織を設立し、共同企画展に向けた誘客促進の取組を実施】

・ 青森アートプロジェクト事業負担金 2,500

主要施策の概要及び成果等		
○ スポーツ推進事業[10.5.1] 65,119		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
トップアスリート夢事業 [スポーツ振興課]	○ トップアスリート夢事業 【トップアスリートによる柔道の実技指導を実施】 開 催 日：令和6年6月15日、16日 講 師：高藤 直寿 (東京オリンピック柔道男子60kg級金メダリスト) 事業内容：試合形式を中心とした柔道教室、柔道セミナー 参加者数：324人 【トップアスリートによるバドミントンの実技指導を実施】 開 催 日：令和6年9月29日 講 師：奈良岡 功大 (NTT東日本所属) 事業内容：実戦形式を中心としたバドミントン教室 参加者数：86人	247
	○ ベースボール夢事業 【野球を行うジュニア世代に必要な野球肘検診等を実施するとともに、筑波大学硬式野球部の合宿を誘致】 ・ 野球肘検診 開 催 日：令和6年12月7日、8日 事業内容：野球肘検診と症状説明の実施 参加者数：301人 (上腕骨小頭離断性骨軟骨炎疑い3人) 野球肘検診手帳配布冊数…69冊 ・ 筑波大学硬式野球部による野球教室及び指導者講習会 開 催 日：令和6年7月28日 事業内容：合宿期間中のサポートのほか、スポーツに触れる機会等を提供するため、同大学協力のもと7月28日にイベント「野球の日」を実施 (大学野球のオープン戦、小学生等への野球教室、指導者講習会) 参加者数：延べ80人	42
	○ ソフトボール夢事業 【トップアスリートによるソフトボールの実技指導を実施】 開 催 日：令和7年2月15日 講 師：齋藤 春香 (花巻東高等学校女子ソフトボール部監督) 事業内容：基礎内容を中心としたソフトボール教室 参加者数：19人	28

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
トップアスリート夢事業 [スポーツ振興課]	○プロ野球一軍公式戦誘致事業 旅費 121 プロ野球一軍戦誘致実行委員会負担金 30,000 【プロ野球ウィークとしてプロ野球公式戦を3試合開催したほか、プロ野球一軍公式戦誘致に向けた各球団等との誘致交渉やプロ野球開催を盛り上げるための情報発信等を実施】 ・パンフィック・リーグ公式戦 東北楽天ゴールデンイーグルスVS. オリックス・バファローズ 開催日：令和6年7月2日 観客数：11,525人 ・ファーム交流戦 広島東洋カープ VS. 東京ヤクルトスワローズ 開催日：①令和6年7月6日、②令和6年7月7日 観客数：①2,230人、②1,597人 2日間合計3,827人	30,121
	○7人制女子ラグビー全国大会誘致事業 需用費 20 弘前ラグビープロジェクト実行委員会負担金 300 【ラグビー競技の普及・振興を図るため、7人制女子ラグビー全国大会の開催に向けた関係団体等との誘致交渉等を実施】 ・第59回津軽雪上ラグビー大会においてゲストチームによるクリニックを実施 実施日：令和7年2月2日 参加人数：30人	320
	○スポーツ合宿誘致事業費補助金 【日本代表チームやトップアスリートが所属するチームが市内において合宿を行う際の費用の一部を補助】 対象経費：交通費、宿泊費、使用料及び賃借料 補助率：10/10（上限500） 交付先：SGホールディングスギャラクシースターズ 豊田自動織機シャイニングベガ 筑波大学硬式野球部	1,500
弘前市スポーツ少年団活性化事業費補助金 [スポーツ振興課]	【スポーツ少年団活性化のため、スタートコーチ養成講習会受講料やスポーツ少年団の登録料の一部を補助】 交付先：弘前市スポーツ少年団 補助率：10/10（上限844） 交付内容：スタートコーチ養成講習会受講料 24人 日本スポーツ少年団・青森県スポーツ少年団 登録料 1,007人	821

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前スポーツレクリエーション祭運営業務委託料 [スポーツ振興課]	【弘前スポーツレクリエーション祭の運営業務を委託】 委 託 先：(特非) スポネット弘前 開 催 日：令和6年10月13日、14日 事業内容：市民ウォーキングの集い、スポーツ体験イベント等 参加者数：延べ1,538人	700
津軽路ロマン国際ツーデーマーチ運営事業費負担金 [スポーツ振興課]	【第26回津軽路ロマン国際ツーデーマーチ開催に係る負担金】 交 付 先：津軽路ロマン国際ツーデーマーチ実行委員会 開 催 日：令和6年6月1日、2日 事業内容：2日間で実施する各種コースによるウォーキングイベント 参加者数：延べ1,188人	2,000
岩木山スキーフェスティバル運営事業費負担金 [スポーツ振興課]	交 付 先：岩木山スキーフェスティバル実行委員会 会 場：岩木青少年スポーツセンター 事業内容：チューブソリ、雪上バナナボート、スノーストライダーなど 開 催 日：令和7年3月2日 参加者数：延べ3,376人	700
ウインタースポーツ振興事業費補助金 [スポーツ振興課]	交付事業：①市民スキー教室運営事業 ②青森県ジュニア・アルペンスキー大会運営事業 ③岩木山選抜ジャイアントスラローム大会運営事業 交 付 先：岩木スキークラブ 会 場：岩木山百沢スキー場 事業内容：①スキー講習会、②・③スキー大会、 開 催 日：①令和6年12月29日、30日 ②令和7年1月18日、19日 ③令和7年3月1日、2日 参加者数：①95人②58人③76人	650
オールジャパン・ユニダンシング・コンペティション運営事業費補助金 [スポーツ振興課]	交 付 先：All Japan Uni-dancing Competition 実行委員会 会 場：市民会館 事業内容：全国の一輪車クラブが出場する舞台演技競技大会 開 催 日：令和7年3月9日 参加団体：11団体	800
全国選抜高等学校相撲弘前大会運営事業費補助金 [スポーツ振興課]	交 付 先：全国選抜高等学校相撲弘前大会実行委員会 会 場：青森県武道館 事業内容：全国から選抜された高校生がトーナメント方式で競う大会 開 催 日：令和7年2月8日 参加人数：160人	150

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
岩木地区スポーツ振興事業費補助金 [スポーツ振興課]	【岩木地区住民のスポーツ振興及び競技力向上を図るとともに、各種目団体の育成強化を目的とし、各種競技大会等を実施】 交 付 先：岩木地区体育協会 (内訳) 岩木地区市民スポーツ大会実施事業分 490 岩木地区市民スポーツ大会支援事業分 240 各種スポーツ団体運営支援事業分 900 スポーツ振興支援事業分 30	1,660
相馬地区スポーツ振興事業費補助金 [スポーツ振興課]	【相馬地区住民のスポーツ振興及び競技力向上を図るとともに、各種目団体の育成強化を目的とし、各種競技大会等を実施】 交 付 先：相馬地区体育協会 (内訳) 相馬地区市民スポーツ大会実施事業分 337 各種スポーツ団体運営支援事業分 20 スポーツ振興支援事業分 110	467
スポーツ振興事業費補助金 [スポーツ振興課]	【市民の健康増進と本市の体育・スポーツ振興及び競技力の向上を図ることを目的とし、全市的事業を実施】 交 付 先：(公財)弘前市スポーツ協会 (内訳) 市民スポーツイベント実施事業分 3,125 市民スポーツ大会実施事業分 1,010 市民スポーツ大会支援事業分 1,649 各種スポーツ団体運営支援事業分 3,890 県民スポーツ大会参加支援事業分 5,746 スポーツ振興支援事業分 4,000	19,420
部活動アシスタント事業 [学校指導課]	【中学校の部活動に対し、外部指導者を派遣】 派遣実績：13校 31人	1,278
部活動指導員配置事業 [学校指導課]	【中学校の部活動に対し、部活動指導員を配置】 配置実績：10校 20人	4,215

主要施策の概要及び成果等

○ 障がい者スポーツ推進事業 [10.5.1 スポーツ振興課] 1,083 (委託料90、補助金793、その他200)

・ 障がい者スポーツ支援事業費補助金 793

【障がい者スポーツを支援する団体が開催する、障がい者スポーツ大会・教室・アスリート講演会等の実施に要する経費に対し補助】

補助率：10/10 (上限500)

対象経費：印刷製本費、通信運搬費、支払手数料、使用料及び賃借料、保険料、スポーツ競技用具費

交付先：(特非) スポネット弘前、弘前チェアスキー協会

・ あすチャレ！スクール開催業務委託料 90

委託先：(公財) 日本財団パラスポーツサポートセンター

<1回目> ゴールボールプログラム

開催日：令和6年10月15日

実施先：時敏小学校

内容：パラスポーツの紹介、ゴールボール体験、講師による講話

講師：高田 朋枝 (2008年北京パラリンピック女子ゴールボール日本代表)

参加者数：6年生…56人

<2回目> 車いすバスケットボールプログラム

開催日：令和7年2月27日

実施先：北小学校

内容：パラスポーツの紹介、車いすバスケットボール体験、講師による講話

講師：加藤 正 (パラリンピック夏冬5回出場のマルチアスリート)

参加者数：4年生…48人、5年生…45人 計93人

・ 体験型ダイバーシティ教育プログラム「スポ育®」 200 (報償費110、旅費90)

実施日：令和6年10月18日

実施先：福村小学校

内容：ブラインドサッカー体験、講師による講話

講師：寺西 一 (品川CCパペレシアル所属選手)、

松本 海太 (特非) 日本ブラインドサッカー協会スタッフ)

参加者数：5年生…64人

○ 児童のスポーツ環境整備支援業務委託料[10.5.1 スポーツ振興課] 400

【少子化によるスポーツ少年団の減少や、保護者の負担が増加し児童のスポーツ活動に制限が生じていることから、児童が気軽にスポーツを体験できる環境を整備】

委託先：(特非) 弘前サクラオーバルズ

事業内容：スポーツ教室の実施

事業実績：①スポーツ教室の開催回数：8回 ②参加人数：延べ219人

○ ひろさきスポーツ総合Webサイト運営業務委託料[10.5.1 スポーツ振興課] 553

【市民がスポーツに触れる機会を提供するため、市内のスポーツ情報を一括して発信するWebサイトを運営】

委託先：(株) ビジネスサービス弘前支店

運営開始日：令和5年4月1日

事業実績：①掲載団体数：34 (令和6年度末時点) ②アクセス数：13,808 (令和6年度合計)

○ 働き盛り世代への運動教室開催業務委託料[10.5.1 スポーツ振興課] 600

【週1回以上運動やスポーツをしていない人の割合が高い働き盛り世代の運動習慣の定着を図るため、市内企業において市内スポーツチーム・スポーツ指導員による運動教室を実施】

委託先：(株) ブランデュエ弘前、(特非) 弘前サクラオーバルズ、弘前アレッズ

事業実績：①参加企業数：7社 ②運動教室の開催回数：12回 ③参加人数：延べ191人

主要施策の概要及び成果等

○アップルマラソン大会運営事業費負担金[10.5.1 スポーツ振興課] 9,500

【第22回弘前・白神アップルマラソン開催に係る負担金】

交 付 先：弘前・白神アップルマラソン組織委員会

開 催 日：令和6年10月6日

参加者数：3,877人

○青の煌めきあおもり国スポ・障スポ開催事業[10.5.1 国スポ・障スポ推進課]

25,001（報酬1,899、職員手当等720、共済費373、旅費85、需用費10、役務費74、
使用料及び賃借料463、備品購入費117、負担金21,260）

【2026年に本県で開催する青の煌めきあおもり国スポ・障スポの本市開催競技会の運営に必要な準備を実施】

開催予定種目

【国スポ】

正式競技：体操（競技・新体操・トランポリン）、弓道、空手道、ソフトボール（成年女子）、
クレ射撃、ライフル射撃

特別競技：高等学校野球（硬式・軟式）

デモンストレーションスポーツ：マスターズ陸上競技、ビリヤード

【障スポ】

正式競技：ボッチャ、フライングディスク

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ弘前市実行委員会負担金 21,260

事業内容：総会等会議開催、佐賀国スポ等視察、広報啓発活動、競技会会場設計業務等

○社会体育施設整備事業[10.5.2 スポーツ振興課] 78,085

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
弘前市運動公園整備事業	1,266	633			633	社会体育施設整備工事 ・陸上競技場周辺街路灯交換 1,266
岩木山総合公園整備事業	14,297	2,973	2,600 脱炭素化推進事業債	7,891 スポーツ振興くじ助成金	833	社会体育施設整備工事 ・体育館照明改修 13,838 ・体育館スポーツ振興くじ助成金 ロゴマークプレート設置 19 ・園内入口ゲート撤去 440 計 14,297
岩木山百沢スキー場整備事業	1,278				1,278	社会体育施設整備工事 ・音響装置更新 1,278
そうまロマンピアスキー場整備事業	43,329		43,300 過疎対策事業債		29	社会体育施設整備工事 ・高圧受電設備更新 43,329

主要施策の概要及び成果等

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
温水プール 石川整備事業	1,680				1,680	社会体育施設整備工事 ・外壁補修 402 ・高温配管漏水修繕 838 ・女子更衣室・トイレ自動水栓取替 440 計 1,680
弘前B&G 海洋セン ター整備事業	105				105	社会体育施設整備工事 ・外灯修繕 105
岩木B&G 海洋セン ター整備事業	7,337				7,337	社会体育施設整備工事 ・給水設備改修 6,765 ・ろ過機修繕 572 計 7,337
岩木川市民 ゴルフ場整 備事業	876				876	社会体育施設整備工事 ・浅井戸水中ポンプ更新 876
市民体育館 整備事業	88				88	社会体育施設整備工事 ・テレビアンテナ支柱補強 88
河西体育セ ンター整備 事業	3,456		1,800 一般単独事 業債		1,656	社会体育施設整備工事 ・プール滅菌パック残留塩素計交換 2,631 ・外壁パネル修繕 825 計 3,456
南富田町体 育センター 整備事業	106				106	社会体育施設整備工事 ・男子トイレ壁タイル改修 106
克雪トレ ーニングセ ンター整備 事業	4,267		3,100 一般単独事 業債		1,167	社会体育施設整備工事 ・温水循環ポンプ改修 4,267

○ 岩木川市民ゴルフ場管理事業[10.5.2 スポーツ振興課]

22,524（需用費1,666、役務費283、委託料20,490、使用料及び賃借料85）

【岩木川市民ゴルフ場の運営経費】

指定管理者：（特非）リベロスポーツクラブ

利用者数：20,533人

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前市運動公園陸上競技場改修事業[10.5.2 スポーツ振興課]

169,459 (委託料28,050、工事請負費133,694、備品購入費7,715)

【弘前市運動公園陸上競技場に導入する写真判定システムの設置を委託】

委託先：長谷川体育施設（株）青森営業所

委託期間：令和7年1月10日～3月31日

【弘前市運動公園陸上競技場の2種公認更新に伴い、改修工事を実施】

委託先：長谷川体育施設（株）青森営業所

委託期間：令和6年8月10日～令和7年3月28日

○ 授業で学ぼう！健康教育事業[10.5.3 学務健康課] 3,681 (需用費2,624、委託料1,057)

【児童生徒が健康に関する正しい知識を身に付け、実践することを目的に実施】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
健康教育講座業務委託料	【市立小・中学校で健康教育講座を実施】 小学校5～6年生：飲酒・喫煙防止について 25校で実施（受講児童数1,233人） 中学校1～3年生：性に関する正しい知識について 16校で実施（受講生徒数1,105人）	744
健康教育研究業務委託料	【弘前式健康教育コアカリキュラムに基づく、実践的な健康教育の推進についての研究を委託】 和徳小学校 船沢中学校	141
フッ化物洗口事業	【市立全小・中学校において、フッ化物洗口を実施】 実施児童生徒数：8,667人	2,624
学校歯科保健教育研究業務委託料	【児童生徒が生涯を通じて自分で自分の歯を健全に保つことができるよう、習慣や意識を育てるための研究を委託】 青柳小学校 南中学校	172

○ 中学生自転車用ヘルメット購入費助成金[10.5.3 学務健康課] 578

【中学生が着用するための自転車用ヘルメットに係る購入費用の一部を助成】

助成率：1/2

助成限度額：3,000円

経費：自転車用ヘルメット（本体）の購入費

対象：令和7年度に市内中学校等に通学する予定の市在住の児童生徒
(令和6年度における小学6年生～中学2年生)

助成実績：241名

主要施策の概要及び成果等

○給食で学ぼう！食育スクール [10.5.4 学務健康課] 200 (需用費54、役務費146)

【児童生徒が食に対する正しい知識や食習慣を身に付けることができるよう、栄養教諭による対面又はオンライン指導のほか、県産食材や規格外野菜を使用した給食提供、食育フェスティバルへの参加・協力を実施】

栄養教諭による食育指導：市内小中学校において延べ358時間、9,217人に実施

「ふるさと産品給食の日」に合わせた県産食材を使用した給食提供：年間2回（6月、11月）

常盤野小・中学校で規格外野菜を使用した給食提供：

45食（9月：なす、ピーマン）、45食（11月：だいこん）

東部及び西部学校給食センター受配校（46校）で規格外野菜を使用した給食提供：

10,893食（7月、8月：トマト）、10,734食（10月：だいこん）

○多子家族学校給食費支援事業 [10.5.4 学務健康課] 950

【多子家族の経済的負担を軽減するため、小中学生が3人以上いる世帯へ、3人目以降の4月～9月分学校給食費を半額助成】

対 象 者：小学1年から中学3年までにきょうだいが3人以上いる世帯（所得制限あり）

助 成 先：小中学生の保護者

助 成 額：小学生／給食実施日数（上限93日）に1食あたりの給食費の半額を乗じた額

中学生／給食実施日数（上限93日）に1食あたりの給食費の半額を乗じた額

助成実績：82件

○学校給食センター事業 [10.5.4 学務健康課] 326,192

事業名	事業内容及び実績等	決算額
学校給食センター調理等業務委託料	【東部及び西部学校給食センターの調理、洗浄及び施設維持管理業務を委託】 《東部学校給食センター》 委 託 先：シダックス大新東ヒューマンサービス（株） 配 送 校：小学校12校（665,204食提供） 《西部学校給食センター》 委 託 先：（株）ジーエスエフ 配 送 校：小学校20校（696,946食提供） 中学校等16校（660,247食提供）	323,305
アレルギー対応食提供事業	【食物アレルギーのある児童生徒に対し、対応給食を提供】 （需用費817、役務費610、委託料426、備品購入費1,034） ・提供者数：204人（5,534食提供） 対応するアレルゲンの種類（22種） ①卵②乳・乳製品③小麦④そば⑤ピーナッツ⑥甲殻類⑦魚卵 ⑧長いも・山いも⑨さといも⑩もも⑪いか⑫たこ⑬いんげん⑭ おくら⑮くるみ⑯魚（全般・青魚・練物製品・加工品）⑰キウイフ ルーツ⑱マンゴー⑲パイナップル⑳トマト㉑アーモンド㉒ごま	2,887

主要施策の概要及び成果等

○ 学校給食賄材料費[10.5.5 学務健康課] 632,315

事業名	事業内容及び実績等	決算額
小・中学校学校給食賄材料費	東部学校給食センター 665,204食 西部学校給食センター（小学校） 696,946食 西部学校給食センター（中学校） 660,247食 常盤野小・中学校 8,261食 アレルギー対応食 5,534食	632,315

主要施策の概要及び成果等

○ 災害復旧事業 78,455

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
林道災害復旧事業 [11.1.2 農村整備課]	8,605		5,400 災害復旧事業債	3,205 繰越金		林道災害復旧工事 単独災害復旧（4件） 8,605
土木施設災害復旧事業 [11.1.3 土木課]	69,850		69,800 災害復旧事業債	50 繰越金		土木施設災害復旧工事 道路 69,850

主要施策の概要及び成果等

○ 長期債元金・利子償還金[12. 1. 1 12. 1. 2 財政課] 8, 510, 040

《市債現在高の状況》

令和5年度末 現在高 (A)	令和6年度 借入額 (B)	令和6年度償還額			令和6年度末 現在高 (A) + (B) - (C)
		元金 (C)	利子	計	
76, 319, 326	5, 444, 000	8, 220, 756	289, 284	8, 510, 040	73, 542, 570

※詳細は、21ページに掲載

主要施策の概要及び成果等

《予備費充用の内訳》

担当課	充用先款項目	内 容	充用額
管財課 観光課 公園緑地課	2款1項3目 7款1項3目 7款2項2目 7款2項3目	令和6年度弘前さくらまつり早咲き対応に係る経費	23,261
選挙管理委員会 事務局	2款4項3目	衆議院議員総選挙等の執行に係る経費	7,777
福祉総務課	3款1項1目	災害救助法対策事業の実施に係る経費	1,610
農村整備課	6款1項5目	相馬川かんがい排水施設送水管修繕工事に係る経費	11,858
計			44,506

国民健康保険特別会計

1. 令和6年度歳入歳出予算編成状況

(単位：千円)

款 別		当初予算額 R6. 3. 14	年 度 内 補 正 予 算 額					最終予算額
			補正第1号 R6. 7. 2	補正第2号 R6. 9. 27	補正第3号 R6. 12. 24	補正第4号 R6. 12. 24	補正第5号 R7. 3. 21	
歳入	国民健康保険料	3,138,955						3,138,955
	使用料及び手数料	273						273
	国庫支出金	295	10,945					11,240
	県支出金	13,917,387	5,920					13,923,307
	財産収入	64					4	68
	繰入金	2,151,286			16,219	5,905	336,808	2,510,218
	諸収入	39,909			36,147			76,056
	繰越金	0		437,193				437,193
	歳入合計	19,248,169	16,865	437,193	52,366	5,905	336,812	20,097,310

歳出	総務費	315,465	16,865			3,030		335,360
	保険給付費	13,500,778						13,500,778
	国民健康保険 事業費納付金	5,154,771						5,154,771
	保健事業費	241,433				2,875		244,308
	基金積立金	1		437,193			336,812	774,006
	公債費	300						300
	諸支出金	25,421			52,366			77,787
	予備費	10,000						10,000
	歳出合計	19,248,169	16,865	437,193	52,366	5,905	336,812	20,097,310

2. 歳入款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令和 6 年 度		令和 5 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
国 民 健 康 保 険 料	3,454,886	18.4	3,573,682	18.4	△118,796	△ 3.3
使用料及び手数料	22	0.0	65	0.0	△43	△ 66.2
国 庫 支 出 金	11,358	0.1	885	0.0	10,473	1,183.4
県 支 出 金	12,987,363	69.1	13,401,429	69.1	△414,066	△ 3.1
財 産 収 入	69	0.0	57	0.0	12	21.1
繰 入 金	1,830,779	9.7	1,726,305	8.9	104,474	6.1
諸 収 入	66,616	0.4	58,017	0.3	8,599	14.8
繰 越 金	437,194	2.3	644,212	3.3	△207,018	△ 32.1
歳 入 合 計	18,788,287	100.0	19,404,652	100.0	△616,365	△ 3.2

3. 歳出款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令和 6 年 度		令和 5 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	322,358	1.7	294,920	1.5	27,438	9.3
保 険 給 付 費	12,598,619	67.1	12,976,172	68.4	△377,553	△ 2.9
国民健康保険事業費納付金	5,154,770	27.5	4,773,413	25.2	381,357	8.0
保 健 事 業 費	212,837	1.1	206,814	1.1	6,023	2.9
基 金 積 立 金	437,262	2.3	644,269	3.4	△207,007	△ 32.1
公 債 費	3	0.0	0	0.0	3	皆増
諸 支 出 金	62,438	0.3	71,870	0.4	△9,432	△ 13.1
歳 出 合 計	18,788,287	100.0	18,967,458	100.0	△179,171	△ 0.9

4. 諸率

番号	区 分	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較		備 考
				増 減 (A)-(B)	増 減 率 (C)/(B) %	
1	世 帯 数	世帯 23,379	世帯 24,205	世帯 △ 826	△ 3.4	加入率 29.09% (国保世帯数 23,379 / 総世帯数 80,357)
2	被 保 険 者 数	人 35,509	人 37,106	人 △ 1,597	△ 4.3	加入率 22.21% (国保被保険者数 35,509 / 総人口 159,848)
3	介 護 保 険 第 2 号 被 保 険 者 数	人 12,506	人 12,909	人 △ 403	△ 3.1	加入率 7.82% (介護保険第2号被保険者数 12,506 / 総人口 159,848)
4	総 医 療 件 数	件 650,394	件 677,933	件 △ 27,539	△ 4.1	診療費 392,421件 調剤 250,391件 療養費等 7,582件 合計 650,394件
5	総 医 療 費	千円 14,598,184	千円 15,055,879	千円 △ 457,695	△ 3.0	14,598,183,690円
6	保 険 者 負 担 額	千円 12,440,310	千円 12,813,916	千円 △ 373,606	△ 2.9	12,440,309,501円
7	1 件 当 た り 医 療 費	円 22,445	円 22,209	円 236	1.1	総医療費／総医療件数
8	1 世 帯 当 た り 医 療 費	円 624,414	円 622,015	円 2,399	0.4	総医療費／世帯数
9	1 世 帯 当 た り 保 険 者 負 担 額	円 532,115	円 529,391	円 2,724	0.5	保険者負担額／世帯数
10	1 人 当 た り 医 療 費	円 411,112	円 405,753	円 5,359	1.3	総医療費／被保険者数
11	1 人 当 た り 保 険 者 負 担 額	円 350,342	円 345,333	円 5,009	1.5	保険者負担額／被保険者数
12	診 療 費 件 数	件 392,421	件 409,943	件 △ 17,522	△ 4.3	診療費 392,421件
13	受 診 率	% 1,105.13	% 1,104.79	% 0.34	0.0	診療費件数／被保険者数

5. 主要施策の概要及び成果等

(単位：千円)

主要施策の概要及び成果等

○ 保険料の収納状況[国保年金課、収納課]

区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
現年保険料分	3,513,881	3,330,937	94.79%
滞納繰越分	450,986	119,915	26.59%
計	3,964,867	3,450,852	87.04%

※収納額に還付未済額は含まれていない

○ 青森県市町村税滞納整理機構負担金[1.2.1 収納課] 191

【市町村税等の徴収支援を行う青森県市町村税滞納整理機構に対する負担金】

負 担 先：青森県市町村税滞納整理機構

負担率等：徴収実績割額 徴収額の100分の10

徴収実績割額 191 (1,907×10/100)

徴収件数	国民健康保険料	督促手数料・延滞金	計
	45件	11件	56件
徴収実績	国民健康保険料	督促手数料・延滞金	計
	1,593	314	1,907

○ 納税貯蓄組合事務費補助金[1.2.2 収納課] 4,320

交付件数 111件

交付額 4,320

交付額算出方法：①、②の合計金額の98%

①納付書枚数割 90(納付書枚数×10円)

②納付額割 4,883(納期内納付額(4万円まで)×2%、納期内納付額(超過分)×1%)

《組合の状況》

《令和6年度組合納付状況》

組合数	組合員数
114組合	5,600人

(令和6年4月1日現在)

税 目	調定額	納付額	徴収率
国民健康保険料	269,336	265,770	98.68%

○ 弘前市納税貯蓄組合連合会事業費補助金[1.2.2 収納課] 247

交 付 先：弘前市納税貯蓄組合連合会

事業内容：納税貯蓄組合功労者表彰、組合の指導・育成、納税作品募集等

(単位：千円)

主要施策の概要及び成果等

○ 保険給付費[2款 国保年金課] 12,598,619

区 分		件 数	決 算 額	説 明
療養の給付等		643,553 件	10,674,978	診療報酬等保険者負担分の支出に要した費用
療養費		6,636 件	49,336	
高額療養費		25,890 件	1,760,757	高額療養費・高額介護合算療養費の支出に要した費用
高額介護合算療養費		42 件	912	
移送費		1 件	132	移送費の支出に要した費用
その他の給付	審査支払手数料		65,848	診療報酬明細書に係る審査と支払等に係る手数料
	出産育児諸費	65 件	33,006	出産育児一時金の支出に要した費用
	葬祭諸費	273 件	13,650	葬祭費の支出に要した費用
	傷病手当金	0 件	0	傷病手当金の支出に要した費用
合 計		676,460 件	12,598,619	

○ 国保特定健康診査・国保特定保健指導[4.1.1 国保年金課、健康増進課] 139,818

【内臓脂肪症候群に着目し、その要因になっている生活習慣を改善することで、糖尿病等の有病者・予備群を減少させるなど、生活習慣病対策により医療費に占める割合を減らし、医療費の適正化を推進】

《国保特定健康診査》

事 業 費：121,134（委託料114,640、その他6,494）

主な検査項目：身体計測、血圧、血中脂質、肝機能、血糖、尿、貧血、心電図、
眼底検査（医師が必要と認めた場合）

国保特定健康診査受診状況 令和7年6月30日時点見込み（令和7年11月実績確定）

対象者数	受診者数	受診率
25,512 人	9,532 人	37.36 %

《国保特定保健指導》

事 業 費：18,684（委託料258、その他18,426）

国保特定保健指導利用状況 令和7年6月30日時点（令和7年11月実績確定）

	対象者数	終了者数	終了率
動機付け支援	736 人	231 人	31.39 %
積極的支援	329 人	26 人	7.90 %
合計	1,065 人	257 人	24.13 %

主要施策の概要及び成果等

○ 国保医療費通知業務委託料[4.2.1 国保年金課] 8,792

【医療費の通知を行うことで、健康管理と医療費への関心を高め、医療費の適正化を推進】

通知件数：延べ126,882件（年6回）

○ 後発医薬品利用差額通知業務委託料[4.2.1 国保年金課] 152

【ジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担額の軽減について通知を行うことで、医療費への関心を高めてもらい、医療費の適正化を推進】

対 象 者：慢性疾患等用剤が長期投与されている国保被保険者で、自己負担額の軽減が200円以上
見込まれる者

通知件数：延べ1,622件（年3回）

○ 国保人間ドック業務委託料[4.2.1 国保年金課] 16,063

主な検査項目：特定健康診査、胃がん、肺がん、大腸がん、肺機能、眼底、腹部超音波

実 施 機 関	受診者数
弘前市医師会健診センター	1,106 人
鳴海病院健康管理センター	473 人
健生病院 健診科	49 人
合 計	1,628 人

○ 国保脳ドック業務委託料[4.2.1 国保年金課] 7,302

主な検査項目：脳MR I、脳血管MRA、頸部頸動脈MRA、血液、尿、身体計測、
血圧、高感度CRP

実 施 機 関	受診者数
鳴海病院健康管理センター	81 人
木村脳神経クリニック	97 人
健生病院	37 人
弘前脳神経外科クリニック	15 人
弘前脳卒中・リハビリテーションセンター	9 人
吉川脳神経外科クリニック	18 人
弘前総合医療センター	13 人
合 計	270 人

主要施策の概要及び成果等

○ 糖尿病性腎症重症化予防事業[4.2.1 国保年金課]

2,355（報酬1,064、職員手当等539、委託料206、その他546）

【糖尿病等の重症化を予防することで医療費の適正化を目指すため、糖尿病等による医療機関未受診者・治療中断者への受診勧奨、ハイリスク者への保健指導を行い、人工透析への移行を予防】

	対象者数	保健指導		医療機関受診	
		実施人数	実施率	受療人数	受療率
未治療者	225 人	103 人	45.8 %	78 人	34.7 %
治療中断者	208 人	193 人	92.8 %	140 人	67.3 %
ハイリスク者	65 人	50 人	76.9 %	44 人	67.7 %

後 期 高 齡 者 医 療 特 別 会 計

1. 令和6年度歳入歳出予算編成状況

(単位：千円)

款別		当初予算額 R6. 3. 14	年 度 内 補 正 予 算 額				最終予算額
			補正第 1 号	補正第 2 号	補正第 3 号	補正第 4 号	
			R6. 9. 27	R6. 12. 24	R6. 12. 24	R7. 3. 21	
歳入	後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	1, 765, 066				△32, 433	1, 732, 633
	使用料及び手数料	150					150
	繰 入 金	817, 424			△1, 090	△48, 573	767, 761
	諸 収 入	5, 446		1, 351		244	7, 041
	繰 越 金	0	62, 227				62, 227
	歳 入 合 計	2, 588, 086	62, 227	1, 351	△1, 090	△80, 762	2, 569, 812

歳出	総務費	56,353			△1,090		55,263
	後期高齢者医療 広域連合納付金	2,526,543	62,227			△80,762	2,508,008
	公債費	30					30
	諸支出金	5,160		1,351			6,511
	歳出合計	2,588,086	62,227	1,351	△1,090	△80,762	2,569,812

2. 歳入款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令和6年度		令和5年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
後期高齢者医療保険料	1,811,007	68.5	1,600,985	67.6	210,022	13.1
使用料及び手数料	1	0.0	1	0.0	0	0.0
繰入金	762,629	28.9	704,071	29.7	58,558	8.3
諸収入	6,068	0.2	3,734	0.2	2,334	62.5
繰越金	62,226	2.4	59,029	2.5	3,197	5.4
歳入合計	2,641,931	100.0	2,367,820	100.0	274,111	11.6

3. 歳出款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令和6年度		令和5年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	51,448	2.0	53,687	2.3	△2,239	△4.2
後期高齢者医療広域連合納付金	2,505,940	97.8	2,248,792	97.6	257,148	11.4
公債費	1	0.0	0	0.0	1	皆増
諸支出金	4,086	0.2	3,114	0.1	972	31.2
歳出合計	2,561,475	100.0	2,305,593	100.0	255,882	11.1

介 護 保 険 特 別 会 計

1. 令和6年度歳入歳出予算編成状況

(単位：千円)

年度内補正予算額

款別		当初予算額 R6. 3. 14	年 度 内 補 正 予 算 額					最終予算額
			補正第1号 R6. 7. 2	補正第2号 R6. 9. 27	補正第3号 R6. 12. 24	補正第4号 R6. 12. 24	補正第5号 R7. 3. 21	
入	保 険 料	3, 974, 383			4, 596	374	△86, 449	3, 892, 904
	使 用 料 及 び 手 数 料	35						35
	国 庫 支 出 金	5, 298, 485		3, 224	5, 695	545	△90, 593	5, 217, 356
	支 払 基 金 交 付 金	5, 420, 968			4, 890	172	△64, 435	5, 361, 595
	県 支 出 金	2, 876, 706			2, 671	273	△42, 831	2, 836, 819
	財 産 収 入	14					8	22
	繰 入 金	3, 285, 473		413, 630	2, 671	9, 571	△29, 831	3, 681, 514
	諸 収 入	731	7, 730					8, 461
	繰 越 金	0		669, 926				669, 926
	歳 入 合 計	20, 856, 795	7, 730	1, 086, 780	20, 523	10, 935	△314, 131	21, 668, 632

出	総 務 費	464, 199		3, 224		9, 298	△75, 491	401, 230
	保 険 給 付 費	19, 268, 367			18, 112		△238, 648	19, 047, 831
	地 域 支 援 事 業 費	1, 107, 664			2, 111	1, 637		1, 111, 412
	基 金 積 立 金	14		669, 926			8	669, 948
	公 債 費	1, 000						1, 000
	諸 支 出 金	5, 551	7, 730	413, 630	300			427, 211
	予 備 費	10, 000						10, 000
	歳 出 合 計	20, 856, 795	7, 730	1, 086, 780	20, 523	10, 935	△314, 131	21, 668, 632

2. 歳入款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令和6年度		令和5年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
保 険 料	3,987,946	18.9	3,761,946	17.8	226,000	6.0
使用料及び手数料	2	0.0	9	0.0	△7	△ 77.8
国 庫 支 出 金	5,114,739	24.3	5,124,461	24.2	△9,722	△ 0.2
支 払 基 金 交 付 金	5,078,149	24.1	5,031,083	23.8	47,066	0.9
県 支 出 金	2,828,172	13.4	2,949,082	14.0	△120,910	△ 4.1
財 産 収 入	21	0.0	15	0.0	6	40.0
繰 入 金	3,404,186	16.1	3,511,809	16.6	△107,623	△ 3.1
諸 収 入	9,131	0.0	4,154	0.0	4,977	119.8
繰 越 金	674,403	3.2	760,832	3.6	△86,429	△ 11.4
歳 入 合 計	21,096,749	100.0	21,143,391	100.0	△46,642	△0.2

3. 歳出款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令和6年度		令和5年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総 務 費	489,333	2.4	554,228	2.7	△64,895	△ 11.7
保 険 給 付 費	17,754,605	87.4	17,715,960	86.6	38,645	0.2
地 域 支 援 事 業 費	975,153	4.8	963,667	4.7	11,486	1.2
基 金 積 立 金	669,947	3.3	760,846	3.7	△90,899	△ 11.9
公 債 費	6	0.0	0	0.0	6	皆増
諸 支 出 金	427,987	2.1	474,287	2.3	△46,300	△ 9.8
歳 出 合 計	20,317,031	100.0	20,468,988	100.0	△151,957	△0.7

4. 諸率

区 分	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較		備 考
			増 減 (A)-(B) (C)	増 減 率 (C)/(B)%	
第 1 号 被 保 険 者 数	人 53,816	人 53,991	人 △ 175	△ 0.3	年度末時点における第1号被保険者数の内訳 特別徴収 48,974 人 (91.0 %) 普通徴収 4,842 人 (9.0 %)
要 介 護 等 数 (月平均)	人 10,085	人 10,137	人 △ 52	△ 0.5	各月末時点における要支援・要介護認定者数の月平均 第1号被保険者 9,912 人 第2号被保険者 173 人
要 介 護 等 率 (月平均)	% 18.4	% 18.5	% △ 0.1	△ 0.5	(第1号被保険者要介護等認定者数/第1号被保険者数)の月平均
受 給 者 数 (月平均)	人 8,496	人 8,598	人 △ 102	△ 1.2	介護給付費の請求があった受給者数の月平均 居宅サービス 5,633 人 地域密着型サービス 1,382 人 施設サービス 1,481 人
総 介 護 給 付 件 数	件 264,652	件 269,482	件 △ 4,830	△ 1.8	居宅サービス 196,783 件 地域密着型サービス 17,003 件 施設サービス 17,968 件 福祉用具購入 486 件 住宅改修 301 件 特定入所者介護サービス 32,111 件
総 介 護 費 用	千円 18,567,070	千円 18,540,404	千円 26,666	0.1	介護給付費の請求があったものに係る介護費用(利用者負担含む)の合計
総 介 護 給 付 費	千円 17,754,605	千円 17,715,960	千円 38,645	0.2	居宅サービス 8,554,511 千円 地域密着型サービス 3,080,883 千円 施設サービス 5,032,251 千円 福祉用具購入 14,303 千円 住宅改修 27,376 千円 高額介護サービス 499,840 千円 高額医療合算 47,440 千円 特定入所者介護サービス 481,634 千円 審査支払手数料 16,367 千円
1 件 当 た り 介 護 費 用	円 70,157	円 68,800	円 1,357	2.0	総介護費用/総介護給付件数
〃 介 護 給 付 費	円 67,087	円 65,741	円 1,346	2.0	総介護給付費/総介護給付件数
受 給 者 1 人 当 たり 介 護 費 用 (月平均)	円 182,116	円 179,697	円 2,419	1.3	総介護費用/12月/受給者数(月平均) 令和6年度総介護費用18,567,069,595円
〃 介 護 給 付 費 (月平均)	円 174,147	円 171,706	円 2,441	1.4	総介護給付費/12月/受給者数(月平均) 令和6年度総介護給付費17,754,604,505円

5. 主要施策の概要及び成果等

(単位：千円)

主要施策の概要及び成果等

○ 保険料の収納状況[介護福祉課、収納課]

区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
特別徴収(現年度)	3,631,371	3,631,371	100.00%
普通徴収(現年度)	355,087	341,600	96.20%
普通徴収(滞納繰越)	33,947	9,611	28.31%
計	4,020,405	3,982,582	99.06%

※収納額に還付未済額は含まれていない

○ 要介護認定調査等[1.1.1 介護福祉課] 100,837

要介護認定等申請状況(令和7年3月31日現在)

(単位：件)

区分	新規申請	更新申請	区分変更申請	転入申請	認定取消申請	計
第1号被保険者	2,954	3,819	966	26	2	7,767
第2号被保険者	120	77	9	1	1	208
計	3,074	3,896	975	27	3	7,975

※ 第1号被保険者…65歳以上 第2号被保険者…40～64歳

要介護認定等状況(令和7年3月31日現在)

(単位：件、%)

区分	非該当	要支援1	要支援2	小計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小計	合計
認定件数	94	748	672	1,514	1,953	1,247	842	1,091	883	6,016	7,530
構成比	1.3	9.9	8.9	20.1	25.9	16.6	11.2	14.5	11.7	79.9	100.0

要介護認定等認定者数(令和7年3月31日現在)

(単位：件、%)

要介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
第1号被保険者	1,138	1,178	2,077	1,952	1,211	1,339	980	9,875
第2号被保険者	12	29	33	37	20	19	25	175
計	1,150	1,207	2,110	1,989	1,231	1,358	1,005	10,050
構成比	11.4	12.0	21.0	19.8	12.3	13.5	10.0	100.0

主要施策の概要及び成果等

- 地域密着型サービス整備等事業費補助金[1.1.1 介護福祉課] 49,758
- 【地域密着型サービス施設・事業所を整備する際に必要な工事費及び開設前の準備に要する費用を補助】
- (施設整備事業費補助金) 補助率：10/10 (上限：36,600/施設)
- 交付先及び交付額
- ・ (社福) 長慶会 36,600 (認知症対応型共同生活介護事業所)
- (施設開設準備経費補助金) 補助率：10/10 (上限：914/定員)
- 交付先及び交付額
- ・ (社福) 長慶会 8,226 (認知症対応型共同生活介護事業所)
 - ・ (社福) 弘前豊徳会 4,932 (認知症対応型共同生活介護事業所)
- 介護施設等感染拡大防止対策事業費補助金[1.1.1 介護福祉課] 4,546
- 【介護施設等が行う新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る整備に要する費用を補助】
- (家族面会室の設置) 補助率：10/10 (上限：3,820/施設)
- 交付先及び交付額
- ・ (生協) 津軽保健 2,200 (看護小規模多機能型居宅介護事業所)
- (簡易陰圧装置の設置) 補助率：10/10 (上限：4,710/施設)
- 交付先及び交付額
- ・ (社福) 愛成会 2,346 (認知症対応型共同生活介護事業所)
- 高齢者施設等防災・減災等事業費補助金[1.1.1 介護福祉課] 80,690
- 【災害発生時において、自力での避難が困難な高齢者が多く入所する高齢者福祉施設の安心・安全を確保するため、施設の整備等に要する費用を補助】
- (非常用自家発電設備の整備) 補助率：10/10 (上限：7,730/施設)
- 交付先及び交付額
- ・ (医) 慶成会 7,730 (認知症対応型共同生活介護事業所)
 - ・ (社福) 嶽陽会 7,645 (認知症対応型共同生活介護事業所)
 - ・ (社福) 嶽陽会 7,480 (認知症対応型共同生活介護事業所)
 - ・ (社福) 嶽陽会 7,370 (認知症対応型共同生活介護事業所)
 - ・ (社福) 嶽陽会 7,370 (認知症対応型共同生活介護事業所)
 - ・ (社福) 嶽陽会 7,700 (認知症対応型通所介護事業所)
 - ・ (社福) 嶽陽会 7,524 (小規模多機能型居宅介護事業所)
 - ・ (社福) 嶽陽会 7,315 (地域包括支援センター)
 - ・ (株) ウエルビーング 7,730 (認知症対応型通所介護事業所)
 - ・ (株) ウエルビーング 5,096 (認知症対応型共同生活介護事業所)
- (施設の老朽化に伴う大規模修繕等) 補助率：10/10 (上限：7,730/施設)
- 交付先及び交付額
- ・ (社福) オリーブ会 7,730 (認知症対応型通所介護事業所)

(単位：千円)

主要施策の概要及び成果等

○ 保険給付費[2款 介護福祉課] 17,754,605

区分	請求件数	事業費
居宅介護サービス給付費	120,254件	7,528,032
地域密着型介護サービス給付費	16,618件	3,042,495
施設介護サービス給付費	17,968件	5,032,251
居宅介護福祉用具購入費	351件	10,559
居宅介護住宅改修費	191件	17,097
居宅介護サービス計画給付費	56,140件	826,543
介護予防サービス給付費	10,227件	159,538
地域密着型介護予防サービス給付費	384件	38,388
介護予防福祉用具購入費	133件	3,744
介護予防住宅改修費	110件	10,279
介護予防サービス計画給付費	8,931件	40,398
高額介護サービス費	38,453件	499,125
高額介護予防サービス費	151件	715
高額医療合算介護サービス費	1,683件	47,395
高額医療合算介護予防サービス費	9件	45
特定入所者介護サービス費	16,371件	481,384
特定入所者介護予防サービス費	28件	250
審査支払手数料	230,523件	16,367

○ 介護予防・日常生活支援サービス事業（総合事業）[3.1.1 介護福祉課] 620,932

【要支援者と事業対象者に訪問型及び通所型サービスを提供】

区分		利用回数	利用人数	事業費
第1号 訪問事業	訪問介護相当サービス	15,642回	2,104人	48,148
	生活支援サービス	24,447回	5,390人	55,284
第1号 通所事業	通所介護相当サービス	60,820回	10,689人	279,306
	生きがい型デイサービス	49,718回	12,731人	139,655
	地域型デイサービス	1,058回	436人	529
	通所型サービスC	560回	52人	1,566
介護予防ケアマネジメント事業		24,144回	－	94,925

- ・ 高額介護予防相当サービス費等 606
- ・ 地域型ヘルパーサービス事業費補助金 480
- ・ その他需用費等 433

主要施策の概要及び成果等

○介護予防普及啓発事業[3.1.2] 54,425

- ・健康講座[健康増進課] 1,981 (報酬826、需用費307、使用料及び賃借料160、その他688)

対象者：65歳以上の市民

種 別	実施回数	延べ参加人数
運動器の機能向上	40回	656人
栄養改善 (低栄養)	12回	146人
口腔機能の向上	4回	37人
認知症予防	5回	74人
その他 (病態別等)	32回	2,494人
計	93回	3,407人

- ・高齢者健康トレーニング教室運営事業[介護福祉課] 28,679 (委託料27,703、その他976)

【介護予防を目的とした専用機器によるトレーニング教室を通年開催】

委 託 先 : (特非) スポネット弘前、(公財) 弘前スポーツ協会

延べ利用者数：24,035人 (令和6年4月～令和7年3月)

高齢者健康トレーニング特別教室 (ヨガ・太極拳など)

- ・パワリハ運動教室業務委託料[介護福祉課] 10,978

【高齢者健康トレーニング教室と同様のパワリハマシン設置事業者でのトレーニングを実施】

委 託 先 : 全10か所

アスモ、デイサービスセンター岩木、介護老人保健施設幸陽荘通所リハビリテーション、看護小規模多機能ホームサンアップル、サンアップルホームデイサービスセンター、弘前リカバリーセンター、ジョイライフ倶楽部かさい、デイサービスセンターわかば、デイサービスセンターサンタハウス弘前公園、津軽保健生活協同組合健生クリニック

延べ利用者数：10,978人 (令和6年4月～令和7年3月)

- ・筋力向上トレーニング教室事業[介護福祉課] 8,808 (報償費7,880、その他928)

【弘前市柔道整復師会会員、青森県健康・体力づくり協会会員を講師に地区公民館等で運動器の機能向上プログラム (通所型サービスCと同じトレーニングマニュアル) を実施】

実施回数：772回

延べ利用者数：18,512人 (令和6年4月～令和7年3月)

- ・口腔ケア教室事業[介護福祉課] 42 (報償費40、使用料及び賃借料2)

【筋力向上トレーニング教室の参加者に対し、口腔ケアに関する教室を実施】

実施回数：4回

延べ利用者数：55人

- ・高齢者ふれあい居場所づくり事業費補助金[介護福祉課] 650

【地域の住民や団体が、集会所や空き家等で高齢者の交流を図るための「居場所」を整備し運営する経費について助成】

上 限 額 : (改修費) 180 (運営費) 48

居場所実施数：38か所

主要施策の概要及び成果等

- ・地域リハビリテーション活動支援事業[介護福祉課] 85 (報償費)

【介護サービス事業者や高齢者ふれあい居場所運営団体等を対象に、リハビリテーション専門職を派遣し、介護予防の取組に関する助言や指導、技術的支援を行う】

実施回数：17回

- ・ボランティア支援事業[市民協働課] 3,202 (報酬1,970、職員手当等747、その他485)

【市民等のボランティア活動参加のきっかけづくりと活動継続、介護予防を図るため、ボランティア活動参加に対してポイントを付与するボランティアポイント制度を実施】

令和7年3月31日現在 ボランティアポイント制度登録者数：75人 (うち、40歳以上50人)

○ 包括的支援事業[3.1.3 介護福祉課] 248,956

- ・地域包括支援センター運営協議会等 2,044 (報酬314、使用料及び賃借料1,542、その他188)
年2回開催

- ・包括的支援事業業務委託料 230,429

地域包括支援センター名	決算額
第一地域包括支援センター	32,046
第二地域包括支援センター	25,154
第三地域包括支援センター	39,491
東部地域包括支援センター	37,398
西部地域包括支援センター	25,356
南部地域包括支援センター	40,750
北部地域包括支援センター	30,234

- ・在宅医療・介護連携推進事業業務委託料 7,935

【弘前市医師会に在宅医療と介護に関する相談窓口の運営等を委託し、医療と介護の両方を必要とする高齢者が住み慣れた地域で療養できるよう連携事業を実施】

委託先：(一社) 弘前市医師会

- ・生活支援コーディネーター業務委託料 7,968

【高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していくため、生活支援等サービスの提供体制の構築を図る生活支援コーディネーターを弘前市社会福祉協議会等に委託】

委託先：(社福) 弘前市社会福祉協議会ほか5者

- ・地域ケア会議推進事業 26 (需用費9、役務費7、使用料及び賃借料10)

【医師、介護支援専門員、社会福祉士等の多職種が連携し、高齢者の地域課題の解決を目的とした地域ケアネットワークを構築】

- ・認知症支援事業 554 (報酬154、旅費4、役務費22、委託料278、その他96)

認知症初期集中支援推進事業 (認知症初期集中支援チーム活動に関する事業) 456

認知症地域支援・ケア向上事業 (認知症地域支援推進員活動に関する事業) 98

(単位：千円)

主要施策の概要及び成果等

○ 任意事業[3.1.3 介護福祉課、福祉総務課] 46,942

区 分			実績	決算額
給付費 適正化 事業	ケアプラン点検事業	点検件数	157件	12,846
	ケアマネジャー研修会	参加事業所数	157事業所	0
家族介護 支援事業	家族介護慰労金支給扶助費	支給件数	3件	300
	認知症支援事業			1,261
その他 事業	住宅改修支援事業	助成件数	36件	79
	成年後見制度利用支援 事業助成金	助成件数	52件	10,101
	高齢者世話付住宅等生活 援助員配置事業	利用者数	195人	22,355